



# MX710 シリーズ

## ユーザーガイド

2014 年 8 月

[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com)

機種番号:

7463

機種:

032、036、037、232、236、237

# 目次

<b>安全情報</b> .....	<b>7</b>
<b>プリンタの詳細</b> .....	<b>9</b>
プリンタの情報とその入手先.....	9
プリンタの設置場所を選択する.....	10
プリンタ構成.....	11
スキャナの基本機能の理解.....	13
自動原稿フィーダー(ADF)と原稿台ガラスの使用.....	14
<b>プリンタコントロールパネルの理解</b> .....	<b>15</b>
プリンタコントロールパネルを使用する.....	15
スリープボタンとインジケータランプの色を理解する.....	15
ホーム画面を理解する.....	16
タッチスクリーンのボタンを使用する.....	18
<b>ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する</b> .....	<b>20</b>
プリンタの IP アドレスを確認する.....	20
コンピュータの IP アドレスを検索する.....	20
内蔵 Web サーバーにアクセスする.....	20
ホーム画面を理解する.....	21
各種アプリケーションを理解する.....	21
ホーム画面のアプリケーションを認証する.....	22
ホーム画面のアプリケーションに関する情報を見つける.....	22
用紙とお気に入りをセットアップする.....	22
カードコピーをセットアップする.....	23
マイショートカットを使用する.....	23
マルチ送信をセットアップする.....	24
ネットワークへのスキャンをセットアップする.....	25
遠隔操作パネルの設定.....	25
構成をエクスポート/インポートする.....	26
<b>追加のプリンタ設定</b> .....	<b>27</b>
内部オプションを取り付ける.....	27
ハードウェアオプションを取り付ける.....	46
ケーブルを接続する.....	49
プリンタソフトウェアをセットアップする.....	51

ネットワーク.....	52
プリンタ設定を確認する.....	57
<b>用紙と特殊用紙をセットする.....</b>	<b>58</b>
用紙サイズとタイプを設定する.....	58
ユニバーサル用紙設定を構成する.....	58
250 枚または 550 枚トレイに用紙をセットする.....	58
2100 枚トレイに用紙をセットする.....	65
多目的フィーダーに用紙をセットする.....	71
トレイのリンクおよびリンクを解除する.....	75
<b>用紙および特殊用紙ガイド.....</b>	<b>78</b>
特殊用紙を使用する.....	78
用紙ガイドライン.....	80
サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量.....	83
<b>印刷.....</b>	<b>86</b>
用紙と文書を印刷する.....	86
フラッシュドライブまたはモバイルデバイスから印刷する.....	87
コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する.....	89
情報ページを印刷する.....	91
印刷ジョブをキャンセルする.....	91
<b>コピー.....</b>	<b>93</b>
コピーを作成する.....	93
写真をコピーする.....	94
特殊用紙にコピー.....	94
プリンタコントロールパネルを使用してコピーショートカットを作成する.....	95
コピー設定のカスタマイズ.....	96
コピー情報.....	101
コピージョブをキャンセルする.....	102
コピーオプションの理解.....	103
<b>E メールで送信する.....</b>	<b>106</b>
プリンタを設定して E メールを送信する.....	106
E メールショートカットを作成する.....	107
ドキュメントを送信する.....	108
E メール設定のカスタマイズ.....	109

E メールをキャンセルする.....	110
E メールオプション.....	110
<b>Fax.....</b>	<b>113</b>
プリンタを設定して Fax を送信する.....	113
Fax を送信する.....	128
ショートカットを作成する.....	131
FAX 設定のカスタマイズ.....	132
送信 FAX のキャンセル.....	133
FAX の保留、転送.....	133
Fax オプション.....	134
<b>スキャン.....</b>	<b>137</b>
ネットワークへのスキャンを使用する.....	137
FTP アドレスにスキャンする.....	137
コンピュータまたはフラッシュドライブにスキャンする.....	140
スキャンオプション.....	142
<b>プリンタメニューを理解する.....</b>	<b>145</b>
メニューリスト.....	145
用紙メニュー.....	146
レポートメニュー.....	157
ネットワーク/ポートメニュー.....	158
セキュリティメニュー.....	170
設定メニュー.....	175
ヘルプメニュー.....	218
<b>コストの削減と環境の保護.....</b>	<b>220</b>
用紙とトナーの節約.....	220
省電力.....	221
リサイクル.....	223
<b>プリンタを保護する.....</b>	<b>225</b>
揮発性に関する記述.....	225
揮発性メモリを消去する.....	225
不揮発性メモリを消去する.....	226
プリンタハードディスクメモリを消去する.....	226
プリンタハードディスクの暗号化を設定する.....	227

プリンタセキュリティ情報を見つける.....	228
<b>プリンタのメンテナンス.....</b>	<b>229</b>
プリンタ部品の清掃.....	229
部品と消耗品の状況を確認する.....	232
部品と消耗品を注文する.....	233
消耗品の保管.....	235
消耗品を交換する.....	236
プリンタを移動する.....	242
<b>プリンタを管理する.....</b>	<b>244</b>
ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手.....	244
仮想ディスプレイを確認する.....	244
E メールアラートをセットアップする.....	244
レポートを表示する.....	245
内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する.....	245
初期状態のデフォルト設定を復元する.....	246
<b>紙詰まりを取り除く.....</b>	<b>247</b>
紙づまりを防ぐ.....	247
紙づまりメッセージと場所を理解する.....	248
[x]-ページ紙づまり、前面カバーを持ち上げ、カートリッジを取り外します。[200-201].....	250
[x]-ページ紙づまり、上部の背面ドアを開きます。[202].....	253
[x]-紙づまり、上部および下部の背面ドアを開きます。[231-234].....	254
[x]-ページ紙づまり、標準排紙トレイのつまりを取り除きます。[203].....	256
[x]-ページ紙づまり、トレイ 1 を取り外し、両面印刷ユニットのつまりを除去します。[235-239].....	257
[x]-ページ紙づまり、トレイ [x]を開きます。[24x].....	258
[x]-ページ紙づまり、手差しフィーダーのつまりを取り除きます。[250].....	259
[x] ページ紙づまり、自動フィーダー上部カバーを開いてください [28y.xx].....	261
<b>問題に対処する.....</b>	<b>263</b>
プリンタメッセージを理解する.....	263
プリンタの問題を解決する.....	281
プリンタの問題を解決する.....	288
コピーの問題を解決する.....	312
Fax の問題を解決する.....	315
スキャナの問題を解決する.....	321

---

ホーム画面のアプリケーションの問題を解決する.....	325
内蔵 WEB サーバーが開かない場合.....	326
カスタマサポートに問い合わせる.....	326
<b>通知.....</b>	<b>328</b>
製品情報.....	328
版通知.....	328
電力消費量.....	332
<b>索引.....</b>	<b>335</b>

## 安全情報

電源コードは、本機の近くにあり容易にアクセスできる正しくアースしたコンセントに接続します。

本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

**⚠ 危険！ケガの恐れあり：**本製品はレーザーを使用しています。ここに記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

**⚠ 危険！ケガの恐れあり：**この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

**⚠ 危険！表面は高温です：**プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

**⚠ 危険！ケガの恐れあり：**プリンタの重量は 18 kg (40 lb) を超えています。安全に持ち上げるには、訓練を受けた人が 2 人以上必要です。

**⚠ 危険！ケガの恐れあり：**プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。
- オプションのトレイが取り付けられている場合、プリンタからトレイを取り外します。オプションのトレイを取り外すには、トレイの右側面のラッチをトレイの正面に向けてカチッと音がするまでスライドさせます。
- 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。
- また、プリンタを下ろすときは指がプリンタの下に挟まれないように注意してください。
- プリンタをセットアップする前に、プリンタの周囲に隙間が十分あることを確認します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

この製品を公衆交換電話網へ接続する場合、この製品に付属する通信 (RJ-11) ケーブルまたは 26 AWG 以上の代替品のみを使用してください。

**⚠ 危険！感電の恐れあり：**プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

**⚠ 危険！感電の恐れあり：**イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

**⚠ 危険！ケガの恐れあり：**電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

-  **危険！感電の恐れあり：**感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。
-  **危険！感電の恐れあり：**雷雨時には FAX 機能を使用しないでください。雷雨時には、本機のセットアップや、FAX、電源コード、電話などの電氣的接続を行わないでください。
-  **危険！転倒の恐れあり：**床面に設置する場合は、安定性を確保するための器具が別途必要になります。複数の給紙オプションを使用している場合は、プリンタのスタンドまたはベースを使用する必要があります。スキャン、コピー、FAX が可能な多機能プリンタ(MFP)を購入した場合、追加の備品が必要になる場合があります。詳細については、[www.lexmark.com/multifunctionprinters](http://www.lexmark.com/multifunctionprinters) を参照してください。
-  **危険！ケガの恐れあり：**機器が不安定になる危険性を低減するために、トレイは個別にセットします。他のトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

この手引きを大切に保管してください。

# プリンタの詳細

## プリンタの情報とその入手先

必要な情報	入手先
初期セットアップ用のガイド： <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタを接続する</li> <li>プリンタソフトウェアをインストールする</li> </ul>	設定マニュアル - 設定マニュアルはプリンタに付属しています。また、 <a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a> から入手することもできます。
詳細な設定とプリンタの使用手順： <ul style="list-style-type: none"> <li>用紙と専用紙を選択および保管する</li> <li>用紙をセットする</li> <li>プリンタ設定を設定する</li> <li>文書と写真を表示および印刷する</li> <li>プリンタソフトウェアを設定および使用する</li> <li>プリンタをネットワーク上に設定する</li> <li>プリンタを手入れおよびメンテナンスする</li> <li>トラブルシューティングと問題解決を行う</li> </ul>	『ユーザーズガイド』および『クイックレファレンスガイド』 - これらのガイドは、『ソフトウェアおよび説明書類』CD に収録されています。詳細については、 <a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a> にアクセスしてください。
以下の手順： <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタをイーサネットネットワークに接続する</li> <li>プリンタの接続に関する問題をトラブルシューティングする</li> </ul>	『ネットワークガイド』 - 『ソフトウェアおよび説明書類』CD を開き、次の順に選択します。 <b>マニュアル &gt; ユーザーズガイドおよびその他の説明書類 &gt; ネットワークガイド</b>
プリンタソフトウェアを使用したヘルプ	Windows または Mac のヘルプ - プリンタソフトウェアのプログラムまたはアプリケーションを開いて、[ヘルプ]をクリックします。  をクリックして状況に即した情報を表示します。 <b>メモ：</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ヘルプは、プリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。</li> <li>プリンタソフトウェアのある場所は、お使いのオペレーティングシステムによって、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップのどちらかになります。</li> </ul>

必要な情報	入手先
<p>最新の補足情報、更新、およびカスタマサポートは以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• マニュアル</li> <li>• ドライバのダウンロード</li> <li>• ライブチャットによるサポート</li> <li>• Eメールによるサポート</li> <li>• 音声サポート</li> </ul>	<p>Lexmark のサポート用 Web サイト - <a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a></p> <p><b>メモ:</b> 国または地域を選択してから製品を選択し、該当するサポートサイトを表示してください。</p> <p>お住まいの国または地域にあるサポート窓口の電話番号と受付時間は、サポート用 Web サイトかプリンタに付属の保証書に記載されています。</p> <p>カスタマサポートへのお問い合わせの際には、迅速に対応させていただくため、領収書およびプリンタの背面に記載された以下の情報をメモしておいてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• マシントイプ番号</li> <li>• シリアル番号</li> <li>• 購入日</li> <li>• 購入店</li> </ul>
<p>保証に関する情報</p>	<p>保証に関する情報は国または地域によって、次のように異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>アメリカ合衆国内</b> - 本プリンタに付属する文書または <a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a> を参照してください。</li> <li>• <b>その他の国および地域</b> - お使いのプリンタに付属する保証書を参照してください。</li> </ul>

## プリンタの設置場所を選択する

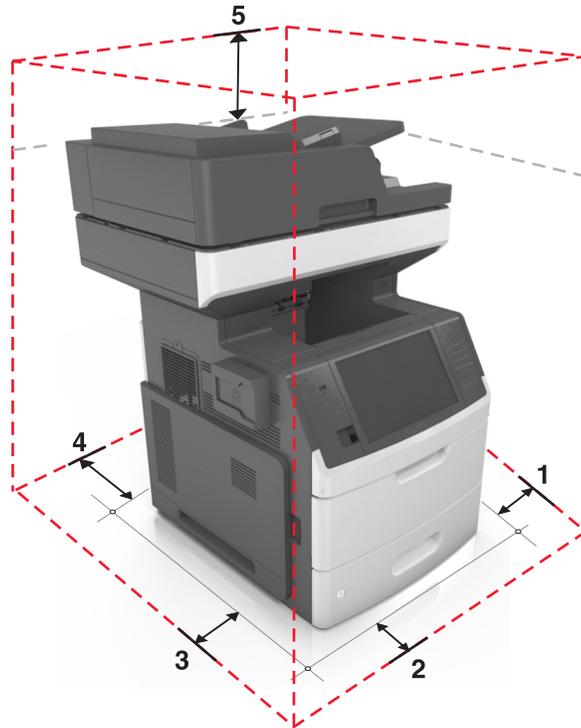
**⚠ 危険！ケガの恐れあり:** プリンタの重量は 18 kg (40 ポンド) 以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

プリンタの設置場所を選ぶときは、トレイ、カバー、ドアを開くための十分なスペースがあることを確認します。オプションを取り付ける予定がある場合は、そのスペースも考慮します。以下の点が重要です。

- 正しく接地され、簡単にアクセスできるコンセントの近くにプリンタを設置します。
- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
  - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にします。
  - ホチキスや紙クリップを近くに置かないようにします。
  - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにします。
  - 直射日光、極度の湿気を避けます。
- 推奨温度を守り、温度変化を避けます。

周辺温度	15.6 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F)
保管温度	1 ~ 35°C (34 ~ 95°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。

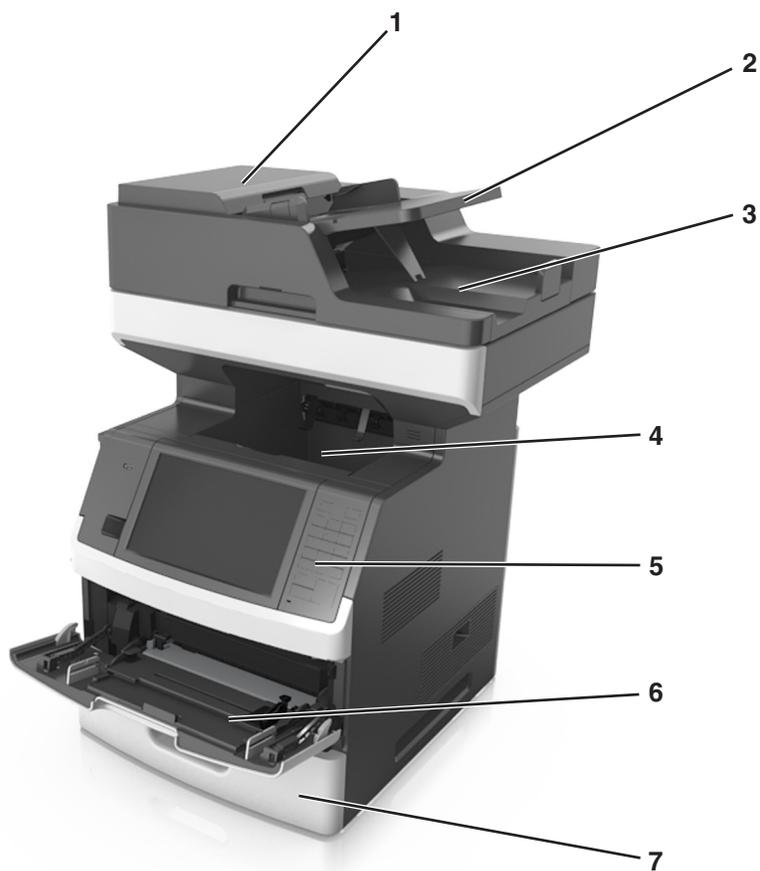


1	右側	152 mm(6 インチ)
2	正面	394 mm(15.5 インチ)
3	左側	152 mm(6 インチ)
4	背面	152 mm(6 インチ)
5	上部	152 mm(6 インチ)

## プリンタ構成

**⚠ 危険！ 転倒の恐れあり：** 本製品を床に設置する場合は、安定させるために追加の備品が必要です。複数の入力オプションを使用している場合は、プリンタスタンドまたはプリンタベースを使用する必要があります。スキャン、コピー、および FAX 機能を持つプリンタ複合機 (MFP) を購入した場合は、追加の備品が必要になることがあります。詳細については、[www.lexmark.com/multifunctionprinters](http://www.lexmark.com/multifunctionprinters) を参照してください。

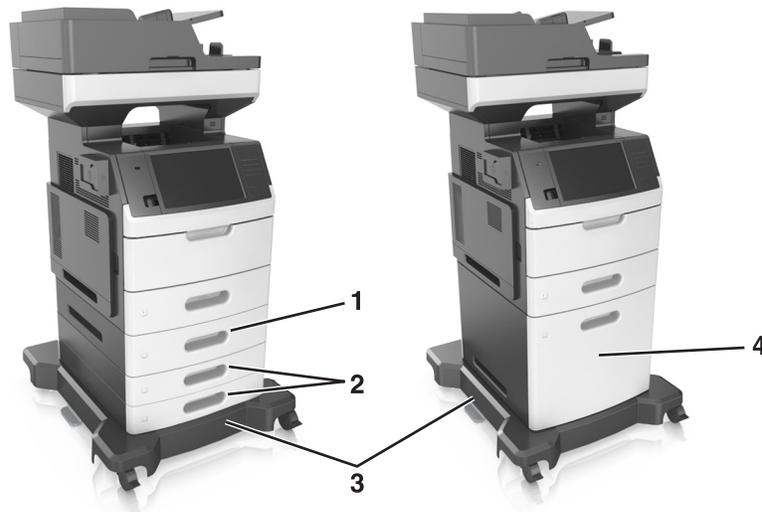
## 基本モデル



1	自動原稿フィーダー(ADF)
2	ADFトレイ
3	ADF 排紙トレイ
4	標準排紙トレイ
5	プリンタコントロールパネル
6	100 枚多目的フィーダー
7	標準 550 枚トレイ

## 完全に構成されたモデル

次の図には、プリンタでサポートされるオプションのトレイの最大数を示します。他の構成の詳細については、[www.lexmark.com/multifunctionprinters](http://www.lexmark.com/multifunctionprinters) をご覧ください。



1	オプションの 550 枚トレイ
2	オプションの 250 枚トレイ
3	キャスターベース
4	オプションの 2100 枚トレイ

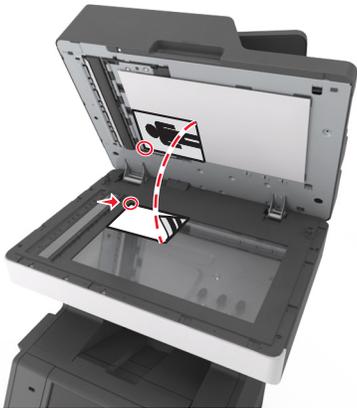
オプションのトレイを使用する場合：

- オプションの 2100 枚トレイで構成されている場合は、必ずキャスターベースを使用してください。
- オプションの 2100 枚トレイは常に構成の最下位に位置し、オプションの 250 枚または 550 枚トレイのいずれか 1 台のみと併用できます。
- オプションの 250 枚または 550 枚トレイを合計 3 つ組み合わせ任意の位置に取り付けできます。

## スキャナの基本機能の理解

- そのままコピー（クイックコピー）する、またはプリンタの設定を変更して、特定のコピージョブを実行する。
- プリンタコントロールパネルを使用して Fax を送信する
- 同時に複数の FAX 送信先に FAX を送信する。
- 原稿をスキャンして、お使いのコンピュータ、E メールアドレス、フラッシュドライブ、FTP サーバーなどに送信する。
- 原稿をスキャンして、別のプリンタに送信する（PDF 形式で FTP 経由）。

## 自動原稿フィーダー(ADF) と原稿台ガラスの使用

自動原稿フィーダー(ADF)	原稿台ガラス
 <p>両面印刷ページを含む複数ページ文書では、ADFトレイを使用します。</p>	 <p>1 ページの文書、本のページ、小さいもの(葉書や写真など)、OHP フィルム、感光紙、薄いもの(雑誌の切り抜きなど)には原稿台ガラスを使用します。</p>

ADF または原稿台を使用してスキャンできます。

### ADF を使用する

ADF を使用する方法

- 短辺を上にして原稿を ADF トレイにセットします。
- ADF トレイには、最大 150 枚の普通紙をセットできます。
- スキャンサイズ 76.2 x 127 mm (3 x 5 インチ) 幅 ~ 216 x 635 mm (8.5 x 25 インチ)
- スキャンメディア重量 52 ~ 120 g/m<sup>2</sup> (14-32 ポンド)。
- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。

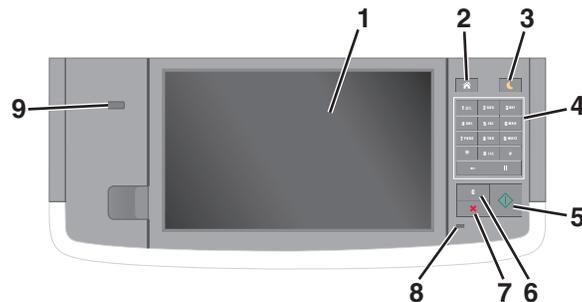
### 原稿台ガラスを使用

原稿台ガラスを使用する方法

- スキャンする面を下にして原稿を原稿台ガラスの左上隅(緑色の矢印)にセットします。
- スキャンまたはコピーする文書の最大サイズ 216 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)。
- コピーできる書籍の厚さは、25.3 mm (1 インチ) までです。

# プリンタコントロールパネルの理解

## プリンタコントロールパネルを使用する



項目		目的
1	表示	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタの状況とメッセージを表示します。</li> <li>プリンタを設定して操作します。</li> </ul>
2	[ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。
3	[スリープ]ボタン	スリープモードまたは休止モードを有効にします。 次の操作を実行すると、プリンタがスリープモードから復帰します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>画面をタッチするか、いずれかのハードボタンを押す</li> <li>ドアまたはカバーを開く</li> <li>コンピュータから印刷ジョブを送信する</li> <li>主電源スイッチを使用して電源オンリセット(POR)を実行する</li> <li>デバイスをプリンタの USB ポートに接続する</li> </ul>
4	キーパッド	数字、文字、記号を入力します。
5	[スタート]ボタン	選択されているモードに応じて、ジョブを開始します。
6	[すべてクリア/リセット]ボタン	コピー、Fax、スキャンなどの機能のデフォルト設定をリセットします。
7	[キャンセル]ボタン	すべてのプリンタの動作をキャンセルします。
8	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。
9	USB ポート	フラッシュドライブをプリンタに接続します。 メモ: 正面の USB ポートのみがフラッシュドライブをサポートします。

## スリープボタンとインジケータランプの色を理解する

プリンタコントロールパネルの[スリープ]ボタンとインジケータランプの色は、特定のプリンタの状態または状況を示します。

インジケータランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタはオフかハイバネートモードです。
緑色で点滅	プリンタはウォーミングアップ中、データの処理中、印刷中のいずれかです。
緑色で点灯	プリンタはオンですが、アイドル状態です。

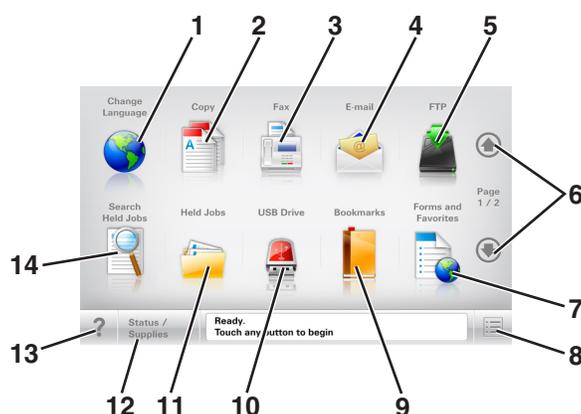
インジケータランプ	プリンタの状況
赤色で点滅	プリンタへのユーザー操作が必要です。

スリープボタンランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタはオフか[準備完了]状態です。
黄色で点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタはハイバネートモードに入っているか、ハイバネートモードから復帰しています。
0.1 秒間黄色で点滅した後、低速のパルスパターンで 1.9 秒間完全にオフになる	プリンタはハイバネートモードです。

## ホーム画面を理解する

プリンタの電源を入れると、ホーム画面という基本画面が表示されます。ホーム画面のボタンとアイコンをタッチすると、コピー、Fax、スキャンなどのアクションを開始したり、メニュー画面を開いたり、メッセージに応答したりできます。

**メモ:** ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面が異なって表示される場合があります。



タッチ	目的
1	言語を変更 [言語を変更]ポップアップウィンドウが開きます。このウィンドウでは、プリンタのメイン言語を変更できます。
2	コピー コピーメニューを表示し、コピーを作成します。
3	Fax Fax メニューを表示し、Fax を送信します。
4	E メール E メールメニューを表示し、E メールを送信します。
5	FTP ファイル転送プロトコル(FTP)メニューを表示し、原稿を直接 FTP サーバーにスキャンします。
6	矢印 上下にスクロールします。
7	用紙とお気に入り 頻繁に使用するオンラインフォームをすばやく検索して印刷します。
8	メニューアイコン プリンタのメニューを表示します。 <b>メモ:</b> メニューは、プリンタが準備完了状態の場合にのみ使用できます。

タッチ		目的
9	ブックマーク	ツリー表示のフォルダやファイルリンクで、一連のブックマーク(URL)の作成、整理、および保存を行います。 <b>メモ:</b> ツリー表示でサポートしているのは、他のアプリケーションではなく、この機能で作成したブックマークに限定されます。
10	USBドライブ	フラッシュドライブ上の写真やドキュメントの表示、選択、印刷、スキャン、Eメール送信といった操作を行います。 <b>メモ:</b> このボタンが表示されるのは、メモリカードやフラッシュドライブがプリンタに接続されている状態で、ホーム画面に戻った場合に限定されます。
11	保持されたジョブ	現在保持されているジョブがすべて表示されます。
12	状況/消耗品	<ul style="list-style-type: none"> <li>処理を続行するのに操作が必要な場合に、警告またはエラーメッセージが表示されます。</li> <li>メッセージの詳細と、そのメッセージを消去する方法を確認するには、メッセージ画面にアクセスします。</li> </ul>
13	ヒント	タッチスクリーンで、状況に応じたヘルプのダイアログを開きます。
14	保持されたジョブ検索	以下のいずれかの項目を検索します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>保留されたジョブまたはコンフィデンシャル印刷ジョブのユーザー名</li> <li>コンフィデンシャル印刷ジョブを除く、保持されたジョブのジョブ名</li> <li>プロファイル名</li> <li>ブックマークフォルダまたは印刷ジョブ名</li> <li>サポートされているファイルタイプの USB フォルダまたは印刷ジョブ名</li> </ul>

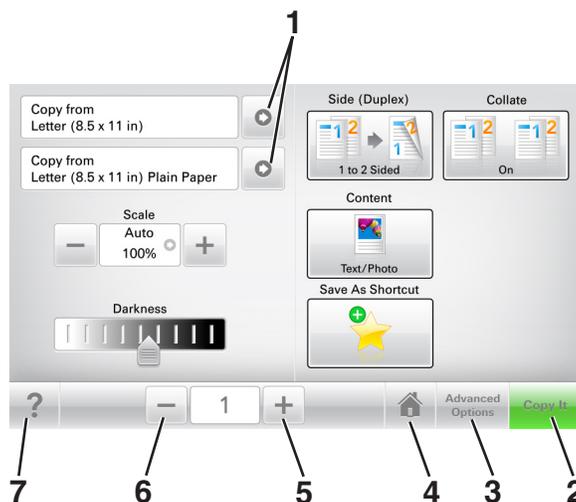
## 機能

機能	説明
メニュートレイルライン 例: [メニュー] > [設定] > [コピー設定] > [コピー部数]	メニュートレイルラインは、各メニュー画面の上部に配置されています。この機能は、現在のメニューに至るまでに選択したメニューのパスを表示します。 下線付きのいずれかの単語をタッチすると、そのメニューに移動します。 [コピー部数]は現在の画面であるので、下線付きで表示されていません。[コピー部数]の設定を保存する前に、[コピー部数]画面で下線付きの単語をタッチした場合、選択内容は保存されず、標準設定にはなりません。
注意メッセージ通知 	機能と関連がある注意メッセージの場合、このアイコンが表示され、赤色のインジケータランプが点滅します。
警告 	エラー状況が発生した場合、このアイコンが表示されます。
状況メッセージバー	<ul style="list-style-type: none"> <li>[準備完了]や[取り込み中]など、現在のプリンタの状況を示します。</li> <li>[トナーの残量が少ない]または[トナーカートリッジの残量が少ない]など、プリンタの状態を示します。</li> <li>プリンタで処理を続行するのに必要な操作についてのメッセージが表示されます。</li> </ul>

機能	説明
プリンタの IP アドレス 例: 123.123.123.123	ネットワークプリンタの IP アドレスはホーム画面の左上端にあり、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。物理的にプリンタの近くにいないときに、内蔵 Web サーバーにアクセスし、プリンタ設定の表示やリモート構成を行う場合には、IP アドレスを使用できます。

## タッチスクリーンのボタンを使用する

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面、アイコン、およびボタンが異なって表示される場合があります。



	タッチ	目的
1	矢印	オプションのリストを表示します。
2	コピー	コピーを印刷します。
3	詳細オプション	コピーオプションを選択します。
4	ホーム	ホーム画面に移動します。
5	加算	さらに大きい値を選択します。
6	減算	さらに小さい値を選択します。
7	ヒント	タッチスクリーンで、状況に応じたヘルプのダイアログを開きます。

## その他のタッチスクリーンのボタン

タッチ	目的
承諾 	設定を保存します。

タッチ	目的
キャンセル 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 操作や選択をキャンセルします。</li> <li>• 画面を終了して、変更内容を保存せずに、元の画面に戻ります。</li> </ul>
リセット 	画面の値をリセットします。

# ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する

## メモ:

- ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、およびアクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面が異なって表示される場合があります。
- 追加のソリューションおよびアプリケーションをご購入いただける場合もあります。詳細については、[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

## プリンタの IP アドレスを確認する

メモ: お使いのプリンタがネットワークまたはプリントサーバに接続していることを確認します。

プリンタの IP アドレスは、以下の部分で確認できます。

- プリンタのホーム画面の左上端
- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認

メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されません。

## コンピュータの IP アドレスを検索する

### Windows の場合

- [ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスで、「cmd」と入力してコマンドプロンプトを開きます。
- 「ipconfig」と入力して IP アドレスを探します。

### Macintosh の場合

- アップルメニューの[システム環境設定]から、[ネットワーク]を選択します。
- お使いの接続の種類を選択し、[詳細] > [TCP/IP]の順にクリックします。
- IP アドレスを探します。

## 内蔵 Web サーバーにアクセスする

内蔵 Web サーバーはプリンタの Web ページであり、物理的にプリンタの近くにいなくても、プリンタ設定の表示やリモート構成ができます。

- プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。
  - プリンタコントロールパネルのホーム画面
  - [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション
  - ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認

メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

3 Enter キーを押します。

メモ: プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

## ホーム画面を理解する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 次の手順を 1 つ以上実行します。

- 基本プリンタ機能のアイコンを表示または非表示にします。
  - a [設定] > [一般設定] > [ホーム画面のカスタマイズ]をクリックします。
  - b チェックボックスを選択し、ホーム画面に表示するアイコンを指定します。

メモ: アイコンの横のチェックボックスをオフにした場合は、アイコンがホーム画面に表示されません。

- c [送信]をクリックします。
- アプリケーションのアイコンをカスタマイズします。詳細については、[22 ページの「ホーム画面のアプリケーションに関する情報を見つける」](#)またはアプリケーション付属のマニュアルを参照してください。

## 各種アプリケーションを理解する

使用	目的
カードコピー	カードの両面をスキャンして、1 ページに印刷します。詳細については、 <a href="#">23 ページの「カードコピーをセットアップする」</a> を参照してください。
FAX	原稿をスキャンして、FAX 番号に送信します。詳細については、 <a href="#">113 ページの「Fax」</a> を参照してください。
用紙とお気に入り	直接プリンタのホーム画面から、頻繁に使用するオンラインフォームをすばやく検索して印刷できます。詳細については、 <a href="#">22 ページの「用紙とお気に入りをセットアップする」</a> を参照してください。
マルチ送信	原稿をスキャンし、複数の場所に転送します。詳細については、 <a href="#">24 ページの「マルチ送信をセットアップする」</a> を参照してください。
個人ショートカット	プリンターのホーム画面に直接ショートカットを作成します。詳細については、 <a href="#">23 ページの「マイショートカットを使用する」</a> を参照してください。
E メールヘスキャン	原稿をスキャンして、E メールアドレスに送信します。詳細については、 <a href="#">106 ページの「E メールで送信する」</a> を参照してください。
コンピュータヘスキャン	原稿をスキャンし、ホストコンピュータ上の定義済みフォルダに保存します。詳細については、 <a href="#">141 ページの「パソコンへの保存を設定する」</a> を参照してください。
FTP ヘスキャン	原稿を直接ファイル転送プロトコル(FTP)サーバーにスキャンします。詳細については、 <a href="#">138 ページの「FTP アドレスにスキャンする」</a> を参照してください。
ネットワークへのスキャン	原稿をスキャンして、共有ネットワークフォルダに転送します。詳細については、 <a href="#">25 ページの「ネットワークへのスキャンをセットアップする」</a> を参照してください。

# ホーム画面のアプリケーションを認証する

## ホーム画面のアプリケーションに関する情報を見つける

プリンタにはホーム画面のアプリケーションがプリインストールされています。これらのアプリケーションを使用する前に、まず、内蔵 Web サーバーを使用して、これらのアプリケーションを認証してセットアップする必要があります。内蔵 Web サーバーへのアクセスの詳細については、[20 ページの「内蔵 Web サーバーにアクセスする」](#)を参照してください。

ホーム画面のアプリケーションの設定と使用の詳細を確認するには、次の手順を実行します。

- 1 <http://support.lexmark.com> に移動します。
- 2 [ソフトウェアソリューション]をクリックし、次のいずれかを実行します。
  - ネットワークへのスキャン—ネットワークへのスキャン アプリケーションの詳細を確認できます。
  - その他のアプリケーション—その他のアプリケーションの詳細を確認できます。
- 3 [マニュアル]タブをクリックし、ホーム画面のアプリケーションのマニュアルを選択します。

## 用紙とお気に入りセットアップする

**メモ:** 新しいバージョンの『ユーザーガイド』には、このアプリケーションの『管理者ガイド』への直接リンクが含まれている場合があります。この『ユーザーガイド』の最新版を確認するには、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

使用	目的
	<p>頻繁に使用されるオンライン用紙を直接プリンタのホーム画面からすばやく検索して印刷できるため、作業プロセスが合理化されます。</p> <p><b>メモ:</b> ブックマークの保存先であるネットワークフォルダ、FTP サイト、および Web サイトへのアクセス権をプリンタに付与しておく必要があります。ブックマークを保存したコンピュータから共有、セキュリティ、およびファイアウォールの設定を使用して、少なくとも読み取りアクセス権をプリンタに付与します。ヘルプについては、オペレーティングシステムに付属のマニュアルを参照してください。</p>

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
 

**メモ:** プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- 2 [設定] > [アプリ] > [アプリ管理] > [用紙とお気に入り]をクリックします。
- 3 [追加]をクリックして、設定をカスタマイズします。
 

**メモ:**

  - 設定の説明については、各フィールドの横にマウスカーソルを置くと、ヘルプが表示されます。
  - ブックマークの場所の設定が正しいことを確認するには、ブックマークがあるホストコンピュータの IP アドレスを正しく入力します。ホストコンピュータの IP アドレスの取得の詳細については、[20 ページの「コンピュータの IP アドレスを検索する」](#)を参照してください。
  - ブックマークがあるフォルダへのアクセス権がプリンタに割り当てられていることを確認します。
- 4 [適用]をクリックします。

アプリケーションを使用するには、プリンタのホーム画面で **用紙とお気に入り** をタッチして、フォームカテゴリ内でフォームを選択するか、フォームの番号、名前、説明に基づいてフォームを検索します。

## カードコピーをセットアップする

**メモ:** 新しいバージョンの『ユーザーガイド』には、このアプリケーションの『管理者ガイド』への直接リンクが含まれている場合があります。この『ユーザーガイド』の最新版を確認するには、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

使用	目的
	<p>保険証、身分証明書、およびその他の財布サイズのカードをすばやく簡単にコピーします。 1 ページにカードの両面をスキャンして印刷し、用紙を節約し、より便利な方法でカードの情報を表示できます。</p>

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:** プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 [設定] > [アプリ] > [アプリ管理] > [カードコピー] をクリックします。

3 必要に応じて、既定のスキャンオプションを変更します。

- [デフォルトのトレイ]—スキャン画像を印刷する際に使用する標準のトレイを選択します。
- [デフォルトの部数]—アプリケーションが使用されるときに、自動的に印刷する部数を指定します。
- [デフォルトのコントラスト設定]—スキャンされたカードのコピーが印刷されるときに、コントラストのレベルを増減するための設定を指定します。コントラストを自動調整する場合は、[内容に合わせて最適化] を選択します。
- [デフォルトの拡大縮小設定]—印刷時のスキャンされたカードのサイズを設定します。既定の設定は 100% (フルサイズ) です。
- [解像度設定]—スキャンされたカードの品質を調整します。

**メモ:**

- カードをスキャンするときには、必ずスキャン解像度が 200 dpi (カラー) または 400 dpi (モノクロ) 以下にしてください。
- 複数のカードをスキャンするときには、必ずスキャン解像度が 150 dpi (カラー) または 300 dpi (モノクロ) 以下にしてください。

- [枠の印刷]—チェックボックスをオンにすると、スキャン画像の周囲の枠線を印刷します。

4 [適用] をクリックします。

アプリケーションを使用するには、プリンタのホーム画面で [カードコピー] をタッチして、指示に従ってください。

## マイショートカットを使用する

**メモ:** 新しいバージョンの『ユーザーガイド』には、このアプリケーションの『管理者ガイド』への直接リンクが含まれている場合があります。この『ユーザーガイド』の最新版を確認するには、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

使用	目的
	<p>最大 25 の頻繁に使用するコピー、Fax、または E メールジョブ用に、プリンタの[ホーム]画面でショートカットを作成します。</p>

アプリケーションを使用するには[マイショートカット]をタッチして、プリンタのディスプレイに表示される指示に従ってください。

## マルチ送信をセットアップする

**メモ:** 新しいバージョンの『ユーザーガイド』には、このアプリケーションの『管理者ガイド』への直接リンクが含まれている場合があります。この『ユーザーガイド』の最新版を確認するには、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

使用	目的
	<p>文書をスキャンし、スキャンされた文書を複数の宛先に送信します。  <b>メモ:</b> プリンタハードディスクに十分な領域があることを確認してください。</p>

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:** プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。プリンタの IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 [設定] > [アプリ] > [アプリ管理] > [マルチ送信] をクリックします。

3 [プロファイル] セクションから、[追加] をクリックし、設定をカスタマイズします。

**メモ:**

- 設定の説明については、各フィールドの横にマウスマウスカーソルを置くと、ヘルプが表示されます。
- [FTP] または [共有フォルダ] を宛先として選択する場合は、宛先の場所設定が正しいことを確認してください。指定された送信先が存在するホストコンピュータの IP アドレスを正しく入力します。ホストコンピュータの IP アドレスの取得の詳細については、[20 ページの「コンピュータの IP アドレスを検索する」](#) を参照してください。

4 [適用] をクリックします。

アプリケーションを使用するには、プリンタのホーム画面で [マルチ送信] をタッチして、プリンタのディスプレイに表示される指示に従ってください。

## ネットワークへのスキャンをセットアップする

**メモ:** 新しいバージョンの『ユーザーガイド』には、このアプリケーションの『管理者ガイド』への直接リンクが含まれている場合があります。この『ユーザーガイド』の最新版を確認するには、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

使用	目的
	<p>ハードコピーの原稿をスキャンして、共有のネットワークフォルダに転送できます。最大 30 個の一意のフォルダを転送先として定義できます。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>転送先への書き込みアクセス権をプリンタに付与しておく必要があります。転送先を指定したコンピュータから共有、セキュリティ、およびファイアウォールの設定を使用して、少なくとも書き込みアクセス権をプリンタに付与します。ヘルプについては、オペレーティングシステムに付属のマニュアルを参照してください。</li> <li>[ネットワークへのスキャン]アイコンが表示されるのは、1 つ以上の転送先が定義されている場合に限定されます。</li> </ul>

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:** プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 次のいずれかを実行します。

- [ネットワークへのスキャンをセットアップ]をクリック > [ここをクリック](#)。
- [設定] > [アプリ] > [アプリ管理] > [ネットワークへのスキャン]をクリックします。

3 転送先を指定して、設定をカスタマイズします。

**メモ:**

- 設定の説明については、各フィールドの横にマウスカーソルを置くと、ヘルプが表示されます。
- 宛先の場所の設定が正しいことを確認するには、宛先があるホストコンピュータの IP アドレスを正しく入力します。ホストコンピュータの IP アドレスの取得の詳細については、[20 ページの「コンピュータの IP アドレスを検索する」](#)を参照してください。
- 指定された宛先のフォルダへのアクセス権がプリンタに割り当てられていることを確認します。

4 [適用]をクリックします。

アプリケーションを使用するには、プリンタのホーム画面で **ネットワークへのスキャン**をタッチして、プリンタのディスプレイに表示される指示に従ってください。

## 遠隔操作パネルの設定

このアプリケーションでは、物理的にネットワークプリンタの近くにいなくても、プリンタコントロールパネルを操作できます。コンピュータから、プリンタの状況確認、保留印刷ジョブのリリース、ブックマーク作成などの、印刷関連タスクを実行できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:** プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 [設定] > [リモート操作パネル設定]をクリックします。

3 [有効化]チェックボックスを選択し、設定をカスタマイズします。

4 [送信]をクリックします。

アプリケーションを使用するには、[遠隔操作パネル] > [VNC アプレットを起動]をクリックします。

## 構成をエクスポート/インポートする

構成設定をテキストファイルにエクスポートして、そのテキストファイルをインポートすることで、設定を別のプリンタに適用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:** プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

2 1 つのアプリケーションで設定をエクスポートまたはインポートするには、次の手順を実行します。

a [設定] > [アプリ] > [アプリ管理]の順にクリックします。

b [インストール済みアプリケーション]のリストから、構成するアプリケーションの名前をクリックします。

c [設定]をクリックし、次のいずれかを実行します。

- 構成をファイルにエクスポートするには、[エクスポート]をクリックしてから、コンピュータ画面の指示に従い、設定ファイルを保存します。

**メモ:**

- 設定ファイルを保存するときには、一意のファイル名を入力するか、デフォルトの名前を使用します。
- 「JVM メモリ不足」エラーが発生した場合は、設定ファイルが保存されるまで、エクスポートの手順を繰り返します。

- ファイルから設定をインポートするには、[インポート]をクリックしてから、以前に構成されたプリンタからエクスポートした保存済み設定ファイルを参照します。

**メモ:**

- 設定ファイルをインポートする前に、最初にプレビューするか、直接読み込むかを選択できます。
- タイムアウトが発生し、ブランクの画面が表示される場合は、Web ブラウザを更新し、[適用]をクリックします。

3 複数のアプリケーションで設定をエクスポートまたはインポートするには、次の手順を実行します。

a [設定] > [読み込み/書き出し]の順にクリックします。

b 次のいずれかを実行します。

- 設定ファイルをエクスポートするには、[Embedded Solutions 設定ファイルの書き出し]をクリックしてから、コンピュータ画面の指示に従い、設定ファイルを保存します。

- 設定ファイルをインポートするには、次の手順を実行します。

1 [Embedded Solutions 設定ファイルの読み込み] > [ファイルの選択]をクリックしてから、以前に構成されたプリンタからエクスポートした保存済み構成ファイルを参照します。

2 [送信]をクリックします。

# 追加のプリンタ設定

## 内部オプションを取り付ける

 **危険！感電の恐れあり：**プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

## 使用可能な内蔵オプション

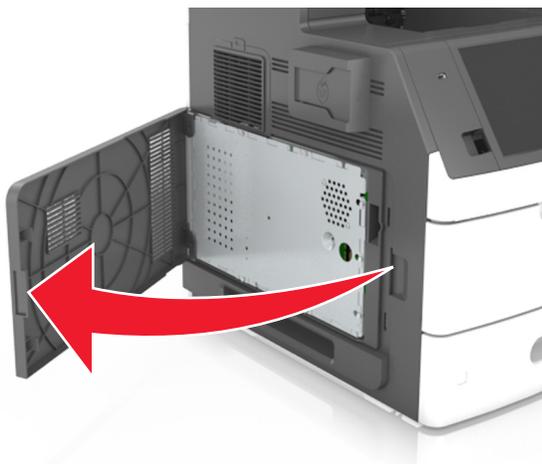
- メモリカード
  - DDR3 DIMM
  - フラッシュメモリ
    - フォント
    - ファームウェアカード
      - フォームバーコード
      - 規定
      - IPDS
      - PrintCryption
- Lexmark™ 内部ソリューションポート (ISP)
  - パラレル 1284-B インターフェイス
  - MarkNet™ N8350 802.11 b/g/n ワイヤレスプリンタサーバー
  - MarkNet N8130 10/100 ファイバーインターフェイス
  - RS-232-C シリアルインターフェイス

## コントローラボードにアクセスする

**メモ：**この作業には、マイナスドライバが必要です。

**⚠ 危険！感電の恐れあり：** プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

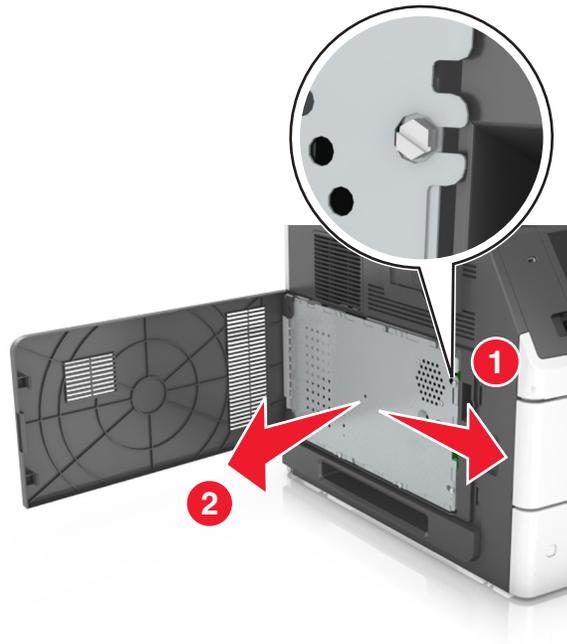
1 コントローラボードのアクセスカバーを開きます。



2 ネジ回しを使用して、コントローラボードシールドのネジを緩めます。

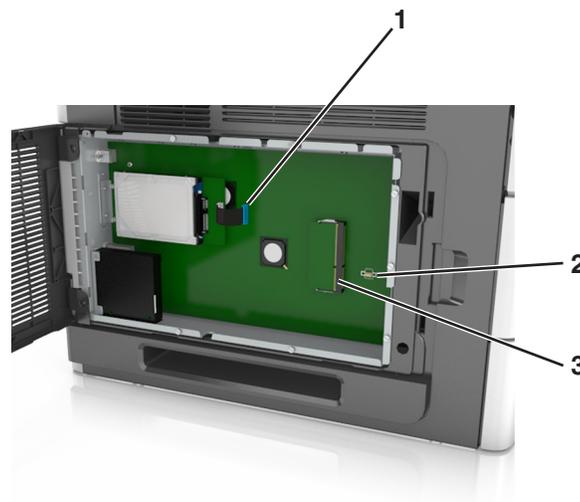


### 3 シールドを取り外します。



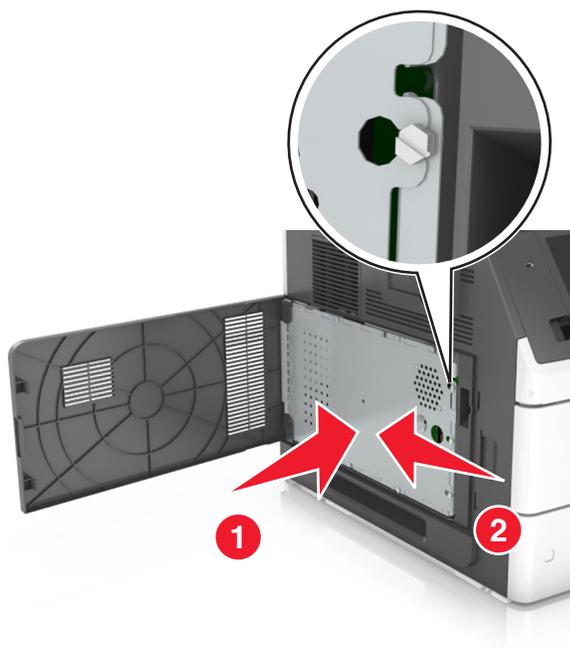
### 4 次の図を使用して、該当するコネクタを見つけます。

**警告！破損の恐れあり：**コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

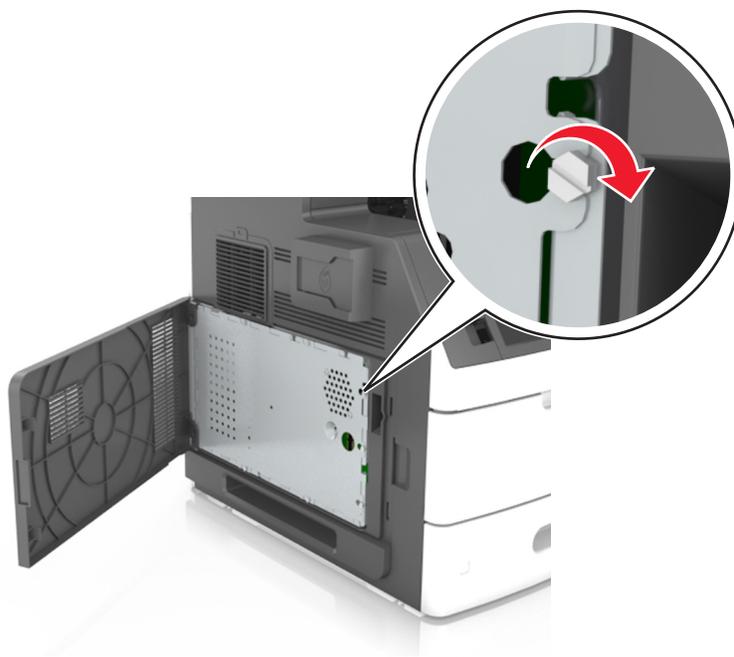


1	Lexmark 内蔵ソリューションポートまたはプリンタハードディスクコネクタ
2	オプションカードコネクタ
3	メモリカードコネクタ

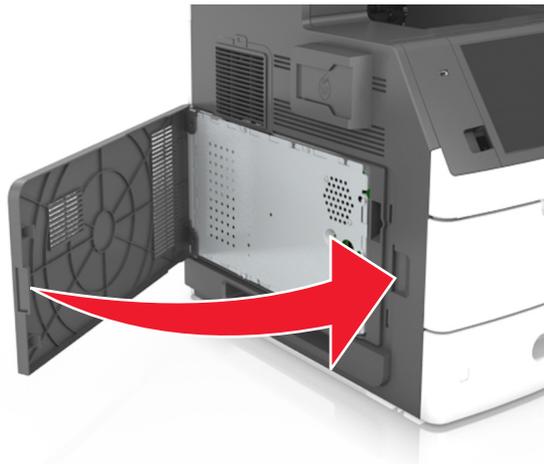
5 シールドを再取り付けし、ネジを穴に合わせます。



6 シールドのネジを締めます。



7 アクセスカバーを閉じます。



## メモリカードを取り付ける

**⚠ 危険！感電の恐れあり：**プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

**警告！破損の恐れあり：**コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属部分を触ります。

オプションのメモリカードを個別に購入し、コントローラボードに接続できます。

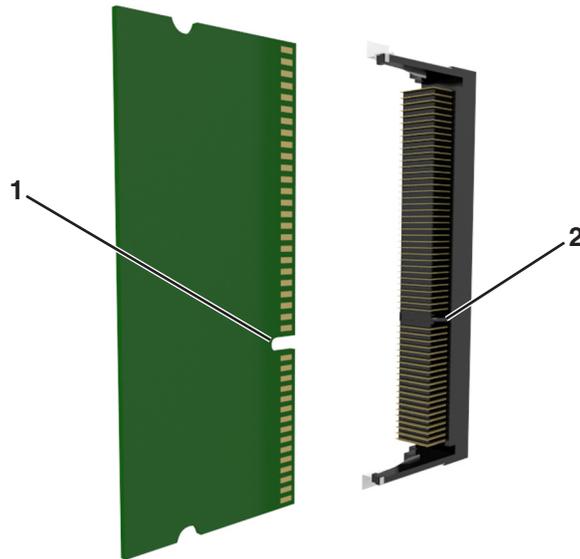
1 コントローラボードにアクセスします。

詳細については、[27 ページの「コントローラボードにアクセスする」](#)を参照してください。

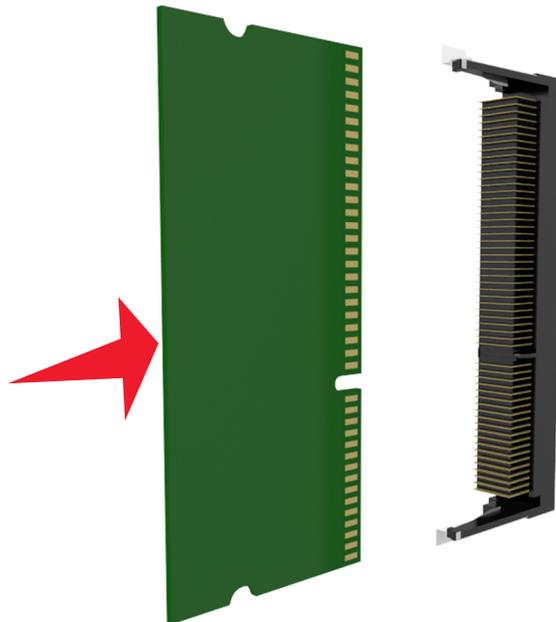
2 メモリカードを開梱します。

**警告！破損の恐れあり：**カードの端に沿った接点に触れないでください。損傷の原因となる可能性があります。

3 メモリカードの切り欠き部分 (1) をコネクタの突起 (2) に合わせます。



4 メモリカードをコネクタに真っすぐ押し入れ、所定の場所でカチッと音がするまで、コントローラボード壁の方に押し込みます。



5 コントローラボードシールドを再接続し、コントローラボードのアクセスカバーを再接続します。

## オプションカードを取り付ける

**⚠ 危険！感電の恐れあり：**プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

**警告！破損の恐れあり：**コントローラボードの電子部品は静電気によって破損する恐れがあります。コントローラボードの電子部品またはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面に触れてください。

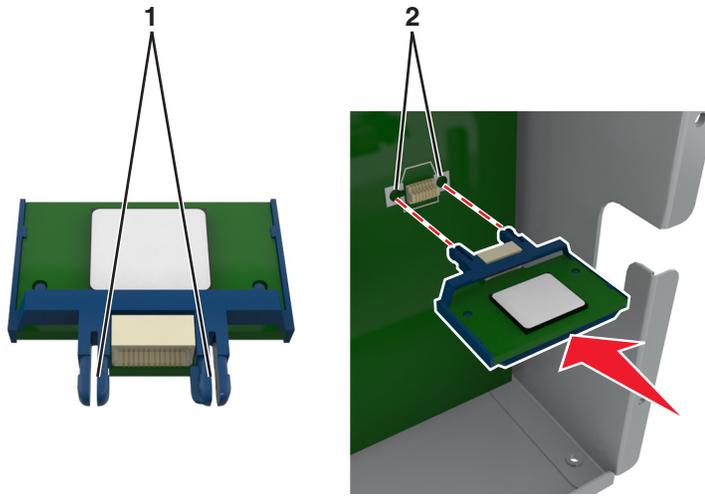
1 コントローラボードにアクセスします。

(⇒ [27 ページの「コントローラボードにアクセスする」](#))

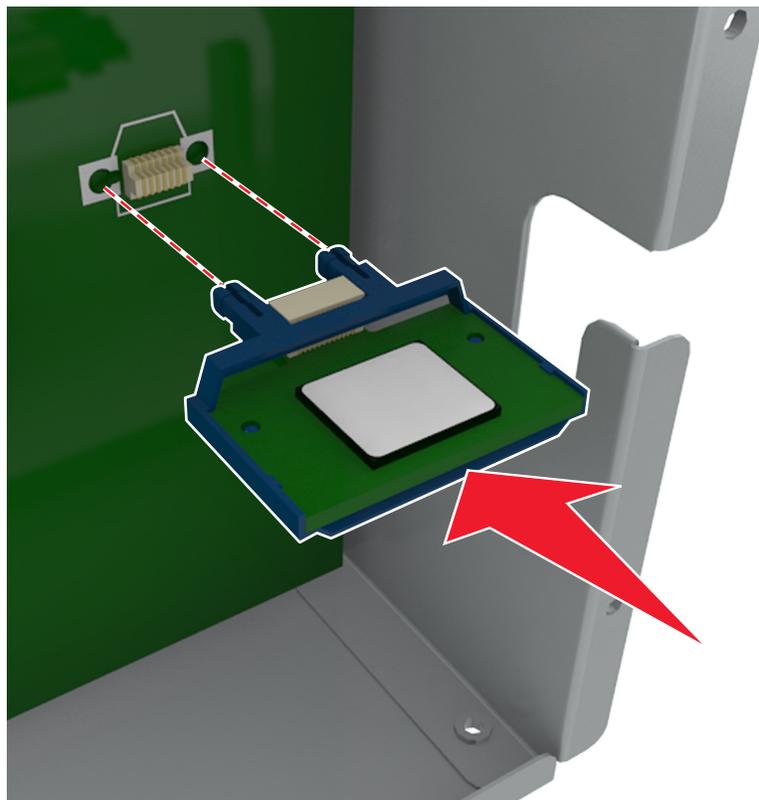
2 オプションカードを梱包から取り出します。

**警告！破損の恐れあり：**カードの端にある接点には触れないでください。

3 カードの側面を持ち、カードのプラスチックピン(1)をコントローラボードの穴(2)に合わせます。



4 図に示すようにして、カードをしっかり押し込みます。



**警告！破損の恐れあり：**カードを正しく挿入しないと、カードやコントローラボードを破損する恐れがあります。

**メモ：**カードのコネクタ全体がコントローラボードに触れ、水平になっている必要があります。

## 5 コントローラボードのアクセスドアを閉じます。

**メモ：**プリンタソフトウェアとハードウェアオプションをインストールした場合、印刷ジョブで使用できるようにするためにプリンタドライバのオプションを手動で追加しなければならない場合があります。(⇒ [52 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」](#))

## 内蔵ソリューションポートを取り付ける

コントローラボードは 1 つのオプションの Lexmark 内蔵ソリューションポート (ISP) をサポートしています。

**メモ：**この作業には、マイナスドライバが必要です。

**危険！感電の恐れあり：**プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

**警告！破損の恐れあり：**コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

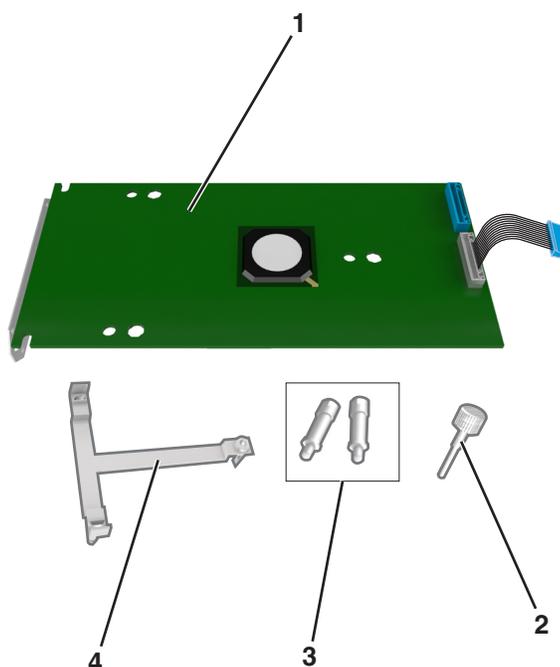
### 1 コントローラボードにアクセスします。

詳細については、[27 ページの「コントローラボードにアクセスする」](#)を参照してください。

### 2 プリンタハードディスクが取り付けられている場合、最初にプリンタハードディスクを取り外します。

詳細については、[43 ページの「プリンタハードディスクを取り外す」](#)を参照してください。

### 3 ISP キットを開梱します。



1	ISP ソリューション
2	プラスチック製のブラケットを ISP に取り付けるためのネジ

3	ISP 取り付けブラケットをコントローラボードシールドに取り付けるためのネジ
4	プラスチックブラケット

4 金属のカバーを ISP 開口部から取り外します。

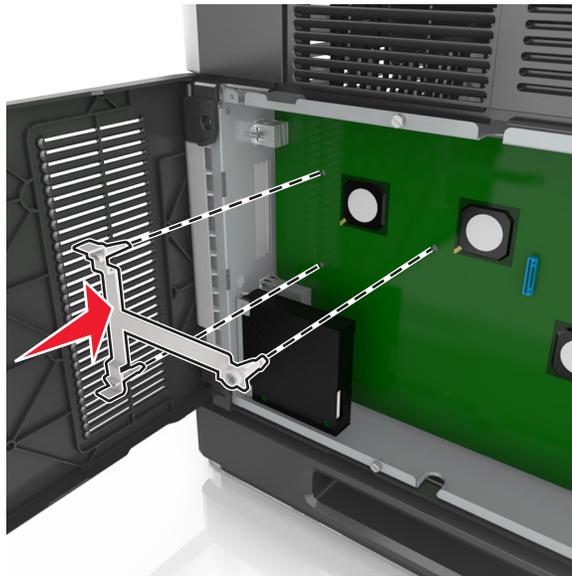
a ネジを緩めます。



b 金属のカバーを持ち上げ、完全に引き出します。

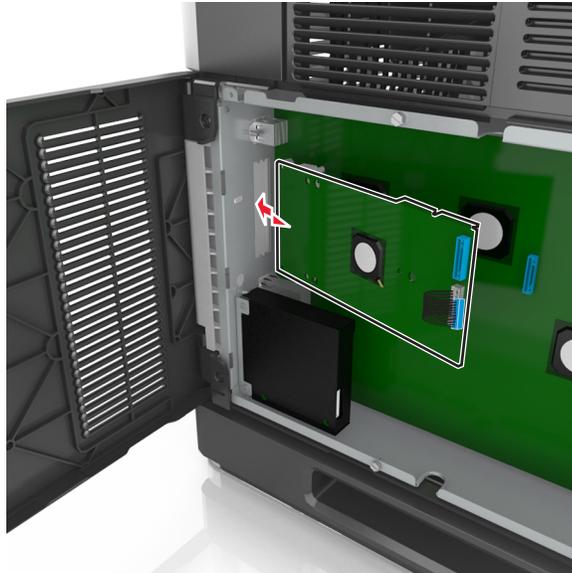


- 5 プラスチックブラケットの棒をコントローラボードケース上の穴に合わせ、所定の位置でカチッと音がするまで、コントローラボードケース上のプラスチックブラケットを押します。



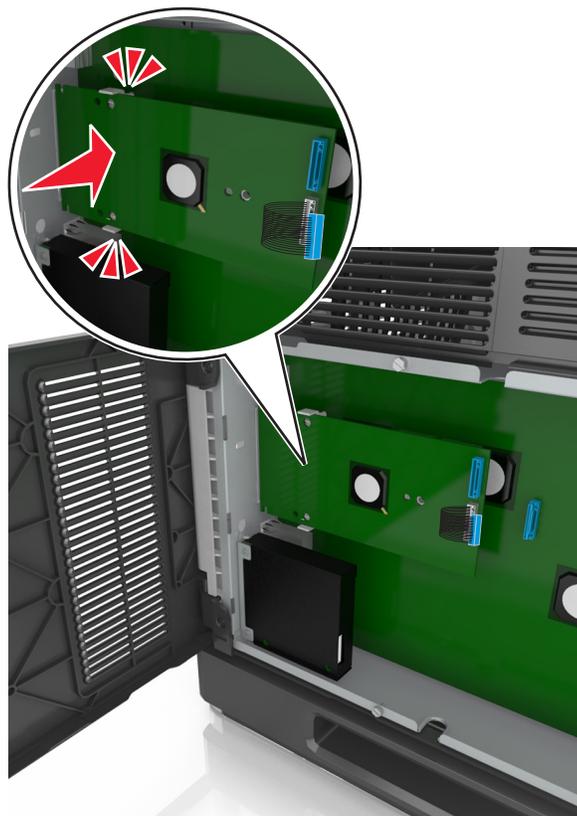
**メモ:** プラスチックブラケットのラッチが完全にかかり、プラスチックブラケットがケース上にしっかりと固定されていることを確認します。

- 6 プラスチックブラケットに ISP を取り付けます。

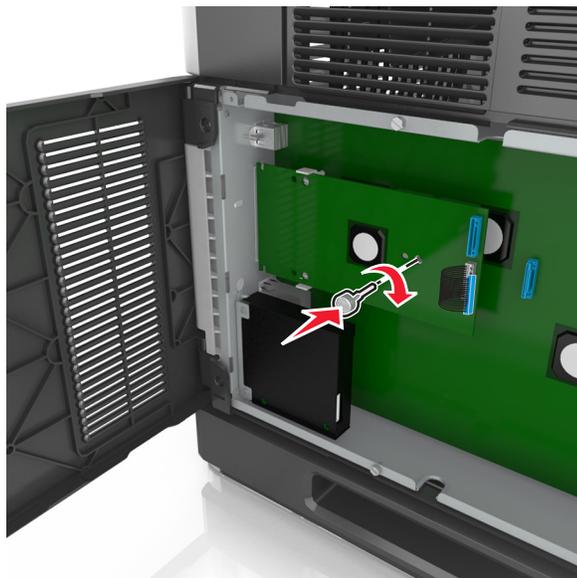


**メモ:** プラスチックブラケット上で角度を付けて ISP を持ち、上に突き出ているコネクタがケースの ISP 開口部経路で通過するようにします。

7 ISP がプラスチックブラケットのガイドの間に収まるまで、ISP をプラスチックブラケットの方向に下げます。

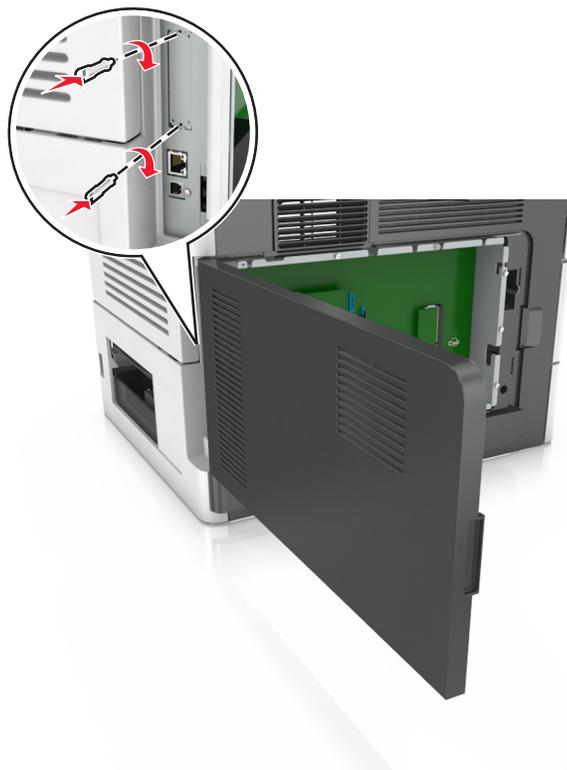


8 付属の蝶ネジを使用して、プラスチックブラケットを ISP に取り付けます。



**メモ:** ネジを時計方向に回し、ISP を固定します。十分に固定する必要がありますが、締めすぎないでください。

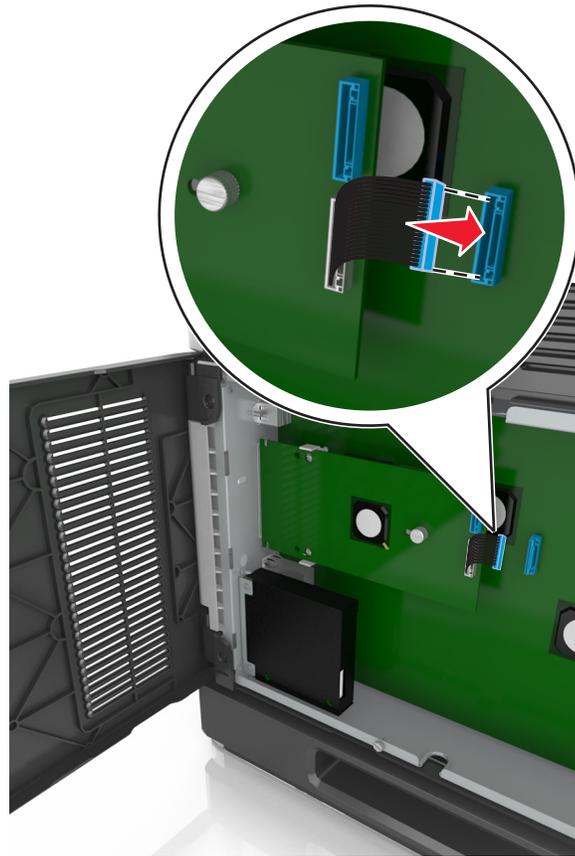
9 2本の付属のネジを取り付け、ISP 取り付けブラケットをコントローラボードシールドに取り付けます。



10 ISPに取り付けられている蝶ネジを締めます。

**警告！破損の恐れあり：**ネジを締めすぎないでください。

11 ISP ソリューションのインターフェイスケーブルをコントローラボードのソケットに差し込みます。



メモ: プラグとレセプタクルは色分けされています。

## プリンタハードディスクを取り付ける

メモ: この作業には、マイナスドライバーが必要です。

**⚠ 危険！感電の恐れあり：**プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

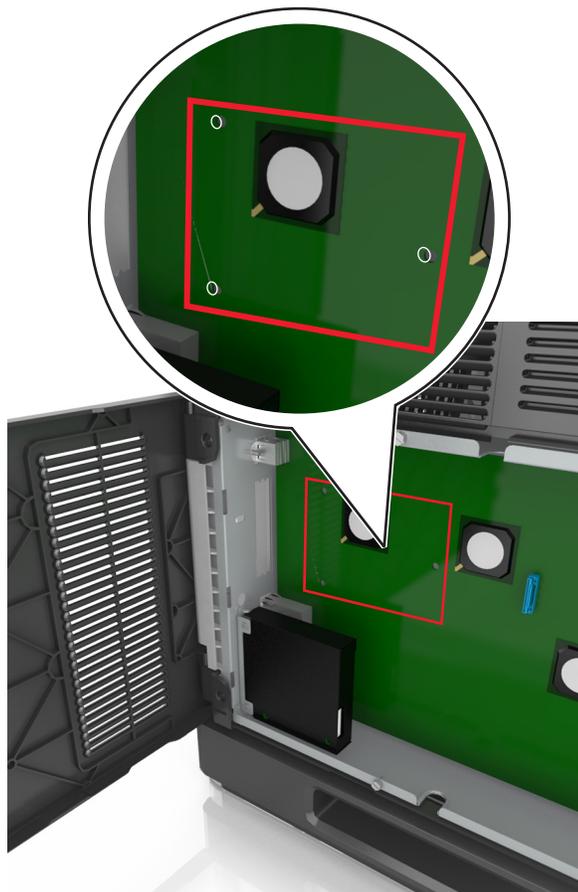
**警告！破損の恐れあり：**コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

1 コントローラボードにアクセスします。

詳細については、[27 ページの「コントローラボードにアクセスする」](#)を参照してください。

2 プリンタハードディスクを開梱します。

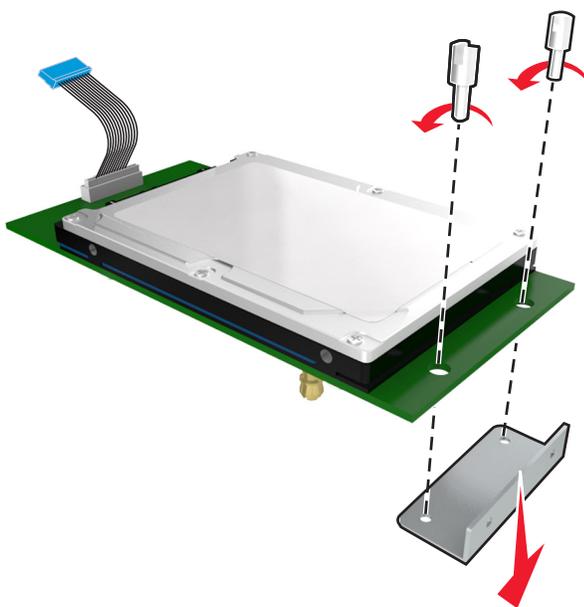
3 コントローラボードページで該当するコネクタを見つけます。



**メモ:** オプション ISP が取り付けられている場合は、プリンタハードディスクを ISP に取り付ける必要があります。

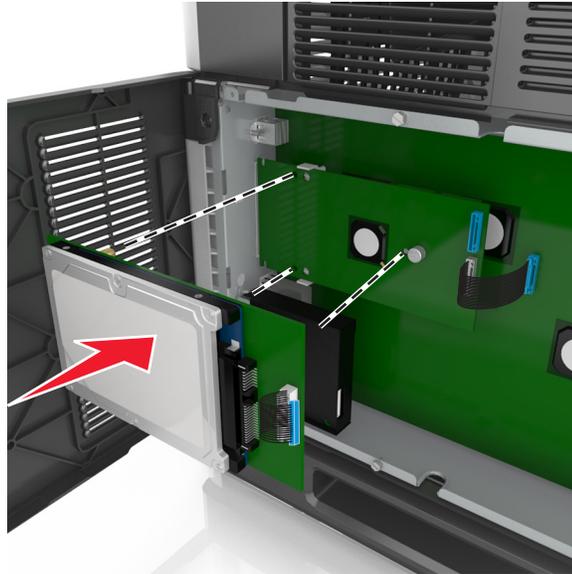
ISP のプリンタハードディスクを取り付けるには、次の手順に従います。

**a** ブラケットを取り付けているプリンタハードディスクのネジを外し、ブラケットを外します。



- b** プリンタハードディスクの絶縁体を ISP の穴に合わせ、絶縁体をはまるまで、プリンタハードディスクを下に押しします。

**取り付けに関する警告:** 印刷回路板アセンブリの端のみを持ちます。プリンタハードディスクの中央に触れたり、押ししたりしないでください。損傷の原因となる可能性があります。



- c** プリンタハードディスクのインターフェイスケーブルを ISP ボードのソケットに差し込みます。

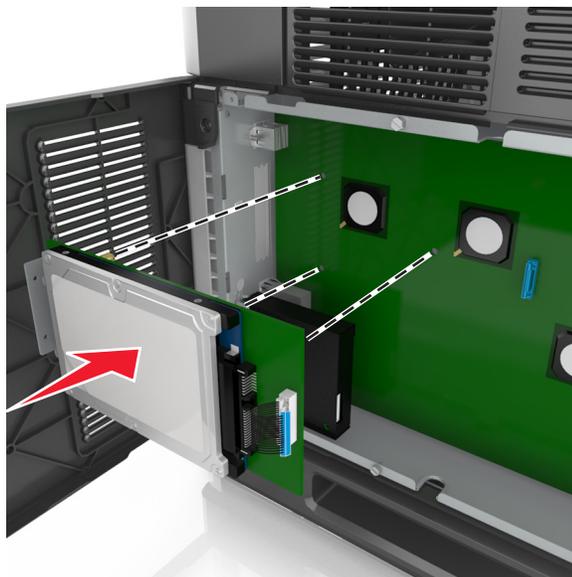
**メモ:** プラグとレセプタクルは色分けされています。



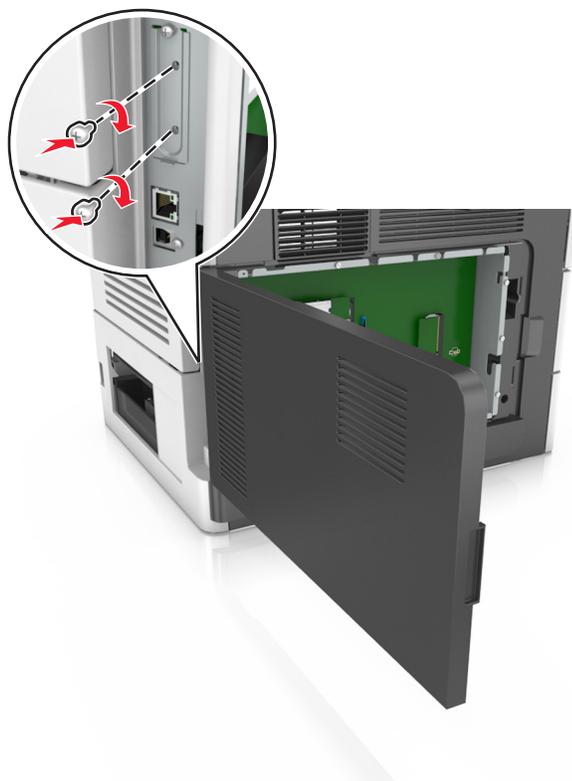
プリンタハードディスクをコントローラボードケースに取り付けるには、次の手順に従います。

- a** プリンタハードディスクの絶縁体をコントローラボードケースの穴に合わせ、絶縁体をはまるまで、プリンタハードディスクを下に押しします。

**取り付けに関する警告:** 印刷回路板アセンブリの端のみを持ちます。プリンタハードディスクの中央に触れたり、押ししたりしないでください。損傷の原因となる可能性があります。

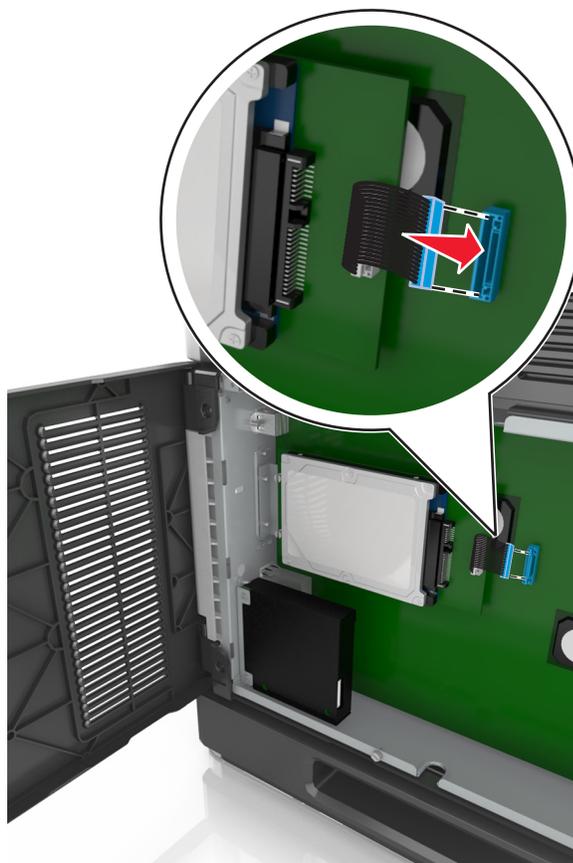


**b** 2つの同梱のネジを使用し、ブラケットを取り付けているプリンタハードディスクを取り付けます。



**c** プリンタハードディスクインターフェイスケーブルのプラグを、コントローラボードのレセプタクルに挿入します。

メモ: プラグとレセプタクルは色分けされています。



## プリンタハードディスクを取り外す

メモ: この作業には、マイナスドライバーが必要です。

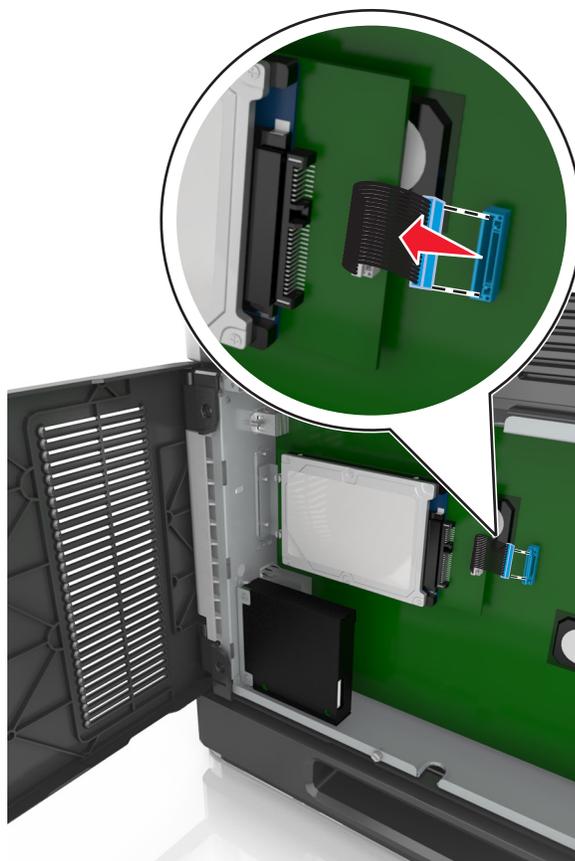
-  **危険！感電の恐れあり:** プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

**警告！破損の恐れあり：**コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

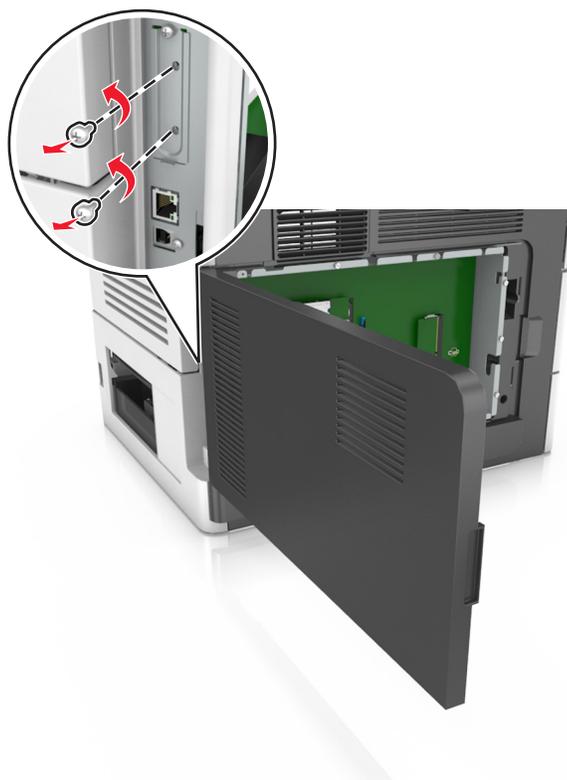
1 コントローラボードにアクセスします。

詳細については、[27 ページの「コントローラボードにアクセスする」](#)を参照してください。

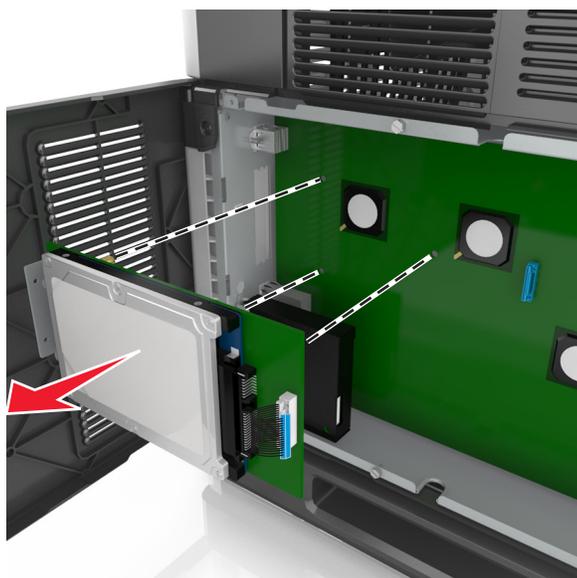
2 プリンタハードディスクインターフェイスケーブルをコントローラボードのレセプタクルから抜き、ケーブルをプリンタハードディスクに接続したままにします。ケーブルを抜くには、ケーブルを引っ張る前に、インターフェイスケーブルのプラグのパドルをつまみ、ラッチを外します。



3 プリンタハードディスクを固定するネジを外します。



4 プリンタハードディスクを取り外します。



5 プリンタハードディスクを取り外します。

# ハードウェアオプションを取り付ける

## 取り付け順序

-  **危険！ケガの恐れあり：**プリンタの重量は 18 kg (40 ポンド) 以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。
-  **危険！感電の恐れあり：**プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
-  **危険！転倒の恐れあり：**本製品を床に設置する場合は、安定させるために追加の備品が必要です。複数の入力オプションを使用している場合は、プリンタスタンドまたはプリンタベースを使用する必要があります。スキャン、コピー、および FAX 機能を持つプリンタ複合機(MFP)を購入した場合は、追加の備品が必要になることがあります。詳細については、[www.lexmark.com/multifunctionprinters](http://www.lexmark.com/multifunctionprinters) を参照してください。

次の順序で、プリンタと購入したハードウェアオプションを取り付けます。

- キャスターベース
- 2100 枚トレイまたはスパーサー
- オプションの 550 または 250 枚トレイ
- プリンタ

キャスターベース、オプションの 250 枚または 550 枚トレイ、スパーサー、または 2100 枚トレイの取り付けの詳細については、オプションに同梱されているセットアップシートを参照してください。

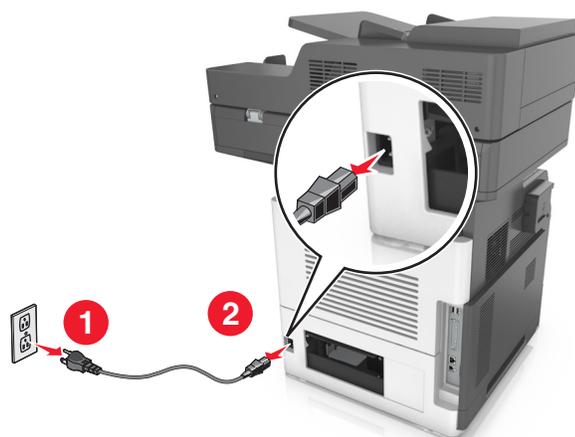
## オプショントレイを取り付ける

次の給紙源がサポートされています。

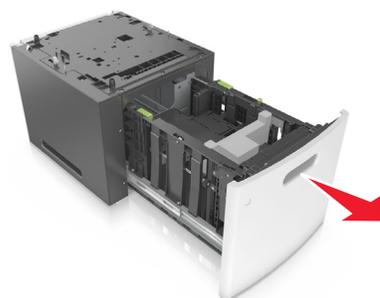
- 250 または 550 枚トレイ
- 2100 枚トレイ

-  **危険！ケガの恐れあり：**プリンタの重量は 18 kg (40 ポンド) 以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。
-  **危険！感電の恐れあり：**プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
-  **危険！転倒の恐れあり：**本製品を床に設置する場合は、安定させるために追加の備品が必要です。複数の入力オプションを使用している場合は、プリンタスタンドまたはプリンタベースを使用する必要があります。スキャン、コピー、および FAX 機能を持つプリンタ複合機(MFP)を購入した場合は、追加の備品が必要になることがあります。詳細については、[www.lexmark.com/multifunctionprinters](http://www.lexmark.com/multifunctionprinters) を参照してください。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。



- 2 オプショントレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。
- 3 トレイをベースから完全に引き出します。

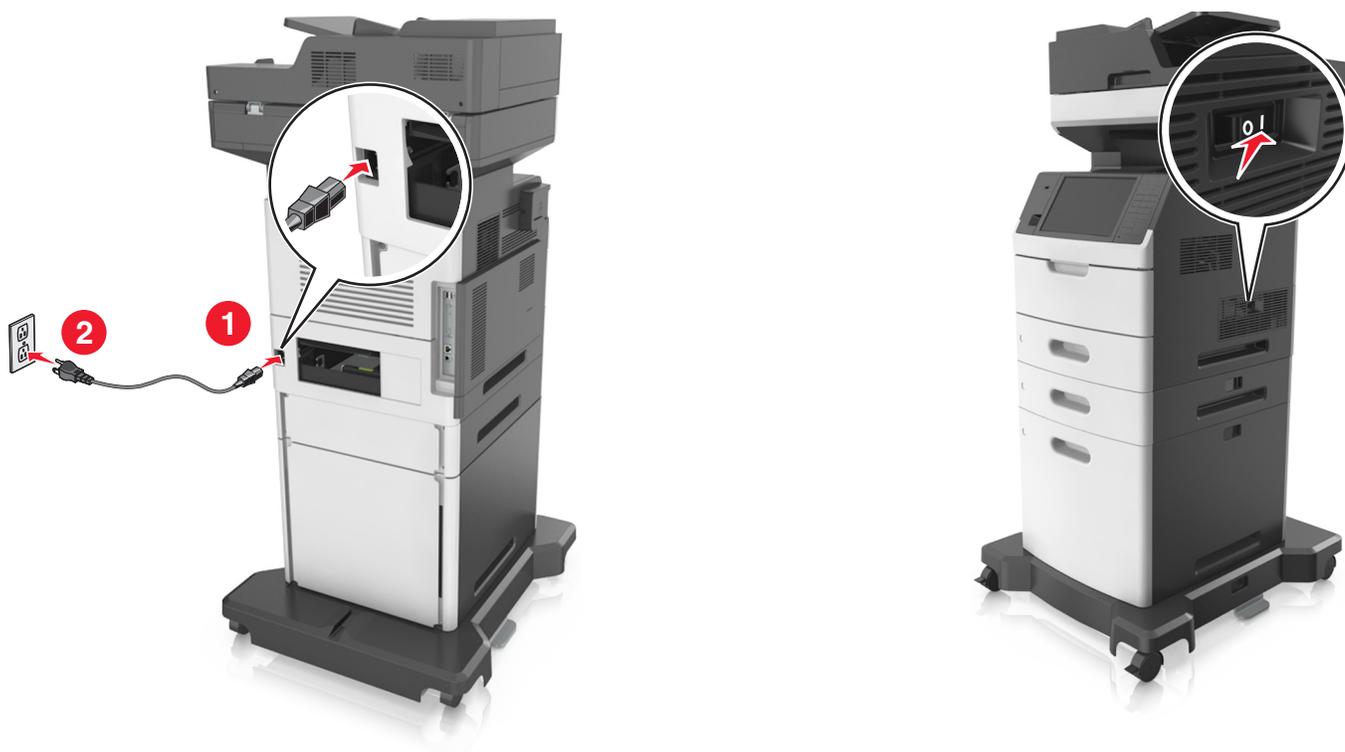


- 4 トレイ内部の梱包材を取り除きます。
- 5 トレイをベースに挿入します。
- 6 トレイをプリンタの近くに置きます。
- 7 キャスターベースの車輪を固定してプリンタを安定させ、プリンタをトレイの位置に合わせ、ゆっくりと設置場所へ下ろします。

メモ: オプショントレイを積み重ねると、まとまってロックされます。



**8** 電源コードをプリンタと正しく接地されたコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。



**メモ:** プリンタソフトウェアとオプショントレイがインストールされたとき、プリンタドライバのオプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにしなければならない場合があります。詳細については、[52 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)を参照してください。

オプショントレイを取り外すには、所定の位置でカチッと音がするまで、プリンタの右側のラッチをプリンタの正面に向かってスライドします。次に、積み重ねられたトレイと上から下へ一度に取り外します。

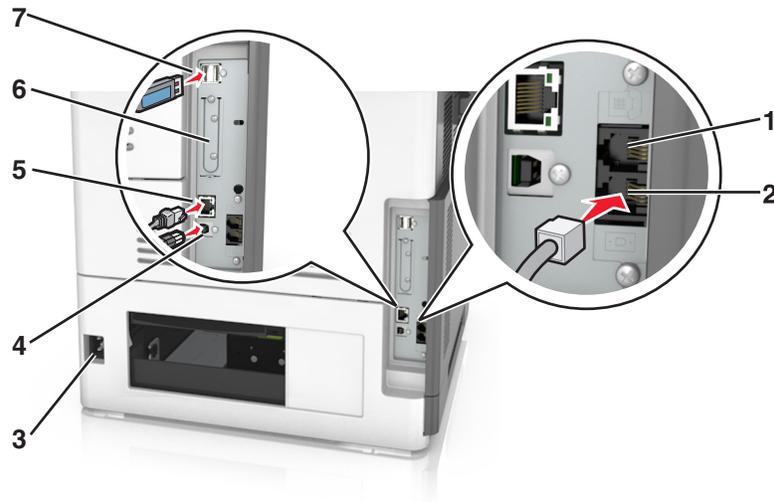
## ケーブルを接続する

**⚠ 危険！ケガの恐れあり：**雷雨時には、FAX 機能を使用しないでください。雷雨時には、本製品のセットアップや、FAX、電源コード、電話など、電氣的な接続を行わないでください。

USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続するか、イーサネットケーブルを使用してネットワークに接続します。

以下のものが一致していることを確認します。

- ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク
- 該当するイーサネットケーブルとイーサネットポート



項目	目的
1 EXT ポート	追加デバイス(電話または留守番電話)をプリンタおよび電話回線に接続します。プリンタ用の専用 Fax 回線がなく、この接続方法が国または地域でサポートされている場合には、このポートを使用します。 <b>メモ:</b> ポートにアクセスするには、アダプタプラグを取り外します。
2 LINE ポート	標準壁ジャック (RJ-11)、DSL フィルタ、または VoIP アダプタ、または Fax を送受信するために電話回線にアクセスできるその他のアダプタ経由で、プリンタをアクティブな電話回線に接続します。
3 プリンタの電源コードソケット	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。
4 USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
5 イーサネットポート	プリンタをネットワークに接続します。
6 内蔵ソリューションポート(ISP)またはプリンタハードディスクスロット	ISP またはプリンタハードディスクを接続します。 <b>メモ:</b> プリンタがワイヤレス接続をサポートしている場合、ワイヤレスアンテナがここに接続されます。
7 USB ポート	オプションのワイヤレスネットワークアダプタを接続します。

**警告！破損の恐れあり:** 印刷の実行中には、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、または以下のエリアのプリンタに触れないでください。データの損失や誤動作が発生する可能性があります。

## ケーブルの整理

イーサネットケーブルと電源コードを接続し、プリンタ背面のチャンネルでケーブルがほぼ格納されるようにします。



## プリンタソフトウェアをセットアップする

### プリンタを取り付ける

- 1 ソフトウェアのインストーラパッケージを入手します。
- 2 インストーラを実行して、コンピュータ画面の手順に従います。
- 3 Macintosh ユーザーの場合は、プリンタを追加します。

メモ: [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションからプリンタの IP アドレスを取得します。

## プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する

### Windows の場合

- 1 プリンタのフォルダを開いてお使いのプリンタを選択します。
- 2 プリンタのプロパティを開いて、オプションを追加するか手動でインストールします。
- 3 変更を適用します。

### Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動して、[オプションとサプライ] > [ドライバ]の順に選択します。
- 2 インストールされているハードウェアオプションを追加します。
- 3 変更を適用します。

## ネットワーク

### メモ:

- まず、ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、MarkNet N8350 ワイヤレスネットワークアダプタを購入します。ワイヤレスネットワークアダプタのインストールについては、アダプタに同梱されているセットアップシートを参照してください。
- SSID (Service Set Identifier) は、ワイヤレスネットワークに割り当てられた名前です。WEP (Wired Equivalent Privacy)、WPA (Wi-Fi Protected Access)、および WPA2 は、ネットワーク上で使用されるセキュリティの種類です。

## プリンタをイーサネットネットワーク上にセットアップする準備をする

イーサネットネットワーク接続用にプリンタを設定するには、開始前に以下の情報をまとめておいてください。

**メモ:** コンピュータとプリンタの IP アドレスが自動で割り当てられる場合は、プリンタのインストールを続けてください。

- プリンタがネットワークで使用する有効で固有の IP アドレス
- ネットワークゲートウェイ
- ネットワークマスク
- プリンタのニックネーム (任意)

**メモ:** プリンタのニックネームを使うと、ネットワーク上でお使いのプリンタを特定するのが簡単になります。プリンタのニックネームには、既定のものを選択することも、覚えやすい名前を指定することもできます。

プリンタをネットワークへ接続するためのイーサネットケーブルと、実際にネットワークへ接続することができる利用可能なポートが必要です。損傷したケーブルにより発生する問題を防ぐために、なるべく新しいネットワークケーブルを使用してください。

## ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する準備をする

### メモ:

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していることを確認します。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)がオンで、正しく動作していることを確認します。

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、次の情報があることを確認します。

- **SSID**—SSID は、ネットワーク名とも呼ばれます。
- **ワイヤレスモード(ネットワークモード)**—インフラモードまたはアドホックモードのどちらかです。
- **チャンネル(アドホックネットワークの場合)**—インフラネットワークの標準設定では、チャンネルは自動に設定されます。

一部のアドホックネットワークでも、自動に設定する必要があります。どちらのチャンネルを選択すればよいのか分からない場合は、システムサポート担当者にお問い合わせください。

- **セキュリティ方式**—セキュリティ方式として、以下の 4 つの基本オプションが用意されています。
  - **WEP キー**  
ネットワークで複数の WEP キーを使用している場合、用意されているスペースに 4 つまで入力できます。既定の WEP 送信キーを選択して、現在ネットワークで使用しているキーを選択します。
  - **WPA または WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズ**  
WPA では、暗号化によるセキュリティの層が追加されています。暗号化の種類としては、AES または TKIP を選択できます。ルーターとプリンタで、同じ種類の暗号化を設定する必要があります。暗号化の種類が異なる場合、プリンタはネットワークと通信できなくなります。
  - **802.1X-RADIUS**  
802.1X ネットワークにプリンタを接続する場合、以下の情報が必要になることがあります。
    - 認証の種類
    - 内部認証の種類
    - 802.1X ユーザー名とパスワード
    - 証明書
  - **セキュリティなし**  
ワイヤレスネットワークでセキュリティを全く使用していない場合、セキュリティ情報も存在しません。

**メモ:** セキュリティ保護のないワイヤレスネットワークを使用することは推奨しません。

### メモ:

- コンピュータの接続先であるネットワークの SSID が不明な場合は、コンピュータネットワークアダプタのワイヤレスユーティリティを起動して、ネットワーク名を確認します。ネットワークの SSID やセキュリティ情報を確認できない場合は、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、システムサポート担当者にお問い合わせください。
- ワイヤレスネットワークの WPA/WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、アクセスポイントと関連付けられている内蔵 WEB サーバー(EWS)を参照するか、システムサポート担当者にお問い合わせください。

## ワイヤレスセットアップウィザードを使用してプリンタを接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- イーサネットケーブルがプリンタから切断されていること。
- [アクティブ NIC]を[自動]に設定します。[自動]に設定するには、次の手順を実行します。

 > [ネットワーク/ポート] > [アクティブ NIC] > [自動] > [送信]

**メモ:** プリンタの電源を切り、5 秒間以上待機してから、プリンタの電源を入れます。

- 1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

 > [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク 設定 [x]] > [ワイヤレス] > [ワイヤレス接続設定]

- 2 ワイヤレス接続設定を選択します。

使用	目的
ネットワークを検索	使用可能なワイヤレス接続を表示します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目には、すべての保護されているか、保護されていないブロードキャスト SSID が表示されます。
ネットワーク名を入力	手動で SSID を入力します。 <b>メモ:</b> 正しい SSID を入力していることを確認します。
Wi-Fi Protected Setup	Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続します。

- 3 プリンタディスプレイの指示に従います。

## Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)が Wi-Fi Protected Setup (WPS) 認証済みまたは WPS 対応であること。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールおよび接続され、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

### プッシュボタン構成方法を使用する

- 1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

 > [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク[x]] > [ネットワーク設定[x]] > [ワイヤレス] > [ワイヤレス接続設定] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [プッシュボタン方式を開始]

- 2 プリンタディスプレイの指示に従います。

## 個人 ID 番号方式(PIN) を使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。



> [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク[x]] > [ネットワーク設定[x]] > [ワイヤレス] > [ワイヤレス接続設定] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [暗証番号方式を開始]

2 8桁の WPS PIN をコピーします。

3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。

5 8桁の PIN を入力し、設定を保存します。

## 内蔵 Web サーバーを使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- プリンタが一時的にイーサネットネットワークに接続されていること。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタコントロールパネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] の順にクリックします。

3 設定を修正し、アクセスポイント(ワイヤレスルーター)の設定に合わせます。

メモ: 必ず正しい SSID、セキュリティ方式、事前共有キーまたはパスフレーズ、ネットワークモード、およびチャンネルを入力します。

4 [送信] をクリックします。

5 プリンタの電源を切り、イーサネットケーブルを切断します。次に、5 秒以上待機し、プリンタの電源を入れます。

6 プリンタがネットワークに接続しているかどうかを確認するために、ネットワーク設定ページを印刷します。次に、[ネットワークカード [x]] セクションで、状況が [接続済み] かどうかを確認します。

## 新しいネットワーク内蔵ソリューションポート (ISP) のインストール後にポート設定を変更する

### メモ:

- 静的な IP アドレスがプリンタに割り当てられている場合は、設定に変更を加える必要はありません。
- IP アドレスの代わりにネットワーク名を使用するようにコンピュータが設定されている場合は、設定に変更を加える必要はありません。
- 以前はイーサネット接続用に設定されていたプリンタにワイヤレス ISP を追加する場合、プリンタが有線ネットワークに接続されていないことを確認してください。

### Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。
- 2 新しい ISP を追加したプリンタのショートカットメニューから、プリンタのプロパティを開きます。
- 3 リストからポートを設定します。
- 4 IP アドレスを更新します。
- 5 変更を適用します。

### Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの「システム環境設定」から、プリンタの一覧に移動して、「+ >IP」の順に選択します。
- 2 アドレスフィールドに IP アドレスを入力します。
- 3 変更を適用します。

## シリアル印刷を設定する

プリンタとコンピュータ間に距離がある場合は、シリアル印刷を使用します。シリアルまたは通信 (COM) ポートを取り付けたら、プリンタとコンピュータを構成します。

**メモ:** シリアル印刷は印刷速度を落とします。

- 1 プリンタでパラメータを設定します。
  - a コントロールパネルから、ポート設定のメニューを選択します。
  - b シリアルポート設定のメニューを選択し、必要に応じて、設定を調整します。
  - c 設定を保存します。
- 2 コンピュータでプリンタフォルダを開き、プリンタを選択します。
- 3 [プリンタプロパティ]を開き、リストから[COM ポート]を選びます。
- 4 [デバイスマネージャ]で COM ポートのパラメータを設定します。  
[実行]ダイアログボックスでコマンドプロンプトを開き、`devmgmt.msc` と入力します。

## プリンタ設定を確認する

すべてのハードウェアおよびソフトウェアオプションが実装され、プリンタの電源を入れたら、次を印刷してプリンタが正しく設定されていることを確認します。

- **メニュー設定ページ**—このページを使用して、すべてのプリンタオプションが正しく実装されていることを確認します。設置済みオプションの一覧が、ページ下部の方に表示されます。設置したオプションが一覧にない場合は、正しく設置されていません。オプションを取り外し、再度設置してください。
- **ネットワーク設定ページ**—プリンタにイーサネットまたはワイヤレス機能があり、ネットワークに接続している場合は、ネットワーク設定ページを印刷して、ネットワーク接続を確認します。このページには、ネットワーク印刷構成を支援する重要な情報もあります。

## メニュー設定ページを印刷する

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [レポート] > [メニュー設定ページ]

## ネットワーク設定ページを印刷する

プリンタがネットワークに接続されている場合、ネットワーク接続を確認するためにネットワーク設定ページを印刷します。このページには、ネットワーク印刷の設定に役立つ重要情報も記載されています。

- 1 ホーム画面から、次の順に選択します。

 > [レポート] > [ネットワーク設定ページ]

- 2 ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタの状態が「**接続**」になっていることを確認します。

状態が「**未接続**」の場合は、LAN ドロップがアクティブでないか、ネットワークケーブルが正しく動作していない可能性があります。解決方法をシステムサポート担当者にお問い合わせ、もう一度ネットワーク設定ページを印刷してください。

## 用紙と特殊用紙をセットする

用紙と特殊用紙の選択および取り扱いは、ドキュメント印刷の信頼性に影響する場合があります。詳細については、[247 ページの「紙づまりを防ぐ」](#)および[83 ページの「用紙の保管」](#)を参照してください。

### 用紙サイズとタイプを設定する

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [用紙メニュー] > [用紙サイズ/タイプ] > トレイを選択 > 用紙のサイズまたはタイプを選択 > 

### ユニバーサル用紙設定を構成する

ユニバーサル用紙サイズはユーザー定義設定であり、プリンタメニューで事前設定されていない用紙サイズに印刷できます。

#### メモ:

- サポートされる最小のユニバーサルサイズは、片面印刷の場合 70 x 127 mm (2.76 x 5 インチ)、両面印刷の場合 105 x 148 mm (4.13 x 5.83 インチ) です。
- サポートされる最大のユニバーサルサイズは、片面印刷と両面印刷で 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ) です。
- 幅 210 mm (8.3 インチ) 未満の用紙を印刷するときには、最高の印刷パフォーマンスを保証するために、一定期間の後、印刷速度が低下する場合があります。

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [用紙メニュー] > [ユニバーサル設定] > [測定単位] > 単位を選択

2 [縦長の横の長さ]または[縦長の縦の長さ]をタッチします。

3 幅と高さを選択し、[送信]をタッチします。

### 250 枚または 550 枚トレイに用紙をセットする

 **危険！ケガの恐れあり：**本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

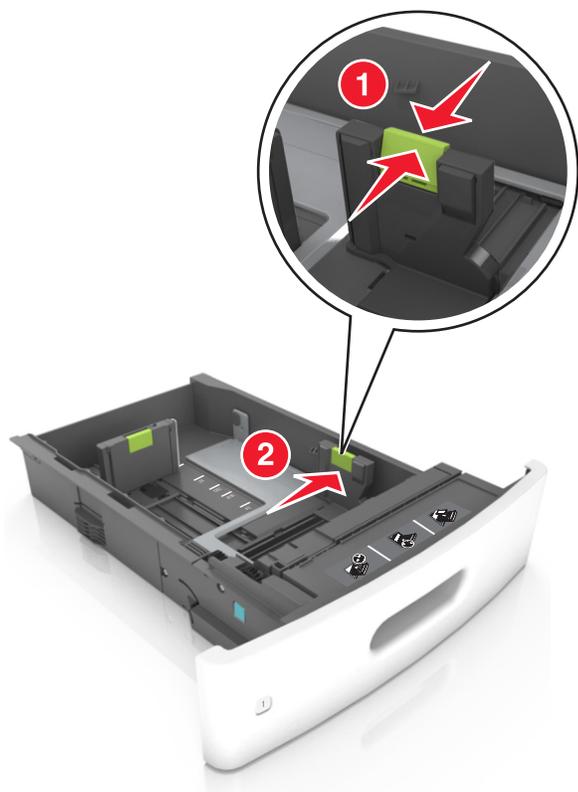
1 トレイを引き出します。

#### メモ:

- フォリオ、リーガル、または Oficio サイズの用紙をセットするときに、トレイを少し持ち上げ、完全に引き出します。
- ジョブの印刷中またはディスプレイに [ビジー] が表示されている間は、トレイを取り外さないでください。紙詰まりの原因となる可能性があります。



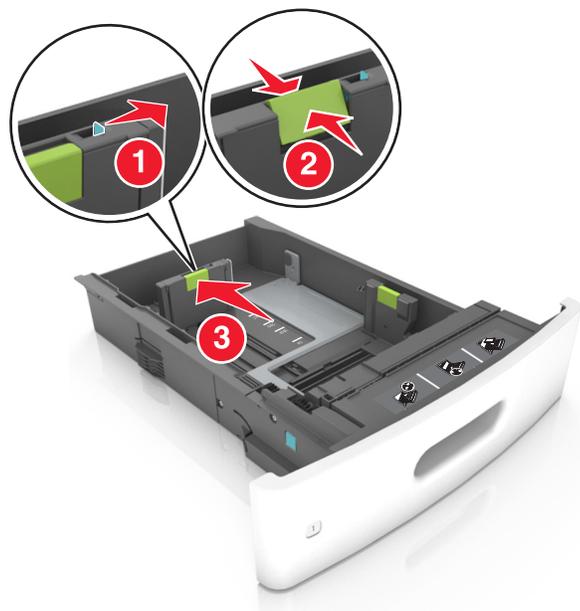
- 2 幅ガイドを握り、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置の 所定の位置でカチッと音がするまで、スライドします。



メモ: トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

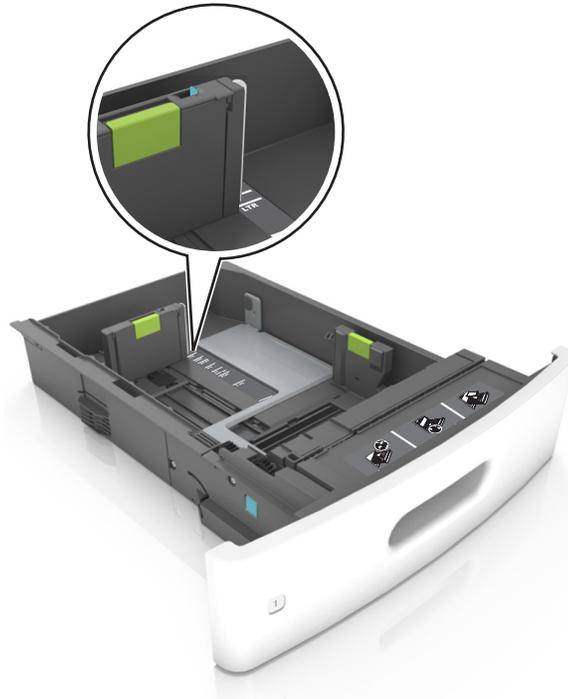


**3** 長さガイドのロックを解除してから、ガイドを握り、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

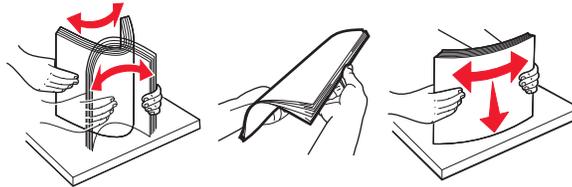


**メモ:**

- すべての用紙サイズの長さガイドをロックします。
- トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

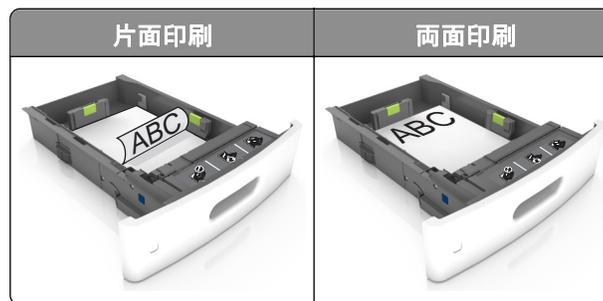


4 用紙を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。

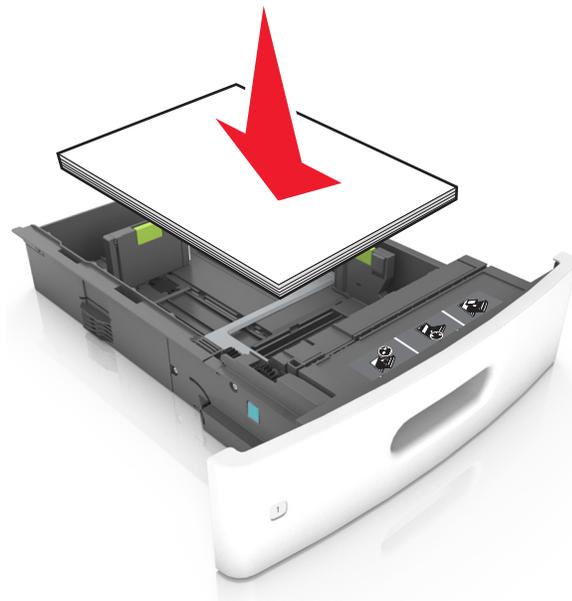


5 片面印刷の場合、印刷面を下にして、用紙の束をセットします。

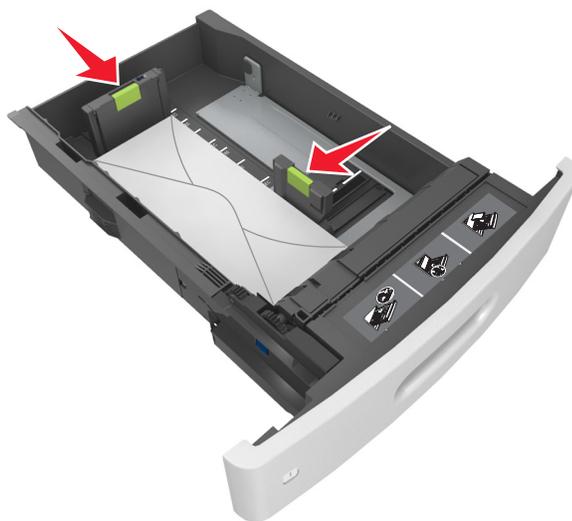
メモ: 用紙または封筒が正しくセットされていることを確認します。



- 用紙をトレイにスライドしないでください。図のように用紙をセットします。



- 封筒をセットしている場合は、フラップ側が上向きになり、封筒がトレイの左側に配置されていることを確認します。



- 用紙の高さが、指定されている高さの上限を示す実線を超えないようにします。



**警告！ 破損の恐れあり：**トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。

- 厚紙、ラベル紙、またはその他のタイプの特特殊用紙を使用しているときには、用紙の高さが、代替用紙の高さの上限を示す点線を超えないようにします。



- 6 カスタムサイズまたはユニバーサルサイズの場合、用紙ガイドを調整し、紙の束の側面に軽く触れるようにして、長さガイドをロックします。

7 トレイを挿入します。



8 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

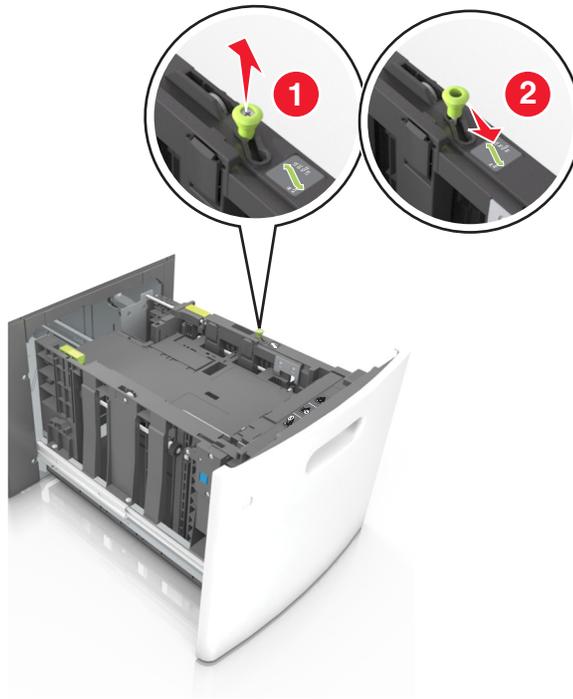
## 2100 枚トレイに用紙をセットする

**⚠ 危険！ケガの恐れあり:** 本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

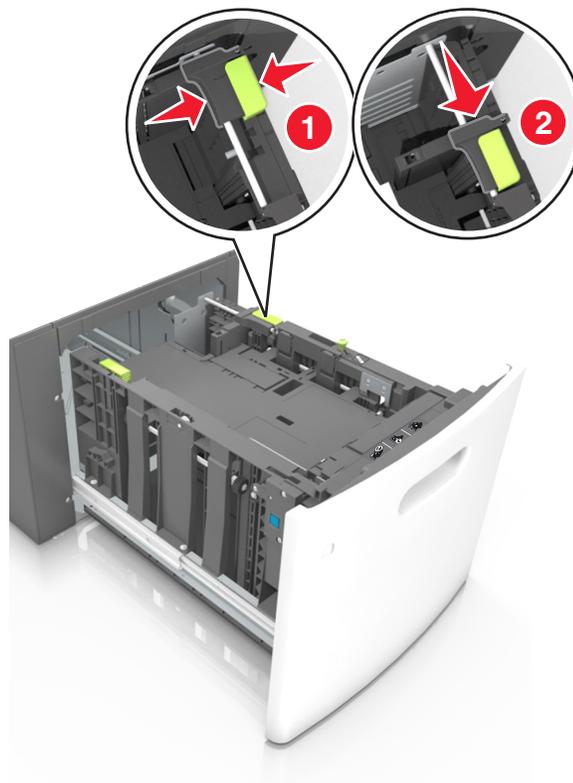
- 1 トレイを完全に引き出します。
- 2 幅ガイドと長さガイドを調整します。

## A5 サイズの用紙をセットする

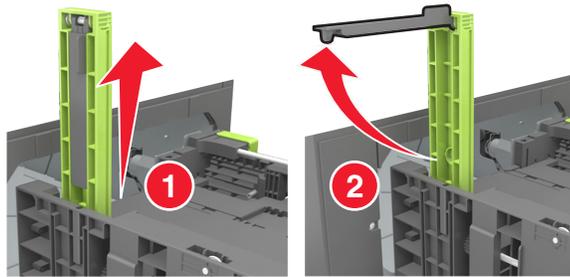
a 幅ガイドを引き上げ、A5 の位置までスライドします。



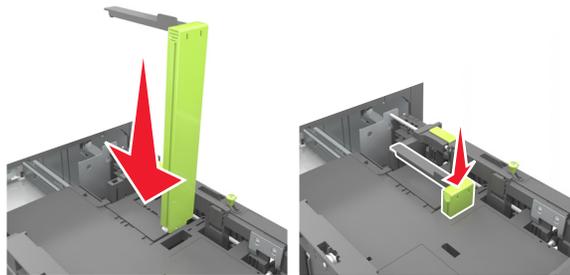
b 長さガイドを握り、A5 用紙の位置の 所定の位置でカチッと音がするまで、長さガイドをスライドします。



c A5 長さガイドをホルダーから取り外します。



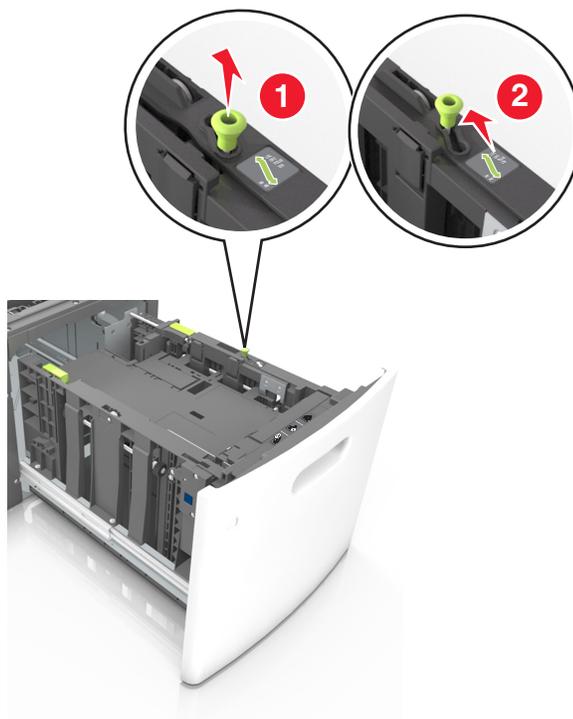
d A5 長さガイドを指定されたスロットに挿入します。



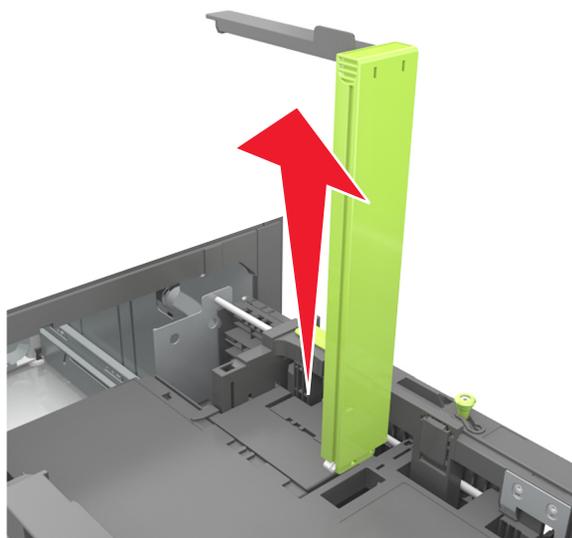
メモ: A5 長さガイドを 所定の位置でカチッと音がするまで、押し込みます。

#### A4、レター、リーガル、Oficio、およびフォリオサイズの内紙をセットする

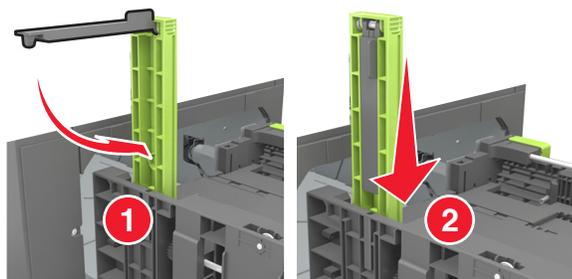
a 幅ガイドを引き上げ、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。



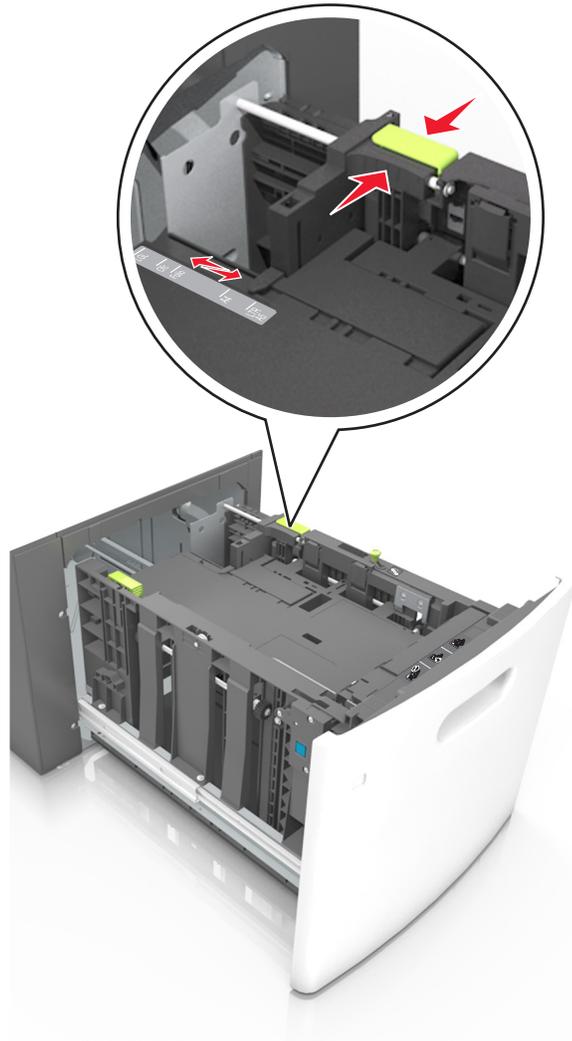
- b** A5 の長さガイドが取り付けられている場合は、取り外します。A5 の長さガイドが取り付けられていない場合は、手順 d に進みます。



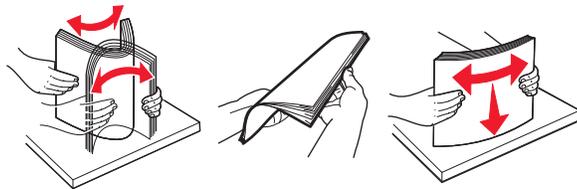
- c** A5 長さガイドをホルダーに入れます。



d 長さガイドを握り、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。



3 用紙を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。

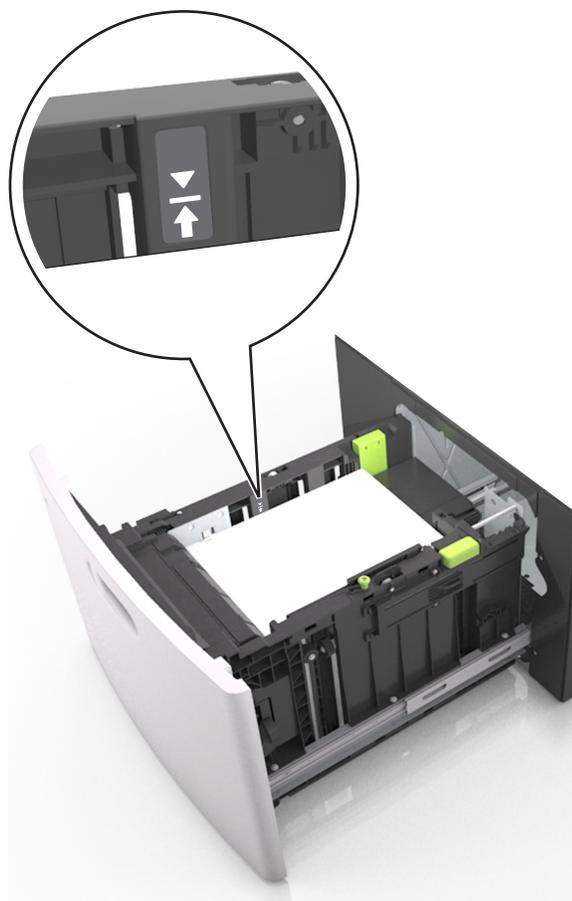


4 片面印刷の場合、印刷面を下にして、用紙の束をセットします。

- 用紙が正しくセットされていることを確認します。



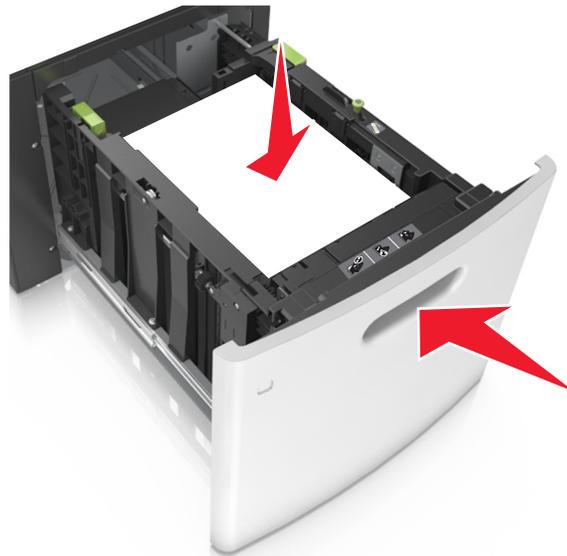
- 用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。



**警告！破損の恐れあり：**トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。

5 トレイを挿入します。

メモ：トレイの挿入中は、用紙の束を下に押します。



6 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

## 多目的フィーダーに用紙をセットする

1 多目的フィーダーのドアを開きます。

メモ: ジョブが印刷中の間は、多目的フィーダーに用紙をセットしたり、閉じたりしないでください。



2 多目的フィーダーの拡張ガイドを引きます。



**メモ:** 多目的フィーダーが最後まで拡張して開くように、ゆっくりと拡張ガイドを引き出します。

3 幅ガイドを、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

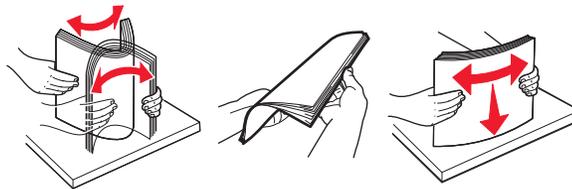


**メモ:** トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

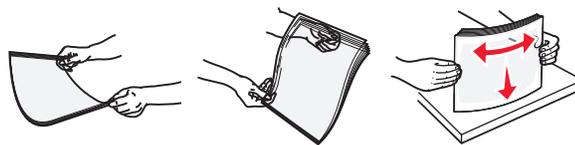


#### 4 セットする用紙または特殊用紙を準備します。

- 用紙を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。



- OHP フィルムの端を持ち、さばきます。平らな面で端をそろえます。



**メモ:** 印刷面に触れないようにします。印刷面に傷をつけないように気をつけてください。

- 封筒の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。平らな面で端をそろえます。



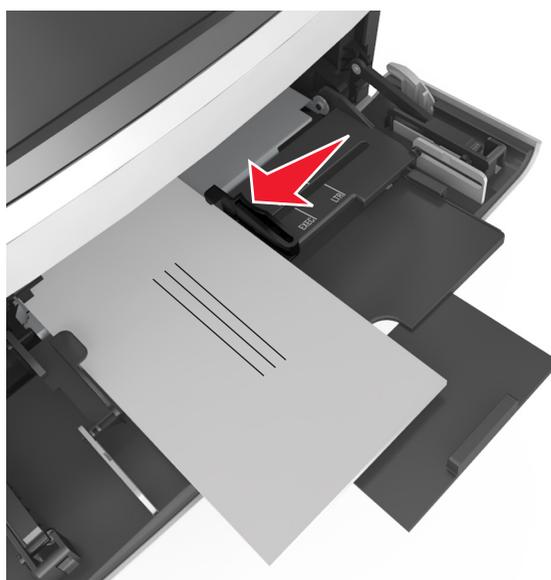
#### 5 用紙または特殊用紙をセットします。

**メモ:** 用紙の束をゆっくりと多目的フィーダーに入れ、止まるまでスライドさせます。

- 1度に1つのサイズとタイプ用の紙または特殊用紙のみをセットしてください。
- 用紙が多目的フィーダーに余裕を持って平らに収まり、曲がったり、しわが寄ったりしていないことを確認してください。



- フラップ面を下にして、多目的フィーダーの左側に封筒をセットします。



**警告！破損の恐れあり：**切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は絶対に使用しないでください。このような封筒を使用すると、プリンタに深刻な損傷が生じる可能性があります。

- 用紙または特殊用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにしてください。

**警告！破損の恐れあり：**フィーダーに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因になる場合があります。



- 6 カスタムサイズまたはユニバーサルサイズの場合、幅ガイドを調整し、紙の束の側面に軽く触れるようにします。
- 7 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

**メモ:** 正しい用紙サイズとタイプをセットし、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにしてください。

## トレイのリンクおよびリンクを解除する

すべてのトレイの用紙サイズと用紙タイプが同じときには、プリンタはこれらのトレイをリンクします。1つのリンクされたトレイが空になると、次のリンクされたトレイから給紙されます。レターヘッドや異なる色の普通紙など、すべての用紙に異なるカスタム紙種名を指定し、用紙が入っているトレイが自動的にリンクされないようにすることをお勧めします。

## トレイのリンクおよびリンクを解除する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [用紙メニュー]の順にクリックします。

3 リンクしているトレイの用紙サイズとタイプの設定を変更します。

- トレイをリンクするには、トレイの用紙サイズとタイプが必ずその他のトレイと一致しなければなりません。
- トレイのリンクを解除するには、トレイの用紙サイズとタイプがその他のトレイと一致してはなりません。

4 [送信]をクリックします。

メモ: また、プリンタコントロールパネルでも、用紙サイズとトレイの設定を変更できます。詳細については、[58 ページの「用紙サイズとタイプを設定する」](#)を参照してください。

**警告！破損の恐れあり:** トレイにセットされた用紙は、プリンタに割り当てられた用紙タイプと一致する必要があります。フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。設定が正しくない場合は、印刷の問題が発生する可能性があります。

## 用紙タイプのカスタム名を作成する

### 内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [用紙メニュー] > [カスタム名]の順にクリックします。

3 カスタム名を選択し、カスタムタイプ名を入力します。

4 [送信]をクリックします。

5 [カスタム紙種]をクリックし、新しいカスタム用紙タイプ名がカスタム名になっているかどうか確認します。

### プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [用紙メニュー] > [カスタム名]

2 カスタム名を選択し、カスタムタイプ名を入力します。

3 [送信]をタッチします。

4 [カスタム紙種]をタッチし、新しいカスタムタイプ名がカスタム名になっているかどうかを確認します。

## カスタム用紙タイプを割り当てる

### 内蔵 Web サーバーを使用する

トレイのリンク時またはリンク解除時に、カスタム用紙タイプ名を割り当てます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [用紙メニュー] > [カスタム紙種]の順にクリックします。

3 カスタム用紙タイプ名を選択し、用紙タイプを選択します。

メモ: すべてのカスタム名で、用紙は工場出荷時のデフォルト用紙タイプです。

4 [送信]をクリックします。

### プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。



> [用紙メニュー] > [カスタム紙種]

2 カスタム用紙タイプ名を選択し、用紙タイプを選択します。

メモ: すべてのカスタム名で、用紙は工場出荷時のデフォルト用紙タイプです。

3 [送信]をタッチします。

# 用紙および特殊用紙ガイド

## メモ:

- コンピュータまたはコントロールパネルで、用紙のサイズ、タイプ、および重量が適切に設定されていることを確認する。
- 特殊用紙をほぐしてさばき、そろえてからセットする。
- フューザーの損傷を防止するために、低速で印刷する場合があります。
- 厚紙およびラベルの詳細については、Lexmark サポート Web サイト(<http://support.lexmark.com>)で公開されている『Card Stock & Label Guide』を確認してください。

## 特殊用紙を使用する

### 厚紙を使用する場合のヒント

厚紙は、重みのある 1 層の特殊用紙です。含水率、厚さ、テクスチャなど、さまざまな特性は、印刷品質に大きな影響を与えることがあります。

- プリンタコントロールパネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットされた厚紙と合うように、用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定します。
- 使用する予定の厚紙を大量に購入する前に、その厚紙にサンプルを印刷してください。
- トレイ設定の用紙の粗さおよび重さがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。
- プレプリント、ミシン目、折り目は、印刷品質に大きな影響を与えることがあり、紙づまりやその他用紙の取り扱いに伴う問題を引き起こす可能性があることに注意してください。
- 厚紙をトレイにセットする前に、厚紙をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

### 封筒を使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた封筒に一致させます。
- 使用する予定の封筒を大量に購入する前に、その封筒にサンプルを印刷してください。
- レーザープリンタ用に特別に設計された封筒を使用してください。
- 最適なパフォーマンスを得るには、90-g/m<sup>2</sup> (24 ポンド) の用紙製またはコットン含有率が 25% の封筒を使用します。
- 包装が破損していない新品の封筒に限定して使用します。
- 最適なパフォーマンスを発揮し、紙づまりを最小限に抑えるため、以下のような封筒は使用しないでください。
  - カールやねじれが大きい封筒。
  - 封筒同士が貼り付いているものや、何らかの傷がある封筒。
  - 窓、穴、ミシン目、切り抜き、エンボスなどがある封筒。
  - 金属製の留め具、ひも、折れ筋などがある封筒。
  - かみ合わせのデザインがある封筒。
  - 切手が貼付されている封筒。
  - 垂れ蓋に封をしたときや、閉じたときに、接着剤がはみ出る封筒。

- 角が折れ曲がった封筒。
- きめの粗い封筒、しわのある封筒、または簀の目仕上げの封筒。
- 幅ガイドを調整して、封筒の幅に合わせる。
- 封筒をトレイにセットする前に、封筒の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。平らな面で端をそろえます。

**メモ:** 環境の湿度が高く(60% 超)、印刷温度が高温になると、封筒にしわが寄ったり、圧着したりすることがあります。

## ラベルを使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされたラベルに一致させます。
- 使用する予定のラベルを大量に購入する前に、そのラベルにサンプルを印刷してください。
- ラベルの印刷、特性、および設計の詳細については、Lexmark の Web サイト (<http://support.lexmark.com>) で公開されている『Card Stock & Label Guide』を確認してください。
- レーザープリンタ用に特別に設計されたラベルを使用してください。
- 裏面がつやのある素材でできているラベルは使用しないでください。
- ラベル用紙全体を使用してください。用紙の一部だけを使用すると、印刷時にラベルがはがれ、紙づまりが発生することがあります。用紙の一部だけを使用すると、接着剤でプリンタやカートリッジが汚れて、プリンタやトナーカートリッジの保証対象外となることがあります。
- 接着剤が露出しているラベルは使用しないでください。
- ラベル用紙をトレイにセットする前に、ラベル用紙をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

## レターヘッド紙を使用する場合のヒント

- レーザープリンタ用に特別に設計されたレターヘッド紙を使用してください。
- 使用する予定のレターヘッド紙を大量に購入する前に、その封筒にサンプルを印刷してください。
- レターヘッド紙をセットする前に、用紙の束をほぐしてさばき、くっつかないようにします。
- レターヘッド紙に印刷する場合、ページの向きが重要な意味を持ちます。

給紙源	印刷	印刷面	用紙の向き
トレイ	片面印刷	下向き	用紙の上端がトレイの正面を向くようにセットします。
トレイ	両面印刷	上向き	用紙の下端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
多目的フィーダー	片面印刷	上向き	用紙の上端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
多目的フィーダー	両面印刷	下向き	用紙の下端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。

**メモ:** 製造元または販売店に問い合わせ、選択したプレプリントレターヘッド紙をレーザープリンタで使用できるかどうか確認してください。

## OHP フィルムを使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた OHP フィルムに一致させます。
- 使用する予定の OHP フィルムを大量に購入する前に、その OHP フィルムにテストページを印刷してください。

- レーザープリンタ用に特別に設計された OHP フィルムを使用してください。
- 印刷品質の問題を防ぐために、OHP フィルムに指紋が付かないようにしてください。
- OHP フィルムをセットする前に、用紙の束をほぐしてさばき、くっつかないようにします。
- 大量の OHP フィルムに印刷するときには、OHP フィルムが排紙トレイでくっつかないように、必ず印刷バッチ間隔を 3 分以上にし、バッチの枚数を最大 20 枚にしてください。また、20 枚のバッチごとに、OHP フィルムを排紙トレイから取り出せます。

## 用紙ガイドライン

### 用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。このような用紙に印刷する前に、次の要因を考慮してください。

#### 重さ

プリンタトレイと多目的フィーダーは、重さが 60～176 g/m<sup>2</sup> (16～47 ポンド) の縦目の用紙を自動給紙できます。2100 枚トレイは、重さが最大 60～135 g/m<sup>2</sup> (16～36 ポンド) の縦目の用紙を自動給紙できます。重さが 60 g/m<sup>2</sup> (16 ポンド) よりも軽い用紙は硬さが足りないため適切に給紙されず、紙詰まりの原因になることがあります。

**メモ:** 両面印刷は 60～176 g/m<sup>2</sup> (16～47 ポンド) の用紙に対応しています。

#### カール

カールは、用紙の先端が丸まろうとする性質を指します。カールの度合いが大きすぎると、給紙時に問題が生じることがあります。高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に、カールが発生することがあります。用紙を包装から取り出して高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管していると、それがトレイ内であっても、印刷前に用紙がカールして、給紙時に問題が生じることがあります。

#### 平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着しません。用紙が滑らかすぎる場合は、給紙時や印刷品質に問題が生じることがあります。必ず 100～300 シェフィールドポイントの用紙を使用してください。150～250 シェフィールドポイントの用紙を使用すると、最高の印刷品質が得られます。

#### 含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの給紙機能の両方に影響します。用紙は、使用するときまで、元の包装のまま保管してください。そうすることで、用紙が湿度の変化を受けて劣化する可能性を最小限に抑えることができます。

印刷に使用する 24～48 時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。ただし、用紙を保管または輸送したときの環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日伸ばしてください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。

#### 紙目

紙目は、用紙に含まれる繊維の方向を指します。紙目には、用紙の縦方向に伸びる縦目と、用紙の横方向に伸びる横目があります。

60-176 g/m<sup>2</sup> (16～47 ポンド) の縦目の用紙が推奨されます。

## 繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100%の化学処理済みパルプ木材から作られています。この含有率により、用紙の安定度が高まるとともに、給紙時の問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を及ぼすことがあります。

## 用紙を選択する

適切な用紙を使用すると、紙づまりを防ぎ、問題のない印刷を行うことができます。

紙づまりと印刷品質の低下を防ぐには

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った用紙は使用しない。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を1つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙づまりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

## プレプリント用紙とレターヘッド紙を選択する

- 重さが60~90 g/m<sup>2</sup> (16~24 ポンド)の縦目用紙を使用する。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙に限定して使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。
- トナーの樹脂に影響されないインクを使用する。酸性インクや油性インクは通常、この要件を満たしています。ラテックスインクは、この要件を満たしていない可能性があります。
- 使用する予定のプレプリント紙およびレターヘッド紙を大量に購入する前に、その用紙にサンプルを印刷してください。これによって、プレプリント紙またはレターヘッド紙のインクが印刷品質に影響するかどうかを判断します。
- 疑わしい場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。

## 再生紙やその他の事務用紙を使用する

環境問題意識を持つ企業として、Lexmark はレーザー（電子写真）プリンタ向けに特別に製造された再生紙の使用をサポートしています。

Lexmark は、世界の市場にあるカットサイズのコピー用再生紙を継続的にテストしています。ただし、どのような再生用紙でもスムーズに給紙されるとは断言できません。この科学的テストは、厳格かつ統制的に実施されています。次のようなさまざまな要素が個別にも全体としても考慮されています。

- 使用後の廃棄物の量 (Lexmark は最大 100% の使用後の廃棄物の内容をテストします。)
- 温度および湿度条件 (チャンバー試験は世界中の気候をシミュレートしています。)
- 含水率 (ビジネス用紙は 4~5% の低い含水率でなければなりません。)
- 耐屈曲性と適切な硬さはプリンタへの最適な給紙を意味します。
- 厚さ (トレイにセットできる用紙の量に影響します)
- 面の粗さ (シェフィールド単位で測定され、印刷の透明度とトナーが用紙に溶ける度合いに影響します)
- 面の摩擦 (シートを仕分ける際の容易さを決定します)
- 粒子と形成 (用紙の丸まり方に影響し、プリンタ内を移動するときの用紙の動作方法の仕組みにも影響します)
- 明るさと粗さ (外観)

再生紙はかつてないほど改善されていますが、用紙に含まれる再生済み材料の量は異物を制御する度合いに影響します。また、再生紙は環境を配慮した方法で印刷するための良い方法ですが、完全ではありません。多くの場合、着色剤や「糊」などの添加物からインクを取り除き、処理するために必要な電力は、通常用の紙生産よりも炭素排出量を増加させます。ただし、再生紙を使用することで、全体的な資源管理方法を改善できます。

Lexmark は製品のライフサイクル評価に基づいて、用紙の一般的な責任ある使用に取り組んでいます。環境に対するプリンタの影響をより深く理解するために、Lexmark はさまざまなライフサイクル評価を実施し、装置のライフサイクル（設計から廃棄まで）を通して排出される二酸化炭素の主な要因は用紙（最大 80%）であることが判明しました。これは、用紙の製造工程で電力消費が多いためです。

このため、Lexmark は用紙の影響を最低限に抑えるために、お客様やパートナー企業に情報を提供しようとしています。再生紙の使用は 1 つの方法です。過剰な用紙の使用や不必要な用紙の使用をなくすことはもう 1 つの方法です。Lexmark は十分な機能を提供し、お客様が印刷やコピーの無駄を最低限に抑えられるように支援します。さらに、Lexmark は持続可能な森林管理に対して責任ある行動を実施しているサプライヤ企業から用紙を購入することを推奨しています。

Lexmark は特定の用途向けの推奨製品リストを用意していますが、特定のサプライヤ企業を推薦していません。ただし、次の用紙選択ガイドラインでは、印刷の環境への影響を減らすことができます。

- 1 用紙の使用量を最低限に抑えます。
- 2 木質繊維の素性に注意して選択します。森林管理協議会 (FSC) や森林認証プログラム (PEFC) などの認証を取得しているサプライヤ企業から購入します。これらの認証は、用紙メーカーが環境的および社会的に責任のある森林管理と森林再生に取り組んでいる林業者が提供する木質パルプを使用していることを保証します。
- 3 印刷のニーズに合った最適な用紙を選択します。標準の 75 または 80 g/m<sup>2</sup> 認証済み用紙、軽量用紙、または再生紙です。

## 使用できない用紙の例

テスト結果では、次の用紙タイプはレーザープリンタの使用においてリスクとなることが示されています。

- ノーカーボン紙とも呼ばれる、カーボン紙なしでコピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューズの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識 (OCR) フォームなど、±2.3 mm (±0.9 インチ) よりも高い精度でページの印刷位置を正確に位置合わせする必要があるプレプリント用紙場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整することで、このようなフォームにも正常に印刷できます。
- コーティングされた用紙 (消去可能ボンド)、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、カールした用紙
- EN12281:2002 (欧州試験) に準拠していない再生紙
- 重量が 60 g/m<sup>2</sup> (16 ポンド) 未満の用紙
- マルチパートフォームまたはマルチパートドキュメント

Lexmark の詳細については、[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) をご覧ください。一般的な持続可能性関連情報は、[環境持続可能性リンク](#)を参照してください。

## 用紙の保管

紙づまりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 最良の印刷結果を得るため、温度 21°C (70°F)、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。ほとんどのラベルメーカーは、温度が 18 ~ 24°C (65 ~ 75°F) で、相対湿度が 40 ~ 60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙は平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

## サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量

以下の表に、標準およびオプションの給紙源と、サポートされる用紙のサイズ、タイプ、および重さを示します。

**メモ:** 表に記載されていない用紙サイズの場合は、表のサイズから、最も近い大きい方のサイズを選択します。

### プリンタでサポートされる用紙タイプ

**メモ:** 幅 210 mm (8.3 インチ) 未満の用紙を印刷するときには、最高の印刷パフォーマンスを保証するために、一定期間の後、印刷速度が低下する場合があります。

用紙サイズ <sup>1</sup>	寸法	標準またはオプションの 250 枚または 550 枚トレイ	2100 枚トレイ	多目的フィーダー	両面	ADF	原稿台ガラス
A4	210 x 297 mm (8.3 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
A5	148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ)	✓	✓ <sup>2</sup>	✓	✓	✓	✓
A6	105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ)	✓	✗	✓	✓	✓	✓
JIS B5	182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ)	✓	✗	✓	✓	✓	✓
レター	216 x 279 mm (8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
リーガル	216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
エグゼクティブ	184 x 267 mm (7.3 x 10.5 インチ)	✓	✗	✓	✓	✓	✓

<sup>1</sup> プリンタコントロールパネルでデフォルトの優先用紙サイズを設定できない場合は、[用紙サイズ/タイプ]メニューで、トレイの長さガイドの位置に対応する共通用紙サイズを選択できます。用紙サイズがない場合は、[ユニバーサル]を選択するか、トレイサイズ検知をオフにします。詳細については、カスタマサポートまでお問い合わせください。

<sup>2</sup> 長辺の向きの用紙がサポートされます。

<sup>3</sup> [ユニバーサル]は ADF で、幅が 76 mm (3 インチ) ~ 216 mm (8.5 インチ) で、長さが 127 mm (5 インチ) ~ 356 mm (14 インチ) の場合にのみサポートされます。

用紙サイズ <sup>1</sup>	寸法	標準またはオプションの250枚または550枚トレイ	2100枚トレイ	多目的フィーダー	両面	ADF	原稿台ガラス
Oficio(メキシコ)	216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
フォリオ	216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	✓	✓	✓	✓	✓	✓
ステートメント	140 x 216 mm (5.5 x 8.5 インチ)	✓	X	✓	✓	✓	✓
ユニバーサル	105 x 148 mm ~ 216 x 356 mm (4.13 x 5.83 インチ~8.5 x 14 インチ)	✓	X	✓	✓	✓	✓
	70 x 127 mm ~ 216 x 356 mm (2.76 x 5 インチ~ 8.5 x 14 インチ)	X	X	✓	X	✓ <sup>3</sup>	✓
7 3/4 封筒 (Monarch)	98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ)	✓	X	✓	X	X	✓
9 封筒	98 x 225 mm (3.9 x 8.9 インチ)	✓	X	✓	X	X	✓
10 封筒	105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	✓	X	✓	X	X	✓
DL 封筒	110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	✓	X	✓	X	X	✓
C5 封筒	162 x 229 mm (6.38 x 9.01 インチ)	✓	X	✓	X	X	✓
B5 封筒	176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)	✓	X	✓	X	X	✓
その他封筒	98 x 162 mm (3.9 x 6.4 インチ) ~ 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	✓	X	✓	X	X	✓

<sup>1</sup> プリンタコントロールパネルでデフォルトの優先用紙サイズを設定できない場合は、[用紙サイズ/タイプ]メニューで、トレイの長さガイドの位置に対応する共通用紙サイズを選択できます。用紙サイズがない場合は、[ユニバーサル]を選択するか、トレイサイズ検知をオフにします。詳細については、カスタマサポートまでお問い合わせください。

<sup>2</sup> 長辺の向きの用紙がサポートされます。

<sup>3</sup> [ユニバーサル]は ADF で、幅が 76 mm (3 インチ) ~ 216 mm (8.5 インチ) で、長さが 127 mm (5 インチ) ~ 356 mm (14 インチ) の場合にのみサポートされます。

## プリンタでサポートされる用紙タイプと重量

プリンタエンジンは 60~176 g/m<sup>2</sup> (16 ~ 47 ポンド) の重量の用紙に対応しています。

メモ: ラベル、OHP フィルム、封筒、および厚紙の印刷速度は常に遅くなります。

用紙タイプ	250 または 550 枚 トレイ	2100 枚トレイ	多目的フィーダ ー	両面	ADF	原稿台ガラス
用紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	×	✓	✓	×	✓
普通紙の封筒	✓	×	✓	×	×	✓
粗い封筒	✓	×	✓	×	×	✓
用紙ラベル	✓	×	✓	×	✓	✓
医薬品ラベル	✓	×	✓	✓	✓	✓
OHP フィルム*	✓	×	✓	×	✓	✓

\* OHP フィルムがくっつかないように、最大 20 枚のバッチで印刷してください。詳細については、[79 ページの「OHP フィルムを使用する場合のヒント」](#)を参照してください。

# 印刷

## 用紙と文書を印刷する

### 用紙を印刷する

用紙とお気に入りアプリケーションを使用すると、頻繁に使用する用紙や定期的に印刷するその他の情報にすばやく簡単にアクセスできます。このアプリケーションを使用する前に、まず、プリンタでセットアップする必要があります。詳細については、[22 ページの「用紙とお気に入りをセットアップする」](#)を参照してください。

- 1 プリンタホーム画面から、次のメニューを選択します。  
[用紙とお気に入り] > リストから用紙を選択 > 部数を入力 > その他の設定を調整
- 2 プリンタモデルによっては、、 をタッチするか、[送信]をクリックします。

### ドキュメントを印刷する

- 1 プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]から、セットした用紙に応じた用紙の種類とサイズを設定します。
- 2 次のように印刷ジョブを送信します。

#### Windows の場合

- a ドキュメントを開いて、[ファイル] > [印刷]の順にクリックします。
- b [プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。
- c 必要に応じて設定を調整します。
- d [OK] > [印刷]の順にクリックします。

#### Macintosh の場合

- a [ページ設定]ダイアログの設定を変更します。
  - 1 ドキュメントを開いた状態で[ファイル] > [ページ設定]の順に選択します。
  - 2 用紙サイズを選択するか、セットした用紙に合わせてユーザー定義サイズを作成します。
  - 3 [OK]をクリックします。
- b [プリント]ダイアログの設定を変更します。
  - 1 ドキュメントを開いた状態で[ファイル] > [プリント]の順に選択します。  
必要に応じて、三角形をクリックしてその他のオプションを表示します。
  - 2 [プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで、必要に応じて設定を調整します。

**メモ:** 特殊な種類の用紙に印刷するには、セットした用紙に合わせて用紙の種類を調整するか、適切なトレイまたはフィーダーを選択します。

- 3 [プリント]をクリックします。

### トナーの濃さを調整する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [印刷設定] > [印刷品質メニュー] > [トナーの濃さ]の順にクリックします。

3 トナーの濃さを調整し、[送信]をクリックします。

**プリンタコントロールパネルを使用する**

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [設定] > [印刷設定] > [印刷品質メニュー] > [トナーの濃さ]

2 設定を調整し、[送信]をタッチします。

## フラッシュドライブまたはモバイルデバイスから印刷する

### フラッシュドライブから印刷する

**メモ:**

- 暗号化 PDF ファイルを印刷する際には、プリンタコントロールパネルからファイルのパスワードを入力するように指示されます。
- ユーザーが印刷権限を持っていないファイルは、印刷できません。

1 フラッシュドライブを USB ポートに挿入します。

**メモ:**

- フラッシュドライブが挿入されると、プリンタのホーム画面にフラッシュドライブアイコンが表示されます。

- 紙づまりなどが発生して、プリンタがユーザーの操作を必要としている場合には、フラッシュドライブを挿入しても、フラッシュドライブは認識されません。
- フラッシュドライブを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、プリンタのディスプレイにビジーが表示されます。他の印刷ジョブの処理が終了したら、保留ジョブのリストを確認した上で、フラッシュドライブからドキュメントを印刷します。

**警告！ 破損の恐れあり：**メモリデバイスから印刷、読み取り、書き込みなどの処理が行われている間は、図示している部分に接続されている USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、コネクタ、メモリデバイス、プリンタに触れないでください。データの損失が発生する可能性があります。



- 2 プリンタコントロールパネルから、印刷するドキュメントを選択します。
- 3 矢印をタッチすると、ドキュメントのプレビューが表示されます。
- 4  または  を使用して、印刷する部数を指定し、[印刷]をタッチします。

**メモ：**

- ドキュメントの印刷が完了するまで、USB ポートからフラッシュドライブを取り外さないでください。
- USB 初期メニュー画面を終了した後もフラッシュドライブをプリンタに挿入したままにしておく場合、ホーム画面の[保持されたジョブ]をタッチすると、フラッシュドライブからファイルを印刷できます。

## サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ

**メモ：**

- High Speed USB フラッシュドライブの場合は、Full Speed 規格をサポートする必要があります。Low Speed USB デバイスはサポートされていません。
- USB フラッシュドライブで、FAT (File Allocation Table) システムをサポートする必要があります。NTFS (New Technology File System) やその他のファイルシステムでフォーマットされているデバイスはサポートされていません。

推奨フラッシュドライブ	ファイルタイプ
<ul style="list-style-type: none"> <li>• Lexar JumpDrive FireFly (512MB および 1GB)</li> <li>• SanDisk Cruzer Micro (512MB および 1GB)</li> <li>• Sony Micro Vault Classic (512MB および 1GB)</li> </ul>	ドキュメント: <ul style="list-style-type: none"> <li>• .pdf</li> <li>• .xps</li> </ul> 画像: <ul style="list-style-type: none"> <li>• .dcx</li> <li>• .gif</li> <li>• .jpeg または .jpg</li> <li>• .bmp</li> <li>• .pcx</li> <li>• .tiff または .tif</li> <li>• .png</li> <li>• .fls</li> </ul>

## モバイルデバイスから印刷する

アプリケーションをダウンロードするには、[www.lexmark.com/mobile](http://www.lexmark.com/mobile) にアクセスしてください。

**メモ:** モバイル印刷アプリケーションは、モバイルデバイスメーカーでも提供されている場合があります。

## コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する

### プリンタに印刷ジョブを保持する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。



>[セキュリティ]>[コンフィデンシャル印刷]>印刷ジョブタイプを選択

使用	目的
無効暗証番号許容回数	無効な暗証番号 (PIN) を入力できる最大回数を制限します。 <b>メモ:</b> この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号 (PIN) に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限	プリンタコントロールパネルから PIN を入力するまで、コンピュータに印刷ジョブを保持します。 <b>メモ:</b> PIN はコンピュータから設定されます。PIN は 1 ~ 9 の数字を使用した 4 桁です。
ジョブ期限切れの繰り返し	印刷ジョブを印刷し、プリンタのメモリに保存します。
ジョブ期限切れの確認	印刷ジョブを 1 部印刷し、残りの部数を保持します。最初の印刷が問題ないかどうかを確認できます。すべての部数が印刷されると、印刷ジョブはプリンタのメモリから自動的に削除されます。
予約印刷ジョブの有効期限	後から印刷するために印刷ジョブを保存します。 <b>メモ:</b> [保持されたジョブ]メニューから削除されるまで、印刷ジョブを保持します。

使用	目的
<p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• プリンタが他の保留ジョブを処理するために追加のメモリが必要な場合、コンフィデンシャル印刷ジョブ、確認印刷ジョブ、繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは削除される場合があります。</li> <li>• プリンタコントロールパネルから印刷ジョブを開始するまで、プリンタのメモリに印刷ジョブを保存するように、プリンタを設定できます。</li> <li>• プリンタでユーザーが開始できるすべての印刷ジョブは、保持されたジョブと呼ばれます。</li> </ul>	

2 [送信]をタッチします。

## コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

**メモ:** コンフィデンシャル印刷ジョブおよび確認印刷ジョブは、印刷後にメモリから自動的に削除されます。繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは、削除するまでプリンタのメモリに保持されます。

### Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 [プロパティ]、[基本設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。
- 3 [印刷後保持]をクリックします。
- 4 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、または確認)を選択して、ユーザー名を割り当てます。コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、4桁の暗証番号も入力します。
- 5 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 6 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブを解放します。
  - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。  
[保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャルジョブ] > 暗証番号を入力 > [印刷する]
  - 他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。  
[保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 部数を指定 > [印刷する]

### Macintosh の場合

- 1 ドキュメントが開いている状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。  
必要に応じて、開閉用ボタンをクリックし、他のオプションを表示します。
- 2 印刷オプションまたは[印刷部数と印刷ページ(Copies & Pages)]ポップアップメニューから、[ジョブ振分け]を選択します。
- 3 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、または確認)を選択して、ユーザー名を割り当てます。コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、4桁の暗証番号も入力します。
- 4 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブを解放します。
  - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。  
[保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャルジョブ] > 暗証番号を入力 > [印刷する]
  - 他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。  
[保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 部数を指定 > [印刷する]

## コンフィデンシャル印刷設定を修正する

メモ: この機能は、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] タブ > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定]をクリックします。

- 3 設定を変更します。

- 暗証番号入力試行最大回数を設定します。ユーザーが暗証番号の入力を試行し、特定の試行回数を超えた場合、そのユーザーのすべてのジョブが削除されます。
- コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期間を設定します。ユーザーが指定された期間内にジョブを印刷しなかった場合、そのユーザーのすべてのジョブが削除されます。

- 4 変更した設定を保存します。

## 情報ページを印刷する

### フォントサンプルリストを印刷する

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [レポート] > [フォント一覧を印刷]

- 2 [PCL フォント]または[PostScript フォント]をタッチします。

### ディレクトリリストを印刷する

ディレクトリリストには、フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されたリソースが表示されます。

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [レポート] > [ディレクトリ印刷]

## 印刷ジョブをキャンセルする

### プリンタコントロールパネルから印刷ジョブをキャンセルする

- 1 プリンタコントロールパネルから、[ジョブをキャンセル]をタッチするか、キーボードの  を押します。

- 2 キャンセルする印刷ジョブをタッチし、[選択したジョブを削除]をタッチします。

メモ: キーパッドの  を押し、[再開]を押すと、ホーム画面に戻ります。

## コンピュータから印刷ジョブをキャンセルする

### Windows の場合

- 1 プリンタのフォルダを開いてプリンタを選択します。
- 2 プリントキューからキャンセルするジョブを選択して削除します。

### Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動します。
- 2 プリントキューからキャンセルするジョブを選択して削除します。

# コピー

自動原稿フィーダー(ADF)	原稿台ガラス
 <p>両面印刷ページを含む複数ページ文書では、ADFトレイを使用します。</p>	 <p>1 ページの文書、本のページ、小さいもの(葉書や写真など)、OHP フィルム、感光紙、薄いもの(雑誌の切り抜きなど)には原稿台ガラスを使用します。</p>

## コピーを作成する

### クイックコピーする

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

#### メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

**メモ:** 原稿のサイズとコピー用紙のサイズが同じであることを確認してください。サイズを適切に設定していないと、画像がページ内に収まらないことがあります。

- 3 プリンタコントロールパネルから、 をクリックします。

### ADF を使用してコピーする

- 1 スキャンする面を上にして原稿を短辺方向から ADF にセットします。

#### メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。

- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。  
[コピー] > コピー設定を指定 > [コピー]

## 原稿台ガラスを使用してコピーする

- 1 コピーする面を下にして原稿を原稿台ガラスの左上端にセットします。
- 2 ホーム画面から、次のメニューを選択します。  
[コピー] > コピー設定を指定 > [コピー]  
複数ページをスキャンする場合は、次の原稿を原稿台の上に置き、[次のページをスキャン]をタッチします。
- 3 [ジョブを仕上げる]をタッチします。

## 写真をコピーする

- 1 写真の面を下にして原稿を原稿台ガラスの左上端にセットします。
- 2 ホーム画面から、次のメニューを選択します。  
[コピー] > [内容] > [写真] > 
- 3 [内容のソース]メニューから、次のメニューを選択します。  
[写真/フィルム] >  > [コピー]  
メモ: 複数の写真をコピーする場合は、次の写真を原稿台の上に置き、[次のページをスキャン]をタッチします。
- 4 [ジョブを仕上げる]をタッチします。

## 特殊用紙にコピー

### OHP フィルムにコピーする

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。  
メモ:
  - はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
  - 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 ホーム画面から、次のメニューを選択します。  
[コピー] > [コピー元] > 原稿のサイズを選択 > 

3 次のメニューを選択します。

[コピー先] > OHP フィルムを含むトレイを選択 > [コピー]

OHP フィルムがセットされたトレイがない場合は、次の手順を実行します。

手差しフィーダー >  > OHP フィルムのサイズを選択します。 >  > OHP フィルム > 

4 OHP フィルムを多目的フィーダーにセットしてから、[コピー]をタッチします。

## レターヘッド紙にコピーする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > [コピー元] > 原稿のサイズを選択 > 

4 次のメニューを選択します。

[コピー先] > レターヘッド紙がセットされているトレイを選択 > [コピー]

5 レターヘッド紙に対応するトレイがない場合は、次の手順を実行します。

[手差しフィーダー] > レターヘッド紙のサイズを選択 > [レターヘッド紙]

6 スキャンする面を上にしてレターヘッド紙を上端から多目的フィーダーにセットし、[コピー]をタッチします。

## プリンタコントロールパネルを使用してコピーショートカットを作成する

1 ホーム画面から[コピー]をタッチします。

2 コピー設定を調整し、[ショートカットとして保存]をタッチします。

メモ: コピーショートカットが作成された後に設定を変更する場合、設定は保存されません。

3 一意のショートカット名を入力し、[終了]をタッチします。

4 ショートカット名が正しいことを確認し、[OK]をタッチします。

ショートカット名が正しくない場合、[キャンセル]をタッチし、情報を再入力します。

メモ:

- ショートカット名は、プリンタのホーム画面のコピーショートカットアイコンに表示されます。
- 同じ設定を使用して別のドキュメントをコピーするときには、ショートカットを使用できます。

## コピー設定のカスタマイズ

### サイズの異なる用紙をコピーする

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > [コピー元] > 原稿のサイズを選択 > 

- 4 次のメニューを選択します。

[コピー先] > コピーの新しいサイズを選択 >  > [コピー]

### 選択したトレイの用紙でコピーする

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > [コピー元] > 原稿のサイズを選択 > 

- 4 次のメニューを選択します。

[コピー先] > 使用するタイプ of 用紙がセットされたトレイを選択します。 > 

- 5 [コピー]をタッチします。

## サイズの異なる用紙をコピーする

用紙サイズの異なる原稿をコピーするには、ADF を使用します。セットした用紙のサイズと[コピー先] および [コピー元] の設定に応じて、それぞれ異なる用紙サイズで印刷される(例 1)か、単一の用紙サイズに収まるように印刷されます(例 2)。

### 例 1: 異なる用紙サイズでコピーする

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > [コピー元] > [大きさ混在] > 

- 4 次のメニューを選択します。

[コピー先] > [自動サイズ調整] >  > [コピー]

用紙サイズは、スキャン処理時にスキャナで識別されます。原稿の用紙サイズに応じて、それぞれ異なる用紙サイズで印刷されます。

### 例 2: 単一の用紙サイズに収まるようにコピーする

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > [コピー元] > [大きさ混在] > 

- 4 次のメニューを選択します。

[コピー先] > [レター] >  > [コピー]

用紙サイズは、スキャン処理時にスキャナで識別され、選択した単一の用紙サイズに収まるように調整されます。

## 用紙の両面にコピーする(両面コピー)

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

**メモ:**

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADFトレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADFトレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > [印刷面(両面印刷)] > 優先両面印刷方法を選択

**メモ:** 優先両面印刷方法の場合、最初の数字は原稿の印刷面、2 番目の数字はコピー先の印刷面を表しています。例えば、両面の原稿を両面コピーする場合は、[両面を両面に]を選択します。

4  > [コピー]をタッチします。

## コピーを縮小または拡大する

コピーは、原稿のサイズの 25% から 400% にまで縮小または拡大できます。

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADFトレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

**メモ:**

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADFトレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADFトレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 ホーム画面から[コピー]をタッチします。

4 ホーム画面で、 または  をタッチし、値を 1% 単位で増減します。

[拡大縮小]を手動で設定してから、[コピー先]または[コピー元]をタッチすると、拡大縮小の値は [自動]に戻ります。

**メモ:** 工場出荷時は[自動]に設定されています。原稿のスキャン画像が自動的に調整され、コピー出力する用紙のサイズに適合します。

5 [コピー]をタッチします。

## コピー品質の調整

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADFトレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

**メモ:**

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADFトレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADFトレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > [内容]

4 コピーする内容のタイプに最も合ったボタンをタッチします。

- [文字]—原稿の大半がテキストまたは線画。
- [文字/写真]—原稿にテキスト、図表、および写真が混在。
- [写真]—原稿の大半が写真や画像。
- [グラフィックス]—原稿の大半が、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表。

5  をタッチします。

6 コピーする内容のタイプに最も合ったボタンをタッチします。

- [カラーレーザー]—原稿はカラーレーザープリンタで印刷されている。
- [インクジェット]—原稿はインクジェットプリンタで印刷されている。
- [雑誌]—原稿が雑誌。
- [出版物]—原稿は印刷機で印刷されている。
- [モノクロレーザー]—原稿はモノクロレーザープリンタで印刷されている。
- [写真/フィルム]—原稿がフィルム写真。
- [新聞]—原稿が新聞。
- [その他]—原稿は別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷されている。

7  > [コピー]をタッチします。

## 丁合印刷する

ドキュメントを複数部印刷する場合は、それぞれセットとして印刷(丁合印刷)するか、ページごとにまとめて印刷(丁合せずに印刷)するかを選択できます。



1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > 部数を入力 > [丁合印刷] > ページの優先順序を選択 >  > [コピー]

## コピーの区切りとしてセパレータ紙を挿入する

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > [詳細オプション] > [セパレータ紙]

メモ: コピーの区切りとしてセパレータ紙を挿入するには、[丁合印刷]を[1,2,3 - 1,2,3]に設定します。[丁合印刷]が[1,1,1 - 2,2,2]に設定されている場合、セパレータ紙はコピージョブの最後に追加されます。詳細については、[99 ページの「丁合印刷する」](#)を参照してください。

- 4 次のいずれかを選択します。

- 各部の間
- 各ジョブの間
- 各ページの間
- オフ

- 5  > [コピー]をタッチします。

## 1 枚の用紙に複数ページをコピーする

用紙を節約する目的で、連続した 2 ページまたは 4 ページのドキュメントを 1 枚の用紙にコピーできます。

メモ:

- 用紙サイズをレター、リーガル、A4、または JIS B5 に設定していることを確認します。
- コピーサイズを 100% に設定してください。

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > [詳細オプション] > [用紙の節約] > 目的の出力を選択 >  > [コピー]

メモ: [用紙の節約]が[オフ]の場合、[ページ枠を印刷]オプションは使用できません。

## カスタムコピージョブを作成する

カスタムコピージョブまたはジョブ作成は、1 つ以上の原稿のセットを単一のコピージョブに集約する場合に使用します。各セットは、それぞれ異なるジョブパラメータでスキャンできます。コピージョブを送信したときに、[カスタムジョブ] が有効である場合、スキャナでは、指定された設定で最初の原稿のセットがスキャンされ、さらに次のセットが同じ設定または別の設定でスキャンされます。

セットの定義は、スキャンする原稿に応じて異なります。

- 原稿台ガラスを使用して 1 ページの原稿をスキャンした場合は、1 ページで 1 セットが構成されます。
- ADF を使用して複数ページの原稿をスキャンした場合は、ADF トレイにセットされたページが空になるまでスキャンされた全ページで 1 セットが構成されます。
- ADF を使用して 1 ページの原稿をスキャンした場合は、1 ページで 1 セットが構成されます。

例:

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > [詳細オプション] > [カスタムジョブ] > [オン] >  > [コピー]

メモ: セットの最後までスキャンが終了したら、スキャン画面が表示されます。

- 4 次の原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置き、[ADF からスキャン] または [原稿台からスキャン] をタッチします。

メモ: 必要に応じて、スキャンジョブ設定を変更します。

- 5 さらに別のドキュメントをスキャンする場合は、前の手順を繰り返します。終了する場合は、[ジョブを終了] をタッチします。

## コピー情報

### ページにヘッダーまたはフッターを入れる

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF にセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > [詳細オプション] > [ヘッダー/フッター] > ヘッダーまたはフッターを挿入する場所を選択 > 目的のヘッダーまたはフッターのタイプを選択

4 選択したヘッダーまたはフッターに応じて必要な情報を入力し、[終了]をタッチします。

5  をタッチし、 を選択します。

## 各ページにオーバーレイメッセージを印刷する

各ページにオーバーレイメッセージを印刷できます。メッセージの選択肢は、緊急、コンフィデンシャル、コピー、カスタム、ドラフトです。

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[コピー] > [詳細オプション] > [オーバーレイ] > オーバーレイメッセージを選択 > [終了] > [コピー]

## コピージョブをキャンセルする

### ADF で原稿が処理されている途中でコピージョブをキャンセルする

ADF で原稿の処理が開始されたときに、プリンタコントロールパネルで [ジョブをキャンセル] をタッチします。

### 原稿台ガラスで原稿をコピーしている途中でコピージョブをキャンセルする

ホーム画面から [ジョブをキャンセル] をタッチします。

ディスプレイ上に [キャンセルしています] が表示されます。ジョブがキャンセルされると、コピー画面が表示されます。

### ページの印刷中にコピージョブをキャンセルする

1 プリンタコントロールパネルから、[ジョブをキャンセル] をタッチするか、キーボードの  を押します。

2 キャンセルするジョブをタッチし、[選択したジョブを削除] をタッチします。

メモ: キーパッドの  を押し、[再開] を押すと、ホーム画面に戻ります。

## コピーオプションの理解

### コピー元

このオプションを使用すると、原稿の用紙サイズを選択できる画面が開きます。

- 原稿と同じ用紙サイズをタッチします。
- 用紙サイズが異なる原稿を同じ幅でコピーするには、[**大きさ混在**]をタッチします。
- 原稿のサイズをプリンタで自動判別するには、[**自動サイズ検知**]をタッチします。

### コピー

このオプションを使用すると、コピーを印刷する用紙のサイズとタイプを入力できる画面が開きます。

- セットしている用紙と同じサイズとタイプをタッチします。
- [コピー元]と[コピー先]の設定が異なる場合、[拡大縮小]設定がプリンタで自動的に調整され、サイズの差は調整されます。
- コピーを印刷するサイズとタイプの用紙がどのトレイにもセットされていない場合、[手差しフィーダー]をタッチして、多目的フィーダーに用紙を手動でセットします。
- [コピー先]を[自動サイズ調整]に設定すると、コピーのページはそれぞれ原稿の用紙サイズで印刷されます。同じサイズの用紙がどのトレイにもセットされていない場合、**用紙サイズが見つかりません**というメッセージが表示され、トレイまたは多目的フィーダーに用紙をセットするよう指示されます。

### 拡大縮小

このオプションを使用すると、コピー画像が 25%～400% の任意の範囲で均等に拡大縮小されます。自動設定も可能です。

- リーガル用紙からレター用紙のように、用紙サイズを変更してコピーするときに、[コピー元]と[コピー先]の用紙サイズを自動的に拡大縮小するよう設定することで、原稿の情報をすべてコピー先のページに収めることができます。
-  またはプリンタコントロールパネルの  をタッチすると、1% 刻みで値が増減します。ボタンを 2 秒以上押し続けたままにすると、値が連続して増減します。

### 濃さ

このオプションでは、原稿を基準にして、コピーの濃度を調整します。

### 印刷面(両面印刷)

原稿が両面か片面か、また、両面でコピーするか片面でコピーするかを指定します。

### 丁合印刷

このオプションでは、コピーを 2 部以上印刷するときに、印刷順序が原稿のページと同じ順序になるようにします。

## 部数

このオプションを使用すると、印刷する部数を設定できます。

## 内容

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します。

- **[グラフィックス]**—原稿の大半は、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表。
- **[写真]**—原稿の大半は写真や画像。
- **[文字]**—原稿の大半はテキストまたは線画。
- **[文字/写真]**—原稿にはテキスト、図表、および写真が混在。

以下の内容ソースから選択します。

- **[モノクロレーザー]**—原稿はモノクロレーザープリンタで印刷されている。
- **[カラーレーザー]**—原稿はカラーレーザープリンタで印刷されている。
- **[インクジェット]**—原稿はインクジェットプリンタで印刷されている。
- **[雑誌]**—原稿が雑誌。
- **[新聞]**—原稿が新聞。
- **[その他]**—原稿は別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷されている。
- **[写真/フィルム]**—原稿がフィルム写真。
- **[出版物]**—原稿が出版物。

## ショートカットとして保存

このオプションを使用すると、現在の設定にショートカット名を割り当てて、保存できます。

**メモ:** このオプションを選択すると、次の使用可能なショートカット番号が自動的に割り当てられます。

## 詳細オプションの使用

以下の設定から選択します。

- **両面印刷詳細設定**—ドキュメントの向き、ドキュメントの印刷方法（片面印刷または両面印刷）、およびドキュメントの綴じ方を指定します。
- **イメージ詳細設定**—原稿をコピーする前に、[自動中央揃え]、[背景削除]、[カラーバランス]、[カラードロップアウト]、[コントラスト]、[左右反転]、[ネガ]、[端までスキャン]、[シャドウ細部]、[シャープネス]、および [色温度] 設定を変更または調整します。
- **小冊子を作成**—小冊子を作成します。片面印刷または両面印刷を選択できます。

**メモ:** このオプションが表示されるのは、プリンタハードディスクが取り付けられている場合に限定されます。

- **送付状ページの設定**—コピーの送付状と小冊子の送付状を設定します。
- **カスタムジョブ**—複数のスキャンジョブを単一のジョブに集約します。
- **フチ消去**—原稿のフチの周り付近にある汚れやマークを消去します。原稿の四辺すべてで領域を均等に消去することも、特定のフチの領域を選択して消去することも可能です。[フチ消去] では、選択した領域内のすべての情報が消去され、そのスキャン部分には何も残りません。

- **ヘッダー/フッター**—日付/時刻、ページ番号、ページ番号、およびカスタムテキストをオンにして、指定したヘッダーまたはフッターの場所に挿入します。
- **余白移動**—スキャンした画像を移動することで、指定した距離分、余白のサイズを増減します。 または  をタッチして、目的の余白を設定します。追加した余白が大きすぎた場合、コピーはトリミングされます。
- **オーバーレイ**—コピー内容に透かし(メッセージ)を重ねて作成します。所定のメッセージ(緊急、コンフィデンシャル、コピー、およびドラフト)を選択することも、[カスタムテキストを入力]フィールドにカスタムメッセージを挿入することも可能です。選択したメッセージは、各ページに大きな活字で薄く印刷されます。
- **用紙の節約**—原稿の 2 枚以上のページを同じページにまとめて印刷します。[用紙の節約]は、N-up 印刷とも呼ばれます。N は、枚数(Number)を表します。例えば、2-up の場合は原稿の 2 ページが 1 ページにまとめて印刷され、4-up の場合は原稿の 4 ページが 1 ページにまとめて印刷されます。
- **セパレータ紙**—部、ページ、または印刷ジョブのまとまりごとに空のページを挿入します。コピーを印刷する用紙とは別のタイプや色の用紙をトレイにセットして、そのトレイからセパレータ紙として給紙できます。
- **重送センサー**—ADF で 1 度に複数枚の用紙が給紙されるときに検出し、エラーメッセージを表示します。

メモ: プリンタ機種によりこのオプションが無いものもあります。

## Eメールで送信する

自動原稿フィーダー(ADF)	原稿台ガラス
 <p data-bbox="149 850 748 909">両面印刷ページを含む複数ページ文書では、ADFトレイを使用します。</p>	 <p data-bbox="764 850 1463 932">1 ページの文書、本のページ、小さいもの(葉書や写真など)、OHPフィルム、感光紙、薄いもの(雑誌の切り抜きなど)には原稿台ガラスを使用します。</p>

## プリンタを設定して E メールを送信する

### E メール機能をセットアップする

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [E メール/FTP 設定] > [E メール設定] の順にクリックします。

- 3 該当する情報を入力し、[送信] をクリックします。

### E メール設定を構成する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [E メール/FTP 設定] > [E メール設定] の順にクリックします。

- 3 該当する情報を入力し、[送信] をクリックします。

## Eメールショートカットを作成する

### 内蔵 Web サーバーを使用して E メールショートカットを作成する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定]をクリックします。

3 [その他の設定] 列で、[ショートカット管理] > [E メールショートカットの設定]をクリックします。

4 宛先の一意の名前を入力して、E メールアドレスを入力します。複数のアドレスを入力する場合、各アドレスをコンマ(,)で区切ります。

5 [追加]をクリックします。

### プリンタコントロールパネルを使用して E メールショートカットを作成する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[E メール] > [受信者] > E メールアドレスを入力

宛先のグループを作成するには、[次のアドレス]をクリックして、次の宛先の E メールアドレスを入力します。

2 [件名]をタッチし、Eメールの件名を入力してから、[完了]をタッチします。

3 [メッセージ]をタッチし、メッセージを入力してから、[完了]をタッチします。

4 Eメールの設定を調整します。

メモ: Eメールショートカットが作成された後に設定を変更する場合、設定は保存されません。

5  をタッチします。

6 一意のショートカット名を入力し、[完了]をタッチします。

7 ショートカット名が正しいことを確認し、[OK]をタッチします。

ショートカット名が正しくない場合、[キャンセル]をタッチし、再入力します。

メモ:

- ショートカット名は、プリンタのホーム画面の E メールショートカットアイコンに表示されます。
- 同じ設定を使用して別のドキュメントを E メールで送信するときには、ショートカットを使用できます。

## ドキュメントを送信する

さまざまな方法でプリンタを使用し、1人以上の受信者にスキャン文書をEメール送信できます。Eメールアドレスの入力、ショートカット番号の使用、アドレス帳の使用が可能です。プリンタのホーム画面から、マルチ転送や個人ショートカットアプリケーションを使用することもできます。詳細については、[22 ページの「ホーム画面のアプリケーションを認証する」](#)を参照してください。

### プリンタコントロールパネルを使用して E メールを送信する

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

**メモ:**

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

**メモ:** 原稿のサイズとコピー用紙のサイズが同じであることを確認してください。サイズを適切に設定していないと、画像がページ内に収まらないことがあります。

- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[E メール] > [受信者]

- 4 E メールアドレスを入力するか、キーパッドの# を押し、ショートカット番号を入力します。

**メモ:**

- 追加の受信者を入力するには、[次のアドレス] をタッチして、追加するアドレスまたはショートカット番号を入力します。
- アドレス帳を使用して、E メールアドレスを入力することも可能です。

- 5 次に、[終了] > [送信] をタッチします。

### ショートカット番号を使用して E メールを送信する

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

**メモ:**

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

- 3 # を押し、キーパッドでショートカット番号を入力して、 をタッチします。

**メモ:** 受信者を追加入力するには、[次のアドレス] をタッチし、追加するアドレスまたはショートカット番号を入力します。

- 4 [送信] をタッチします。

## アドレス帳を使用して E メールを送信する

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[E メール] > [受信者] >  > 受信者の名前を入力 > [検索]

- 4 受信者の名前を入力します。

メモ: 受信者を追加入力するには、[次のアドレス]をタッチし、追加するアドレスまたはショートカット番号を入力するか、アドレス帳を検索します。

- 5 [終了]をタッチします。

## E メール設定のカスタマイズ

### Eメールの件名と本文を追加する

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[E メール] > [受信者] > E メールアドレスを入力 > [終了]

- 4 次に、[件名]をタッチし、Eメールの件名を入力してから、[終了]をタッチします。
- 5 次に、[メッセージ]をタッチし、メッセージを入力してから、[終了]。

### 出力ファイルタイプを変更する

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。

- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
  - 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。  
[E メール] > [受信者] > E メールアドレスを入力 > [終了] > [送信形式]
  - 4 送信するファイルタイプに当てはまるボタンをタッチします。
    - [PDF]—複数ページを含む単一ファイルを作成します。
    - [セキュア PDF]—ファイルコンテンツを不正アクセスから保護する、暗号化 PDF ファイルを作成します。
    - [TIFF]—複数ファイルまたは単一ファイルを作成します。内蔵 WEB サーバー(EWS)の[設定]メニューで [複数ページ TIFF] をオンにした場合、ファイルごとに 1 ページという形式で TIFF ファイルが保存されます。通常、ファイルサイズは同等の JPEG ファイルよりも大きくなります。
    - [JPEG]—原稿の 1 ページごとに個別のファイルを作成して添付します。JPEG ファイルは、ほとんどの Web ブラウザやグラフィックプログラムで閲覧できます。
    - [XPS]—複数ページを含む単一の XML Paper Specification (XPS) ファイルを作成します。XPS ファイルは、Internet Explorer でホストされるビューアや .NET Framework を使用するか、サードパーティ製のスタンドアロンビューアをダウンロードすることで閲覧できます。
  - 5  > [送信] をタッチします。  
メモ: [セキュア PDF] を選択した場合、パスワードを 2 回入力するよう指示されます。

## E メールをキャンセルする

- ADF を使用している場合は、スキャン中というメッセージが表示されているときに、[ジョブをキャンセル] をタッチします。
- 原稿台ガラスを使用している場合は、スキャン中または次のページをスキャン/ジョブを終了というメッセージが表示されているときに、[ジョブをキャンセル] をタッチします。

## E メールオプション

### 受信者

このオプションを使用すると、Eメールの受信者を入力できます。複数の E メールアドレスを入力できます。

### 件名

このオプションを使用すると、Eメールの件名を入力できます。

### 本文

このオプションを使用すると、スキャンした添付ファイルとともに送信される Eメールの本文を入力できます。

### ファイル名

このオプションでは、添付ファイル名をカスタマイズできます。

## ショートカットとして保存

このオプションを使用すると、現在の設定にショートカット名を割り当てて、ショートカットとして保存できます。

**メモ:** このオプションを選択すると、次の使用可能なショートカット番号が自動的に割り当てられます。

## 原稿サイズ

このオプションを使用すると、Eメール送信する原稿の用紙サイズを設定できます。[原稿サイズ]を[大きさ混在]に設定すると、用紙サイズが異なる原稿(リーガルサイズおよびレターサイズのページ)をスキャンできます。

## 濃さ

このオプションでは、原稿を基準にして、スキャン文書の濃度を調整します。

## 解像度

このオプションを使用すると、Eメールの出力品質を調整できます。画像解像度を大きくすると、Eメールサイズが大きくなるとともに、原稿のスキャンに必要な時間が長くなります。画像の解像度を低くすると、ファイルサイズが小さくなります。

## 内容

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します。

- [グラフィックス]—原稿の大半は、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表。
- [写真]—原稿の大半は写真や画像。
- [文字]—原稿の大半はテキストまたは線画。
- [文字/写真]—原稿にテキスト、図表、および写真が混在。

以下の内容ソースから選択します。

- [モノクロレーザー]—原稿はモノクロレーザープリンタで印刷。
- [カラーレーザー]—原稿はカラーレーザープリンタで印刷。
- [インクジェット]—原稿はインクジェットプリンタで印刷。
- [雑誌]—原稿は雑誌。
- [新聞]—原稿は新聞。
- [その他]—原稿は別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷。
- [写真/フィルム]—原稿はフィルム写真。
- [出版物]—原稿の大半は、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表。

## 送信形式

このオプションにより、スキャン画像の出力タイプを入力します。

次のいずれかを選択します。

- **[PDF]**—複数ページを含む単一ファイルを作成する場合に使用します。  
メモ: 工場出荷時は[PDF]に設定されています。
- **[セキュア PDF]**—ファイルコンテンツを不正アクセスから保護する、暗号化 PDF ファイルを作成する場合に使用します。
- **[TIFF]**—複数ファイルまたは単一ファイルを作成する場合に使用します。内蔵 WEB サーバー(EWS)の[設定]メニューで [複数ページ TIFF] をオンにした場合、ファイルごとに 1 ページという形式で TIFF ファイルが保存されます。通常、ファイルサイズは同等の JPEG ファイルよりも大きくなります。
- **[JPEG]**—原稿の 1 ページごとに個別のファイルを作成して添付する場合に使用します。
- **[XPS]**—複数ページを含む単一の XPS ファイルを作成する場合に使用します。

## ページ設定

このオプションを使用すると、次を設定できます。

- **[印刷面(両面印刷)]**—原稿が片面印刷(ページの片面に印刷)または両面印刷(ページの両面に印刷)のどちらであるかを指定します。E メールに含めるスキャンの対象も指定します。
- **[用紙の向き]**—原稿の向きを指定して、[印刷面(両面印刷)]と[綴じ]を用紙の向きに合わせて変更します。
- **[綴じ]**—原稿の綴じ方(長辺綴じまたは短辺綴じ)を指定します。

## スキャンプレビュー

このオプションでは、E メールに添付する前に、画像の最初のページを表示します。最初のページがスキャンされると、スキャンが停止して、プレビュー画像が表示されます。

メモ: このオプションが表示されるのは、動作するプリンタハードディスクが取り付けられている場合に限定されます。

## 詳細オプションの使用

以下の設定から選択します。

- **イメージ詳細設定**—E メールを送信する前に、[背景削除]、[カラーバランス]、[カラードロップアウト]、[コントラスト]、[JPEG 品質]、[左右反転]、[ネガ]、[端までスキャン]、[シャドウ細部]、[シャープネス]、および [色温度] 設定を調整します。
- **カスタムジョブ**—複数のスキャンジョブを単一のジョブに集約します。
- **フチ消去**—原稿のフチの周り付近にある汚れやマークを消去します。原稿の四辺すべてで領域を均等に消去することも、特定のフチの領域を選択して消去することも可能です。[フチ消去] では、選択した領域内のすべての情報が消去され、そのスキャン部分には何も残りません。
- **送信ログ**—送信ログまたは送信エラーログを印刷します。
- **重送センサー**—ADF で 1 度に複数枚の用紙が給紙されるときに検出し、エラーメッセージを表示します。

メモ: プリンタ機種によりこのオプションが無いものもあります。

# Fax

自動原稿フィーダー(ADF)	原稿台ガラス
 <p data-bbox="149 850 748 909">両面印刷ページを含む複数ページ文書では、ADFトレイを使用します。</p>	 <p data-bbox="764 850 1463 932">1 ページの文書、本のページ、小さいもの(葉書や写真など)、OHPフィルム、感光紙、薄いもの(雑誌の切り抜きなど)には原稿台ガラスを使用します。</p>

## プリンタを設定して Fax を送信する

**⚠ 危険！感電の恐れあり：**雷雨時には、FAX 機能を使用しないでください。雷雨時には、本製品のセットアップや、FAX、電源コード、電話など、電気的な接続を行わないでください。

### メモ：

- 以下の接続方法は、国や地域により適用できない場合があります。
- プリンタの初期設定中、FAX 機能チェックボックスやその他後に設定する予定の機能の選択を解除し、**[続行]**をタッチしてください。
- FAX 機能が有効になっても設定が完了していない場合、インジケータランプが赤く点滅することがあります。

**警告！破損の恐れあり：**実際に FAX を送受信している間、ケーブルや下記に示すプリンタの部分に触らないでください。



## FAX の初期設定

多くの国や地域では、送信 FAX の各ページ上部あるいは下部の余白、または送信原稿の 1 枚目に、送信元(メッセージを送信する会社やその他団体、または個人名)および送信元番号(送信 FAX 機、会社、その他団体、または個人の電話番号)の情報の記載が求められます。詳細については、[334 ページの「通信端末機器の規制に関する通知」](#)を参照してください。

FAX の設定情報の入力には、プリンタのコントロールパネルを使用する、もしくはブラウザを使用して内蔵 WEB サーバー(EWS)にアクセスし、設定メニューを入力します。

**メモ:** TCP/IP 環境をお持ちでない場合、プリンタのコントロールパネルを使用して FAX の設定情報を入力する必要があります。

### プリンタのコントロールパネルによる FAX 設定

初めてプリンタの電源を入れると、一連のスタートアップ画面が表示されます。プリンタに FAX 機能がある場合、[Fax 名]および[Fax 番号]画面が表示されます。

- 1 [Fax 名]画面が表示されたら、次の手順を実行します。
  - a すべての送信 Fax に印刷される名前を入力します。
  - b Fax 名を入力し、[送信]をタッチします。
- 2 [Fax 番号]画面が表示されたら、Fax 番号を入力し、[送信]をタッチします。

### 内蔵 WEB サーバー(EWS)による FAX 設定

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

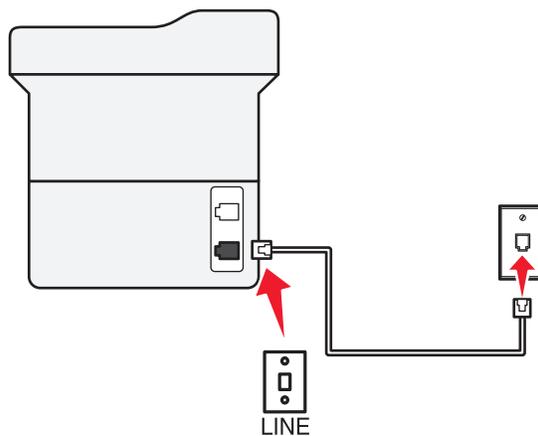
- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [FAX 設定] > [アナログ FAX 設定]の順にクリックします。
- 3 [FAX 名]フィールドが表示後、送信する全ての FAX に印字する送信元を入力します。
- 4 [FAX 番号]フィールドに、プリンタの FAX 番号を入力します。
- 5 [送信]をクリックします。

## FAX 接続の選択

### シナリオ 1: 標準電話回線

設定 1: プリンタが専用 Fax 回線に接続している

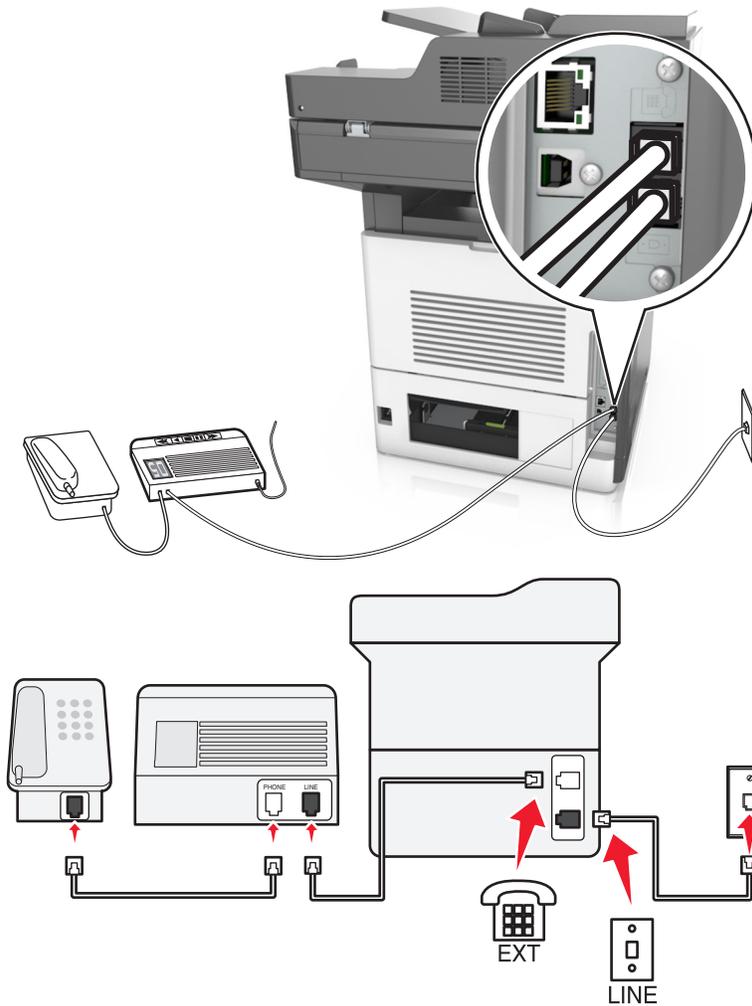


接続するには:

- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの  ポートに接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話回線のコンセントに接続します。

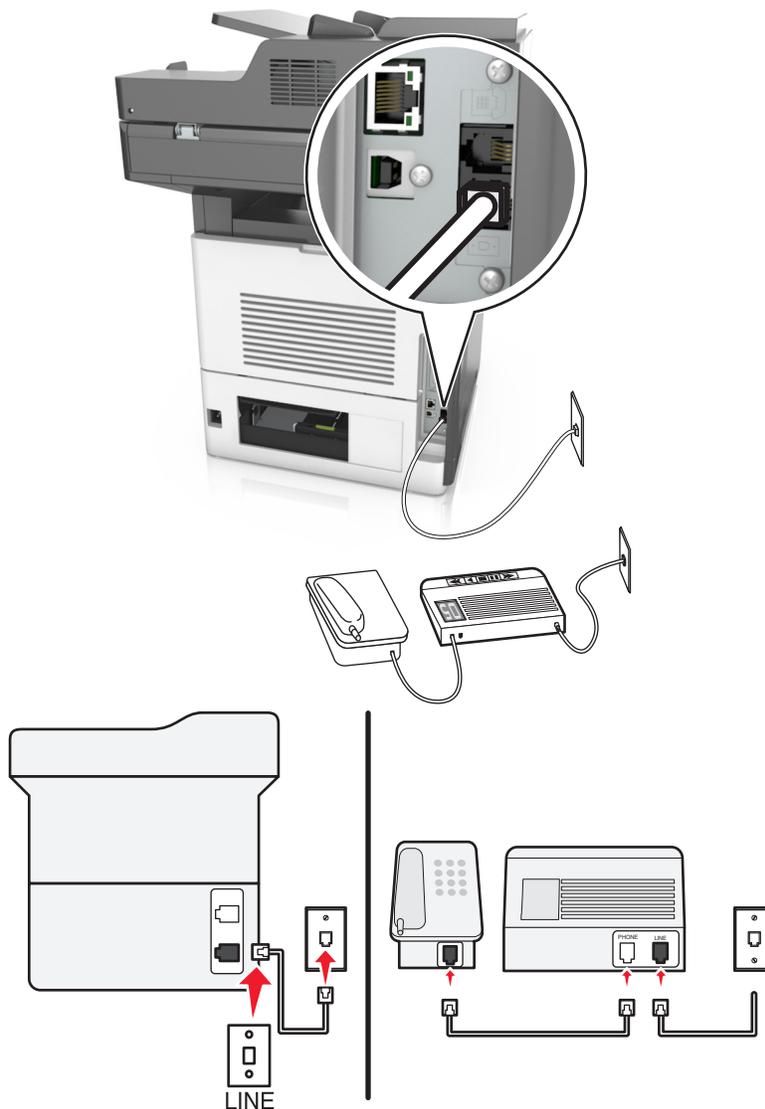
**この設定のヒント:**

- 自動的に Fax を受信する(自動受信オン)または手動で Fax を受信する(自動受信オフ)ように、プリンタを設定できます。
- 自動的に Fax を受信する(自動受信オン)場合は、任意の回数の呼び出し音が鳴った後に受信するように設定できます。

**設定 2: プリンタが留守番電話と回線を共有している****同じ電話用壁ジャックに接続****接続するには:**

- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの  ポートに接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話回線のコンセントに接続します。
- 3 留守番電話をプリンタの  ポートに接続します。

## 異なる壁ジャックに接続



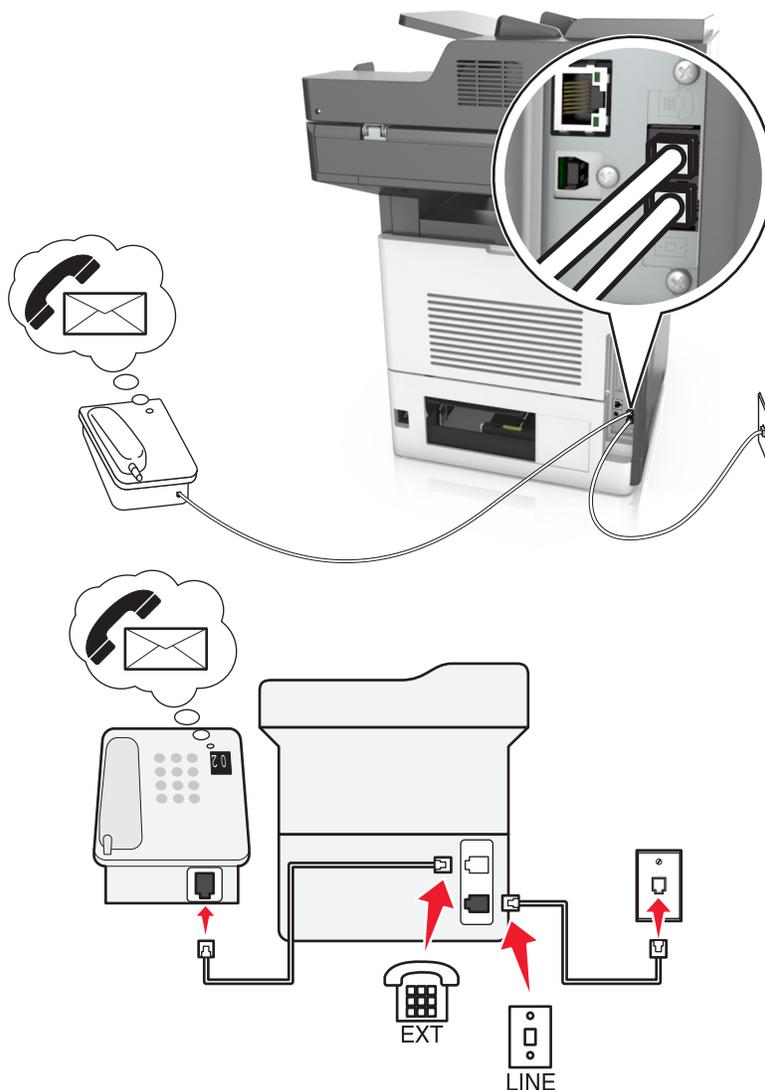
## 接続するには:

- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの  ポートに接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話回線のコンセントに接続します。

## この設定のヒント:

- 回線で 1 つの電話番号しかない場合は、Fax を自動的に受信 (自動受信オン) するように設定する必要があります。
- 留守番電話の後、呼び出し音が 2 回鳴った後に受信するように設定します。例えば、4 回鳴った後に留守番電話が通話を受信する場合、6 回鳴った後に受信するようにプリンタを設定します。このようにすることで、留守番電話が最初に通話を受信し、音声通話が着信します。通話が Fax の場合、プリンタは回線の Fax 信号を検知し、通話を引き継ぎます。
- 電話会社の着信識別サービスに加入している場合は、プリンタで正しい着信パターンが設定されていることを確認してください。そうでない場合は、自動的に Fax を受信するように設定した場合でも、Fax が受信されません。

### 設定 3: プリンタがボイスメールサービスに加入している電話と回線を共有している



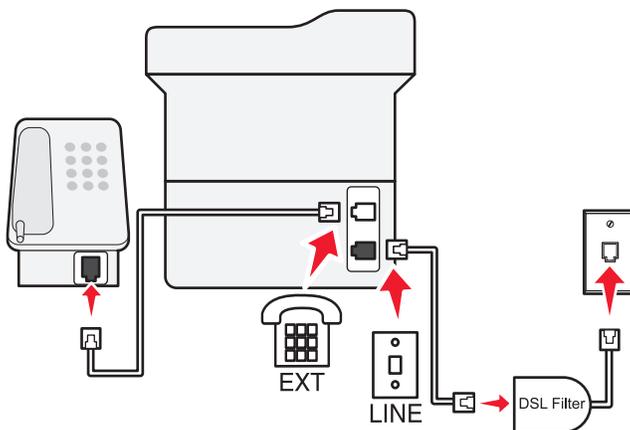
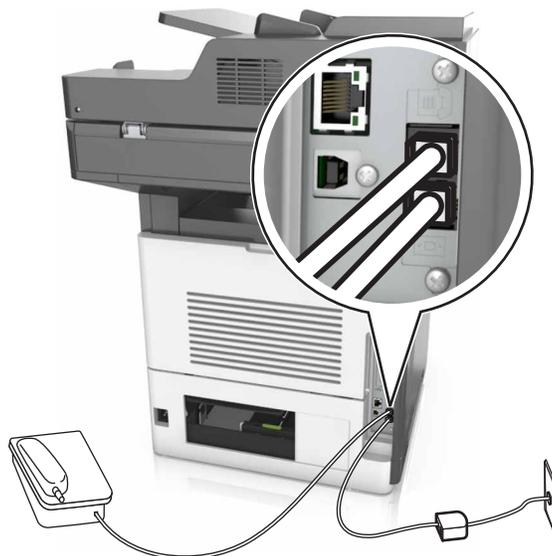
#### 接続するには:

- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの☎️ポートに接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話回線のコンセントに接続します。
- 3 電話をプリンタの☎️ポートに接続します。

#### この設定のヒント:

- 着信識別サービスに加入している場合、この設定が最適です。着信識別サービスに加入している場合は、プリンタで正しい着信パターンが設定されていることを確認してください。そうでない場合は、自動的に Fax を受信するように設定した場合でも、Fax が受信されません。
- 回線で 1 つの電話番号しかない場合は、Fax を手動で受信(自動受信オフ)するように設定する必要があります。電話に应答し、Fax トーンが聞こえたら、電話で \*9\* または手動应答コードを押し、Fax を受信します。
- Fax を自動的に受信(自動受信オン)するように設定することもできますが、Fax の受信が予定されているときには、ボイスメールサービスをオフにする必要があります。Fax よりもボイスメールを多く使用する場合には、この設定が最適です。

## シナリオ 2: デジタル加入者回線(DSL)



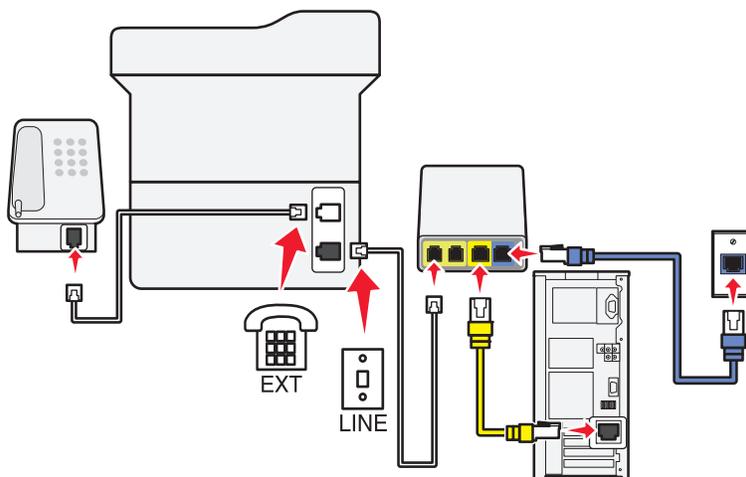
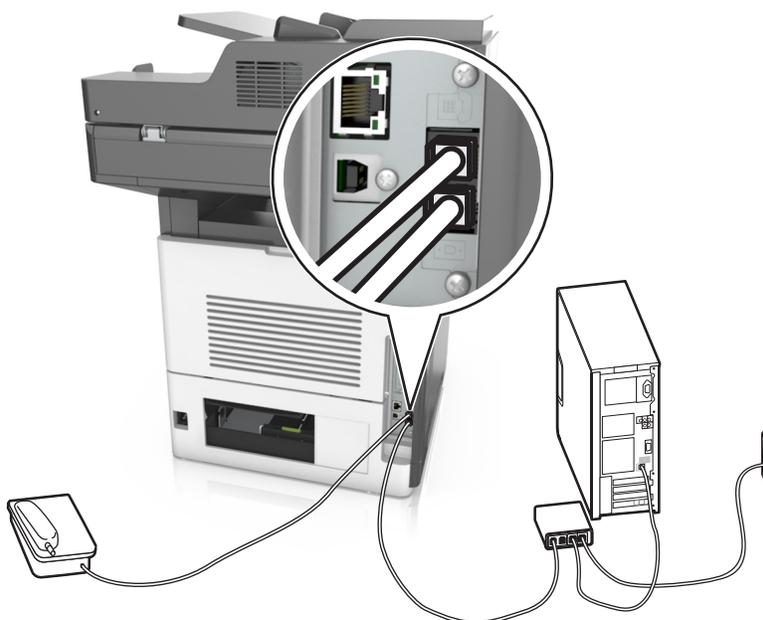
デジタル加入者回線は通常の電話回線を、音声とインターネットの2つのチャンネルに分割します。電話信号とFax信号は音声チャンネルで転送され、インターネット信号はもう一方のチャンネルで転送されます。このため、アナログ音声通話(Faxを含む)とデジタルインターネットアクセスで、同じ回線を使用できます。

2つのチャンネル間の干渉を最低限に抑え、高品質接続を保证するためには、ネットワークのアナログデバイス(Fax機、電話、留守番電話)でDSLフィルタを取り付ける必要があります。干渉により、電話ではノイズや空電、プリンタではFaxエラーや低品質、コンピュータでは低速インターネット接続が生じます。

プリンタのフィルタを取り付けるには:

- 1 DSLフィルタの回線ポートを壁ジャックに接続します。
- 2 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの☎️ポートに接続します。電話ポートのもう一方の端をDSLフィルタへ接続します。
- 3 インターネットアクセスでコンピュータを使用し続けるには、コンピュータをDSLフィルタのDSL HPNポートに接続します。
- 4 電話をプリンタに接続するには、プリンタの☎️ポートから取り付けられたアダプタプラグを取り外し、電話をポートに接続します。

### シナリオ 3:VoIP 電話サービス



接続するには:

- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの☎️ポートに接続します。
- 2 ケーブルの反対の端を VoIP アダプタのの電話回線 1 または電話ポートと書かれているポートに接続します。

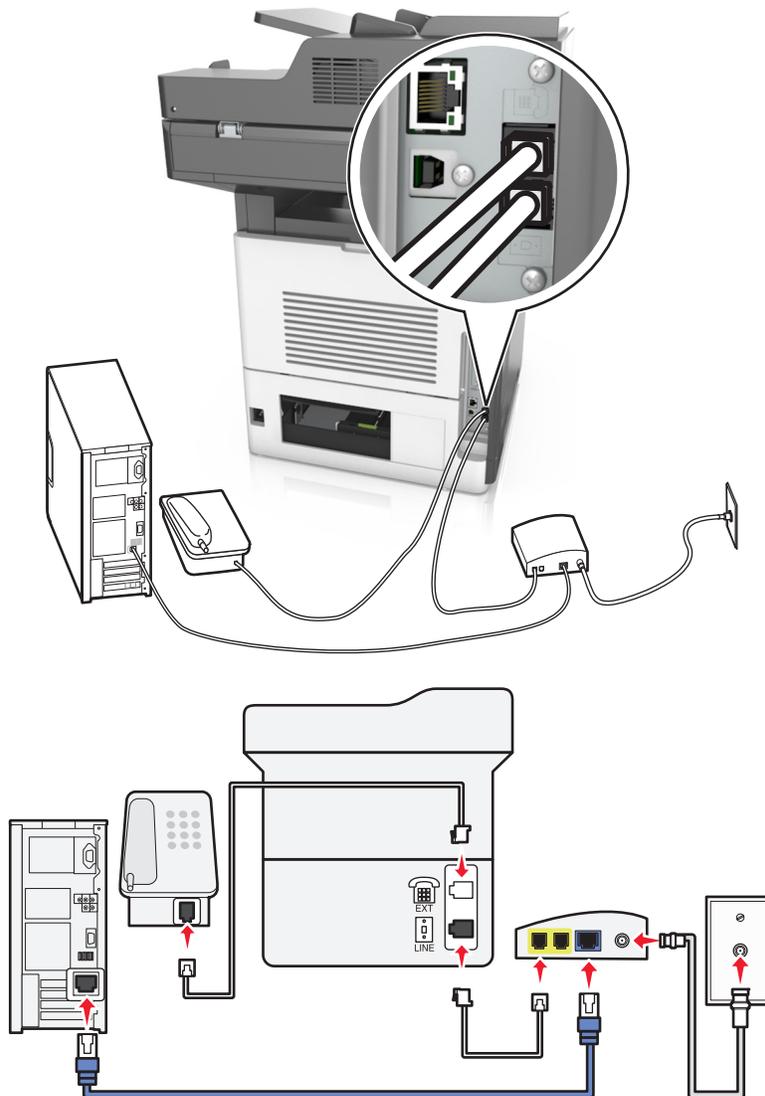
メモ: 電話回線 2 または Fax ポートと書かれているポートは常に有効なわけではありません。2 番目の電話ポートを有効にすると、VoIP プロバイダによって追加料金が課金される場合があります。

- 3 電話をプリンタの☎️ポートに接続します。

**この設定のヒント:**

- VoIP アダプタの電話ポートが有効であることを確認するために、アナログ電話を電話ポートに差し込み、発信音を聞きます。発信音が聞こえた場合、ポートは有効です。
- デバイスで 2 つの電話ポートが必要で、追加料金を避けたい場合は、プリンタを 2 番目の電話ポートに差し込まないでください。この場合、電話スプリッターを使用できます。電話スプリッターを電話回線 1 または電話ポートに差し込み、プリンタと電話をスプリッターに差し込みます。

**メモ:** 回線スプリッターではなく、必ず電話スプリッターを使用してください。正しいスプリッターを使用していることを確認するために、アナログ電話をスプリッターに差し込み、発信音を聞きます。

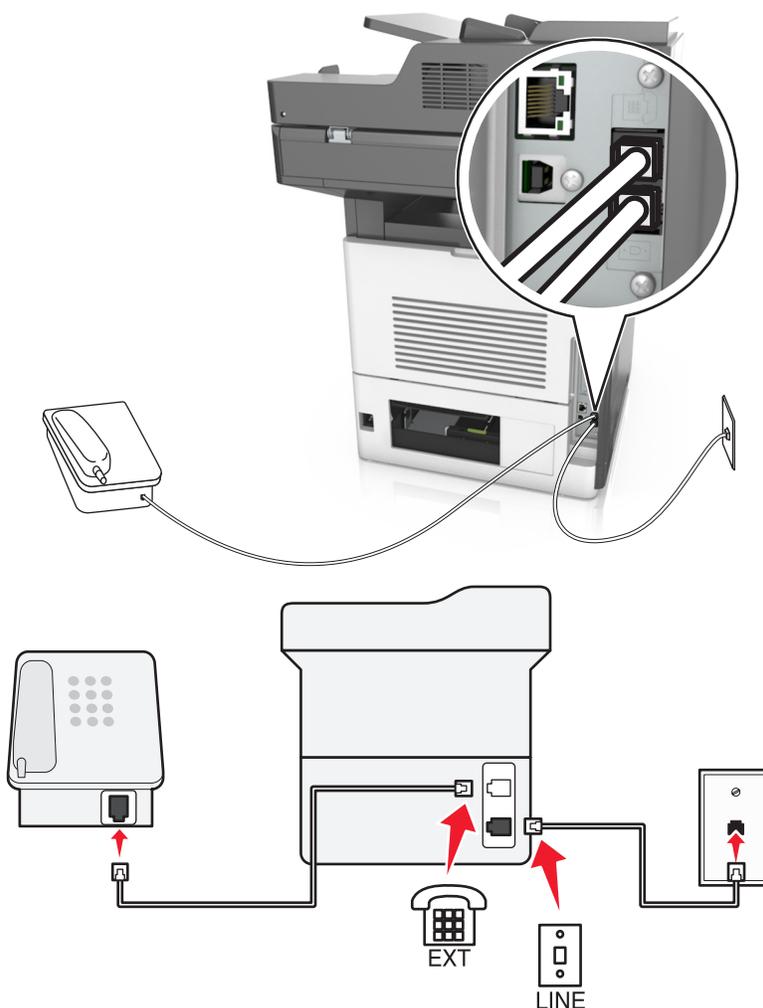
**シナリオ 4: ケーブル事業者によるデジタル電話サービス****設定 1: プリンタが直接ケーブルモデムに接続されている**

- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの☎ポートに接続します。
- 2 ケーブルの反対の端をケーブルモデムの電話回線 1 または電話ポートと書かれているポートに接続します。  
**メモ:** 電話回線 2 または Fax ポートと書かれているポートは常に有効なわけではありません。2 番目の電話ポートを有効にすると、VoIP プロバイダによって追加料金が課金される場合があります。
- 3 アナログ電話をプリンタの☎ポートに接続します。

**メモ:**

- ケーブルモデムの電話ポートが有効であることを確認するために、アナログ電話を電話ポートに差し込み、発信音を聞きます。発信音が聞こえた場合、ポートは有効です。
- デバイスで 2 つの電話ポートが必要で、追加料金を避けたい場合は、プリンタを 2 番目の電話ポートに差し込まないでください。この場合、電話スプリッターを使用できます。電話スプリッターを電話回線 1 または電話ポートに差し込み、プリンタと電話をスプリッターに差し込みます。
- 回線スプリッターではなく、必ず電話スプリッターを使用してください。正しいスプリッターを使用していることを確認するために、アナログ電話をスプリッターに差し込み、発信音を聞きます。

**設定 2: プリンタが壁のジャックに接続し、ケーブルモデムが施設内のどこかに取り付けられている**



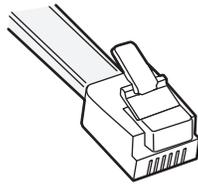
- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの☎ポートに接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話回線のコンセントに接続します。

3 アナログ電話をプリンタの ☎ ポートに接続します。

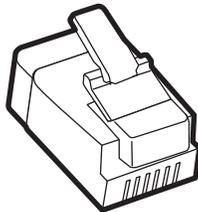
### シナリオ 5: 異なる電話用ジャックとプラグがある国または地域

一部の国または地域では、プリンタ付属のものとは異なる電話用壁ジャックコネクタを使用している場合があります。ほとんどの国または地域で採用されている標準の壁ジャックは RJ-11 です。プリンタには RJ-11 ジャックと RJ-11 プラグ付き電話ケーブルが付属しています。

施設内の壁ジャックまたは装置がこのタイプの接続に対応していない場合、電話アダプタを使用する必要があります。お住まいの国または地域のアダプタがプリンタに付属しておらず、個別に購入しなければならない場合があります。

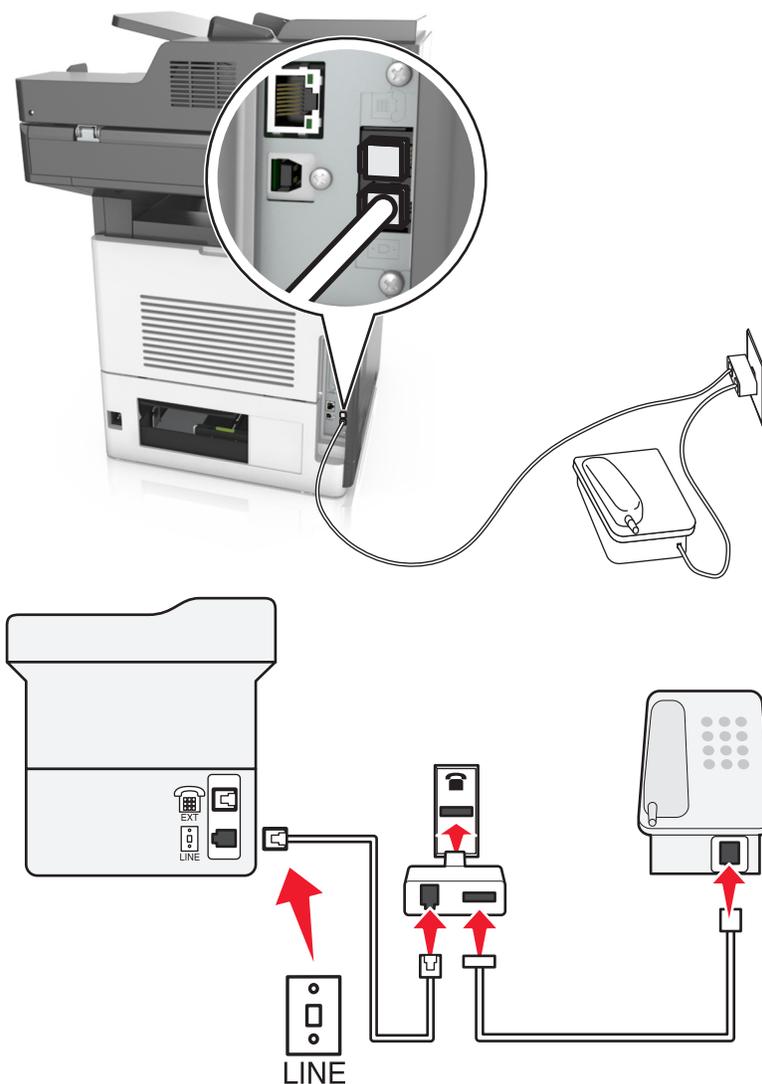


プリンタの ☎ ポートにアダプタプラグが取り付けられる場合があります。カスケードまたはシリアル配線方式で、電話アダプタまたは施設を使用している場合、プリンタの ☎ ポートからアダプタプラグを取り外さないでください。



部品名	部品番号
Lexmark アダプタプラグ	40X8519

## プリンタを RJ-11 以外の壁のジャックに接続する



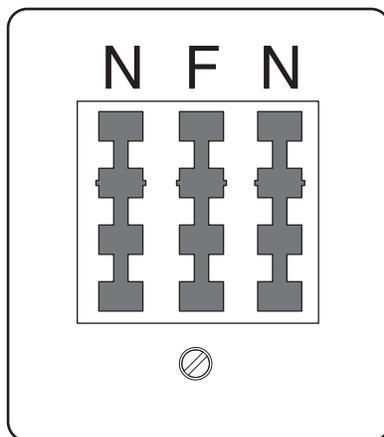
- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの☎ポートに接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を RJ-11 アダプタに接続後、アダプタを壁のジャックに接続します。
- 3 別のデバイス(電話または留守番電話)を同じ壁ジャックに接続し、デバイスのコネクタが RJ-11 ではない場合、電話アダプタに直接接続します。

### メモ:

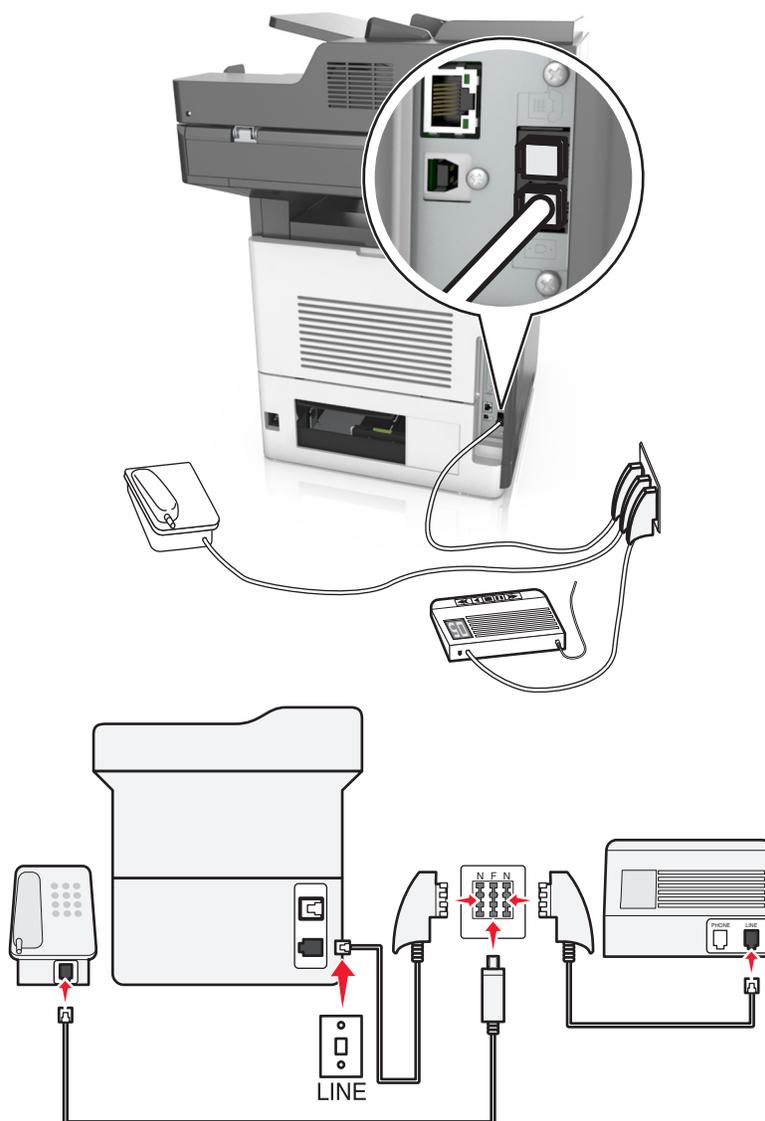
- プリンタの☎ポートには、アダプタで使用するためのアダプタプラグがある場合があります。プリンタの☎ポートからプラグを取り外さないでください。
- 一部の国または地域では、電話アダプタまたはアダプタプラグがプリンタに付属していない場合があります。

### ドイツでプリンタを壁のジャックに接続する

ドイツの壁ジャックには2種類のポートがあります。NポートはFax機、モデム、および留守番電話用です。Fポートは電話用です。



プリンタはいずれかの N ポートに接続します。



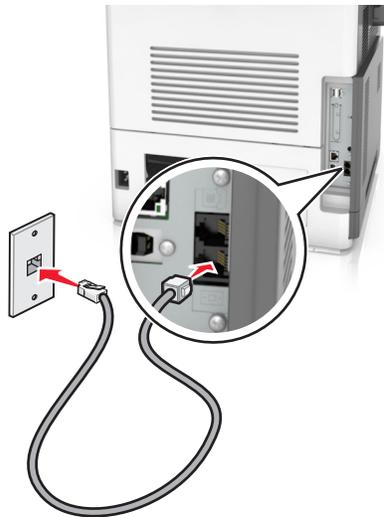
- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの  ポートに接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を RJ-11 アダプタに接続後、アダプタを N ポートに接続します。
- 3 電話と留守番電話を同じ壁ジャックに接続する場合は、図のようにデバイスを接続します。

**メモ:** シリアルまたはカスケード電話システムに接続している場合は、プリンタの  ポートからアダプタプラグを取り外さないでください。

## 着信識別サービスへの接続

着信識別サービスは、ご契約の電話会社を介してご利用頂ける場合があります。本サービスによって1つの電話回線で複数の電話番号を保有することができ、それぞれ異なる着信音をご使用頂けます。こちらは FAX と電話とを区別する際に役立つと思われます。着信識別サービスにご加入の場合は、以下のステップに従い機器を接続してください。

- 1 プリンタ付属の電話ケーブルの一端をプリンタの LINE ポート<sup>①</sup>に接続します。
- 2 電話ケーブルのもう一方の端を、現在ご使用のアナログ電話回線のコンセントに接続します。



- 3 着信識別設定を変更し、ご希望されるプリンタ用の着信に設定します。

**メモ:** 工場出荷時の着信識別設定はオンとなっております。こちらによりプリンタは 1 つ、2 つ、及び 3 つの着信パターンで応答します。

- a ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 >[設定] >[FAX 設定] >[アナログ FAX 設定] >[受信の設定]

- b 変更したい着信パターン設定を選択し、[送信]をタッチします。

## 送信 FAX/番号の設定

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] >[FAX 設定] > [アナログ FAX 設定]の順にクリックします。
- 3 [FAX 名]フィールドが表示後、送信する全ての FAX に印字する送信元を入力します。
- 4 [FAX 番号]フィールドに、プリンタの FAX 番号を入力します。
- 5 [送信]をクリックします。

## 日付および時刻の設定

送信する全ての FAX に日付および時刻を印字されるよう設定することができます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [セキュリティ] > [日付/時刻を設定]の順にクリックします。
- 3 [日付と時間手動設定]フィールドに、現在の日付と日時を入力します。
- 4 [送信]をクリックします。

メモ: ネットワークタイムのご使用をお勧めします。

## 夏時間を使用するようにプリンタを設定する

プリンタは自動的に夏時間に合わせるように設定できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [セキュリティ] > [日付/時刻を設定]の順にクリックします。
- 3 [DST を自動的に順守]チェックボックスをオンにし、DST 開始/終了日付を[カスタム時間帯の設定]セクションに入力します。
- 4 [送信]をクリックします。

## Fax を送信する

プリンタを使用して、さまざまな方法で 1 つ以上の宛先に Fax を送信できます。E メールアドレスの入力、ショートカット番号の使用、アドレス帳の使用が可能です。プリンタのホーム画面から、マルチ転送や個人ショートカットアプリケーションを使用することもできます。詳細については、[22 ページの「ホーム画面のアプリケーションを認証する」](#)を参照してください。

## プリンタコントロールパネルを使用して FAX を送信する

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。

- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。
- 2 原稿を ADFトレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
  - 3 ホーム画面から[FAX]をタッチします。
  - 4 FAX 番号またはショートカットを入力します。  
メモ: 受信者を追加するには、[次の番号] をタッチして受信者の電話番号またはショートカット番号を入力するか、アドレス帳を検索します。
  - 5 [FAX]をタッチします。

## コンピュータを使用して FAX を送信する

プリンタドライバの FAX オプションを使用すると、印刷ジョブをプリンタに送信し、ジョブを FAX として送信します。FAX オプションは通常の FAX 機として動作しますが、プリンタコントロールパネルではなく、プリンタドライバによって制御されます。

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 [プロパティ]、[基本設定]、[オプション]または[セットアップ]をクリックします。
- 3 次のメニューを選択します。  
[FAX]タブ > [FAX を有効にする]
- 4 [FAX 番号]フィールドに、宛先の FAX 番号を 1 件以上入力します。  
メモ: FAX 番号は、電話帳機能を使用するか、手動で入力できます。
- 5 必要に応じて、[外線発信番号]フィールドにプレフィックスを入力します。
- 6 該当する用紙サイズと用紙の向きを選択します。
- 7 FAX に表紙を含める場合は、[送付状を含めてすべてのページを表示する]を選択し、該当する情報を入力します。
- 8 [OK]をクリックします。

### メモ:

- FAX オプションは、PostScript ドライバまたはユニバーサル FAX ドライバでのみ使用できます。これらのドライバのインストールについては、ソフトウェアおよびドキュメント CD を参照してください。
- FAX オプションを使用する前に、[構成]タブの PostScript ドライバで構成し、有効にする必要があります。
- [FAX 送信前に必ず設定を表示する]チェックボックスがオンになっている場合、FAX を送信する前に、宛先情報を確認するメッセージが表示されます。このチェックボックスがオフの場合、[FAX]タブの[OK]をクリックしたときに、キューで待機している原稿が自動的に FAX として送信されます。

## ショートカット番号を使用して FAX を送信する

FAX ショートカットは、電話機や FAX 機のスピードダイヤル番号のようなものです。ショートカット番号(1 ~ 999)には、1 件以上の受信者を含めることができます。

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADFトレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

**メモ:**

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 プリンタコントロールパネルから # を押し、キーボードを使用してショートカット番号を入力します。
- 4 [FAX] をタッチします。

## アドレス帳を使用して FAX を送信する

アドレス帳では、ブックマークおよびネットワークディレクトリサーバーを検索できます。アドレス帳機能を有効にする方法については、システムサポート担当者にお問い合わせください。

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

**メモ:**

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[FAX] >  > 受信者の名前を入力 > [検索]

**メモ:** 一度に検索できる名前は 1 件のみです。

- 4 受信者の名前をタッチし、[FAX] をタッチします。

## FAX を予定時刻に送信する

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

**メモ:**

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[FAX] > FAX 番号を入力 > [オプション] > [後で送信]

**メモ:** FAX モードが FAX サーバに設定されている場合、[後で送信] ボタンは表示されません。送信待機中の FAX が FAX キューに一覧表示されます。

- 4 FAX を送信する時刻を指定し、 をタッチします。
- 5 [FAX]をタッチします。  
メモ: ドキュメントがスキャンされ、予定時刻に FAX で送信されます。

## ショートカットを作成する

### 内蔵 Web サーバーを使用して FAX 宛先ショートカットを作成する

1 件の FAX 番号または FAX 番号のグループにショートカット番号を割り当てます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [ショートカット管理] > [FAX ショートカット設定]の順にクリックします。

メモ: パスワードが要求される場合があります。ID とパスワードがわからない場合は、システムサポート担当者までお問い合わせください。

- 3 ショートカット名を入力してから、FAX 番号を入力します。

メモ:

- 複数の番号が含まれるショートカットを作成するには、グループの FAX 番号を入力します。
- グループ内の各 FAX 番号はセミコロン(;)で区切ります。

- 4 ショートカット番号を割り当てます。

メモ: 入力した番号が既に使用中の場合は、別の番号を選択するように指示されます。

- 5 [追加]をクリックします。

### プリンタコントロールパネルを使用して FAX 宛先ショートカットを作成する

- 1 ホーム画面から、[FAX]をタッチし、FAX 番号を入力します。

メモ: FAX 番号のグループを作成するには、[次の番号] をタッチして、次の FAX 番号を入力します。

- 2  をタッチします。

- 3 一意のショートカット名を入力し、[完了]をタッチします。

- 4 ショートカット名と番号が正しいことを確認し、[OK]をタッチします。

メモ: ショートカット名または番号が正しくない場合、[キャンセル]をタッチし、再入力します。

## FAX 設定のカスタマイズ

### FAX の解像度変更

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

**メモ:**

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[Fax] > Fax 番号を入力 > [オプション]

- 4 [解像度] エリアから、矢印にタッチして目的の解像度を選択します。

**メモ:** 標準(最も速い)からウルトラファイン(最も遅い、最高の品質)の中から、解像度を選択します。

- 5 [Fax] をタッチします。

### FAX の濃さ調整

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

**メモ:**

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[Fax] > Fax 番号を入力 > [オプション]

- 4 Fax の濃さを調整し、[Fax] をタッチします。

### FAX ログの閲覧

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [レポート] をクリックします。

- 3 [FAX ジョブログ] または [FAX 通信ログ] をクリックします。

## 迷惑 FAX のブロック

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [FAX 設定] > [アナログ FAX 設定] > [無記名の FAX をブロック]の順にクリックします。

メモ:

- このオプションにより、番号非通知の受信 FAX や FAX 名のない受信 FAX を全てブロックします。
- [FAX 除外リスト]フィールドに、ブロックする特定の FAX 送信者の電話番号や Fax 名を入力してください。

## 送信 FAX のキャンセル

### オリジナル原稿がまだスキャン中に FAX をキャンセルする

- ADF を使用している場合は、スキャン中というメッセージが表示されているときに、プリンタコントロールパネルで [ジョブをキャンセル] をタッチします。
- 原稿台ガラスを使用している場合は、スキャン中または次のページをスキャン/ジョブを終了というメッセージが表示されているときに、プリンタコントロールパネルで [ジョブをキャンセル] をタッチします。

### 原稿がメモリにスキャンされた後で Fax をキャンセルする

1 ホーム画面で [ジョブをキャンセル] をタッチします。

[ジョブをキャンセル] 画面が表示されます。

2 キャンセルするジョブをタッチします。

画面には 3 つのジョブだけが表示されます。目的のジョブが表示されるまで下矢印をタッチし、キャンセルするジョブをタッチします。

3 [選択したジョブを削除] をタッチします。

[選択したジョブを削除] 画面が表示され、選択したジョブが削除されます。次に [ホーム] 画面が表示されます。

## FAX の保留、転送

### FAX の保留

このオプションにより、受信 FAX を出力するまで印刷保留することができます。保留した FAX は手動、または決められた日付もしくは時刻に出力することができます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [FAX 設定] > [アナログ FAX 設定] > [FAX 保留]の順にクリックします。

3 [保持 FAX モード]メニューより、以下の中からいずれか 1 つを選択します。

- オフ
- 常にオン
- 手差し
- スケジュール

4 スケジュールを選択した場合、さらに以下のステップに従って進みます。

- a [FAX 保留スケジュール]をクリックします。
- b アクションメニューより、[FAX 保留]を選択します。
- c 時間メニューより、保留した FAX のリリース希望時刻を選択します。
- d 日付メニューより、保留した FAX のリリース希望日を選択します。

5 [追加]をクリックします。

## Fax の転送

このオプションにより、受信した FAX を印刷し、指定の FAX 番号、電子メールアドレス、FTP サイト、または LDSS に転送ができます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [FAX 設定]の順にクリックします。

3 [Fax 転送]メニューから、[印刷]、[印刷して転送]、または[転送]を選択します。

4 [転送先]メニューから、[Fax]、[E メール]、[FTP]、[LDSS]、または[eSF]を選択します。

5 ショートカットに転送フィールドに、FAX 転送先のショートカット番号を入力します。

**メモ:** ショートカット番号は、[転送先]メニューで選択された設定で有効である必要があります。

6 [送信]をクリックします。

## Fax オプション

### 内容

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します。

- **[グラフィックス]**—原稿の大半は、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表。
- **[写真]**—原稿の大半は写真や画像。
- **[文字]**—原稿の大半はテキストまたは線画。
- **[文字/写真]**—原稿にテキスト、図表、および写真が混在。

以下の内容ソースから選択します。

- **[モノクロレーザー]**—原稿はモノクロレーザープリンタで印刷。
- **[カラーレーザー]**—原稿はカラーレーザープリンタで印刷。
- **[インクジェット]**—原稿はインクジェットプリンタで印刷。
- **[雑誌]**—原稿は雑誌。
- **[新聞]**—原稿は新聞。
- **[その他]**—原稿は別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷。
- **[写真/フィルム]**—原稿はフィルム写真。
- **[出版物]**—原稿は印刷機で印刷。

## 解像度

このオプションを使用すると、Fax の出力品質を調整できます。画像解像度を大きくすると、ファイルサイズが大きくなるとともに、原稿のスキャンに必要な時間が長くなります。画像の解像度を低くすると、ファイルサイズが小さくなります。

次のいずれかを選択します。

- **標準**—ほとんどの文書を Fax 送信するときに使用します。
- **ファイン 200 dpi**—小さい印刷の文書を Fax 送信するときに使用します。
- **スーパーファイン 300 dpi**—詳細な文書を Fax 送信するときに使用します。
- **ウルトラファイン 600 dpi**—画像や写真のある文書を Fax 送信するときに使用します。

## 濃さ

このオプションでは、原稿を基準にして、Fax の濃度を調整します。

## ページ設定

このオプションを使用すると、次を設定できます。

- **[印刷面(両面印刷)]**—原稿が片面印刷(ページの片面に印刷)または両面印刷(ページの両面に印刷)のどちらであるかを指定します。FAX に含めるスキャンの対象も指定します。
- **[用紙の向き]**—原稿の向きを指定して、[印刷面(両面印刷)]と[綴じ]を用紙の向きに合わせて変更します。
- **[綴じ]**—原稿の綴じ方(長辺綴じまたは短辺綴じ)を指定します。

## スキャンプレビュー

このオプションでは、FAX に添付する前に、画像の最初のページを表示します。最初のページがスキャンされると、スキャンが停止して、プレビュー画像が表示されます。

**メモ:** このオプションが表示されるのは、動作するプリンタハードディスクが取り付けられている場合に限定されます。

## 遅延送信

このオプションにより FAX を時刻、日付を遅らせて送信することができます。

## 詳細オプションの使用

以下の設定から選択します。

- **イメージ詳細設定**—Fax を送信する前に、[背景削除]、[カラーバランス]、[カラードロップアウト]、[コントラスト]、[左右反転]、[ネガ]、[端までスキャン]、[シャドウ細部]、[シャープネス]、および [色温度] 設定を調整します。
- **カスタムジョブ**—複数のスキャンジョブを単一のジョブに集約します。
- **フチ消去**—原稿のフチの周り付近にある汚れやマークを消去します。原稿の四辺すべてで領域を均等に消去することも、特定のフチの領域を選択して消去することも可能です。[フチ消去] では、選択した領域内のすべての情報が消去され、そのスキャン部分には何も残りません。
- **送信ログ**—送信ログまたは送信エラーログを印刷します。
- **重送センサー**—ADF で 1 度に複数枚の用紙が給紙されるときに検出し、エラーメッセージを表示します。

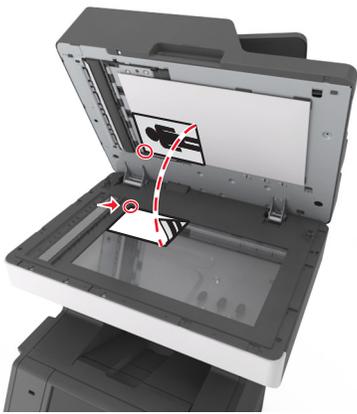
メモ: プリンタ機種によりこのオプションが無いものもあります。

## スキャン

### ネットワークへのスキャンを使用する

[ネットワークへのスキャン]では、システムサポート担当者が指定したネットワーク上の場所に原稿をスキャンできます。保存場所(共有ネットワークフォルダ)がネットワーク上で作成された後、アプリケーションのセットアップ処理によって、内蔵 Web サーバーを使用して、該当するプリンタ上でアプリケーションのインストールと構成が実行されます。詳細については、[25 ページの「ネットワークへのスキャンをセットアップする」](#)を参照してください。

### FTP アドレスにスキャンする

自動原稿フィーダー(ADF)	原稿台ガラス
 <p data-bbox="147 1220 750 1276">両面印刷ページを含む複数ページ文書では、ADFトレイを使用します。</p>	 <p data-bbox="764 1220 1474 1304">1 ページの文書、本のページ、小さいもの(葉書や写真など)、OHPフィルム、感光紙、薄いもの(雑誌の切り抜きなど)には原稿台ガラスを使用します。</p>

スキャナにより、原稿をファイル転送プロトコル(FTP)サーバーへ直接スキャンできます。一度に1つのFTPアドレスしかサーバーへ送信できません。

システムサポート担当者により既にFTP宛先が構成されていれば、宛先の名称がショートカット番号として利用できます。または保持されたジョブアイコンの下にプロファイルとして一覧表示されます。FTP宛先は他のPostScriptプリンタである可能性もあります。例えば、カラー原稿をスキャンしてカラープリンタに送ることができます。

### ショートカットを作成する

原稿をFTPサーバーに送るたびに、プリンタのコントロールパネルにFTPのサイトアドレス全体を入力する代わりに、常駐FTP宛先を作成し、ショートカット番号を割り当てることができます。ショートカット番号作成方法には、内蔵Webサーバー(EWS)を使った方法と、プリンタコントロールパネルを使った方法の2通りがあります。

#### 内蔵 Web サーバーを使用して FTP ショートカットを作成する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 次のメニューを選択します。

[設定] > その他の設定エリア > [ショートカットの管理] > [FTP ショートカットセットアップ]

3 必要な情報を入力します。

**メモ:** パスワードが要求される場合があります。ID とパスワードがわからない場合は、システムサポート担当者までお問い合わせください。

4 ショートカット番号を入力します。

**メモ:** 入力した番号が既に使用中の場合は、別の番号を選択するように指示されます。

5 [追加]をクリックします。

## プリンタコントロールパネルを使用して FTP ショートカットを作成する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

FTP > FTP > FTP アドレスを入力 >  > ショートカット名を入力 > [終了]

2 ショートカット名と番号が正しいことを確認し、[OK]をタッチします。

**メモ:**

- ショートカット名または番号が正しくない場合、[キャンセル]をタッチし、再入力します。
- 入力した番号が既に使用中の場合は、別の番号を選択するように指示されます。

## FTP アドレスにスキャンする

さまざまな方法でプリンタを使用し、スキャン文書を FTP アドレスに送信できます。FTP アドレスの入力、ショートカット番号の使用、アドレス帳の使用が可能です。プリンタのホーム画面から、マルチ転送、ネットワークへのスキャン、または個人ショートカットアプリケーションを使用することもできます。詳細については、[22 ページの「ホーム画面のアプリケーションを認証する」](#)を参照してください。

## プリンタコントロールパネルを使用して FTP アドレスにスキャンする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

**メモ:**

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

FTP > FTP > FTP アドレスを入力 > [完了] > [送信]

## ショートカット番号を使用して FTP アドレスにスキャンする

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

### メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 プリントコントロールパネルから、キーボードの # を押し、FTP ショートカット番号を入力します。
- 4  > [送信] をタッチします。

## アドレス帳を使用して FTP にスキャンする

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

### メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

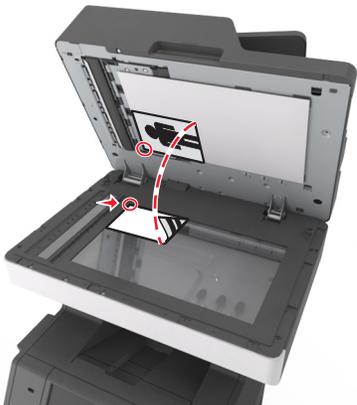
[FTP] > [FTP] >  > 受信者の名前を入力 > [検索]

- 4 受信者の名前を入力します。

メモ: その他の受信者を検索するには、[新しい検索] をタッチし、次の受信者の名前を入力します。

- 5  > [送信] をタッチします。

## コンピュータまたはフラッシュドライブにスキャンする

自動原稿フィーダー(ADF)	原稿台ガラス
 <p>複数ページの原稿には ADF を使用します。</p>	 <p>1 ページのものや小さいもの(葉書や写真など)、OHP フィルム、感光紙、薄いもの(雑誌の切り抜きなど)には原稿台ガラスを使用します。</p>

スキャナにより原稿を直接コンピュータやフラッシュドライブへスキャンできます。スキャン中に画像を受信するために、プリンタに直接接続する必要はありません。コンピュータ上でスキャンプロファイルを作成し、このプロファイルをプリンタへダウンロードすることで、ネットワークを介してスキャンした原稿をコンピュータに戻すことができます。

### 内蔵 Web サーバーを使用してコンピュータにスキャンする

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [プロファイルのスキャン] > [スキャンプロファイルの作成]の順にクリックします。

- 3 スキャン設定を選択し、[次へ]をクリックします。

- 4 スキャン画像を保存するコンピュータの場所を選びます。

- 5 スキャン名、ユーザー名の順に入力します。

メモ: スキャン名はディスプレイの[プロファイルのスキャン]リストに表示されます。

- 6 [送信]をクリックします。

メモ: [送信]をクリックすると、ショートカット番号が自動的に割り当てられます。原稿をスキャンする準備ができると、このショートカット番号を使用できます。

- 7 [プロファイルのスキャン]画面の指示を確認します。

- a オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。

- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

**b** 原稿を ADFトレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

**c** 次のいずれかを実行します。

- # を押し、キーボードを使用してショートカット番号を入力します。
- ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[保持されたジョブ] > [プロファイル] > リストのショートカットを選択

**メモ:** スキャナは原稿をスキャンし、指定したディレクトリに送信します。

**8** コンピュータからファイルを表示します。

**メモ:** 出力ファイルは指定した場所に保存されるか、指定したプログラムで開きます。

## パソコンへの保存を設定する

**メモ:**

- この機能は、Windows Vista 以降でのみサポートされています。
- お使いのコンピュータとプリンタが同じネットワークに接続されていることを確認します。

**1** プリンタのフォルダを開いてお使いのプリンタを選択します。

**メモ:** お使いのプリンタが表示されていない場合は、プリンタを追加します。

**2** プリンタのプロパティを開き、必要に応じて設定を調整します。

**3** 操作パネルで、[パソコンへの保存]にタッチし、適切なスキャン設定を選択し、[送信]を選択します。

## フラッシュドライブにスキャンする

**1** オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADFトレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

**メモ:**

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADFトレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

**2** 原稿を ADFトレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

**3** フラッシュドライブをプリンタ正面の USB ポートに挿入します。

**メモ:** USBドライブのホーム画面が表示されます。

**4** 保存先フォルダを選択し、[USBドライブにスキャン]をタッチします。

**メモ:** 30 秒間何も操作をしないと、ホーム画面に戻ります。

**5** スキャン設定を調整し、[スキャン]をタッチします。

## スキャンオプション

### FTP

このオプションにより、FTP 宛先の IP アドレスを入力します。

**メモ:** IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されません。

### ファイル名

このオプションにより、スキャン画像のファイル名を入力します。

### ショートカットとして保存

このオプションを使用すると、現在の設定に番号を割り当てて、ショートカットとして保存できます。

**メモ:** このオプションを選択すると、次の使用可能なショートカット番号が自動的に割り当てられます。

### 原稿サイズ

このオプションを使用すると、スキャン送信する原稿の用紙サイズを設定できます。[原稿サイズ]を[大きさ混在]に設定すると、用紙サイズが異なる原稿(リーガルサイズおよびレターサイズのページ)をスキャンできます。

### 送信形式

このオプションにより、スキャン画像の出力タイプを入力します。

次のいずれかを選択します。

- **[PDF]**—複数ページを含む単一ファイルを作成する場合に使用します。
- **[セキュア PDF]**—ファイルコンテンツを不正アクセスから保護する、暗号化 PDF ファイルを作成する場合に使用します。
- **[TIFF]**—複数ファイルまたは単一ファイルを作成する場合に使用します。[設定]メニューで [複数ページ TIFF] をオフにした場合、ファイルごとに 1 ページという形式で Tiff ファイルが保存されます。通常、ファイルサイズは同等の JPEG ファイルよりも大きくなります。
- **[JPEG]**—原稿の 1 ページごとに個別のファイルを作成して添付する場合に使用します。
- **[XPS]**—複数ページを含む XPS ファイルを作成する場合に使用します。

### 解像度

このオプションを使用すると、ファイルの出力品質を調整できます。画像解像度を大きくすると、ファイルサイズが大きくなるとともに、原稿のスキャンに必要な時間が長くなります。画像の解像度を低くすると、ファイルサイズが小さくなります。

### 濃さ

このオプションでは、原稿を基準にして、スキャン文書の濃度を調整します。

## ページ設定

このオプションを使用すると、次を設定できます。

- **[印刷面(両面印刷)]**—原稿が片面印刷(ページの片面に印刷)または両面印刷(ページの両面に印刷)のどちらであるかを指定します。
- **[用紙の向き]**—原稿の向きを指定して、[印刷面(両面印刷)]と[綴じ]を用紙の向きに合わせて変更します。
- **[綴じ]**—原稿の綴じ方(長辺綴じまたは短辺綴じ)を指定します。

## 内容

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します。

- **[グラフィックス]**—原稿の大半は、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表。
- **[写真]**—原稿の大半は写真や画像。
- **[文字]**—原稿の大半はテキストまたは線画。
- **[文字/写真]**—原稿にテキスト、図表、および写真が混在。

以下の内容ソースから選択します。

- **[モノクロレーザー]**—原稿はモノクロレーザープリンタで印刷。
- **[カラーレーザー]**—原稿はカラーレーザープリンタで印刷。
- **[インクジェット]**—原稿はインクジェットプリンタで印刷。
- **[雑誌]**—原稿は雑誌。
- **[新聞]**—原稿は新聞。
- **[その他]**—原稿は別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷。
- **[写真/フィルム]**—原稿はフィルム写真。
- **[出版物]**—原稿は印刷機で印刷。

## スキャンプレビュー

このオプションでは、ファイルに添付する前に、画像の最初のページを表示します。最初のページがスキャンされると、スキャンが停止して、プレビュー画像が表示されます。

**メモ:** このオプションが表示されるのは、フォーマットされ動作するプリンタハードディスクが取り付けられている場合に限定されます。

## 詳細オプションの使用

以下の設定から選択します。

- **イメージ詳細設定**—スキャンを送信する前に、[背景削除]、[カラーバランス]、[カラードロップアウト]、[コントラスト]、[JPEG 品質]、[左右反転]、[ネガ]、[端までスキャン]、[シャドウ細部]、[シャープネス]、および [色温度] 設定を調整します。
- **カスタムジョブ**—複数のスキャンジョブを単一のジョブに集約します。
- **フチ消去**—原稿のフチの周り付近にある汚れやマークを消去します。原稿の四辺すべてで領域を均等に消去することも、特定のフチの領域を選択して消去することも可能です。[フチ消去] では、選択した領域内のすべての情報が消去され、そのスキャン部分には何も残りません。

- **送信ログ**—送信ログまたは送信エラーログを印刷します。
- **複数給紙センサー**—ADF で 1 度に複数枚の用紙が給紙されるときに検出し、エラーメッセージを表示します。

**メモ:** プリンタ機種によりこのオプションが無いものもあります。

# プリンタメニューを理解する

## メニューリスト

用紙メニュー	レポート	ネットワーク/ポート	セキュリティ
標準設定給紙源	メニュー設定ページ	アクティブ NIC	セキュリティ設定の編集
用紙サイズ/タイプ	デバイス統計	標準ネットワーク <sup>1</sup>	その他のセキュリティ設定
MP を構成する	ネットワーク設定ページ	標準 USB	コンフィデンシャル印刷
代替サイズ	ネットワーク [x] 設定ページ	パラレル [x]	一時データファイルの消去
用紙の粗さ	ショートカット一覧	シリアル [x]	セキュリティ監査ログ
用紙の重量	FAX ジョブのログ	SMTP セットアップ	日付/時刻を設定
用紙セット方法	FAX 通信ログ		
カスタム紙種	コピーショートカット		
カスタム名	E メールショートカット		
カスタムスキャンサイズ	FAX ショートカット		
カスタム排紙トレイ名	FTP ショートカット		
ユニバーサル設定	プロファイル一覧		
排紙トレイ設定	フォント一覧を印刷		
	ファイルディレクトリを印刷		
	印刷デモ		
	備品レポート		
<b>設定</b>	<b>ヘルプ</b>	<b>ショートカット管理</b>	<b>オプションカードメニュー<sup>2</sup></b>
一般設定	すべてのガイドを印刷	FAX ショートカット	インストールされている DLE (ダウンロードエミュレータ) のリストが表示されます。
コピー設定	コピーガイド	E メールショートカット	
FAX 設定	E メールガイド	FTP ショートカット	
E メール設定	FAX ガイド	コピーショートカット	
FTP 設定	FTP ガイド	プロファイルショートカット	
フラッシュドライブメニュー	印刷不良ガイド		
印刷設定	情報ガイド		
	消耗品ガイド		

<sup>1</sup> プリンタ設定に応じて、このメニューは標準ネットワークまたはネットワーク [x] に表示されます。

<sup>2</sup> このメニューは、DLE がインストールされているときのみ表示されます。

## 用紙メニュー

### 標準設定給紙源メニュー

使用	目的
<b>標準設定給紙源</b> トレイ [x] 多目的フィーダー 手差し用紙 手差し封筒	すべての印刷ジョブのデフォルト用紙を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[トレイ 1(標準トレイ)]に設定されています。</li> <li>メニュー設定に表示するには、[用紙メニュー]の[多目的フィーダー設定]にて[トレイ]を設定する必要があります。</li> <li>2つのトレイにサイズとタイプが同じ用紙がセットされており、セットされている用紙のサイズとタイプが[用紙サイズ]と[用紙タイプ]の設定と一致している場合、これらのトレイが自動的にリンクされます。このとき、これらのトレイのいずれかが空になっても、リンクされているもう片方のトレイを使って印刷ジョブが続行されます。</li> </ul>

### 多目的フィーダ設定メニュー

項目	目的
<b>多目的フィーダ設定</b> トレイ 手差し 第一候補	多目的フィーダが給紙源として選択される条件を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> <li>出荷時標準設定は[トレイ]です。[トレイ]では、多目的フィーダが自動給紙源として設定されます。</li> <li>[手差し]では、多目的フィーダは手差し給紙の印刷ジョブ専用設定されます。</li> <li>[第一候補]では、多目的フィーダが標準の給紙源として設定されます。</li> </ul>

## 用紙サイズ/タイプメニュー

使用	目的
<p><b>トレイ [x] サイズ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A4</li> <li>A5</li> <li>A6</li> <li>JIS-B5</li> <li>レター</li> <li>リーガル</li> <li>エグゼクティブ</li> <li>Oficio (メキシコ)</li> <li>フォリオ</li> <li>ステートメント</li> <li>ユニバーサル</li> <li>7 3/4 封筒</li> <li>9 封筒</li> <li>10 封筒</li> <li>DL 封筒</li> <li>C5 封筒</li> <li>B5 封筒</li> <li>その他封筒</li> </ul>	<p>各トレイにセットされている用紙サイズを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。</li> <li>• 2つのトレイにサイズとタイプが同じ用紙がセットされており、セットされている用紙のサイズとタイプが[用紙サイズ]と[用紙タイプ]の設定と一致している場合、これらのトレイが自動的にリンクされます。多目的フィーダーもリンクできます。このとき、これらのトレイのいずれかが空になっても、リンクされているもう片方のトレイを使って印刷ジョブが続行されます。</li> <li>• A6 用紙サイズは、トレイ 1 と多目的フィーダーでのみサポートされています。</li> </ul>
<p><b>トレイ [x] タイプ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>普通紙</li> <li>厚紙</li> <li>OHP フィルム</li> <li>再生紙</li> <li>ラベル</li> <li>ビニールラベル</li> <li>ボンド</li> <li>レターヘッド</li> <li>プレプリント</li> <li>カラー用紙</li> <li>軽量紙</li> <li>重量紙</li> <li>ラフ/コットン紙</li> <li>カスタムタイプ [x]</li> </ul>	<p>各トレイにセットされている用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイ 1 のデフォルト設定は普通紙です。カスタムタイプ [x] は、その他のすべてのトレイの出荷時デフォルト設定です。</li> <li>• ユーザー定義名は、カスタムタイプ [x] の代わりに表示されます。</li> <li>• このメニューを使用して、自動トレイリンクを設定します。</li> </ul>
<p><b>メモ:</b> 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。</p>	

使用	目的
<p><b>多目的フィーダーサイズ</b></p> <p>A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio (メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒</p>	<p>多目的フィーダーにセットされている用紙サイズを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。</li> <li>• [多目的フィーダーサイズ]をメニューに表示するには、[用紙メニュー]の[多目的フィーダ設定]にて[多目的フィーダートレイ]を設定する必要があります。</li> <li>• 多目的フィーダーは自動的に用紙サイズを検出しません。用紙サイズ値を設定する必要があります。</li> </ul>
<p><b>多目的フィーダータイプ</b></p> <p>普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド 封筒 粗い封筒 レターヘッド プレプリント カラー用紙 軽量紙 重量紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [x]</p>	<p>多目的フィーダーにセットされている用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[普通紙]に設定されています。</li> <li>• [多目的フィーダータイプ]をメニューに表示するには、[用紙メニュー]の[設定]にて[多目的フィーダートレイ]を設定する必要があります。</li> </ul>
<p><b>メモ:</b> 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。</p>	

使用	目的
<p><b>手差し用紙サイズ</b></p> <p>A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio (メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル</p>	<p>手差しでセットされた用紙のサイズを指定します。</p> <p><b>メモ:</b> 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。</p>
<p><b>手差し用紙タイプ</b></p> <p>普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド レターヘッド プレプリント カラー用紙 軽量紙 重量紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [x]</p>	<p>手差しでセットした用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[普通紙]に設定されています。</li> <li>[手差し用紙タイプ]をメニューに表示するには、[用紙メニュー]の[多目的フィーダ設定]にて[手差し用紙タイプ]を設定する必要があります。</li> </ul>
<p><b>手差し封筒サイズ</b></p> <p>7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒</p>	<p>手差しでセットした封筒サイズを指定します。</p> <p><b>メモ:</b> 10 米国向けの工場出荷時設定は封筒になっています。DL グローバル向けの工場出荷時設定は封筒 になっています。</p>
<p><b>手差し封筒タイプ</b></p> <p>封筒 粗い封筒 カスタムタイプ [x]</p>	<p>手差しでセットした封筒タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は封筒に設定されています。</p>
<p><b>メモ:</b> 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。</p>	

使用	目的
普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ビニールラベル ボンド 封筒 粗い封筒 レターヘッド プレプリント カラー用紙 軽量紙 重量紙 ラフ/コットン紙 カスタム[x]	ADF にセットされる用紙タイプを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[普通紙]に設定されています。
<b>メモ:</b> 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。	

## 代替サイズメニュー

項目	目的
代替サイズ オフ ステートメント/A5 レター/A4 一覧のすべて	要求したサイズ of 用紙を使用できない場合に代替で使用する用紙のサイズを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>出荷時標準設定は[一覧のすべて]です。使用可能な代替がすべて許可されます。</li> <li>[オフ]に設定した場合は、サイズの代替を使用できません。</li> <li>サイズの代替を設定すると、[用紙を変更]を表示せずに印刷ジョブを続けることができます。</li> </ul>

## 用紙表面粗さメニュー

使用	目的
<b>普通紙の粗さ</b> 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされる普通紙の相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準]に設定されています。
<b>厚紙の粗さ</b> 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされる厚紙の相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[標準]に設定されています。</li> <li>厚紙がサポートされている場合にのみ表示されます。</li> </ul>
<b>OHP フィルムの粗さ</b> 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされる OHP フィルムの相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準]に設定されています。

使用	目的
<b>再生紙の粗さ</b> 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされる再生紙の相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準]に設定されています。
<b>ラベルの粗さ</b> 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされるラベルフィルムの相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準]に設定されています。
<b>ビニールラベルの粗さ</b> 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされるビニールラベルの相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準]に設定されています。
<b>ボンドの粗さ</b> 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされるボンドの相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[粗い]に設定されています。
<b>封筒の粗さ</b> 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされる封筒の相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準]に設定されています。
<b>粗い封筒の粗さ</b> 粗い	特定のトレイにセットされる粗い封筒の相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[粗い]に設定されています。
<b>レターヘッド紙の粗さ</b> 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされるレターヘッド紙の相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準]に設定されています。
<b>プレプリント紙の粗さ</b> 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされるプレプリント紙の相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準]に設定されています。
<b>カラー紙の粗さ</b> 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされるカラー紙の相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準]に設定されています。
<b>軽量紙の粗さ</b> 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされる軽量紙の相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準]に設定されています。
<b>重量紙の粗さ</b> 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされる重量紙の相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準]に設定されています。
<b>ラフ/コットン紙の粗さ</b> 粗い	特定のトレイにセットされるラフ/コットン紙の相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[粗い]に設定されています。

使用	目的
<b>カスタム [x] 粗さ</b> 滑らか 標準 粗い	特定のトレイにセットされるカスタム用紙の相対的な粗さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準]に設定されています。

## 用紙重さメニュー

使用	目的
<b>普通紙の重さ</b> 軽量紙 普通 重量紙	セットされる普通紙の相対的な重さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[普通]に設定されています。
<b>重い厚紙の重さ</b> 軽量紙 普通 重量紙	セットされる厚紙の相対的な重さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[普通]に設定されています。
<b>OHP フィルムの重さ</b> 軽量紙 普通 重量紙	セットされる OHP フィルムの相対的な重さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[普通]に設定されています。
<b>再生紙の重さ</b> 軽量紙 普通 重量紙	セットされる再生紙の相対的な重さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[普通]に設定されています。
<b>ラベル紙の重さ</b> 軽量紙 普通 重量紙	セットされるラベル紙の相対的な重さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[普通]に設定されています。
<b>ビニールラベル紙重さ</b> 軽量紙 普通 重量紙	セットされるビニールラベル紙の相対的な重さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[普通]に設定されています。
<b>ボンド紙の重さ</b> 軽量紙 普通 重量紙	セットされるボンド紙の相対的な重さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[普通]に設定されています。
<b>封筒の重さ</b> 軽量紙 普通 重量紙	セットされる封筒の相対的な重さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[普通]に設定されています。
<b>表面の粗い封筒の重さ</b> 軽量紙 普通 重量紙	セットされる粗い封筒の相対的な重さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
<b>レターヘッド紙の重さ</b> 軽量紙 普通 重量紙	セットされるレターヘッド紙の相対的な重さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[普通]に設定されています。
<b>プレプリント紙重さ</b> 軽量紙 普通 重量紙	セットされるプレプリント紙の相対的な重さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[普通]に設定されています。
<b>カラー用紙の重さ</b> 軽量紙 普通 重量紙	セットされるカラー用紙の相対的な重さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[普通]に設定されています。
<b>軽量紙の重さ</b> 軽量紙	セットされる用紙の重さが軽いことを指定します。
<b>重量紙の重さ</b> 重量紙	セットされる用紙の重さが重いことを指定します。
<b>ラフ/コットン紙の重さ</b> 軽量紙 普通 重量紙	セットされるラフ/コットン紙の相対的な重さを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[普通]に設定されています。
<b>カスタム [x]重さ</b> 軽量紙 普通 重量紙	セットされるカスタム用紙の相対的な重さを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[普通]に設定されています。</li> <li>カスタムタイプがサポートされている場合にのみ表示されます。</li> </ul>

## 用紙セット方法メニュー

使用	目的
<b>厚紙セット中</b> 両面 オフ	用紙タイプとして[厚紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
<b>再生紙セット中</b> 両面 オフ	用紙タイプとして[再生紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
<b>ラベル紙セット中</b> 両面 オフ	用紙タイプとして[ラベル紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
<b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>すべての[用紙セット]メニュー項目は、工場出荷時にすべて[オフ]に設定されています。</li> <li>オペレーティングシステムによっては、[両面]を選択すると、[印刷プロパティ]または[印刷]ダイアログで片面印刷を選択しない限り、すべての印刷ジョブにおいて両面印刷が標準となります。</li> </ul>	

使用	目的
ビニールラベルセット中 両面 オフ	用紙タイプとして[ビニールラベル紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
ボンド紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[ボンド紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
レターヘッド紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[レターヘッド紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
プレプリント紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[プレプリント紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
色付き紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[色付き紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
軽量紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[軽量紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
重量紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[重量紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
ラフ/コットン紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[ラフ/コットン紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。
カスタム[x]セット中 両面 オフ	用紙タイプとしてカスタムを選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うかどうかを設定します。 <b>メモ:</b> [カスタム [x]セット中]は、カスタムタイプがサポートされているときのみ表示されます。
<b>メモ:</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての[用紙セット]メニュー項目は、工場出荷時にすべて[オフ]に設定されています。</li> <li>オペレーティングシステムによっては、[両面]を選択すると、[印刷プロパティ]または[印刷]ダイアログで片面印刷を選択しない限り、すべての印刷ジョブにおいて両面印刷が標準となります。</li> </ul>	

## カスタムタイプメニュー

使用	目的
カスタムタイプ [x] 用紙 厚紙 OHP フィルム ラフ/コットン紙 ラベル ビニールラベル 封筒	工場出荷時に標準で用意されている [カスタムタイプ [x]]、または、内蔵 WEB サーバー(EWS)や MarkVision™ Professional にてユーザーが定義した [カスタム名]に、普通紙や特殊用紙を割り当てます。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[用紙]に設定されています。</li> <li>指定したカスタム用紙タイプで印刷するには、選択されているトレイまたは多目的フィーダーにてその用紙タイプがサポートされている必要があります。</li> </ul>

使用	目的
<b>再生紙</b> 用紙 厚紙 OHP フィルム ラフ/コットン紙 ラベル ビニールラベル 封筒	他のメニューにて[再生紙]が選択されたときに使用する用紙タイプを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[用紙]に設定されています。</li> <li>指定したカスタム用紙タイプで印刷するには、選択されているトレイまたは多目的フィーダーにてその用紙タイプがサポートされている必要があります。</li> </ul>

## カスタム名メニュー

使用	目的
<b>カスタム名 [x]</b>	用紙タイプのカスタム名を指定します。プリンタメニューの[カスタムタイプ [x]]に表示される名前は、ここで指定した名前に置き換えられます。

## カスタムスキャンサイズメニュー

使用	目的
<b>カスタムスキャンサイズ [x]</b> スキャンサイズ名 用紙タイプ ADF 用紙タイプ 普通紙 重い厚紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル紙 ビニールラベル ボンド紙 封筒 粗い封筒 レターヘッド プレプリント カラー用紙 軽量紙 重量紙 ラフ/コットン紙 カスタムタイプ [x] 幅 1-8.5 インチ (25-216 mm) 高さ 1-25 インチ (25-635.0 mm) 用紙の向き 縦長 横長 2 スキャン/面 オフ オン	カスタムスキャンサイズ名、スキャンサイズ、および各種オプションを指定します。プリンタメニューの[カスタムスキャンサイズ [x]]に表示される名前は、ここで指定した名前に置き換えられます。  <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• カスタムスキャンサイズ 3、4、5、および 6 の工場出荷時設定は[ADF 用紙タイプ]です。</li> <li>• カスタムスキャンサイズ 1 および 2 の工場出荷時設定は[ラフ/コットン紙]です。</li> <li>• 米国向けの工場出荷時設定の幅は 8.5 インチになっています。また、その他の国の工場出荷時設定の幅は 210 mm になっています。</li> <li>• 米国向けの工場出荷時設定の高さは 14 インチになっています。また、その他の国の工場出荷時設定の高さは 297 mm になっています。</li> <li>• [用紙の向き]の工場出荷時設定は[縦長]になっています。</li> <li>• [出力面ごとに 2 スキャン]の工場出荷時設定は[オフ]になっています。</li> </ul>

## ユニバーサル設定メニュー

項目	目的
<b>測定単位</b> インチ mm	測定単位を指定します。  <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 米国の出荷時標準設定は[インチ]です。</li> <li>• 米国以外の出荷時標準設定は[mm]です。</li> </ul>
<b>縦長の横の長さ</b> 3 ~ 8.5 インチ 76 ~ 216 mm	縦長の横の長さを設定します。  <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• この長さが上限を超える場合は、プリンタで使用可能な最大長が使用されます。</li> <li>• 米国の出荷時標準設定は[8.5 8.5 インチ]です。横の長さは 0.01 インチ単位で増減できます。</li> <li>• 米国以外の出荷時標準設定は[216 mm]です。横の長さは 1 mm 単位で増減できます。</li> </ul>

項目	目的
縦長の縦の長さ 3 ~ 14.17 インチ 76 ~ 360 mm	縦長の縦の長さを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>この長さが上限を超える場合は、プリンタで使用可能な最大長が使用されます。</li> <li>米国の出荷時標準設定は[14 インチ]です。縦の長さは 0.01 インチ単位で増減できます。</li> <li>米国以外の出荷時標準設定は[356 mm]です。縦の長さは 1 mm 単位で増減できます。</li> </ul>
給紙方向 短辺 長辺	用紙のセット方向が決まっていない場合に、給紙方向を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>出荷時標準設定は[短辺]です。</li> <li>[長辺]は、トレイでサポートされる最大幅よりも用紙の最大長辺が短い場合のみ表示されます。</li> </ul>

## レポートメニュー

### レポートメニュー

使用	目的
メニュー設定ページ	トレイにセットされている用紙や実装メモリ、合計ページ数、警報設定、タイムアウト、プリンタ操作パネルの言語、TCP/IP アドレス、消耗品の状態、ネットワーク接続状態などに関するレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタの統計情報(消耗品の情報や印刷済みページ数など)に関するレポートを印刷します。
ネットワーク設定ページ	ネットワークプリンタの設定(TCP/IP アドレスなど)に関するレポートを印刷します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
ネットワーク[x]設定ページ	ネットワークプリンタの設定(TCP/IP アドレスなど)に関するレポートを印刷します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、1 つ以上の、ネットワークオプションが実装されているときに、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
ショートカット一覧	現在設定されているショートカットに関するレポートを印刷します。
FAX ジョブのログ	送信された過去 200 件の FAX に関するレポートを印刷します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>このメニュー項目は、[FAX 設定]メニューにて[ジョブログを有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。</li> <li>プリンタ機種によりこのメニューが無いものもあります。</li> </ul>
FAX の通話記録	ダイヤル、受信、着信拒否された過去 100 件の FAX に関するレポートを印刷します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>このメニュー項目は、[FAX 設定]メニューにて[ジョブログを有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。</li> <li>プリンタ機種によりこのメニューが無いものもあります。</li> </ul>
コピーショートカット	コピーショートカットに関するレポートを印刷します。
E メールショートカット	E メールショートカットに関するレポートを印刷します。
FAX ショートカット	FAX ショートカットに関するレポートを印刷します。

使用	目的
FTP ショートカット	FTP ショートカットに関するレポートを印刷します。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。
フォント一覧を印刷	現在プリンタで設定されているプリンタ言語で使用可能なすべてのフォントのレポートを印刷します。
ファイルディレクトリを印刷	オプションのフラッシュメモリカードまたはプリンタのハードディスクに保存されているすべてのリソースの一覧を印刷します。  メモ: <ul style="list-style-type: none"> <li>• [ジョブバッファサイズ]は 100% に設定してください。</li> <li>• オプションのフラッシュメモリカードまたはプリンタのハードディスクが正しく実装され、正常に動作していることを確認してください。</li> </ul>
備品レポート	備品情報(プリンタのシリアル番号やモデル名など)に関するレポートを印刷します。このレポートには、テキストに加えて UPC バーコードも印刷されるため、バーコードを読み取って備品データベースに備品情報を保存することができます。

## ネットワーク/ポートメニュー

### アクティブ NIC メニュー

使用	目的
アクティブ NIC 自動 [利用可能なネットワークカード一覧]	プリンタをネットワークに接続できます。  メモ: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[自動]に設定されています。</li> <li>• このメニュー項目は、オプションのネットワークアダプタがインストールされている場合にのみ表示されます。</li> </ul>

### 標準ネットワークまたはネットワーク [x] メニュー

メモ: このメニューにはアクティブなポートのみ表示されます。非アクティブなポートは表示されません。

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。  メモ: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[オン]に設定されています。</li> <li>• PCL SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された標準言語が使用されます。</li> </ul>
PS SmartSwitch オン オフ	印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。  メモ: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[オン]に設定されています。</li> <li>• PS SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された標準言語が使用されます。</li> </ul>

使用	目的
<b>NPA モード</b> オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[自動]に設定されています。</li> <li>プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。</li> </ul>
<b>ネットワークバッファ</b> 自動 3KB ~ [許容される最大サイズ]	ネットワーク入力バッファのサイズを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[自動]に設定されています。</li> <li>値は 1 KB 単位で変更できます。</li> <li>許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および [リソース保存] が[オン] か [オフ] かによって異なります。</li> <li>ネットワークバッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、USB バッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。</li> <li>プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。</li> </ul>
<b>ジョブバッファリング</b> オフ オン 自動	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。このメニューは、フォーマットされたディスクがインストールされている時にのみ表示されます。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>[オン]を選択すると、プリンタのハードディスクに印刷ジョブがバッファされます。</li> <li>他の入力ポートからのデータ処理がビジーのときのみ、印刷ジョブが自動的にバッファされます。</li> <li>プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。</li> </ul>
<b>Mac バイナリ PS</b> オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[自動]に設定されています。</li> <li>[オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。</li> <li>[オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。</li> </ul>
<b>標準ネットワークまたはネットワーク [x] 設定</b> レポート ネットワークカード TCP/IP IPv6 ワイヤレス AppleTalk	プリンタのネットワーク設定を表示/設定します。 <b>メモ:</b> [ワイヤレス]のメニューは、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されているときのみ表示されます。

## レポートメニュー

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [レポート]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [レポート]

項目	目的
設定ページを印刷	ネットワークプリンタ設定 (TCP/IP アドレスなど) に関するレポートを印刷します。

## ネットワークカード メニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。:

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [ネットワークカード]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [ネットワークカード]

使用	目的
カード状態の表示 接続 切断	ワイヤレスネットワークアダプターの接続状態を表示します。
カード速度の表示	アクティブなネットワークアダプターの速度を表示します。
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
ジョブタイムアウト 0, 10-225 秒	ネットワーク印刷ジョブのキャンセルがかかる時間の範囲を設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は [90 秒] に設定されています。</li> <li>• 0 を設定することによりタイムアウトを無効にします。</li> <li>• 値が 1 から 9 の場合は、<b>無効</b> が画面に表示され、値は保存されません。</li> </ul>
バナー ページ オフ オン	プリンターにバナーページを印刷することを許可します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は [オフ] に設定されています。

## TCP/IP メニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [TCP/IP]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [TCP/IP]

**メモ:** このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

使用	目的
ホスト名を設定	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。 <b>メモ:</b> これらの設定は内蔵 Web サーバーからのみ変更することができます。
IP アドレス	現在の TCP/IP アドレスを表示または変更します。 <b>メモ:</b> IP アドレスを手動で設定すると、[DHCP を有効化] および [自動 IP を有効化] が [オフ] になります。またこのとき、BOOTP と RARP をサポートするシステムでは、[BOOTP を有効化] および [RARP を有効化] も [オフ] になります。
ネットマスク	現在の TCP/IP ネットマスクを表示または変更します。
ゲートウェイ	現在の TCP/IP ゲートウェイを表示または変更します。

使用	目的
<b>DHCP を有効化</b> オン オフ	DHCP アドレスの割り当てとパラメータの設定を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>RARP を有効化</b> オン オフ	RARP アドレスの割り当て設定を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>BOOTP を有効化</b> オン オフ	BOOTP アドレスの割り当て設定を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>自動 IP を有効化</b> はい いいえ	ゼロ構成ネットワーク設定を有効にします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[はい]に設定されています。
<b>FTP/TFTP を有効化</b> はい いいえ	内蔵の FTP サーバを有効にします。これにより、FTP を使ってファイルをプリンタに送信することができます。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[はい]に設定されています。
<b>HTTP サーバーを有効化</b> はい いいえ	内蔵 Web サーバーを有効にします。有効にすると、プリンタは Web ブラウザを使用してリモートで監視および管理できます。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[はい]に設定されています。
<b>WINS サーバーアドレス</b>	現在の WINS サーバーアドレスを表示または変更します。
<b>DDNS を有効化</b> はい いいえ	現在の DDNS 設定を表示または変更します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[はい]に設定されています。
<b>mDNS を有効化</b> はい いいえ	現在の mDNS 設定を表示または変更します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[はい]に設定されています。
<b>DNS サーバーアドレス</b>	現在の DNS サーバーアドレスを表示または変更します。
<b>バックアップ DNS サーバーアドレス</b>	バックアップ DNS サーバーアドレスを表示または変更します。
<b>バックアップ DNS サーバーアドレス 2</b>	
<b>バックアップ DNS サーバーアドレス 3</b>	
<b>HTTPS を有効化</b> はい いいえ	現在の HTTPS 設定を表示または変更します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[はい]に設定されています。

## IPv6 メニュー

メニューにアクセスするには、次のメニューを選択します。

- [ネットワーク/ポート]メニュー > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [IPv6]
- [ネットワーク/ポート]メニュー > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [IPv6]

**メモ:** このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

使用	目的
IPv6 を有効化 オン オフ	プリンタの IPv6 を有効にします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
自動構成 オン オフ	ネットワークアダプタが、ルーターにより自動設定された IPv6 アドレスを受け入れるか指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
ホスト名を設定	ホスト名を設定します。
アドレスを表示	<b>メモ:</b> これらの設定は内蔵 Web サーバーからのみ変更することができます。
ルーターアドレスを表示	
DHCPv6 を有効化 オン オフ	プリンタの DHCPv6 を有効にします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。

## ワイヤレスメニュー

**メモ:** このメニューは、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタまたはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタ機種でのみ表示されます。

メニューを表示するには、次の手順を実行します。

[ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [ワイヤレス]

使用	目的
Wi-Fi Protected Setup プッシュボタン方式を開始する PIN 方式を開始する	ワイヤレスネットワークを確立し、ネットワークセキュリティを有効にします。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>[プッシュボタン方式を開始する]では、プリンタとアクセスポイント(ワイヤレスルーター)の両方が指定された時間内に押下されると、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されます。</li> <li>[PIN 方式を開始する]では、プリンタの PIN がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されます。</li> </ul>
WPS 自動検出を有効化/無効化 有効 無効	WPS のアクセスポイントが使用する接続方法([プッシュボタン方式を開始する]または[ PIN 方式を開始する])を自動的に検出します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[無効]に設定されています。
ネットワークモード BSS タイプ インフラストラクチャ アドホック	ネットワークモードを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[インフラストラクチャ]に設定されています。これにより、プリンタはアクセスポイントを使用して、ネットワークにアクセスできます。</li> <li>[アドホック]では、プリンタとコンピュータ間で直接ワイヤレス接続が構成されます。</li> </ul>
互換性 802.11b/g 802.11b/g/n	ワイヤレスネットワークのワイヤレス規格を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[802.11b/g/n]に設定されています。
ネットワークを選択	プリンタが使用できるネットワークを選択します。
信号品質を表示	ワイヤレス接続の品質を表示します。
セキュリティモードを表示	ワイヤレスネットワークの暗号化方式を表示します。

## AppleTalk メニュー

**メモ:** このメニューは、イーサネットネットワークに接続されているプリンタモデルか、オプションのワイヤレスネットワークアダプタが取り付けられている場合にのみ表示されます。

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [AppleTalk]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [AppleTalk]

使用	目的
<b>有効</b> はい いいえ	AppleTalk サポートを有効または無効にします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[はい]に設定されています。
<b>名前</b>	プリンタに割り当てられた AppleTalk 名を表示します。 <b>メモ:</b> この名前は 内蔵 WEB サーバーからのみ変更することができます。
<b>アドレスを表示</b>	プリンタに割り当てられた AppleTalk アドレスを表示します。 <b>メモ:</b> このアドレスは 内蔵 WEB サーバーからのみ変更することができます。
<b>ゾーン</b> [ネットワークで利用可能なゾーン一覧]	ネットワークで利用可能な AppleTalk ゾーンの一覧を表示します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は、ネットワークのデフォルトゾーンが設定されています。

## 標準 USB メニュー

使用	目的
<b>PCL SmartSwitch</b> オン オフ	USB ポート経由で受信された印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[オン]に設定されています。</li> <li>• [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PS SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PostScript エミュレーションが使用されます。また、[PS SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。</li> </ul>
<b>PS SmartSwitch</b> オン オフ	USB ポート経由で受信された印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[オン]に設定されています。</li> <li>• [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PCL SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PCL エミュレーションが使用されます。また、[PCL SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。</li> </ul>
<b>NPA モード</b> オン オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[自動]に設定されています。[自動]に設定すると、プリンタはデータを確認し、形式を判定してから、適切な方法で処理します。</li> <li>• プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが自動的に再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。</li> </ul>

使用	目的
<b>USB バッファ</b> 無効 自動 3KB ~ [許容される最大サイズ]	USB 入力バッファのサイズを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[自動]に設定されています。</li> <li>[無効]はジョブバッファリングをオフにします。プリンタのハードディスクのバッファに格納されているすべてのジョブは、通常の処理が再開される前に印刷されます。</li> <li>USB バッファサイズ値は 1 KB 単位で変更できます。</li> <li>許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および [リソース保存] が [オン] か [オフ] かにによって異なります。</li> <li>USB バッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、ネットワークバッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。</li> <li>プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが自動的に再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。</li> </ul>
<b>ジョブバッファリング</b> オフ オン 自動	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>[オン]を選択すると、プリンタのハードディスクに印刷ジョブがバッファされます。</li> <li>他の入力ポートからのデータ処理がビジーのときのみ、印刷ジョブが自動的にバッファされます。</li> <li>プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。</li> </ul>
<b>Mac バイナリ PS</b> オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[自動]に設定されています。</li> <li>[オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。</li> <li>[オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。</li> </ul>
<b>ENA アドレス</b> YYY.YYY.YYY.YYY	外部プリントサーバーのネットワークアドレス情報を設定します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。
<b>ENA ネットマスク</b> YYY.YYY.YYY.YYY	外部プリントサーバーのネットマスクを設定します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。
<b>ENA ゲートウェイ</b> YYY.YYY.YYY.YYY	外部プリントサーバーのゲートウェイを設定します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。

## パラレル [x] メニュー

**メモ:** このメニューは、オプションのパラレルカードがインストールされている場合にのみ表示されます。

使用	目的
<b>PCL SmartSwitch</b> オン オフ	シリアルポート経由で受信された印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オン]に設定されています。</li> <li>[オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PS SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PostScript エミュレーションが使用されます。また、[PS SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。</li> </ul>
<b>PS SmartSwitch</b> オン オフ	シリアルポート経由で受信された印刷ジョブが必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オン]に設定されています。</li> <li>[オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PCL SmartSwitch] が[オン]に設定されていれば、PCL エミュレーションが使用されます。また、[PCL SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。</li> </ul>
<b>NPA モード</b> オン オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[自動]に設定されています。</li> <li>プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。</li> </ul>
<b>パラレルバッファ</b> 無効 自動 3KB ~ [許容される最大サイズ]	パラレル入力バッファのサイズを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[自動]に設定されています。</li> <li>[無効]はジョブバッファリングをオフにします。プリンタのハードディスクのバッファに格納されているすべての印刷ジョブは、通常の処理が再開される前に印刷されます。</li> <li>パラレルバッファサイズ設定は 1 KB 単位で変更できます。</li> <li>許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および [リソース保存] が [オン] か [オフ] かによって異なります。</li> <li>パラレルバッファの最大サイズを増やすには、USB 通信やシリアル通信、ネットワークバッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。</li> <li>プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。</li> </ul>
<b>ジョブバッファリング</b> オフ オン 自動	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>[オン]を選択すると、プリンタのハードディスクに印刷ジョブがバッファされます。</li> <li>他の入力ポートからのデータ処理がビジーのときのみ、印刷ジョブが自動的にバッファされます。</li> <li>プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。</li> </ul>

使用	目的
<b>詳細状態</b> オン オフ	パラレルポート経由の双方向通信を有効にします。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オン]に設定されています。</li> <li>[オフ]を選択すると、パラレルポートのネゴシエーションが無効になります。</li> </ul>
<b>プロトコル</b> 標準 Fastbytes	パラレルポートのプロトコルを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[Fastbytes]に設定されています。Fastbytes プロトコルは、現在普及しているほとんどのパラレルポートと互換性があります(このプロトコルを選択することを推奨します)。</li> <li>パラレルポートの通信に問題がある場合は[標準]が問題の解決を試みます。</li> </ul>
<b>初期化要求を許可</b> オン オフ	コンピュータから送信されたプリンタハードウェア初期化要求を許可するかどうかを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>コンピュータは、パラレルポートの Init 信号をアクティブにすることで、プリンタの初期化を要求します。多くのコンピュータは、起動のたびに Init 信号をアクティブにします。</li> </ul>
<b>パラレルモード 2</b> オン オフ	ストローブ信号の立ち上がりエッジまたは立ち下がりエッジでデータをサンプルするかどうかを設定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>Mac バイナリ PS</b> オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[自動]に設定されています。</li> <li>[オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。</li> <li>[オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。</li> </ul>
<b>ENA アドレス</b> YYY.YYY.YYY.YYY	外部プリントサーバーのネットワークアドレス情報を設定します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。
<b>ENA ネットマスク</b> YYY.YYY.YYY.YYY	外部プリントサーバーのネットマスクを設定します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。
<b>ENA ゲートウェイ</b> YYY.YYY.YYY.YYY	外部プリントサーバーのゲートウェイを設定します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、プリンタが USB ポート経由で外部プリントサーバーに接続されているときのみ表示されます。

## シリアル [x] メニュー

**メモ:** このメニューは、オプションのシリアルカードがインストールされている場合にのみ表示されます。

使用	目的
<b>PCL SmartSwitch</b> オン オフ	シリアルポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[オン]に設定されています。</li> <li>• [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PS SmartSwitch] が [オン]に設定されていれば、PostScript エミュレーションが使用されます。また、[PS SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。</li> </ul>
<b>PS SmartSwitch</b> オン オフ	シリアルポート経由で受信された印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[オン]に設定されています。</li> <li>• [オフ]に設定した場合、プリンタは受信データをチェックしません。[PCL SmartSwitch] が [オン]に設定されていれば、PCL エミュレーションが使用されます。また、[PCL SmartSwitch] が[オフ]に設定されている場合は、[設定]メニューで指定されたデフォルトのプリンタ言語が使用されます。</li> </ul>
<b>NPA モード</b> オン オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[自動]に設定されています。[自動]に設定すると、プリンタはデータを確認し、形式を判定してから、適切な方法で処理します。</li> <li>• [オン]に設定されている場合、プリンタは NPA 処理を実行します。データが NPA 形式ではない場合、不良データとして拒否されます。</li> <li>• [オフ]に設定した場合、NPA 処理を実行しません。</li> <li>• プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。</li> </ul>
<b>シリアルバッファ</b> 無効 自動 3K ~ [許容される最大サイズ]	シリアル入力バッファのサイズを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[自動]に設定されています。</li> <li>• [無効]はジョブバッファリングをオフにします。ディスクのバッファに格納されているすべてのジョブは、通常の処理が再開される前に印刷されます。</li> <li>• シリアルバッファサイズ設定は 1 KB 単位で変更できます。</li> <li>• 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および [リソース保存] が [オン] か [オフ] かによって異なります。</li> <li>• シリアルバッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、ネットワークバッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。</li> <li>• プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。</li> </ul>

使用	目的
<b>ジョブバッファリング</b> オフ オン 自動	印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。印刷ジョブは、プリンタのハードディスクにバッファされません。</li> <li>[オン]を選択すると、プリンタのハードディスクに印刷ジョブがバッファされます。</li> <li>他の入力ポートからのデータ処理がビジーのときのみ、印刷ジョブが自動的にバッファされます。</li> <li>プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。</li> </ul>
<b>プロトコル</b> DTR DTR/DSR XON/XOFF XON/XOFF/DTR XONXOFF/DTRDSR	シリアルポートのハードウェアおよびソフトウェアハンドシェイク設定を選択します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[DTR]に設定されています。</li> <li>[DTR/DSR]はハードウェアハンドシェイク設定です。</li> <li>[XON/XOFF]はソフトウェアハンドシェイク設定です。</li> <li>[XON/XOFF/DTR]と[XON/XOFF/DTR/DSR]は、ハードウェアハンドシェイク設定とソフトウェアハンドシェイク設定の組み合わせです。</li> </ul>
<b>連続 XON 送信</b> オン オフ	プリンタが印刷可能なことをコンピュータに通知するかどうかを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>このメニュー項目は、[シリアルプロトコル]が[XON/XOFF]に設定されているときのみ表示されます。</li> </ul>
<b>ボー</b> 1200 2400 4800 9600 19200 38400 57600 115200 138200 172800 230400 345600	シリアルポートのデータ受信速度を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は 9600 に設定されています。</li> <li>138200、172800、230400、345600 のボーレートは、[標準シリアル]メニューにのみ表示されます。これらの設定は、[シリアルオプション 1]、[シリアルオプション 2]、[シリアルオプション 3]のメニューには表示されません。</li> </ul>
<b>データビット</b> 7 8	各転送フレームのデータビット数を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 8 に設定されています。
<b>パリティ</b> 偶数 奇数 なし 無視	シリアル入出力データフレームのパリティを設定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[なし]に設定されています。

使用	目的
<b>DSR 使用</b> オン オフ	プリンタが DSR 信号を使用するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>多くのシリアルケーブルでは、DSR 信号を使ってハンドシェイクを行います。シリアルポートにて DSR を使用すると、コンピュータから送られたデータを、シリアルケーブル内で発生した電氣的ノイズと区別することができます。この電氣的ノイズは、印刷の文字化けを引き起こす恐れがあります。印刷の文字化けを防ぐために、[DSR 使用]を [オン]に設定してください。</li> </ul>

## SMTTP セットアップメニュー

使用	目的
<b>一次 SMTTP ゲートウェイ</b> 一次 SMTTP ゲートウェイポート 二次 SMTTP ゲートウェイ 二次 SMTTP ゲートウェイポート	SMTTP サーバーゲートウェイとポート情報を指定します。 <b>メモ:</b> 25 はデフォルト SMTTP ゲートウェイポートです。
<b>SMTTP タイムアウト</b> 5-30	サーバーが E メール送信試行を停止するまでの秒数を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 30 秒に設定されています。
<b>返信アドレス</b>	プリンタから送信される E メール返信アドレスを指定します(最大 128 文字)。
<b>SSL を使用</b> 無効 交渉 必須	プリンタが SMTTP サーバーに接続する際、セキュリティ強化のために SSL を使用するかどうかを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[無効]に設定されています。</li> <li>[交渉]を選択した場合、SSL を使用するかどうかは SMTTP サーバーが決定します。</li> </ul>
<b>SMTTP サーバー認証</b> 認証なし ログイン/プレーンテキスト CRAM-MD5 Digest-MD5 NTLM Kerberos 5	E メールへのスキャンの利用権限を審査するためのユーザー認証タイプを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[認証なし]に設定されています。

使用	目的
<b>デバイスから送信される E メール</b> なし デバイスの SMTP 証明書を使用	SMTP サーバーと通信する際に、どの証明書を使用するかを指定します。一部の SMTP サーバーでは、E メールを送信するために認証資格情報が必要です。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [デバイスから送信される E メール] および [ユーザーから送信される E メール] の工場出荷時設定は [なし] になっています。</li> <li>• [デバイスの SMTP 証明書を使用] を選択した場合、デバイスのユーザー ID とパスワードを使用して SMTP サーバーにログインします。</li> </ul>
<b>ユーザーから送信される E メール*</b> なし デバイスの SMTP 証明書を使用 セッションのユーザー ID とパスワードを使用 セッションの E メールアドレス とパスワードを使用 ユーザーに確認	
<b>デバイスのユーザー ID</b>	
<b>デバイスのパスワード</b>	
<b>Kerberos 5 レルム</b>	
<b>NTLM ドメイン</b>	

## セキュリティメニュー

### セキュリティセットアップの編集メニュー

使用	目的
<b>バックアップパスワードの編集</b> バックアップパスワードの使用 <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ</li> <li>• オン</li> </ul> パスワード	バックアップパスワードを作成します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は [バックアップパスワードの使用] が [オフ] に設定されています。</li> <li>• このメニュー項目は、バックアップパスワードが存在するときのみ表示されます。</li> </ul>
<b>ビルディングブロックを構成</b> 内部アカウント NTLM 簡易 Kerberos 設定 Kerberos 設定 Active Directory LDAP LDAP+GSSAPI パスワード 暗証番号	内部アカウント、NTLM、簡易 Kerberos 設定、Kerberos 設定、Active Directory、LDAP、パスワード、および PIN の設定を編集します。
<b>セキュリティテンプレートを編集</b> [利用可能なテンプレート一覧]	セキュリティテンプレートを追加/編集します。

使用	目的
<b>アクセス制御を編集</b> 管理メニュー 機能アクセス 管理 デバイスアプリ デバイスでジョブをキャンセル	プリンタメニュー、ファームウェア更新、保留ジョブなどへのアクセスを制御します。

## その他のセキュリティ設定メニュー

使用	目的
<b>ログイン制限</b> ログインエラー エラー時間枠 ロックアウト時間 パネルログインタイムアウト リモートログインタイムアウト	すべてのユーザーがロックアウトされる前に、プリンタコントロールパネルからログイン失敗できる上限回数(または上限時間)を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [ログインエラー]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限回数を指定します。工場出荷時設定では、1 ~ 10 回の範囲で指定できます。</li> <li>• [エラー時間枠]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限時間を指定します。設定可能な範囲は 1~60 分です。工場出荷時は 5 分に設定されています。</li> <li>• [ロックアウト時間]では、ログイン失敗可能な許容回数を超えたときに、ユーザーをロックアウトする時間を指定します。設定可能な範囲は 1~60 分です。工場出荷時は 5 分に設定されています。なお、1 を指定すると、ユーザーはロックアウトされません。</li> <li>• [パネルログインタイムアウト]では、[ホーム] 画面にて操作されない時間がどのくらい続いたときに、ユーザーが自動的にログオフされるかを指定します。設定可能な範囲は 1~900 分です。工場出荷時は 30 秒に設定されています。</li> <li>• [リモートログインタイムアウト]では、リモートインターフェイスにて操作されない時間がどのくらい続いたときに、ユーザーが自動的にログオフされるかを指定します。設定可能な範囲は 1~120 分です。工場出荷時は 10 分に設定されています。</li> </ul>
<b>セキュリティリセット設定</b> アクセス制御 = "セキュリティなし" 効果なし 出荷時の標準セキュリティ設定にリセット	セキュリティ設定の値を変更します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [アクセス制御 = "セキュリティなし"]を選択すると、ユーザーが定義したすべてのセキュリティ設定が保留されます。工場出荷時は[セキュリティなし]に設定されています。</li> <li>• [効果なし]を選択すると、デバイスのセキュリティ設定はリセットされません。</li> <li>• [出荷時の標準セキュリティ設定にリセット]を選択すると、ユーザーが定義したセキュリティ設定が削除され、[セキュリティ設定]の各設定に対して工場出荷時の標準設定が適用されます(操作パネルと Web ページの両方に適用)。</li> </ul>
<b>LDAP 認証の確認</b> 要求 試行 許可 オフ	ユーザーに対し、サーバー証明書の要求を許可します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [要求]を選択すると、サーバー証明書が要求されます。間違った証明書が提供された場合(または証明書が提供されなかった場合)、セッションが直ちに終了します。工場出荷時は[要求]に設定されています。</li> <li>• [試行]を選択すると、サーバー証明書が要求されます。証明書が提供されない場合でも、セッションは通常どおりに処理されます。ただし、間違った証明書が提供された場合は、セッションが直ちに終了します。</li> <li>• [許可]を選択すると、サーバー証明書が要求されます。証明書が提供されない場合でも、セッションは通常どおりに処理されます。また、間違った証明書が提供された場合でも、その証明書は無視されて、セッションは通常どおりに処理されます。</li> <li>• [実行しない]を選択すると、サーバー証明書は要求されません。</li> </ul>

使用	目的
<b>最小暗証番号</b> 1 ~ 16	暗証番号 (PIN) の最小桁数を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 4 に設定されています。

## コンフィデンシャル印刷メニュー

使用	目的
<b>無効暗証番号許容回数</b> オフ 2 ~ 10	無効な暗証番号 (PIN) を入力できる最大回数を制限します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。</li> <li>この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号 (PIN) に対する印刷ジョブが削除されます。</li> </ul>
<b>コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限</b> オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタに保存される期間を制限します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタのメモリまたはハードディスクにあるときに有効期限の設定が変更された場合、それらの印刷ジョブの有効期限は新しい設定値に変更されません。</li> <li>プリンタの電源がオフになると、プリンタのメモリにあったコンフィデンシャル印刷ジョブはすべて削除されます。</li> </ul>
<b>ジョブ期限切れの繰り返し</b> オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	印刷ジョブがプリンタに保存される期間を制限します。
<b>ジョブ期限切れの確認</b> オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	ベリファイ (確認) が必要な印刷ジョブがプリンタに保存される期間を制限します。
<b>予約印刷ジョブの有効期限</b> オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	後で印刷する予約印刷ジョブがプリンタに保存される期間を制限します。
<b>メモ:</b> 工場出荷時は [オフ] に設定されています。	

## 一時データファイルを消去メニュー

[一時データファイルを消去] では、ファイルシステムで現在使用されていないプリンタハードディスクの印刷ジョブデータのみを削除します。ダウンロードしたフォント、マクロ、保留ジョブなどのプリンタハードディスクのすべての恒久データは保持されます。

**メモ:** このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。

使用	目的
消去モード 自動	ディスク消去モードを指定します。
自動消去方法 シングルパス マルチパス	過去の印刷ジョブで使用されたすべてのディスクスペースにマークを付けます。そのスペースが消去されるまでファイルシステムが再利用できません。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[シングルパス]に設定されています。</li> <li>自動消去を選択した場合のみ、一定時間プリンタをオフにすることなくディスク消去を有効にすることができます。</li> <li>機密性の高いデータは、必ず [マルチパス]を使って消去してください。</li> </ul>

## セキュリティ監査ログメニュー

使用	目的
ログをエクスポート	権限を持ったユーザーがセキュリティログをエクスポートすることができます。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタコントロールパネルから監査ログをエクスポートするには、プリンタにフラッシュドライブが装着されている必要があります。</li> <li>内蔵 Web サーバーから監査ログをエクスポートする場合、コンピュータにログをダウンロードすることができます。</li> </ul>
ログを削除 はい いいえ	監査ログを削除するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[はい]に設定されています。
ログを設定 監査を有効化 はい いいえ リモート Syslog を有効化 いいえ はい リモート Syslog ファシリティ 0-23 ログ記録するイベントの重要度 0~7	監査ログを作成するかどうか、またどのように作成するかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>[監査を有効化]によって、イベントがセキュア監査ログに記録されるか、リモート Syslog に記録されるかが決定されます。工場出荷時は[いいえ]に設定されています。</li> <li>[リモート Syslog を有効化]によって、ログがリモートサーバーに送信されるかどうか決定されます。工場出荷時は[いいえ]に設定されています。</li> <li>[リモート Syslog ファシリティ]によって、リモート Syslog サーバーにログを送信するために使用する値が決定されます。工場出荷時は 4 に設定されています。</li> <li>セキュリティ監査ログが有効な場合、各イベントの重要度が記録されます。工場出荷時は 4 に設定されています。</li> </ul>

## 日付/時刻を設定メニュー

使用	目的
現在の日付/時刻	プリンタの現在の日付/時刻と時刻を表示します。
日付/時刻の手动設定	日時を入力します。 <b>メモ:</b> 日付と時刻は YYYY-MM-DD HH:MM:SS の形式で設定します。

使用	目的
<b>時間帯</b>	タイムゾーンを選択します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は GMT に設定されています。
<b>DST を自動的に順守</b> オン オフ	この設定では、[時間帯]で設定したタイムゾーンの夏時間が適用されます。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。この設定では、[時間帯]で設定したタイムゾーンの夏時間が適用されます。
<b>カスタムタイムゾーンの設定</b> DST 開始週 DST 開始日 DST 開始月 DST 開始時刻 DST 終了週 DST 終了日 DST 終了月 DST 終了時刻 DST 時差	ユーザー定義の時間帯を設定することができます。
<b>NTP を有効化</b> オン オフ	ネットワークタイムプロトコル(NTP)を有効にします。NTP を有効にすると、ネットワーク上にある機器の時計を同期させることができます。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>NTP サーバー</b>	NTP サーバーのアドレスを表示します。
<b>認証</b> オン オフ	認証設定のオン/オフを切り替えます。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

# 設定メニュー

## 一般設定メニュー

使用	目的
<p><b>表示言語</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語</li> <li>フランス語</li> <li>ドイツ語</li> <li>イタリア語</li> <li>スペイン語</li> <li>デンマーク語</li> <li>ノルウェー語</li> <li>オランダ語</li> <li>スウェーデン語</li> <li>ポルトガル語</li> <li>フィンランド語</li> <li>ロシア語</li> <li>ポーランド語</li> <li>ギリシャ語</li> <li>ハンガリー語</li> <li>トルコ語</li> <li>チェコ語</li> <li>簡体中国語</li> <li>繁体中国語</li> <li>韓国語</li> <li>日本語</li> </ul>	<p>ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。</p> <p><b>メモ:</b> プリンタによっては利用できない言語があります。このような言語を表示するには、特殊なハードウェアを設置しなければならない場合があります。</p>
<p><b>エコモード</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オフ</li> <li>電力</li> <li>電力/用紙</li> <li>用紙</li> </ul>	<p>電力や用紙、特殊用紙の使用量を最小にします。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、プリンタが工場出荷時の設定にリセットされます。</li> <li>• [電力]を選択すると、プリンタの消費電力が最小になります。パフォーマンスは落ちますが、印刷品質は落ちません。</li> <li>• [電力/用紙]を選択すると、プリンタの消費電力、および用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。</li> <li>• [用紙]を選択すると、印刷ジョブに必要な用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。パフォーマンスは落ちますが、印刷品質は落ちません。</li> </ul>
<p><b>ADF セットビープ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>有効</li> <li>無効</li> </ul>	<p>用紙がセットされたときに ADF のビープを鳴らすかどうかを指定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は[有効化]に設定されています。</p>
<p><b>ADF 重送センサー</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オン</li> <li>オフ</li> </ul>	<p>ADF で 1 度に複数枚の用紙が給紙されるときに検出します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。</p>

使用	目的
<p><b>静音モード</b>                      オフ                      オン</p>	<p>プリンタの騒音を低減します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。この設定では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。</li> <li>[オン(On)]を選択すると、プリンタの騒音が可能な限り抑えられます。この設定は、文字や線画を印刷するのに最適です。</li> <li>色を多く使うドキュメントを印刷する場合は、最適な印刷結果を得るために [静音モード]を [オフ]に設定してください。</li> <li>プリンタドライバにて[写真]を選択すると、静音モードが無効になります。この設定にすると、最高の印刷速度でより高品質の印刷結果が得られます。</li> </ul>
<p><b>初期設定を実行</b>                      はい                      いいえ</p>	<p>セットアップウィザードを設定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は[はい]に設定されています。セットアップウィザード完了後の基本設定値は[いいえ]になります。</p>
<p><b>キーボード</b>                      キーボードタイプ                      英語                      フランス語                      カナダフランス語                      ドイツ語                      イタリア語                      スペイン語                      ギリシャ語                      デンマーク語                      ノルウェー語                      オランダ語                      スウェーデン語                      フィンランド語                      ポルトガル語                      ロシア語                      ポーランド語                      スイスドイツ語                      スイスフランス語                      韓国語                      ハンガリー語                      トルコ語                      チェコ語                      簡体中国語                      繁体中国語                      日本語                      カスタムキー [x]</p>	<p>プリンタキーボードの言語とカスタムキーボード情報を指定します。追加のタブでは、キーボードから、マークおよびシンボルにアクセントを付けることができます。</p>

使用	目的
<b>用紙サイズ</b> 米国 メートル法	用紙サイズの測定方法を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[米国]に設定されています。</li> <li>用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。</li> <li>この設定を変更すると、各給紙源の[用紙サイズ]および[用紙サイズ/タイプ]メニューの設定が標準設定になります。</li> </ul>
<b>PC ポートのスキャン範囲</b> [ポート範囲]	ポートをブロックしているファイアウォールの後ろにあるプリンタで使用する有効なポート範囲を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 9751:12000 に設定されています。
<b>表示する情報</b> 左側 右側 カスタムテキスト [x]	ホーム画面の左上と右上に表示する情報を指定します。 左メニューと右メニューに表示する情報は、以下のオプションから選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>なし</li> <li>IP アドレス</li> <li>ホスト名</li> <li>担当者名</li> <li>設置場所</li> <li>日付/時刻</li> <li>mDNS/DDNS サービス名</li> <li>ゼロ構成名</li> <li>カスタムテキスト [x]</li> <li>モデル名</li> </ul> <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>[IP アドレス]の工場出荷時設定は[左側]になっています。</li> <li>[日付/時刻]の工場出荷時設定は[右側]になっています。</li> </ul>
<b>表示する情報(続き)</b> 黒のトナー	黒のトナーに関する表示情報をカスタマイズします。 以下のオプションから選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>表示タイミング                             <ul style="list-style-type: none"> <li>非表示</li> <li>表示</li> </ul> </li> <li>表示メッセージ                             <ul style="list-style-type: none"> <li>標準</li> <li>代替</li> </ul> </li> <li>標準                             <ul style="list-style-type: none"> <li>[文字入力]</li> </ul> </li> <li>代替                             <ul style="list-style-type: none"> <li>[文字入力]</li> </ul> </li> </ul> <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>[表示タイミング]の工場出荷時設定は[非表示]になっています。</li> <li>[表示メッセージ]の工場出荷時設定は[標準]になっています。</li> </ul>

使用	目的
<p><b>表示する情報(続き)</b>                      廃トナーボトル                      紙づまり                      用紙をセット                      サービスエラー</p>	<p>[廃トナーボトル]、[紙づまり]、[用紙をセット]、[サービスエラー]のメニューに表示する情報をカスタマイズします。</p> <p>以下のオプションから選択します。</p> <p>表示                      はい                      いいえ                      表示メッセージ                      標準                      代替                      標準                      [文字入力]                      代替                      [文字入力]</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [表示]の工場出荷時設定は[いいえ]になっています。</li> <li>• [表示メッセージ]の工場出荷時設定は[標準]になっています。</li> </ul>
<p><b>ホーム画面のカスタマイズ</b>                      言語を変更                      コピー                      コピーショートカット                      Fax                      FAX ショートカット                      E メール                      E メールショートカット                      FTP                      FTP ショートカット                      保持されたジョブ検索                      保持されたジョブ                      USB ドライブ                      プロファイルとソリューション                      ブックマーク                      ユーザー別ジョブ                      用紙とお気に入り</p>	<p>ホーム画面に表示されるアイコンを変更します。</p> <p>各アイコンで、次のオプションを選択します。</p> <p>表示                      非表示</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [コピー]、[Fax]、[E メール]、[FTP]、[保持されたジョブ検索]、[保持されたジョブ]、[USB ドライブ]、および[用紙とお気に入り]では、[表示]が出荷時のデフォルト設定です。</li> <li>• [言語を変更]、[コピーショートカット]、[Fax ショートカット]、[E メールショートカット]、[FTP ショートカット]、[プロファイルとアプリ]、[ブックマーク]、および[ユーザー別ジョブ]では、[非表示]が出荷時の初期設定です。</li> </ul>
<p><b>日付形式</b>                      MM-DD-YYYY                      DD-MM-YYYY                      YYYY-MM-DD</p>	<p>プリンタの日付形式を指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 米国向けの工場出荷時設定は[MM-DD-YYYY]になっています。</li> <li>• それ以外の国の場合、工場出荷時は[DD-MM-YYYY]に設定されています。</li> </ul>
<p><b>時刻形式</b>                      12 時間形式: A.M./P.M.                      24 時間形式</p>	<p>プリンタの時刻形式を指定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は[12 時間形式: A.M./P.M.]に設定されています。</p>
<p><b>画面明るさ</b>                      20 ~ 100</p>	<p>コントロールパネルの明るさを指定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は 100 に設定されています。</p>

使用	目的
<b>1 ページコピー</b> オフ オン	原稿台から一度に 1 ページずつコピーするよう設定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>排紙部の照明</b> 標準/待機モード オフ 中間 明るい	標準排紙トレイの光量を設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [エコモード]が[電力]または[電力/用紙]に設定されている場合は、[中間]が工場出荷時の設定です。</li> <li>• [エコモード]が[オフ]または[用紙]に設定されている場合は、[明るい]が工場出荷時の設定です。</li> </ul>
<b>エラーランプ</b> オン オフ	プリンタでエラーが発生したときに、インジケータランプが点滅するかどうかを決定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>タッチスクリーンのタッチ音の設定</b> ボタンのフィードバック オン オフ ボリューム 1 ~ 10	ボタンの音声ボリュームを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [ボタンのフィードバック]の工場出荷時設定は[オン]になっています。</li> <li>• [ボリューム]の工場出荷時設定は 5 になっています。</li> </ul>
<b>タッチスクリーンの触感反応</b> オン オフ	タッチスクリーンの触感反応を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>ブックマークを表示</b> はい いいえ	[保持されたジョブ] エリアにブックマークを表示するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[はい]に設定されています。
<b>背景削除を許可</b> オン オフ	コピーや FAX、E メール、FTP、USB へのスキャン転送の各ジョブにおいて、背景画像を削除するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。イメージの背景が削除されます。
<b>カスタムスキャンを許可</b> オン オフ	複数のジョブをスキャンして 1 つのファイルに保存します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。[オン]が選択されている場合、[カスタムスキャンを許可]の設定は、特定のジョブでのみ有効です。
<b>ADF 紙詰まり時の再開位置</b> ジョブレベル 用紙レベル	ADF で紙詰まりが発生したとき、どのレベルでスキャンジョブを再開するかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[ジョブレベル]に設定されています。選択した場合、紙詰まりが発生したジョブ全体が再度スキャンされます。</li> <li>• [用紙レベル]を選択した場合、紙づまりを起こした用紙以降のページのみ再度スキャンされます。</li> </ul>
<b>Web ページ更新頻度</b> 30~300	内蔵 Web サーバー(EWS) が Web ページを更新する間隔を秒数で指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 120 に設定されています。
<b>担当者名</b>	プリンタの担当者名を指定します。 <b>メモ:</b> 担当者名は 内蔵 Web サーバー(EWS) に保存されます。
<b>設置場所</b>	プリンタが設置してある場所を指定します。 <b>メモ:</b> ロケーションは 内蔵 Web サーバー(EWS) に保存されます。

使用	目的
<p><b>警報</b>                      警報制御                      カートリッジ警報</p>	<p>ユーザーの操作が必要なときに警報を鳴らすかどうかを設定します。                      各警報タイプで、次のオプションを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オフ</li> <li>シングル</li> <li>連続</li> </ul> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 警報制御の工場出荷時は[シングル]に設定されています。この設定では、3 回短いビープ音が鳴ります。</li> <li>• カートリッジ警報の工場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、警報は鳴りません。</li> <li>• [連続]を選択すると、10 秒ごとに 3 回警報が鳴ります。</li> </ul>
<p><b>時間切れ</b>                      スタンバイモード                      無効                      1 ~ 240</p>	<p>プリンタが操作されない状態が続いたとき、プリンタが低電力状態になるまでの時間を分で指定します。  <b>メモ:</b> 工場出荷時は 15 に設定されています。</p>
<p><b>時間切れ</b>                      スリープモード                      無効                      1~120</p>	<p>印刷ジョブが完了してからプリンタが低電力状態になるまでの時間を分で指定します。  <b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は 20 に設定されています。</li> <li>• タイムアウト時間を短くすると電力をより多く節約できますが、ウォームアップにより多くの時間がかかります。</li> <li>• プリンタが室内の電灯と同じ電源を使用している場合、一番短い時間に設定してください。</li> <li>• プリンタを常に使用する場合は、タイムアウト時間を長くしてください。タイムアウト時間を長くすると、ほとんどの状況において最低限のウォームアップ時間で印刷することができます。</li> </ul>
<p><b>時間切れ</b>                      ハイバネートタイムアウト                      無効                      1 時間                      2 時間                      3 時間                      6 時間                      1 日                      2 日                      3 日                      1 週間                      2 週間                      1 か月</p>	<p>プリンタがハイバネートモードになるまでの時間を指定します。  <b>メモ:</b> 工場出荷時は 3 日に設定されています。</p>
<p><b>時間切れ</b>                      接続時にハイバネートタイムアウト                      ハイバネート                      ハイバネートしない</p>	<p>アクティブなイーサネット接続がある場合でも、[ハイバネートタイムアウト]に設定します。  <b>メモ:</b> 工場出荷時は[ハイバネート]に設定されています。</p>

使用	目的
<b>時間切れ</b> 画面タイムアウト 15~300	[準備完了] と表示されるまでの時間を秒で指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 30 に設定されています。
<b>時間切れ</b> 画面タイムアウトの延期 オン オフ	[画面タイムアウト]に達したときに、ホーム画面に戻らず、指定されたジョブを続行するようにプリンタを設定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>時間切れ</b> 印刷タイムアウト 無効 1~255	残りの印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが印刷ジョブ終了メッセージの受信を待つ時間を秒で指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は 90 に設定されています。</li> <li>• タイムアウト時間が経過すると、プリンタは途中まで印刷したページを最後まで印刷し、印刷待ちの新たな印刷ジョブがあるかどうかをチェックします。</li> <li>• [印刷タイムアウト]の設定は、PCL を使用しているときのみ有効です。この設定は、PostScript エミュレーションによる印刷ジョブには適用されません。</li> </ul>
<b>時間切れ</b> データ待ち時間 無効 15~65535	印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが次のデータを待つ時間を秒で指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は 40 に設定されています。</li> <li>• [データ待ち時間]の設定は、PostScript エミュレーションを使用しているときのみ有効です。この設定は、PCL による印刷ジョブには適用されません。</li> </ul>
<b>時間切れ</b> ジョブ保留タイムアウト 5~255	リソースを利用できないために印刷できないジョブがある場合、そのジョブを保留する前に、印刷キューに格納されているジョブの印刷を続行するためのユーザーの操作を待つ時間を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は 30 に設定されています。</li> <li>• このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。</li> </ul>
<b>エラー回復</b> 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動 再起動しない	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。 <b>メモ:</b> 出荷時の設定は、[常に再起動]です。
<b>エラー回復</b> 最大自動再起動 1 ~ 20	プリンタが実行できる自動再起動回数を定義します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 2 に設定されています。
<b>印刷回復</b> 自動続行 無効 5~255	一定時間内に問題が解決されなかった場合に、オフライン状態から自動的に復帰して印刷を再開します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[無効]に設定されています。

使用	目的
<b>印刷回復</b> 紙づまり回復 オン オフ 自動	紙づまりが発生したページを再印刷するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[自動]に設定されています。この設定では、印刷ジョブを保留するのに必要なメモリが他の印刷ジョブで必要とならない場合に限り、紙づまりが発生したページが再印刷されます。</li> <li>[オン]を選択すると、紙詰まりが発生したページが再印刷されます。</li> <li>[オフ]を選択すると、紙詰まりが発生したページは再印刷されません。</li> </ul>
<b>印刷回復</b> 紙づまりアシスト オン オフ	詰まった用紙があるかどうか自動的に確認するように設定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>印刷回復</b> ページ保護 オフ オン	印刷されていない可能性のあるページを正常に印刷できます。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。メモリ不足でページ全体を印刷できないときには、ページの一部が印刷されます。</li> <li>[オン]を選択した場合、ページ全体が処理されて、そのページが完全に印刷されます。</li> </ul>
<b>[スリープ] ボタンを押す</b> 何もしない スリープ ハイバネート	アイドル状態にて[スリープ] ボタンが押されたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[スリープ]に設定されています。</li> <li>[スリープ] または[ハイバネート]を選択すると、プリンタが低電力設定で動作します。</li> <li>プリンタがスリープモードになると、ディスプレイの表示が消え、[スリープ] ボタンがこはく色に変わります。ディスプレイ上をタッチ、またはコントロールパネルのボタンを押すことによってプリンタのスリープモードを解除できます。</li> <li>プリンタがハイバネートモードになると、ディスプレイが完全にオフになり、[スリープ] ボタンがこはく色の点滅表示になります。</li> </ul>
<b>[スリープ] ボタンを押し続ける</b> 何もしない スリープ ハイバネート	アイドル状態にて[スリープ] ボタンが 3 秒間以上押されたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時の設定は、[何もしない]です。</li> <li>[スリープ] または[ハイバネート]を選択すると、プリンタが低電力設定で動作します。</li> <li>プリンタがスリープモードになると、ディスプレイの表示が消え、[スリープ] ボタンがこはく色に変わります。ディスプレイ上をタッチ、またはコントロールパネルのボタンを押すことによってプリンタのスリープモードを解除できます。</li> </ul>
<b>出荷時標準設定</b> 復元しない 復元	プリンタの設定を工場出荷時設定に戻します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時の設定は、[復元しない]です。この設定では、ユーザー定義の設定が保持されます。</li> <li>[復元]を選択すると、[ネットワーク/ポート]メニューの設定を除き、プリンタのすべての設定が工場出荷時設定に戻ります。RAM に保存されているダウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているダウンロード物には影響しません。</li> </ul>

## コピー設定メニュー

使用	目的
<b>内容タイプ</b> 文字 グラフィックス 文字/写真 写真	原稿の内容を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[文字/写真]に設定されています。
<b>内容のソース</b> モノクロレーザー カラーレーザー インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿が作成された方法を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[モノクロレーザー]に設定されています。
<b>印刷面(両面印刷)</b> 片面を片面に 片面を両面に 両面を片面に 両面を両面に	原稿が両面か片面か、また、両面でコピーするか片面でコピーするかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 片面を片面に—片面印刷の原稿をコピーして片面印刷します。</li> <li>• 片面を両面に—片面印刷の原稿をコピーして両面印刷します。</li> <li>• 両面を片面に—両面印刷の原稿をコピーして片面印刷します。</li> <li>• 両面を両面に—両面印刷の原稿をコピーして両面印刷します。コピー出力は原稿と全く同じ構成になります。</li> </ul>
<b>用紙の節約</b> オフ 2 アップ縦長 2 アップ横長 4 アップ縦長 4 アップ横長	2 ページ(または 4 ページ)のドキュメントを 1 ページにコピーします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>ページ枠を印刷</b> オン オフ	ページ枠を印刷するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>丁合印刷</b> (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数の部数を印刷するときの印刷ジョブのページを順番にスタックします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は (1,2,3) (1,2,3) に設定されています。

使用	目的
<p><b>原稿サイズ</b>                      レター                      リーガル                      エグゼクティブ                      フォリオ                      ステートメント                      Oficio (メキシコ)                      ユニバーサル                      自動サイズ検知                      大きさ混在                      A4                      A5                      A6                      JIS B5                      複雑な用紙レター                      複雑な用紙 A5                      複雑な用紙リーガル                      複雑な用紙 A4                      カスタムスキャンサイズ [x]                      ブックオリジナル                      名刺                      3 x 5 インチ                      4 x 6 インチ                      ID カード</p>	<p>原稿の用紙サイズを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。</li> <li>• その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。</li> </ul>
<p><b>コピー先の給紙源</b>                      トレイ [x]                      自動サイズ調整                      多目的フィーダー</p>	<p>コピージョブの給紙源を指定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。</p>
<p><b>OHP フィルムセパレータ紙</b>                      オン                      オフ</p>	<p>OHP フィルムの間に紙を挿入します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。</p>
<p><b>セパレータ紙</b>                      オフ                      各部の間                      各ジョブの間                      各ページの間</p>	<p>各ページや各部、各ジョブの間に紙を挿入します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。</p>
<p><b>セパレータ紙給紙源</b>                      トレイ [x]                      多目的フィーダー</p>	<p>セパレータ紙の給紙源を指定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。</p>
<p><b>濃さ</b>                      1-9</p>	<p>コピーの濃さを指定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は 5 に設定されています。</p>
<p><b>コピー部数</b>                      1~999</p>	<p>コピージョブの部数を指定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は 1 に設定されています。</p>

使用	目的
<b>ヘッダー/フッター</b> [位置] オフ 日付/時刻 ページ番号 カスタムテキスト 印刷対象 全ページ 先頭ページのみ 先頭以外の全ページ カスタムテキスト	ヘッダー/フッターの情報、およびヘッダー/フッターを印刷するページ上の位置を指定します。 印刷位置は以下のオプションから選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 上部左</li> <li>• 上部中央</li> <li>• 上部右</li> <li>• 下部左</li> <li>• 下部中央</li> <li>• 下部右</li> </ul> <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [位置]の工場出荷時設定は[オフ]になっています。</li> <li>• [印刷対象]の工場出荷時設定は[全ページ]になっています。</li> </ul>
<b>オーバーレイ</b> コンフィデンシャル コピー ドラフト 緊急 カスタム オフ	コピージョブの各ページにオーバーレイ印刷する文字を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>カスタムオーバーレイ</b>	カスタムオーバーレイテキストを指定します。 <b>メモ:</b> 最大 64 文字まで指定できます。
<b>優先コピーを許可</b> オン オフ	ページやドキュメントの割り込みコピーを許可します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>カスタムジョブスキャン</b> オン オフ	異なる用紙サイズを含むドキュメントを一度にコピーします。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>• このメニューが表示されるのは、動作するプリンタハードディスクが取り付けられている場合に限定されます。</li> </ul>
<b>ショートカットとして保存を許可</b> オン オフ	カスタムコピー設定をショートカットとして保存できるようにします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>背景削除</b> -4 ~ 4	コピーにおける背景の濃さを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 0 に設定されています。
<b>自動中央揃え</b> オフ オン	印刷内容を自動的にページ中央に配置します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
<b>カラードロップアウト</b> カラードロップアウト なし 赤 緑色 青 赤色 標準しきい値 0~255 緑色 標準しきい値 0~255 青色 標準しきい値 0~255	コピーにどの色をドロップアウトさせるか、また、どの程度ドロップアウトさせるかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [カラードロップアウト]の工場出荷時設定は[なし]になっています。</li> <li>• 各色のしきい値の工場出荷時設定は 128 になっています。</li> </ul>
<b>コントラスト</b> 0~5 内容に合わせて最適化	コピーのコントラストを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。
<b>左右反転</b> オフ オン	原稿を左右反転した画像を作成します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>ネガ</b> オフ オン	原稿のネガイメージを作成します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>シャドウ細部</b> -4 ~ 4	シャドウ部の濃さを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 0 に設定されています。
<b>端までスキャン</b> オフ オン	原稿の端までスキャンできます。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>シャープネス</b> 1~5	コピーにおけるシャープネスを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 3 に設定されています。
<b>サンプルコピー</b> オフ オン	原稿のサンプルコピーを作成します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

## FAX 設定メニュー

### FAX モード(アナログ FAX 設定)メニュー

アナログ FAX 設定モードでは、電話回線を使って FAX を送信します。

使用	目的
<b>FAX 名</b>	プリンタ内蔵の FAX 名を指定します。
<b>FAX 番号</b>	FAX に割り当てられている電話番号を指定します。
<b>Fax ID</b> FAX 名 FAX 番号	FAX の識別方法を指定します。

使用	目的
<b>手差し FAX を有効化</b> オン オフ	プリンタから手差し FAX 送信のみできるように設定します。手差しで FAX 送信するには、電話回線スプリッターと電話の受話器が必要です。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>• FAX 着信への応答、および FAX 番号のダイヤルは、通常の電話で行います。</li> <li>• 数字キーにて # を押してから 0 を押し、その後すぐに、手差し FAX 機能を実行してください。</li> </ul>
<b>メモリ割当て</b> すべて受信 ほとんど受信 均等 ほぼ送信完了 すべて送信	FAX 送信データと FAX 受信データに対して不揮発性メモリをどのように割り当てるかを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[均等]に設定されています。この設定では、FAX 送信データと FAX 受信データに対してメモリが分割されます。</li> <li>• [ほぼ送信完了]を選択すると、メモリ領域の大部分が FAX 送信データに割り当てられます。</li> <li>• [すべて送信]を選択すると、メモリ領域は FAX 送信データにのみ割り当てられます。</li> <li>• [すべて受信]を選択すると、メモリ領域は FAX 受信データにのみ割り当てられます。</li> <li>• [ほとんど受信]を選択すると、メモリ領域の大部分が FAX 受信データに割り当てられます。</li> </ul>
<b>FAX をキャンセル</b> 許可 許可しない	プリンタが FAX ジョブをキャンセルできるかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[許可]に設定されています。
<b>発信者 ID</b> オフ 一次 代替	使用されている発信者 ID の種類を指定します。
<b>FAX 番号のマスクング</b> オフ 左から 右から	送信 FAX 番号をどちらの桁からマスクするかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>• マスクする桁数は[マスクングする桁数]にて指定します。</li> </ul>
<b>マスクングする桁数</b> 0~58	送信 FAX 番号をマスクする桁数を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 0 に設定されています。

使用	目的
<p><b>FAX 送付状ページ</b>                      FAX 送付状ページ                          標準設定でオフ                          標準設定でオン                          使用しない                          常に使用                      [～まで含む]フィールド                          オン                          オフ                      [～から含む]フィールド                          オン                          オフ                      送信元                      [メッセージを含む]フィールド                          オン                          オフ                      メッセージ                      ロゴを含む                          オン                          オフ                      フッター [x]を含める                          オン                          オフ                      フッター [x]</p>	<p>FAX 送付状を設定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [FAX 送付状]では[標準設定でオフ]が出荷時の初期設定です。</li> <li>• その他のすべてのメニュー項目は、工場出荷時にすべて[オフ]に設定されています。</li> </ul>
使用	目的
<p><b>解像度</b>                      標準                      精細 200 dpi                      スーパーファイン 300 dpi                      ウルトラファイン 600 dpi</p>	<p>品質をドット/インチ(dpi)で指定します。解像度を高くするほど印刷品質が良くなりますが、FAX 送信にかかる時間が長くなります。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準]に設定されています。</p>

使用	目的
<p><b>原稿サイズ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レター</li> <li>リーガル</li> <li>エグゼクティブ</li> <li>フォリオ</li> <li>ステートメント</li> <li>Oficio (メキシコ)</li> <li>ユニバーサル</li> <li>自動サイズ検知</li> <li>大きさ混在</li> <li>A4</li> <li>A5</li> <li>A6</li> <li>JIS B5</li> <li>カスタムスキャンサイズ [x]</li> <li>ブックオリジナル</li> <li>名刺</li> <li>3 x 5 インチ</li> <li>4 x 6 インチ</li> </ul>	<p>原稿の用紙サイズを指定します。</p> <p><b>メモ:</b> 米国向けの工場出荷時設定は[大きさ混在]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。</p>
<p><b>印刷面(両面印刷)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オフ</li> <li>長辺</li> <li>短辺</li> </ul>	<p>ページ上で文字や画像をどの向きに配置するかを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>• [長辺]を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように)配置されます。</li> <li>• [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端、横長の場合は左端を綴じるように)配置されます。</li> </ul>
<p><b>内容タイプ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文字</li> <li>グラフィックス</li> <li>文字/写真</li> <li>写真</li> </ul>	<p>原稿の内容を指定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は[文字]に設定されています。</p>
<p><b>内容のソース</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モノクロレーザー</li> <li>カラーレーザー</li> <li>インクジェット</li> <li>写真/フィルム</li> <li>雑誌</li> <li>新聞</li> <li>出版物</li> <li>その他</li> </ul>	<p>原稿が作成された方法を指定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は[モノクロレーザー]に設定されています。</p>
<p><b>濃さ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1-9</li> </ul>	<p>出力を薄く(または濃く)します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は 5 に設定されています。</p>
<p><b>ダイヤルプレフィックス</b></p>	<p>ダイヤルプレフィックス(例: 99)を入力します。数字入力フィールドが表示されます。</p>
<p><b>ダイヤルプレフィックスルール</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プレフィックスルール [x]</li> </ul>	<p>ダイヤルプレフィックスルールを設定します。</p>

使用	目的
<b>自動リダイヤル</b> 0-9	指定の番号に FAX 送信を試行する回数を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 5 に設定されています。
<b>リダイヤル間隔</b> 1~200	リダイヤルの間隔を分で指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 3 に設定されています。
<b>PABX 経由</b> はい いいえ	交換器のブラインドダイヤル(ダイヤルトーンが発生しないダイヤル)を有効または無効にします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[いいえ]に設定されています。
<b>ECM を有効化</b> はい いいえ	FAX のエラー訂正モード(ECM)を有効または無効にします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[はい]に設定されています。
<b>FAX スキャンを有効化</b> オン オフ	プリンタでスキャンした原稿を FAX します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>FAX 用ドライバ</b> はい いいえ	プリンタドライバによる FAX 送信を許可します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[はい]に設定されています。
<b>ショートカットとして保存を許可</b> オン オフ	FAX 番号をショートカットとしてプリンタに保存できるようにします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>ダイヤルモード</b> トーン パルス	ダイヤル音(トーンまたはパルス)を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[トーン]に設定されています。
<b>速度優先</b> 2400 4800 9600 14400 33600	FAX 送信の速度優先をボーで指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 33600 に設定されています。
<b>カスタムジョブスキャン</b> オン オフ	異なる用紙サイズを含むドキュメントをスキャンして 1 つのファイルにまとめます。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。</li> </ul>
<b>スキャンプレビュー</b> オン オフ	スキャンのプレビューをディスプレイに表示するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。</li> </ul>
<b>背景削除</b> -4 ~ 4	スキャン画像における背景の濃さを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 0 に設定されています。

使用	目的
<b>カラーバランス</b> シアン - 赤 マゼンタ - 緑 イエロー - 青	スキャン画像のカラーバランスが等しくなるようにします。
<b>カラードロップアウト</b> カラードロップアウト なし 赤 緑色 青 赤色 標準しきい値 0～255 緑色 標準しきい値 0～255 青色 標準しきい値 0～255	コピーにどの色をドロップアウトさせるか、また、どの程度ドロップアウトさせるかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [カラードロップアウト]の工場出荷時設定は[なし]になっています。</li> <li>• 各色のしきい値の工場出荷時設定は 128 になっています。</li> </ul>
<b>コントラスト</b> 0～5 内容に合わせて最適化	スキャン画像のコントラストを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。
<b>左右反転</b> オフ オン	原稿を左右反転した画像を作成します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>ネガ</b> オフ オン	原稿のネガイメージを作成します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>シャドウ細部</b> -4 ～ 4	シャドウ部の濃さを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 0 に設定されています。
<b>端までスキャン</b> オフ オン	原稿を用紙の端までスキャンするかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>シャープネス</b> 1～5	Fax のシャープネスを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 3 に設定されています。
<b>色温度</b> -4 ～ 4	出力の色温度を指定します。色温度を低くすると、標準より青く出力されます。一方、色温度を高くすると、標準より赤く出力されます。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 0 に設定されています。
<b>カラー FAX スキャン有効化</b> 標準設定でオフ 標準設定でオン 使用しない 常に使用	カラー FAX を有効にします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準設定でオフ]に設定されています。
<b>カラー FAX からモノクロ FAX への自動変換</b> オン オフ	送信 FAX をすべてモノクロに変換します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。

使用	目的
<b>FAX 受信を有効化</b> オン オフ	プリンタによる FAX 受信を許可します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>待機中の FAX ジョブ</b> なし トナー トナーと消耗品	指定したリソースが利用できないために待機中の FAX ジョブを、印刷キューから削除します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[なし]に設定されています。
<b>呼び出し回数</b> 1~25	FAX 着信に応答するまでの呼び出し回数を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 3 に設定されています。
<b>自動応答</b> はい いいえ	受信 Fax ジョブに対して自動応答します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[はい]に設定されています。
<b>手動応答コード</b> 0-9	電話番号パッドでコードを入力し、Fax 受信を開始します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は 9 に設定されています。</li> <li>• このメニュー項目は、プリンタと電話で回線を共有している場合に使用します。</li> </ul>
<b>自動縮小</b> オン オフ	指定した FAX 給紙源にセットされた用紙のサイズに合わせて、受信 FAX 出力のサイズを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>給紙源</b> 自動 トレイ [x] 多目的フィーダー	受信 FAX を印刷する用紙の給紙源を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[自動]に設定されています。
<b>印刷面(両面印刷)</b> オフ オン	受信 FAX の両面印刷を有効にします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>セパレータ紙</b> オフ 出力前 出力後	受信 FAX 出力にセパレータ紙を挿入します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>区切り紙給紙源</b> トレイ [x] 多目的フィーダー	区切り紙の給紙源を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
<b>排紙トレイ</b> 標準排紙トレイ 排紙トレイ [x]	受信された Fax の排紙トレイを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[標準排紙トレイ]に設定されています。
<b>FAX のフッター</b> オン オフ	受信 FAX の各ページの下に、送信情報を印刷します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
<b>速度優先</b> 2400 4800 9600 14400 33600	FAX 受信の速度優先をボアで指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 33600 に設定されています。
<b>FAX 転送</b> 印刷する 印刷して転送 転送	受信 FAX を他の受信者に転送します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は [印刷する] に設定されています。
<b>転送先</b> Fax E メール FTP LDSS eSF	FAX 転送方法を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は [Fax] に設定されています。</li> <li>このメニュー項目はプリンタの 内蔵 Web サーバー (EWS) からのみ利用することができます。</li> </ul>
<b>ショートカットに転送</b>	受信タイプ (FAX、E メール、FTP、LDSS、eSF) に対応したショートカット番号を入力します。
<b>無記名の FAX をブロック</b> オフ オン	FAX ID が設定されていない機器から送信された FAX をブロックします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は [オフ] に設定されています。
<b>禁止された FAX 一覧</b>	着信を拒否する FAX 番号の一覧をプリンタに保存します。
<b>FAX 保留</b> FAX 保留モード オフ 常にオン 手差し スケジュール FAX 保留スケジュール	FAX を常に (またはスケジュールに従って) 保留します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は [オフ] に設定されています。
<b>カラー FAX 受信を有効化</b> オン オフ	カラー Fax を受信し、モノクロで印刷できます。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は [オン] に設定されています。

使用	目的
<b>送信ログ</b> ログを印刷 ログを印刷しない エラーのみ印刷	FAX を送信後に送信ログを印刷します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は [ログを印刷] に設定されています。
<b>受信エラーログ</b> 印刷しない エラー時に印刷	受信エラー発生時に受信エラーログを印刷します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は [印刷しない] に設定されています。
<b>自動印刷ログ</b> オン オフ	FAX ログを自動印刷します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は [オン] に設定されています。</li> <li>FAX ジョブを 200 件実行するたびにログが印刷されます。</li> </ul>

使用	目的
給紙源を記録 トレイ [x] 多目的フィーダー	ログを印刷する際の給紙源を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
ログ表示 リモートステーション名 ダイヤルした番号	ログ印刷出力に、ダイヤルした番号(または返信された FAX 名)を印刷するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[リモートステーション名]に設定されています。
ジョブログを有効化 オン オフ	FAX ジョブのログへのアクセスを許可します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
通話ログを有効化 オン オフ	FAX 通信ログへのアクセスを許可します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
ログ排出トレイ 標準排紙トレイ 排紙トレイ [x]	FAX ログの印刷先トレイを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[標準排紙トレイ]に設定されています。</li> <li>排紙トレイ [x]はオプションの排紙トレイがあるときにのみ表示されます。</li> </ul>

使用	目的
スピーカーモード 常にオフ 接続されるまでオン 常にオン	スピーカーのモードを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[接続されるまでオン]に設定されています。この設定では、FAX 接続が確立するまでスピーカーから音が出ます。</li> <li>[常にオン]を選択すると、スピーカーが常にオンになります。</li> <li>[常にオフ]を選択すると、スピーカーが常にオフになります。</li> </ul>
スピーカー音量 高 残り僅か	音量を設定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[高]に設定されています。
着信音量 オフ オン	FAX のスピーカーから出力される着信音量を設定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。

使用	目的
すべて 1 回のみ受信 2 回のみ受信 3 回のみ受信 1 回または 2 回のみ受信 1 回または 3 回のみ受信 2 回または 3 回のみ受信	着信に応答する呼び出し音のパターンを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[すべての呼び出し音]に設定されています。

## E メール設定メニュー

使用	目的
<b>E メールサーバー設定</b> 件名 メッセージ ファイル名	E メールサーバー情報を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [件名]フィールドは 255 文字まで入力できます。</li> <li>• [メッセージ]フィールドは 512 文字まで入力できます。</li> </ul>
<b>E メールサーバー設定</b> 自分にコピーを送信 表示しない 標準設定でオン 標準設定でオフ 常にオン	送信者自身に E メールのコピーを送信します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[表示しない]に設定されています。
<b>E メールサーバー設定</b> Eメールの最大送信サイズ 0 ~ 65535 KB	Eメールの最大サイズを KB で指定します。 <b>メモ:</b> 指定した最大サイズを超える E メールは送信されません。
<b>E メールサーバー設定</b> サイズのエラーメッセージ	Eメールのサイズが設定された上限サイズを超えているとき、メッセージを送信します。
<b>E メールサーバー設定</b> 送信先を制限	ドメイン名(企業のドメイン名など)を指定して、そのドメイン名に対してのみ Eメールの送信を許可します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 指定したドメインに対してのみ Eメールを送信できます。</li> <li>• 1つのドメインのみ指定できます。</li> </ul>
<b>E メールサーバー設定</b> Webリンク設定 サーバー ログイン パスワード パス ファイル名 Webリンク	Eメールサーバーのパス名を設定します。例: /directory/path. <b>メモ:</b> * :? < >   の文字はパス名に使えません。
<b>形式</b> PDF (.pdf) セキュア PDF TIFF (.tif) JPEG (.jpg) XPS (.xps)	スキャンファイルの形式を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[PDF (.pdf)]に設定されています。
<b>PDFバージョン</b> 1.2-1.7 A-1a	Eメール用のスキャン時に作成する PDF ファイルのバージョンを設定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 1.5 に設定されています。
<b>内容タイプ</b> グラフィックス 文字 文字/写真 写真	原稿の内容を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[文字/写真]に設定されています。

使用	目的
<p><b>内容のソース</b>                      モノクロレーザー                      カラーレーザー                      インクジェット                      写真/フィルム                      雑誌                      新聞                      出版物                      その他</p>	<p>原稿が作成された方法を指定します。  <b>メモ:</b> 工場出荷時は[モノクロレーザー]に設定されています。</p>
<p><b>カラー</b>                      オフ                      オン</p>	<p>カラーまたはモノクロのどちらで原稿を取り込んで送信するかどうかを指定します。  <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。</p>
<p><b>解像度</b>                      75 dpi                      150 dpi                      200 dpi                      300 dpi                      400 dpi                      600 dpi</p>	<p>スキャンの解像度をドット/インチ (dpi) で指定します。  <b>メモ:</b> 工場出荷時は 150 dpi に設定されています。</p>
<p><b>濃さ</b>                      1-9</p>	<p>出力を薄く(または濃く)します。  <b>メモ:</b> 工場出荷時は 5 に設定されています。</p>
<p><b>用紙の向き</b>                      縦長                      横長</p>	<p>スキャン画像の向きを指定します。  <b>メモ:</b> 工場出荷時は[縦長]に設定されています。</p>

使用	目的
<p><b>原稿サイズ</b>                      レター                      リーガル                      エグゼクティブ                      フォリオ                      ステートメント                      Oficio (メキシコ)                      ユニバーサル                      自動サイズ検知                      大きさ混在                      A4                      A5                      A6                      JIS B5                      複雑な用紙レター                      複雑な用紙 A5                      複雑な用紙リーガル                      複雑な用紙 A4                      カスタムスキャンサイズ [x]                      ブックオリジナル                      名刺                      3 x 5 インチ                      4 x 6 インチ</p>	<p>スキャンされる原稿の用紙サイズを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。</li> <li>• 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。</li> </ul>
<p><b>印刷面 (両面印刷)</b>                      オフ                      長辺                      短辺</p>	<p>ページ上で文字や画像をどの向きに配置するかを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>• [長辺]を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように)配置されます。</li> <li>• [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端、横長の場合は左端を綴じるように)配置されます。</li> </ul>
<p><b>JPEG 品質</b>                      内容に合わせて最適化                      5~90</p>	<p>JPEG 写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。</li> <li>• 5 に設定すると、画質は落ちますがファイルサイズも小さくなります。</li> <li>• 90 に設定すると、画質は最高になりますが、ファイルサイズが非常に大きくなります。</li> <li>• このメニュー項目の設定は、すべてのスキャン機能に適用されます。</li> </ul>
<p><b>テキスト標準設定</b>                      5~90</p>	<p>テキストの品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は 75 に設定されています。</p>
<p><b>文字/写真標準設定</b>                      5~90</p>	<p>文字/写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は 75 に設定されています。</p>
<p><b>写真標準設定</b>                      5~90</p>	<p>写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は 50 に設定されています。</p>

使用	目的
<b>E メールによる画像送信方法</b> 添付 Web リンク	画像送信方法を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[添付]に設定されています。
<b>複数ページ TIFF を使用</b> オン オフ	シングルページ TIFF ファイルとマルチページ TIFF ファイルのどちらを使用するかを選択します。E メールジョブにて複数のページをスキャンする場合、すべてのページを 1 つの TIFF ファイルにまとめることも、ページごとにファイルを作成して複数の TIFF ファイルにすることもできます。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オン]に設定されています。</li> <li>このメニュー項目の設定は、すべてのスキャン機能に適用されます。</li> </ul>
<b>送信ログ</b> ログを印刷 ログを印刷しない エラーのみ印刷	送信ログを印刷するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[ログを印刷]に設定されています。
<b>給紙源を記録</b> トレイ [x] 多目的フィーダー	E メールログを印刷する際の給紙源を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
<b>ログ排出トレイ</b> 標準排紙トレイ 排紙トレイ [x]	FTP ログの印刷先を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[標準排紙トレイ]に設定されています。</li> <li>排紙トレイ [x]はオプションの排紙トレイがあるときにのみ表示されます。</li> </ul>
<b>E メールビット深度</b> 1 ビット 8 ビット	[カラー] が[オフ]に設定されているとき、1 ビット画像を使用することで文字/写真モードのファイルサイズを小さくすることができます。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 8 ビットに設定されています。
<b>カスタムジョブスキャン</b> オン オフ	異なる用紙サイズを含むドキュメントを一度にコピーします。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。</li> </ul>
<b>スキャンプレビュー</b> オン オフ	スキャンのプレビューをディスプレイに表示するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。</li> </ul>
<b>ショートカットとして保存可能</b> オン オフ	E メールアドレスをショートカットとして保存できるようにします。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オン]に設定されています。</li> <li>[オフ]を選択すると、Eメールの[送信先]画面に[ショートカットとして保存]ボタンが表示されません。</li> </ul>
<b>背景削除</b> -4 ~ 4	スキャン画像における背景の濃さを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 0 に設定されています。

使用	目的
<b>カラーバランス</b> シアン - 赤 マゼンタ - 緑 イエロー - 青	スキャン画像のカラーバランスが等しくなるようにします。
<b>カラードロップアウト</b> カラードロップアウト なし 赤 緑色 青 赤色 標準しきい値 0~255 緑色 標準しきい値 0~255 青色 標準しきい値 0~255	コピーにどの色をドロップアウトさせるか、また、どの程度ドロップアウトさせるかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [カラードロップアウト]の工場出荷時設定は[なし]になっています。</li> <li>• 各色のしきい値の工場出荷時設定は 128 になっています。</li> </ul>
<b>コントラスト</b> 0~5 内容に合わせて最適化	出力のコントラストを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。
<b>左右反転</b> オフ オン	原稿を左右反転した画像を作成します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>ネガ</b> オフ オン	原稿のネガを作成します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>シャドウ細部</b> -4 ~ 4	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 0 に設定されています。
<b>端までスキャン</b> オフ オン	原稿を用紙の端までスキャンするかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>シャープネス</b> 1~5	スキャン画像におけるシャープネスを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 3 に設定されています。
<b>色温度</b> -4 ~ 4	「温かい」または「冷たい」出力を指定できます。色温度を低くすると、標準より青く出力されま す。一方、色温度を高くすると、標準より赤く出力されます。
<b>cc:/bcc: を使用</b> オフ オン	[cc:]、[bcc:]フィールドを有効にします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

## FTP 設定メニュー

使用	目的
<b>形式</b> PDF (.pdf) セキュア PDF (.pdf) TIFF (.tif) JPEG (.jpg) XPS (.xps)	FTP ファイルの形式を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[PDF (.pdf)]に設定されています。
<b>PDF バージョン</b> 1.2-1.7 A-1a	FTP で送信する PDF ファイルのバージョンを設定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 1.5 に設定されています。
<b>内容タイプ</b> 文字 グラフィックス 文字/写真 写真	原稿の内容を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[文字/写真]に設定されています。
<b>内容のソース</b> モノクロレーザー カラーレーザー インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿が作成された方法を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[モノクロレーザー]に設定されています。
<b>カラー</b> オフ オン	カラーまたはモノクロのどちらで原稿を取り込んで送信するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>解像度</b> 75 dpi 150 dpi 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンの品質をドット/インチ(dpi)で指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 150 dpi に設定されています。
<b>濃さ</b> 1-9	出力を薄く(または濃く)します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 5 に設定されています。
<b>用紙の向き</b> 縦長 横長	スキャン画像の向きを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[縦長]に設定されています。

使用	目的
<p><b>原稿サイズ</b>                      レター                      リーガル                      エグゼクティブ                      フォリオ                      ステートメント                      Oficio (メキシコ)                      ユニバーサル                      自動サイズ検知                      大きさ混在                      A4                      A5                      A6                      JIS B5                      複雑な用紙レター                      複雑な用紙 A5                      複雑な用紙リーガル                      複雑な用紙 A4                      カスタムスキャンサイズ [x]                      ブックオリジナル                      名刺                      3 x 5 インチ                      4 x 6 インチ</p>	<p>原稿の用紙サイズを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。</li> <li>• その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。</li> </ul>
<p><b>印刷面 (両面印刷)</b>                      オフ                      長辺                      短辺</p>	<p>ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>• [長辺]を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように)配置されます。</li> <li>• [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端、横長の場合は左端を綴じるように)配置されます。</li> </ul>
<p><b>JPEG 品質</b>                      内容に合わせて最適化                      5~90</p>	<p>JPEG 写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。</li> <li>• 5 に設定すると、画質は落ちますがファイルサイズも小さくなります。</li> <li>• 90 に設定すると、画質は最高になりますが、ファイルサイズが非常に大きくなります。</li> <li>• このメニュー項目の設定は、すべてのスキャン機能に適用されます。</li> </ul>
<p><b>テキスト標準設定</b>                      5~90</p>	<p>文字の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は 75 に設定されています。</p>
<p><b>文字/写真標準設定</b>                      5~90</p>	<p>文字/写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は 75 に設定されています。</p>
<p><b>写真標準設定</b>                      5~90</p>	<p>写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。</p> <p><b>メモ:</b> 工場出荷時は 50 に設定されています。</p>

使用	目的
<b>複数ページ TIFF を使用</b> オン オフ	シングルページ TIFF ファイルとマルチページ TIFF ファイルのどちらを使用するかを選択します。FTP ジョブにて複数のページをスキャンする場合、すべてのページを 1 つの TIFF ファイルにまとめることも、ページごとにファイルを作成して複数の TIFF ファイルにすることもできます。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オン]に設定されています。</li> <li>このメニュー項目の設定は、すべてのスキャン機能に適用されます。</li> </ul>
<b>送信ログ</b> ログを印刷 ログを印刷しない エラーのみ印刷	送信ログを印刷するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[ログを印刷]に設定されています。
<b>給紙源を記録</b> トレイ [x] 多目的フィーダー	FTP ログを印刷する際の給紙源を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
<b>ログ排出トレイ</b> 標準排紙トレイ 排紙トレイ [x]	FTP ログの印刷先を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[標準排紙トレイ]に設定されています。</li> <li>排紙トレイ [x]はオプションの排紙トレイがあるときにのみ表示されます。</li> </ul>
<b>FTP ビット深度</b> 1 ビット 8 ビット	[カラー] が[オフ]に設定されているとき、1 ビット画像を使用することで文字/写真モードのファイルサイズを小さくすることができます。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 8 ビットに設定されています。
<b>ファイル名</b>	ベースファイル名を入力します。 <b>メモ:</b> 最大 53 文字まで入力できます。
<b>カスタムジョブスキャン</b> オン オフ	異なる用紙サイズを含むドキュメントをコピーして 1 つのスキャンジョブにまとめます。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。</li> </ul>
<b>スキャンプレビュー</b> オン オフ	スキャンのプレビューをディスプレイに表示するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。</li> </ul>
<b>ショートカットとして保存を許可</b> オン オフ	FTP アドレスをショートカットとして保存できるようにします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オン]に設定されています。
<b>背景削除</b> -4 ~ 4	コピーにおける背景の濃さを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 0 に設定されています。
<b>カラーバランス</b> シアン - 赤 マゼンタ - 緑 イエロー - 青	スキャン画像のカラーバランスが等しくなるようにします。

使用	目的
<b>カラードロップアウト</b> カラードロップアウト なし 赤 緑色 青 赤色 標準しきい値 0~255 緑色 標準しきい値 0~255 青色 標準しきい値 0~255	コピーにどの色をドロップアウトさせるか、また、どの程度ドロップアウトさせるかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [カラードロップアウト]の工場出荷時設定は[なし]になっています。</li> <li>• 各色のしきい値の工場出荷時設定は 128 になっています。</li> </ul>
<b>コントラスト</b> 0~5 内容に合わせて最適化	出力のコントラストを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。
<b>左右反転</b> オフ オン	原稿を左右反転した画像を作成します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>ネガ</b> オフ オン	原稿のネガを作成します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>シャドウ細部</b> -4 ~ 4	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 0 に設定されています。
<b>端までスキャン</b> オフ オン	原稿を用紙の端までスキャンするかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>シャープネス</b> 1~5	スキャン画像におけるシャープネスを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 3 に設定されています。
<b>色温度</b> -4 ~ 4	「温かい」または「冷たい」出力を指定できます。色温度を低くすると、標準より青く出力されます。一方、色温度を高くすると、標準より赤く出力されます。

## フラッシュドライブメニュー

### スキャン設定

使用	目的
<b>形式</b> PDF (.pdf) セキュア PDF TIFF (.tif) JPEG (.jpg) XPS (.xps)	FTP で送信するファイルの形式を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[PDF (.pdf)]に設定されています。

使用	目的
<b>PDF バージョン</b> 1.2-1.7 A-1a	FTP で送信する PDF ファイルのバージョンを設定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 1.5 に設定されています。
<b>内容タイプ</b> 文字 グラフィックス 文字/写真 写真	原稿の内容を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[文字/写真]に設定されています。
<b>内容のソース</b> モノクロレーザー カラーレーザー インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿が作成された方法を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[モノクロレーザー]に設定されています。
<b>解像度</b> 75 dpi 150 dpi 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンの解像度をドット/インチ (dpi) で指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 150 dpi に設定されています。
<b>濃さ</b> 1-9	出力を薄く(または濃く)します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 5 に設定されています。
<b>用紙の向き</b> 縦長 横長	スキャン画像の向きを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[縦長]に設定されています。

使用	目的
<p><b>原稿サイズ</b>                      レター                      リーガル                      エグゼクティブ                      フォリオ                      ステートメント                      Oficio (メキシコ)                      自動サイズ検知                      大きさ混在                      A4                      A5                      A6                      JIS B5                      複雑な用紙レター                      複雑な用紙 A5                      複雑な用紙リーガル                      複雑な用紙 A4                      カスタムスキャンサイズ [x]                      ブックオリジナル                      名刺                      3 x 5 インチ                      4 x 6 インチ</p>	<p>原稿の用紙サイズを指定します。  <b>メモ:</b> 米国向けの工場出荷時設定は [レター] になっています。その他の国の工場出荷時設定は [A4] になっています。</p>
<p><b>印刷面 (両面印刷)</b>                      オフ                      長辺                      短辺</p>	<p>ページ上で文字や画像をどの向きに配置するかを指定します。  <b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は [オフ] に設定されています。</li> <li>[長辺] を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように (縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように) 配置されます。</li> <li>[短辺] を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように (縦長の場合は上端、横長の場合は左端を綴じるように) 配置されます。</li> </ul>
<p><b>JPEG 品質</b>                      内容に合わせて最適化                      5~90</p>	<p>JPEG 写真画像の品質 (ファイルサイズと品質) を設定します。  <b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は [内容に合わせて最適化] に設定されています。</li> <li>5 に設定すると、画質は落ちますがファイルサイズも小さくなります。</li> <li>90 に設定すると、画質は最高になりますが、ファイルサイズが非常に大きくなります。</li> <li>このメニュー項目の設定は、すべてのスキャン機能に適用されます。</li> </ul>
<p><b>テキスト標準設定</b>                      5~90</p>	<p>文字の品質 (ファイルサイズと画像品質) を設定します。  <b>メモ:</b> 工場出荷時は 75 に設定されています。</p>
<p><b>文字/写真標準設定</b>                      5~90</p>	<p>文字/写真画像の品質 (ファイルサイズと画像品質) を設定します。  <b>メモ:</b> 工場出荷時は 75 に設定されています。</p>
<p><b>写真標準設定</b>                      5~90</p>	<p>写真画像の品質 (ファイルサイズと画像品質) を設定します。  <b>メモ:</b> 工場出荷時は 50 に設定されています。</p>

使用	目的
<b>複数ページ TIFF を使用</b> オン オフ	シングルページ TIFF ファイルとマルチページ TIFF ファイルのどちらを使用するかを選択します。FTP ジョブにて複数のページをスキャンする場合、すべてのページを 1 つの TIFF ファイルにまとめることも、ページごとにファイルを作成して複数の TIFF ファイルにすることもできます。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オン]に設定されています。</li> <li>このメニュー項目の設定は、すべてのスキャン機能に適用されます。</li> </ul>
<b>ファイル名</b>	ベースファイル名を指定します。 <b>メモ:</b> 53 文字以下で入力します。
<b>カスタムジョブスキャン</b> オン オフ	異なる用紙サイズを含むドキュメントをコピーして 1 つのコピー出力にまとめます。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>スキャンプレビュー</b> オン オフ	スキャンのプレビューをディスプレイに表示するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>背景削除</b> -4 ~ 4	コピーにおける背景の濃さを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 0 に設定されています。
<b>カラードロップアウト</b> カラードロップアウト なし 赤 緑色 青 赤色 標準しきい値 0~255 緑色 標準しきい値 0~255 青色 標準しきい値 0~255	コピーにどの色をドロップアウトさせるか、また、どの程度ドロップアウトさせるかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>[カラードロップアウト]の工場出荷時設定は[なし]になっています。</li> <li>各色のしきい値の工場出荷時設定は 128 になっています。</li> </ul>
<b>コントラスト</b> 0~5 内容に合わせて最適化	スキャン画像のコントラストを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。
<b>左右反転</b> オフ オン	原稿を左右反転した画像を作成します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>ネガ</b> オフ オン	原稿のネガイメージを作成します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>シャドウ細部</b> -4 ~ 4	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 0 に設定されています。
<b>端までスキャン</b> オフ オン	原稿を用紙の端までスキャンするかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
シャープネス 1～5	スキャン画像におけるシャープネスを調節します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 3 に設定されています。
色温度 -4 ～ 4	「温かい」または「冷たい」出力を指定できます。色温度を低くすると、標準より青く出力されます。一方、色温度を高くすると、標準より赤く出力されます。

## 印刷設定

使用	目的
部数 1～999	デフォルト部数を設定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 1 に設定されています。
給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	すべての印刷ジョブのデフォルト用紙を設定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は [トレイ 1] に設定されています。
丁合印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数の部数を印刷するときの印刷ジョブのページをスタックします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は (1,2,3) (1,2,3) に設定されています。
印刷面(両面印刷) 片面 両面	片面印刷するか両面印刷するかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は [片面] に設定されています。
両面印刷の綴じ方 長辺 短辺	両面印刷において、印刷の向きに対してページをどのように綴じるかを定義します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>[長辺]を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように)配置されます。これは工場出荷時の設定です。</li> <li>[短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端、横長の場合は左端を綴じるように)配置されます。</li> </ul>
N アップ方向 自動 横長 縦長	複数ドキュメントの向きを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は [自動] に設定されています。</li> <li>この設定は、同じメニューの [用紙の節約] 設定の値が [オフ] 以外に設定されている場合にジョブに影響します。</li> </ul>
用紙の節約 オフ 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	複数のページイメージを用紙の片面に印刷することを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は [オフ] に設定されています。</li> <li>ここで選択する値は、用紙の 1 面あたりに印刷されるページの数を表します。</li> </ul>
N アップの枠 なし ソリッド(塗りつぶし)	各ページイメージの周りに枠を印刷します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は [なし] に設定されています。

使用	目的
<b>N アップ配列</b> 横方向(左から) 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	複数のページイメージを用紙の片面に印刷します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は横に設定されています。</li> <li>位置は、ページの数および向きが縦長か横長かどうかによって異なります。</li> </ul>
<b>セパレータ紙</b> オフ 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	空白のセパレータ紙を挿入するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>[各部の間]を選択し、[丁合印刷]が[(1,2,3) (1,2,3)]に設定されている場合、各部の間に白紙が挿入されます。[丁合印刷]が[(1,1,1) (2,2,2)]に設定されている場合は、各ページ番号の束ごとに白紙が挿入されます(1 ページ目の束の後、2 ページ目の束の後、など)</li> <li>[各ジョブの間]を選択すると、各ジョブの間に白紙が挿入されます。</li> <li>[各ページの間]を選択すると、各ページの間に白紙が挿入されます。この設定は、OHP フィルムを使用する場合や、メモ用のページとして白紙を挿入する場合に便利です。</li> </ul>
<b>セパレータ紙給紙源</b> トレイ [x] 多目的フィーダー	セパレータ紙の給紙源を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
<b>空白ページ</b> 印刷しない 印刷する	印刷ジョブで空白ページを挿入するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[印刷しない]に設定されています。

## 印刷設定

### セットアップメニュー

使用	目的
<b>プリンタ言語</b> PCL PS	標準のプリンタ言語を設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタ言語の工場出荷時設定は[PS]になっています。</li> <li>プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信することができます。</li> </ul>
<b>ジョブ待機中</b> オン オフ	プリンタオプションやカスタム設定で指定したリソースを利用できないために待機中の印刷ジョブを、印刷キューから削除します。これらの印刷ジョブは独立した印刷キューに格納されているため、他の印刷ジョブは通常どおり実行されます。利用できなかったリソースが利用できるようになると、印刷キューに格納されていた待機中のジョブが印刷されます。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>このメニュー項目は、ハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。これにより、プリンタの電源がオフになっても、キューに格納されている印刷ジョブが消えることはありません。</li> </ul>

使用	目的
<b>印刷領域</b> 標準 ページに合わせる 用紙全体	論理的/物理的に印刷可能な領域を設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[標準]に設定されています。[標準]の設定で定義された印刷不可能領域に印刷しようとすると、印刷領域の境界で画像がクリップされます。</li> <li>[用紙全体]を選択すると、[標準]の設定で定義された印刷不可能領域に画像を移動することができます。[用紙全体]の設定は、PCL 5e インタープリターを使用して印刷するページにのみ適用されます。PCL XL インタープリターまたは PostScript インタープリターを使用して印刷するページには適用されません。</li> </ul>
<b>ダウンロード先</b> RAM フラッシュメモリ ディスク	ダウンロードデータの保存場所を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[RAM]に設定されています。この設定では、ダウンロードデータが RAM に一時保存されます。</li> <li>フラッシュメモリまたはハードディスクに保存する場合、ダウンロードデータは恒久的に保存されます。この場合、プリンタの電源がオフになっても、ダウンロードデータはフラッシュメモリやハードディスクに残ります。</li> <li>このメニューは、正常に動作するフラッシュドライブまたはフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。</li> </ul>
<b>リソース保存</b> オン オフ	使用可能なメモリ容量より多くのメモリを必要とするジョブを受信したときに、RAM に一時保存されているダウンロードデータ(フォントやマクロなど)をどのように処理するかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、メモリが必要になるまでダウンロードデータが保持されます。ただし、印刷ジョブを処理するためにダウンロードデータが削除されます。</li> <li>[オン]を選択すると、言語を変更したりプリンタをリセットしたりしても、ダウンロードデータが保持されます。また、プリンタのメモリが不足すると、<b>メモリフル</b> [38] のメッセージが表示されますが、ダウンロードデータは削除されません。</li> </ul>
<b>[全て印刷]の順序</b> アルファベット順 古い順 新しい順	[全て印刷] が選択されたとき、保留またはコンフィデンシャル印刷ジョブをどの順序で印刷するかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[アルファベット順]に設定されています。なお、プリンタコントロールパネルには常にアルファベット順で印刷ジョブが表示されます。

## 仕上げメニュー

項目	目的
<b>面(両面印刷)</b> 片面 両面	すべての印刷ジョブの標準設定として両面印刷を使用するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>出荷時の標準設定は[片面]です。</li> <li>プリンタソフトウェアから両面印刷を設定するには、次の手順に従います。                          Windows の場合:                          [ファイル] &gt; [印刷]の順にクリックし、[プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。                          Macintosh の場合:                          [ファイル] &gt; [プリント]の順に選択し、[プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで設定を調整してください。</li> </ul>

項目	目的
両面印刷綴じ 長辺 短辺	両面印刷されたページの綴じ方を用紙の向きについて定義します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>出荷時の標準設定は[長辺]です。長辺綴じの場合、ページは用紙の長い辺(縦長の場合は左、横長の場合は上)で綴じます。</li> <li>短辺綴じの場合、ページは用紙の短い辺(縦長の場合は上、横長の場合は左)で綴じます。</li> </ul>
部数 1-999	各印刷ジョブの標準設定の部数を指定します。 <b>メモ:</b> 出荷時の標準設定は[1]です。
空白ページ 印刷しない 印刷する	印刷ジョブに空白ページを挿入するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 出荷時の標準設定は[印刷しない]です。
部単位印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数部を印刷する場合に、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。 <b>メモ:</b> 出荷時の標準設定は[(1,2,3) (1,2,3)]です。
セパレータ紙 オフ 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	セパレータ紙を挿入するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>出荷時の標準設定は[オフ]です。</li> <li>[各部の間]は、[部単位印刷]が[(1,2,3) (1,2,3)]に設定されている場合に印刷ジョブの各部の間に白紙を挿入します。[部単位印刷]が[(1,1,1) (2,2,2)]に設定されている場合、2 ページ目の組の後、3 ページ目の組の後のように、印刷した各ページの組の間に白紙を挿入します。</li> <li>[各ジョブの間]は、印刷ジョブの間に白紙を挿入します。</li> <li>[各ページの間]は、印刷ジョブの各ページの間に白紙を挿入します。この設定は、OHP フィルムに印刷する場合や、ドキュメントに白紙を挿入する場合に便利です。</li> </ul>
セパレータ紙給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダ	セパレータ紙をセットする給紙源を指定します。 <b>メモ:</b> 出荷時の標準設定は[トレイ 1 (標準トレイ)]です。
用紙の節約 オフ 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>出荷時の標準設定は[オフ]です。</li> <li>1 枚の用紙に割り付けるページの数を選択すると、選択した数のページが 1 枚の用紙に表示されるように各ページが縮小されます。</li> </ul>
N アップ配列 横方向(左から) 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	用紙節約を使用する場合に 1 枚の用紙に印刷するページの順序を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>出荷時の標準設定は[横方向(左から)]です。</li> <li>配置方法は、ページ像の数およびページ像の向きが縦方向か横方向かによって異なります。</li> </ul>
N アップ方向 自動 横 縦	1 枚の用紙に印刷するページの方向を指定します。 <b>メモ:</b> 出荷時の標準設定は[自動]です。縦か横かはプリンタによって選択されます。

項目	目的
N アップ枠 なし 実線	用紙節約を使用する場合に枠線を印刷します。 <b>メモ:</b> 出荷時の標準設定は[なし]です。

## 印刷品質メニュー

使用	目的
印刷解像度 300 dpi 600 dpi 1200 dpi 1200 Image Q 2400 Image Q	印刷出力解像度をドット/インチで指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 600 dpi に設定されています。
ピクセルブースト オフ フォント 水平 垂直 双方向	水平、垂直方向の画質改善またはフォントの解像度向上のために印刷時のクラスタ内ピクセル数を増やします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
トナーの濃さ 1 ~ 10	出力を薄く(または濃く)します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は 8 に設定されています。</li> <li>値を小さくすると、トナーを節約することができます。</li> </ul>
細かい線を強調 オン オフ	建築図面や地図、電気回路図、フローチャートなどに適した印刷モードを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[オフ]に設定されています。</li> <li>内蔵 Web サーバー(EWS) から [細かい線を強調] を設定するには、Web ブラウザのアドレスフィールドに、ネットワークプリンタの IP アドレスを入力します。</li> </ul>
グレー補正 自動 オフ	画像に適用されるコントラスト強調を自動調整します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[自動]に設定されています。
明るさ -6 ~ 6	明るくするか暗くして、印刷出力を調節します。出力を明るくすると、トナーを節約できます。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 0 に設定されています。
コントラスト 0~5	印刷物のコントラストを調整します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 0 に設定されています。

## ジョブアカウントメニュー

**メモ:** このメニュー項目は、正常に動作するフォーマット済みのハードディスクがプリンタに実装されているときのみ表示されます。プリンタのハードディスクが読み書き可能ではなく、書き込み保護されていないことを確認してください。

使用	目的
<b>ジョブアカウントのログ</b> オフ オン	プリンタが受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
<b>ジョブアカウントのユーティリティ</b>	ログファイルを印刷して削除(またはフラッシュドライブにエクスポート)します。
<b>ジョブアカウントのログ回数</b> 毎週 毎月	ログファイルの作成頻度を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[毎月]に設定されています。
<b>最後に行うログ操作</b> なし 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 現在のログをポスト 現在のログをポストして削除	ログ頻度しきい値が終了したときに、プリンタがどのように動作するかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[なし]に設定されています。
<b>ログがほとんど満杯レベル</b> オフ 1 ~ 99	ログ操作がほとんど満杯レベルを実行する直前のログファイルの最大サイズを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は 5 に設定されています。
<b>ログ操作がほとんど満杯レベル</b> なし 現在のログを E メールで送信 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メールポストして削除 現在のログをポスト 現在のログをポストして削除 最も古いログをポストして削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 すべてのログを削除 現在のログ以外すべて削除	プリンタのハードディスクがほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は[なし]に設定されています。</li> <li>• このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ログがほとんど満杯レベル]にて指定します。</li> </ul>
<b>ディスク満杯時の操作</b> なし 現在のログを E メールで送信して削除 最も古いログを E メールポストして削除 現在のログをポストして削除 最も古いログをポストして削除 現在のログを削除 最も古いログを削除 すべてのログを削除 現在のログ以外すべて削除	ディスク使用量が上限(100 MB)に達したときのプリンタの動作を指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[なし]に設定されています。
<b>ログの送信 URL</b>	ジョブアカウントのログをどこに送信するかを指定します。
<b>E メールログ</b>	ジョブアカウントのログを送信する E メールアドレスを指定します。
<b>ログファイルプレフィックス</b>	ログファイル名として使用するプレフィックスを指定します。 <b>メモ:</b> [TCP/IP]メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの標準のプレフィックスとして使用されます。

## ユーティリティメニュー

使用	目的
<b>保持されたジョブを削除</b> コンフィデンシャル 保留 復元されなかった ジョブ すべて	プリンタのハードディスクから、コンフィデンシャルまたは保留のジョブを削除します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 選択した設定は、プリンタに保存されている印刷ジョブにのみ適用されます。ブックマーク、フラッシュドライブに保存されている印刷ジョブ、およびその他の保持されたジョブには適用されません。</li> <li>• [復元されなかったジョブ]を選択すると、プリンタのハードディスクやメモリから復元できなかった印刷ジョブや保持されたジョブをすべて削除します。</li> </ul>
<b>フラッシュメモリをフォーマット</b> はい いいえ	フラッシュメモリをフォーマットします。 <b>警告！破損の恐れあり:</b> フラッシュメモリをフォーマット中は、プリンタの電源をオフにしないでください。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [はい]を選択すると、フラッシュメモリに保存されているデータがすべて削除されます。</li> <li>• [いいえ]を選択すると、フォーマットは行われません。</li> <li>• ここでいうフラッシュメモリとは、プリンタに挿入されたフラッシュメモリカードのことを指します。</li> <li>• フラッシュメモリオプションカードは、読み取りまたは書き込み保護されてはなりません。</li> <li>• このメニュー項目は、フラッシュメモリカードが正しく動作しているときにのみ表示されます。</li> </ul>
<b>ディスク上のダウンロードしたデータを削除</b> 今すぐ削除 削除しない	プリンタのハードディスクに保存されているダウンロードデータ(保持されたジョブ、バッファされたジョブ、一時退避されたジョブなど)を削除します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [今すぐ削除]を選択すると、ダウンロード物を削除するように設定され、削除完了後に元の画面に戻ります。</li> <li>• タッチスクリーンプリンタモデルでは、[削除しない]を選択すると、プリンタディスプレイが[ユーティリティ]のメインメニューに戻ります。タッチスクリーンプリンタモデル以外の場合、[削除しない]を選択すると、削除完了後に元の画面に戻ります。</li> </ul>
<b>16 進トレースの有効化</b>	印刷ジョブで発生した問題の原因を分離できます。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 16 進トレースを有効にすると、プリンタに送信されたデータはすべて 16 進数とキャラクタ文字で印刷されます。また、制御コードは実行されません。</li> <li>• 16 進トレースを終了するか無効にするには、プリンタの電源をオフにするか、プリンタをリセットします。</li> </ul>
<b>印刷比率の推定</b> オフ オン	ページ当たりのトナー使用率推定値を出力します。この推定値は、各印刷ジョブの最後に追加ページとして別途印刷されます。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

## XPS メニュー

項目	目的
<b>エラーページ印刷</b> オフ オン	XML マークアップエラーを含め、エラーに関する情報を含むページを印刷します。 <b>メモ:</b> 出荷時標準設定は[オフ]です。

## PDF メニュー

項目	目的
用紙にあわせて印刷 はい いいえ	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。 <b>メモ:</b> 出荷時標準設定は[いいえ]です。
注釈 印刷しない 印刷する	PDF 内の注釈を印刷します。 <b>メモ:</b> 出荷時標準設定は[印刷しない]です。

## PostScript メニュー

使用	目的
PS エラーを印刷 オン オフ	PostScript のエラー情報を含むページを印刷します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
PS スタートアップモード オン オフ	SysStart ファイルを無効にします。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
フォントの優先順位 常駐 フラッシュ/ディスク	フォントの検索順序を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[常駐]に設定されています。</li> <li>このメニュー項目は、フォーマット済みのフラッシュメモリオプションカード(またはフォーマット済みのハードディスク)がプリンタに実装されており、それらが正常に動作しているときのみ表示されます。</li> <li>フラッシュメモリオプションカードまたはハードディスクが、読み取り専用でない(または書き込みプロテクトやパスワードプロテクトされていない)ことを確認してください。</li> <li>[ジョブバッファサイズ]は 100% に設定しないでください。</li> </ul>

## PCL メニュー

使用	目的
フォントソース 常駐 ディスク ダウンロード フラッシュメモリ すべて	[フォント名]メニューで使用されるフォント名を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[常駐]に設定されています。[常駐]は、RAM にダウンロードされた出荷時の標準フォントを示します。</li> <li>[フラッシュ]および[ディスク]設定は、そのオプションのすべての常駐フォントです。</li> <li>フラッシュオプションは正しくフォーマットする必要があります。また、読み書き保護、書き込み保護、またはパスワード保護されてはなりません。</li> <li>[ダウンロード]は RAM でダウンロードされたフォントです。</li> <li>[すべて]はすべてのフォントで使用できます。</li> </ul>
フォント名 Courier 10	指定フォントとフォントが保存されるオプションを示します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は Courier 10 に設定されています。Courier 10 はフォント名、フォント ID、およびプリンタの保存場所です。フォントソース略語の R は常駐です。F はフラッシュ、K はディスク、D はダウンロードです。

使用	目的
<b>シンボルセット</b> 10U PC-8 12U PC-850	各フォント名のシンボルセットを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>10U PC-8 は米国向けの工場出荷時設定です。12U PC-850 はグローバル向けの工場出荷時設定です。</li> <li>シンボルセットは英数字、句読点、および特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。サポートされたシンボルのみが表示されます。</li> </ul>
<b>PCL 設定</b> ポイントサイズ 1.00-1008.00	調整可能印刷フォントのポイントサイズを変更します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は 12 に設定されています。</li> <li>ポイントサイズは文字の高さです。1 ポイントは約 0.014 インチです。</li> <li>ポイントは 0.25 刻みで増減できます。</li> </ul>
<b>PCL 設定</b> ピッチ 0.08 ~ 100	調整可能フォントのフォントピッチを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は 10 に設定されています。</li> <li>ピッチはインチ当たりの固定スペース文字 (cpi)を参照します。</li> <li>ピッチは 0.01 cpi 刻みで増減できます。</li> <li>調整不可フォントの場合、ピッチは表示されますが、変更できません。</li> </ul>
<b>PCL 設定</b> 用紙の向き 縦長 横長	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は[縦長]に設定されています。この設定では、文字や画像はページの短辺と並行に印刷されます。</li> <li>[横長]を選択すると、文字や画像はページの長辺と並行に印刷されます。</li> </ul>
<b>PCL 設定</b> 1 ページ当たりの行数 1~255	1 ページ当たりの印刷行数を指定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>米国向けの工場出荷時設定は 60 になっています。その他の国の工場出荷時設定は 64 になっています。</li> <li>行間のスペースは、[1 ページ当たりの行数] や [用紙サイズ]、[用紙の向き] の設定に基づいて、プリンタにより設定されます。[1 ページ当たりの行数]を設定する前に、[用紙サイズ] や [用紙の向き]を適切に設定してください。</li> </ul>
<b>PCL 設定</b> A4 サイズの幅 198 mm 203 mm	A4 用紙の印刷設定を行います。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時は 198 mm に設定されています。</li> <li>[203 mm]を選択すると、ピッチが 10 の文字を 1 行当たり 80 文字印刷することができます。</li> </ul>
<b>PCL 設定</b> LF 後自動 CR オン オフ	ラインフィード(LF)制御コマンドの後にキャリッジリターン(CR)制御コマンドを自動実行するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
<b>PCL 設定</b> CR 後自動 LF オン オフ	キャリッジリターン (CR) 制御コマンドの後にラインフィード (LF) 制御コマンドを自動実行するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 工場出荷時は [オフ] に設定されています。
<b>トレイ番号変更</b> 多目的フィーダー割り当て オフ なし 0-199 トレイ [x] 割り当て オフ なし 0-199 手差し用紙割り当て オフ なし 0-199 手差し封筒割り当て オフ なし 0-199	プリンタのソフトウェアやプログラムが、トレイやフィーダーに標準とは異なる給紙源を割り当てる場合、それらのソフトウェアやプログラムを使って正しく印刷できるように設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 工場出荷時は [オフ] に設定されています。</li> <li>• [なし] では、[給紙源選択] コマンドは無視されます。このオプションは、PCL 5 インタープリターにて選択されている場合のみ表示されます。</li> <li>• トレイ番号として 0 ~ 199 の番号を割り当てることができます。</li> </ul>
<b>トレイ番号変更</b> 出荷時標準設定を表示 MPF 標準設定 = 8 T1 標準設定 = 1 T2 標準設定 = 4 T3 標準設定 = 5 T4 標準設定 = 20 T5 標準設定 = 21 封筒標準設定 = 6 手差し標準設定 = 2 手差し封筒標準設定 = 3	トレイやフィーダーの工場出荷時設定を表示します。
<b>トレイ番号変更</b> 標準設定に戻す はい いいえ	トレイやフィーダーの設定を、すべて工場出荷時設定に戻します。

## HTML メニュー

項目		目的
<b>フォント名</b> Albertus MT Antique Olive Apple Chancery Arial MT Avant Garde Bodoni Bookman Chicago Clarendon Cooper Black Copperplate Coronet Courier Eurostile Garamond Geneva Gill Sans Goudy Helvetica Hoefler Text Intl CG Times Intl Courier Intl Univers	Joanna MT Letter Gothic Lubalin Graph Marigold MonaLisa Recut Monaco New CenturySbk New York Optima Oxford Palatino StempelGaramond Taffy Times TimesNewRoman Univers Zapf Chancery NewSansMTCS NewSansMTCT New SansMTJA NewSansMTKO	HTML ドキュメントの標準フォントを設定します。 <b>メモ:</b> フォントが指定されていない HTML ドキュメントには、Times フォントを使用します。

項目	目的
<b>フォントサイズ</b> 1 ~ 255 pt	HTML ドキュメントの標準フォントサイズを設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>出荷時標準設定は[12 pt]です。</li> <li>フォントサイズは、1 ポイント単位で増減できます。</li> </ul>
<b>拡大縮小</b> 1-400%	HTML ドキュメントの標準フォントを拡大/縮小します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>出荷時標準設定は[100%]です。</li> <li>拡大/縮小率は、1% 単位で増減できます。</li> </ul>
<b>用紙の向き</b> 縦長 横長	HTML ドキュメントのページの用紙の向きを設定します。 <b>メモ:</b> 出荷時標準設定は[縦長]です。
<b>余白</b> 8 ~ 255 mm	HTML ドキュメントのページ余白を設定します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>出荷時標準設定は[19 mm]です。</li> <li>余白は、1 mm 単位で増減できます。</li> </ul>

項目	目的
背景 印刷しない 印刷する	HTML ドキュメントの背景を印刷するかどうかを指定します。 <b>メモ:</b> 出荷時標準設定は[印刷する]です。

## イメージメニュー

項目	目的
自動調整 オン オフ	最適な用紙サイズ、拡大/縮小率、用紙の向きを選択します。 <b>メモ:</b> 出荷時標準設定は[オン]です。この設定は、一部のイメージの拡大/縮小率および用紙の向きの設定を上書きします。
反転 オン オフ	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>出荷時標準設定は[オフ]です。</li> <li>この設定は、GIF または JPEG イメージには適用されません。</li> </ul>
倍率変更 左上隅の固定 最適なフォント選択 中央の固定 高さ/幅の調整 高さの調整 幅の調整	選択した用紙サイズに合わせてイメージを拡大/縮小します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>出荷時標準設定は[最適なフォント選択]です。</li> <li>[自動調整]を[オン]に設定すると、[倍率変更]は自動的に[最適に調整]に設定されます。</li> </ul>
用紙の向き 縦長 横長 縦長反転 横長反転	イメージの印刷方向を設定します。 <b>メモ:</b> 出荷時標準設定は[縦長]です。

## ヘルプメニュー

ヘルプメニューは、多機能プリンタ(MFP)に PDF ファイルとして保存されている一連のヘルプページから構成されています。ヘルプページには、プリンタの使用および印刷、コピー、スキャン、FAX、などさまざまなタスクの実行に関する情報が含まれています。

プリンタには、英語版、フランス語版、ドイツ語版、スペイン語版のヘルプが保存されています。その他の言語のヘルプは <http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

メニュー項目	説明
すべてのガイドを印刷	すべてのガイドを印刷します。
コピーガイド	コピーの実行と設定の変更に関する情報が記載されています。
E メールガイド	アドレス、ショートカット番号、またはアドレス帳を使用する E メール送信や、設定の変更に関する情報が記載されています。
FAX ガイド	FAX 番号、ショートカット番号、またはアドレス帳を使用する FAX 送信や、設定の変更に関する情報が記載されています。

メニュー項目	説明
FTP ガイド	原稿をスキャンをして FTP アドレス、ショートカット番号、またはアドレス帳を使用して FTP サーバに直接送信する方法や、設定の変更に関する情報が記載されています。
印刷不良ガイド	コピーまたは印刷で繰り返し発生する不良を解決するためのヘルプが記載されています。
情報ガイド	追加情報を見つけるためのヘルプを提供します。
消耗品ガイド	消耗品を注文する際の品番が記載されています。

## コストの削減と環境の保護

Lexmark は環境の持続可能性に取り組み、環境への影響を減らすように継続的にプリンタを改良しています。環境を考慮して設計し、梱包材を減らしながら、回収およびリサイクルプログラムを実施しています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト([www.lexmark.com/environment](http://www.lexmark.com/environment))
- Lexmark のリサイクルプログラム([www.lexmark.com/recycle](http://www.lexmark.com/recycle))

特定のプリンタ設定またはタスクを選択することで、プリンタの影響をさらに抑えることができる場合があります。本章では、環境への利点を大きくする可能性のある設定およびタスクについて概要を説明します。

### 用紙とトナーの節約

研究報告が示すように、プリンタの二酸化炭素排出量の 80% は、印刷で使用される用紙に由来しています。再生紙を使用するとともに、以下で推奨している用紙の両面に印刷する方法や 1 枚の用紙に複数ページを印刷する方法を利用することで、二酸化炭素排出量を大幅に削減できます。

プリンタ設定で簡単に用紙や消費電力を節約する方法の詳細については、[221 ページの「エコモードを使用する」](#)を参照してください。

### 再生紙を使用する

環境問題意識を持つ企業として、Lexmark はレーザー/LED プリンタ向けに特別に製造された事務用再生紙の使用をサポートしています。プリンタに適した再生紙の詳細については、[81 ページの「再生紙やその他の事務用紙を使用する」](#)を参照してください。

### 消耗品を節約する

#### 用紙の両面に印刷する

お使いのプリンタ機種が両面印刷に対応している場合、用紙の両面に印刷にするかどうかを選択できます。

メモ:

- 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。
- サポートされている製品および国を網羅した一覧については、<http://support.lexmark.com> で入手できます。

#### 1 枚の用紙に複数ページを印刷する

印刷ジョブで複数ページ印刷(N アップ)を選択することで、1 枚の用紙の片面に、複数ページのドキュメントから連続するページを最大で 16 ページ印刷できます。

#### 下書きの段階で誤りがないかチェックする

ドキュメントを複数部印刷またはコピーする前に、以下の手順を実行します。

- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

## 紙づまりを防止する

紙づまりを防ぐため、用紙の選択とセットは正しく行います。詳細については、[247 ページの「紙づまりを防ぐ」](#)を参照してください。

## 省電力

### エコモードを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [一般設定] > [エコモード]をクリック > 設定を選択

使用	目的
オフ	エコモード関連の設定をすべて出荷時の設定にリセットします。この設定では、プリンタの仕様に沿ったパフォーマンスが得られます。
電力	消費電力を減らします。特にプリンタがアイドル状態のときに効果的です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• プリンタエンジンのモーターは、印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまで、少し時間がかかることがあります。</li> <li>• 動作しない状態が 1 分続くと、プリンタはスリープモードに移行します。</li> </ul>
電力/用紙	電力モードと用紙モードに関連する設定をすべて使用します。
普通紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自動両面印刷機能を有効にします。</li> <li>• ログ印刷機能をオフにします。</li> </ul>

3 [送信]をクリックします。

### プリンタの騒音を低減する

静音モードを有効にして、プリンタの騒音を低減します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [一般設定] > [静音モード]をクリック > 設定を選択

使用	目的
オン	<p>プリンタの騒音を低減します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>印刷ジョブは低速で処理されます。</li> <li>プリンタエンジンのモーターは、ドキュメントの印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまで、少し時間がかかります。</li> </ul>
オフ	<p>初期状態のデフォルト設定を使用します。</p> <p><b>メモ:</b> この設定では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。</p>

3 [送信]をクリックします。

## スリープモードを調整する

消費電力を節約するには、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を短縮します。

1 ~ 120 分を選択します。出荷時の設定は 30 分です。

### 内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [一般設定] > [時間切れ]をクリックします。

3 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を入力します。

4 [送信]をクリックします。

### プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [設定] > [一般設定] > [時間切れ] > [スリープモード]

2 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を選択し、[送信]をタッチします。

## ハイバネートモードを使用する

ハイバネートモードは、消費電力が著しく低い動作モードです。

メモ:

- 標準設定では、3 日間動作しなければ、プリンタはハイバネートモードに移行します。
- 印刷ジョブを送信する前に、必ずプリンタをハイバネートモードから復帰させてください。ハードリセットまたは[スリープ]ボタンの長押しによって、プリンタがハイバネートモードから復帰します。
- プリンタがハイバネートモードの場合、内蔵 Web サーバーは無効です。

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [設定] > [一般設定]

2 [スリープボタンを押す]または[スリープボタンを押し続ける]ドロップダウンから、[ハイバネート]を選択して、[送信]をタッチします。

## プリンタディスプレイの明るさを調整する

消費電力を節約したい場合や、ディスプレイの表示が見にくい場合には、ディスプレイの明るさを調整します。

20 ~ 100 を選択します。出荷時の設定は 100 です。

### 内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [一般設定] の順にクリックします。

3 [画面の明るさ]フィールドで、ディスプレイの明るさのパーセント値を入力します。

4 [送信]をクリックします。

### プリンタコントロールパネルを使用する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [設定] > [一般設定] > [画面明るさ]

2 [画面の明るさ]フィールドで、ディスプレイの明るさのパーセント値を入力し、[送信]をタッチします。

## リサイクル

Lexmark は、リサイクルを目的とする回収プログラムや環境関連の先進的な取り組みを進めています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト([www.lexmark.com/environment](http://www.lexmark.com/environment))

- Lexmark のリサイクルプログラム ([www.lexmark.com/recycle](http://www.lexmark.com/recycle))

## Lexmark 製品をリサイクルする

リサイクルを目的として Lexmark 製品を返却するには、以下の手順に従ってください

- 1 [www.lexmark.com/recycle](http://www.lexmark.com/recycle) にアクセスします。
- 2 リサイクル製品の種類を見つけて、お住まいの国または地域をリストから選択します。
- 3 画面の指示に従います。

**メモ:** Lexmark の回収プログラムの対象に含まれていないプリンタの消耗品やハードウェアは、お客様の最寄りのリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。最寄りのリサイクルセンターにお問い合わせ、受け入れ可能な品目を確認してください。

## Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。Lexmark はダンボール箱をリサイクルします。

## 再利用やリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却する

Lexmark カートリッジ回収プログラムでは、再利用やリサイクルを目的として、お客様が Lexmark に使用済みカートリッジを返却するプロセスを簡素化して無料化することで、年間に数百万個ものカートリッジが廃棄されることなく転用されています。Lexmark に返却された使用済みカートリッジは必ずリサイクル用に再利用されるか、別の製品に転用されます。カートリッジの返却に使用されたダンボール箱もリサイクルされます。

再利用またはリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却するには、プリンタまたはカートリッジに同梱されている説明書に従い、料金元払いの発送用ラベルを使用してください。また、以下の方法もあります。

- 1 [www.lexmark.com/recycle](http://www.lexmark.com/recycle) にアクセスします。
- 2 [トナーカートリッジ]セクションから、お住まいの国または地域を選択します。
- 3 画面の指示に従います。

# プリンタを保護する

## 揮発性に関する記述

本機には、デバイスおよびネットワーク設定、ならびにユーザーデータを格納できるさまざまなタイプのメモリが搭載されています。

メモリのタイプ	説明
揮発性メモリ	本機では、単純な印刷・コピージョブ時にユーザーのデータを一時的にバッファに格納する標準的なランダムアクセスメモリ(RAM)を使用しています。
不揮発性メモリ	本機には、2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。両タイプ共、オペレーティングシステムやデバイスの設定、ネットワーク情報、スキャナやブックマークの設定、内蔵ソリューションの保存に使用されます。
ハードディスクメモリ	一部のデバイスには、ハードディスクドライブが搭載されています。プリンタのハードディスクは、各デバイス固有の機能に対応するように設計されています。これにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータを保持できます。

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタの稼働を中止する
- プリンタのハードドライブを交換する
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者によりプリンタが修理される
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

## ハードドライブの廃棄

**メモ:** すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。

高セキュリティ環境では、プリンタまたはそのハードディスクが社外に搬出された際にプリンタハードディスクに保存されている機密データに不正にアクセスされないことがないように、さらなる措置を講じることが必要になります。

- **消磁** – 磁場を使用してハードドライブをフラッシュし、保存されているデータを消去する
- **破碎** – ハードディスクを物理的に圧縮して構成部品を破壊し、読み取りを不可能にする
- **裁断** – ハードディスクが小さな金属片になるまで物理的に切断する

**メモ:** 大部分のデータは電子的に消去できますが、すべてのデータの完全な消去を保証する唯一の方法は、各記憶装置を完全に破壊することです。

## 揮発性メモリを消去する

プリンタに搭載されている揮発性メモリ(RAM)で情報を保持するには、電源供給が必要です。プリンタの電源を切るだけで、バッファに格納されているデータを消去できます。

## 不揮発性メモリを消去する

次の手順で、個々の設定、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、埋め込みソリューションを消去します。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 プリンタの電源を入れながら、**2** および **6** を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放します。

プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定メニュー]が表示されます。プリンタが完全に起動すると、通常のホーム画面のアイコンの代わりにタッチスクリーンに機能一覧が表示されます。

- 3 [すべての設定を消去]を押します。

この処理の実行中、プリンタは複数回再起動します。

**メモ:** [すべての設定を消去]を実行すると、デバイスの設定、ソリューション、ジョブ、パスワードをプリンタのメモリから確実に削除できます。

- 4 [戻る] > [設定メニューを閉じる]を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

## プリンタハードディスクメモリを消去する

**メモ:**

- すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。
- プリンタメニューで[一時データファイルを消去]を設定すると、削除に設定されたファイルを安全に上書きすることで、印刷ジョブによって残されたコンフィデンシャル原稿の残りを削除できます。

### プリンタコントロールパネルを使用する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 プリンタの電源を入れながら、**2** および **6** を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放します。

プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定メニュー]が表示されます。プリンタの電源が完全に入ったら、タッチ画面に機能のリストが表示されます。

- 3 [ディスクを消去]をタッチしてから、次のいずれかのオプションを押します。
  - [ディスクを消去(高速)] – 1回のパスでディスクをすべてゼロで上書きする
  - [ディスクを消去(セキュア)] – ディスクをランダムなビットパターンで複数回上書きしてから、検証パスを実行する。セキュアな上書きは、米国国防省の DoD 5220.22-M 規格に準拠しており、ハードディスクからデータを確実に消去することができます。機密性の高い情報は、この方法で消去する必要があります。
- 4 ディスクの消去を開始するには、[はい]を押します。

**メモ:**

- ディスク消去には、数分から1時間以上かかります。
- ディスクの消去には、数分から1時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

- 5 [戻る] > [設定メニューを閉じる]を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

## プリンタハードディスクの暗号化を設定する

ハードディスクの暗号化を有効にすると、プリンタまたはハードディスクの盗難の際に機密データの喪失を防ぐことができます。

**メモ:** すべてのプリンタにハードディスクが搭載されているわけではありません。

### 内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [セキュリティ] > [ディスク暗号化]を選択します。

**メモ:** フォーマット済みの正常なプリンタハードディスクが搭載されている場合にのみ、[セキュリティ]メニューに [ディスク暗号化]が表示されます。

- 3 [ディスク暗号化]メニューから、[有効化]を選択します。

**メモ:**

- ディスク暗号化を有効にすると、プリンタのハードディスクの内容が消去されます。
- ディスク暗号化には、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

- 4 [送信]をクリックします。

### プリンタコントロールパネルを使用する

- 1 プリンタの電源を切ります。

- 2 プリンタの電源を入れながら、**2** および **6** を長押しします。進行状況バーの画面が表示されたら、ボタンを放します。

プリンタで電源投入シーケンスが実行され、[構成設定メニュー]が表示されます。プリンタが完全に起動すると、タッチスクリーンに機能一覧が表示されます。

- 3 [ディスク暗号化] > [有効化]をタッチします。

**メモ:** ディスク暗号化を有効にすると、プリンタのハードディスクの内容が消去されます。

- 4 ディスクの消去を開始するには、[はい]を押します。

**メモ:**

- 暗号化処理中はプリンタの電源を切らないでください。データの損失につながる可能性があります。
- ディスク暗号化には、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
- ディスク消去には、数分から 1 時間以上かかります。ディスクが暗号化されると、プリンタは、[有効化/無効化]画面に戻ります。

- 5 [戻る] > [設定メニューを閉じる]を押します。

プリンタで電源投入時リセットが実行され、通常の動作モードに戻ります。

## プリンタセキュリティ情報を見つける

高セキュリティ環境では、追加の手順を実施し、権限のないユーザーがプリンタに保存される機密データにアクセスできないようにしなければならない場合があります。詳細については、[Lexmark セキュリティ Web ページ](#)をご覧ください。

詳細については、次の手順で、『内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド』も参照してください。

- 1 [www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) に移動して、[サポートおよびダウンロード(Support & Downloads)] > プリンタを選択します。
- 2 [マニュアル(Manuals)] タブをクリックし、[内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド(Embedded Web Server – Security: Administrator's Guide)] を選択します。

# プリンタのメンテナンス

**警告！破損の恐れあり：**最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

## プリンタ部品の清掃

### プリンタを清掃する

**メモ：**この作業は場合によって数か月ごとに実施する必要があります。

**警告！破損の恐れあり：**不適切な取り扱いによるプリンタへの損傷は保証の対象外です。

- 1 プリンタの電源をオフにし、電源コードをコンセントから抜いたことを確認します。

 **危険！感電の恐れあり：**感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

- 2 標準排紙トレイと多目的フィーダーから用紙を取り除きます。
- 3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタの周囲のほこり、糸くず、紙片を除去します。
- 4 清潔で糸くずの出ない布を水で湿らせ、プリンタの表面を拭きます。

**警告！破損の恐れあり：**家庭用の洗剤や溶剤を使わないでください。プリンタの外装に傷が付くことがあります。

- 5 新しい印刷ジョブを送信する前に、プリンタのすべての部分が乾いていることを確認してください。

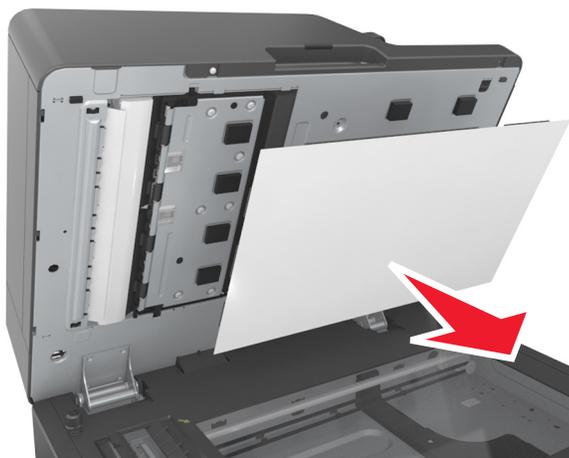
## 原稿台ガラスを清掃する

コピーまたはスキャンした画像の縞など、印刷品質に問題が生じた場合には、原稿台ガラスを清掃します。

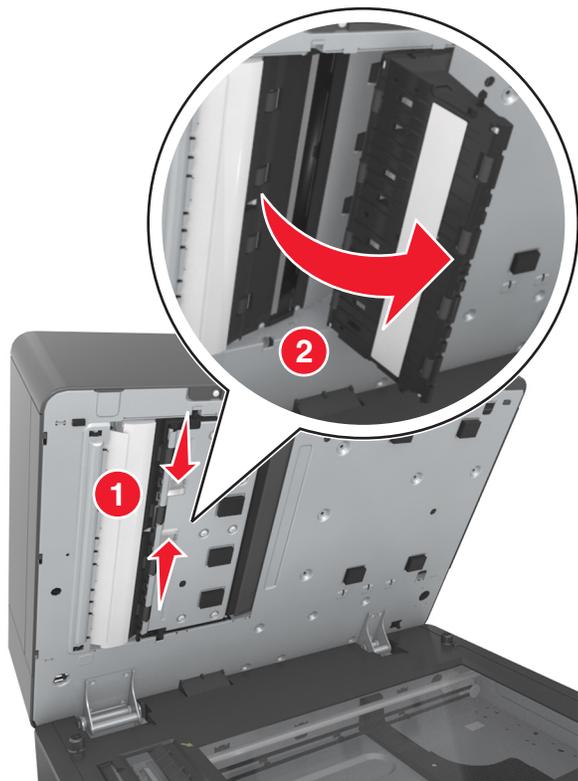
- 1 柔らかい、糸くずの出ない布を水で少し湿らせます。
- 2 スキャナカバーを開きます。



- 3 スキャナカバーの裏側の白い部分を取り外します。



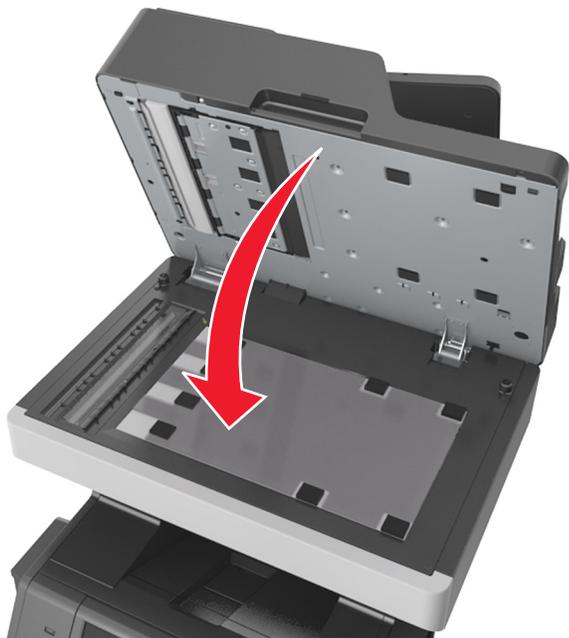
4 下の ADF ドアを開けます。



5 ADF ドアの下に ADF 原稿台を清拭します。

6 下の ADF ドアを閉じます。

7 スキャナカバーの白色の下部を原稿台の上に置き、スキャナカバーを閉じます。



8 上に示した部分を清拭し、乾かします。



1	スキャナカバーの裏側の白い部分
2	原稿台ガラス
3	ADF ガラス
4	ADF カバーの裏側の白い部分

9 スキャナカバーを閉じます。

## 部品と消耗品の状況を確認する

交換消耗品が必要な場合またはメンテナンスが必要な場合は、ディスプレイにメッセージが表示されます。

### プリンタコントロールパネルから部品と消耗品の状況を確認する

[ホーム]画面から、[状況/消耗品] > [消耗品を表示]をタッチします。

### 内蔵 Web サーバーから部品と消耗品の状況を確認する

メモ: コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続していることを確認します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [デバイス状況] > [詳細]の順にクリックします。

## 部品と消耗品を注文する

米国で部品および消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。その他の国または地域の場合、Lexmark の Web サイト ([www.lexmark.com](http://www.lexmark.com)) にアクセスするか、プリンタの販売店にお問い合わせください。

**メモ:** プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

## Lexmark の純正部品と消耗品を使用する

Lexmark プリンタは純正の Lexmark 消耗品と部品を使用したときに最高の効果を発揮するように設計されています。他社の消耗品または部品を使用すると、プリンタおよびイメージングコンポーネントの性能、信頼性、寿命に影響するおそれがあります。他社の消耗品や部品を使用すると、保証範囲に影響する可能性があります。他社の消耗品や部品を使用したことに起因する損傷には、保証が適用されません。すべての寿命インジケータは、Lexmark 消耗品と部品に対して機能するように設計されていますが、他社の消耗品や部品を使用した場合は予期しない結果が生じる可能性があります。意図された耐用期間後もイメージングコンポーネントを使用し続けると、Lexmark プリンタまたは関連するコンポーネントに損傷を引き起こすおそれがあります。

## 推定残りページ数

推定残りページ数は、プリンタの最近の印刷履歴に基づいています。正確な数値は大幅に異なる場合があり、実際のドキュメントの内容、印刷品質設定、およびその他のプリンタ設定等多くの要因に依存しています。

実際の印刷消費量が履歴印刷消費量と異なる場合は、推定残りページ数の正確性が低下する可能性があります。推定値に基づいて消耗品を購入または交換する前には、さまざまなレベルの正確性を考慮してください。十分な印刷履歴が得られるまで推定カートリッジ出力はページ毎の印刷比率のおおよそ 5 % を基準としています。

## トナーカートリッジを注文する

**メモ:**

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19752 規格に基づいています。
- 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

項目	回収プログラムカートリッジ
<b>米国、カナダ</b>	
トナーカートリッジ	621
高出力トナーカートリッジ	621H
超高出力トナーカートリッジ	621X*
<b>欧州連合 (EU)、欧州経済リージョン (EEA)、スイス</b>	
トナーカートリッジ	622
高出力トナーカートリッジ	622H
超高出力トナーカートリッジ	622X*
<b>アジア太平洋リージョン (オーストラリアおよびニュージーランドを含む)</b>	
* このトナーカートリッジは MX711 プリンタモデルでのみ使用できます。 各リージョンの国情報については、 <a href="http://www.lexmark.com/regions">www.lexmark.com/regions</a> をご覧ください。	

項目	回収プログラムカートリッジ
トナーカートリッジ	623
高出力トナーカートリッジ	623H
超高出力トナーカートリッジ	623X*
<b>ラテンアメリカ(ペルトリコおよびメキシコを含む)</b>	
トナーカートリッジ	624
高出力トナーカートリッジ	624H
超高出力トナーカートリッジ	624X*
<b>アフリカ、中東、中欧、東欧(EU 非加盟国)、および独立国家共同体(CIS)</b>	
トナーカートリッジ	625
高出力トナーカートリッジ	625H
超高出力トナーカートリッジ	625X*
* このトナーカートリッジは MX711 プリンタモデルでのみ使用できます。 各リージョンの国情報については、 <a href="http://www.lexmark.com/regions">www.lexmark.com/regions</a> をご覧ください。	

項目	標準カートリッジ
<b>グローバル</b>	
高出力トナーカートリッジ	620HA <sup>1</sup>
超高出力トナーカートリッジ	620XA <sup>2</sup>
<sup>1</sup> このトナーカートリッジは MX710 プリンタモデルでのみ使用できます。	
<sup>2</sup> このトナーカートリッジは MX711 プリンタモデルでのみ使用できます。	

## イメージングユニットを注文する

長期間、印刷量がきわめて低い場合、トナーが消費する前に、イメージングユニットの部品が劣化する可能性があります。

イメージングユニットの交換の詳細については、同梱されている手順シートを参照してください。

部品名	Lexmark 回収プログラム	標準
イメージングユニット	520Z	520ZA

## 保守キットを注文する

サポートされているフューザータイプを確認するには、フューザーのラベルを調べます。次のいずれかを実行します。

- トナーカートリッジとイメージングユニットを取り外します。フューザーの正面に 2 桁のフューザータイプコード(00 や 01 など)が記載されています。

**警告！破損の恐れあり：** イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

- プリンタの背面ドアを下に引きます。フューザーの背面に 2 桁のフューザータイプコード(00 や 01 など)が記載されています。

**メモ:**

- 特定のタイプの用紙を使用するには、保守キットをより頻繁に交換しなければならない場合があります。
- セパレーターローラー、フューザー、ピックアップローラーアセンブリ、および転送ローラーはすべて保守キットに含まれ、必要に応じて個別に注文および交換できます。
- 保守キット付属部品の交換の詳細については、各部品に同梱されている手順シートを参照してください。

**Lexmark 回収プログラムフューザー保守キットタイプ**

タイプ	部品番号
MX710 シリーズ回収プログラムフューザー保守キットタイプ 00	40X8420
MX710 シリーズ回収プログラムフューザー保守キットタイプ 01	40X8421
MX710 シリーズ回収プログラムフューザー保守キットタイプ 02	40X8422
MX710 シリーズ回収プログラムフューザー保守キットタイプ 03	40X8423
MX710 シリーズ回収プログラムフューザー保守キットタイプ 04	40X8424

**Lexmark 標準フューザー保守キットタイプ**

タイプ	部品番号
MX710 シリーズ標準フューザー保守キットタイプ 05	40X8425
MX710 シリーズ標準フューザー保守キットタイプ 06	40X8426
MX710 シリーズ標準フューザー保守キットタイプ 07	40X8427
MX710 シリーズ標準フューザー保守キットタイプ 08	40X8428
MX710 シリーズ標準フューザー保守キットタイプ 09	40X8429

**Lexmark ローラーキット**

	部品番号
MX710 シリーズローラーキット	40X7706

**Lexmark ADF 保守キット**

	部品番号
MX710 シリーズ ADF 保守キット	40X8431

**消耗品の保管**

プリンタの消耗品は、清潔で涼しい場所に保管する必要があります。また、使用するまでは梱包から出さずに正しい面を上にして保管してください。

以下の環境は避けてください。

- 直射日光の当たる場所
- 気温が 35°C (95°F) 以上の場所
- 湿度が 80% 以上の場所
- 潮風の当たる場所

- 有害ガスが当たる場所
- ほこりの多い場所

## 消耗品を交換する

### トナーカートリッジの交換

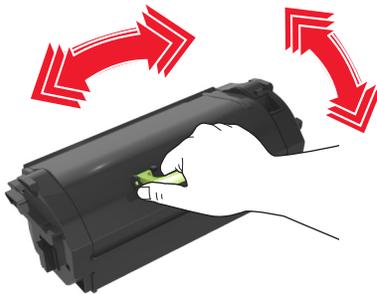
- 1 正面カバーを持ち上げてから、多目的フィーダードアを下に引きます。



2 ハンドルを使用して、プリンタからカートリッジを引き出します。

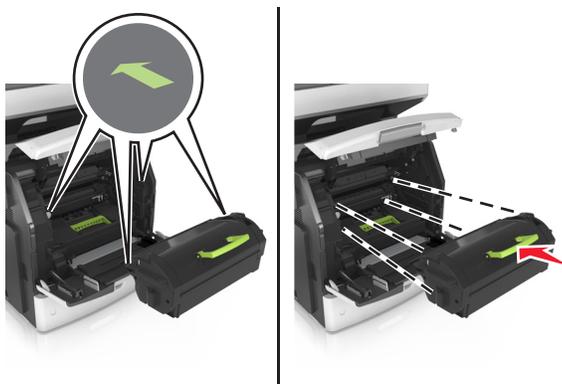


3 新しいトナーカートリッジを開梱し、梱包材を取り除き、カートリッジを振ってトナーを再度分散させます。



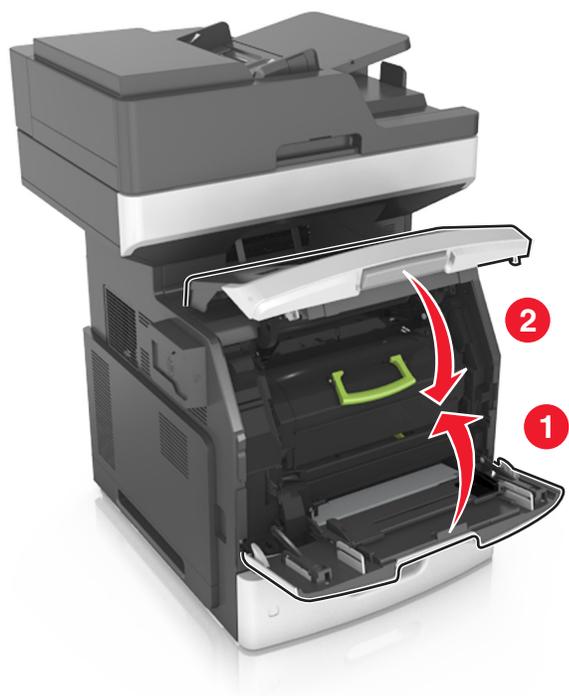
4 カートリッジの側面のレールをプリンタ内部の側面のレールにある矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。

メモ: カートリッジが完全に押し込まれるようにします。



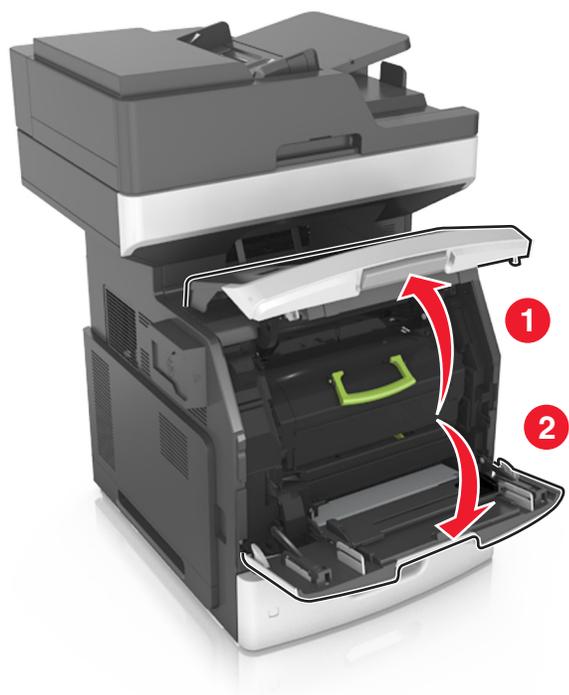
**警告！破損の恐れあり:** トナーカートリッジを交換するときには、イメージングユニットが長時間直射日光にさらされないようにしてください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

5 多目的フィーダードアと正面カバーを閉じます。



## イメージングユニットの交換

1 正面カバーを持ち上げてから、多目的フィーダードアを下に引きます。



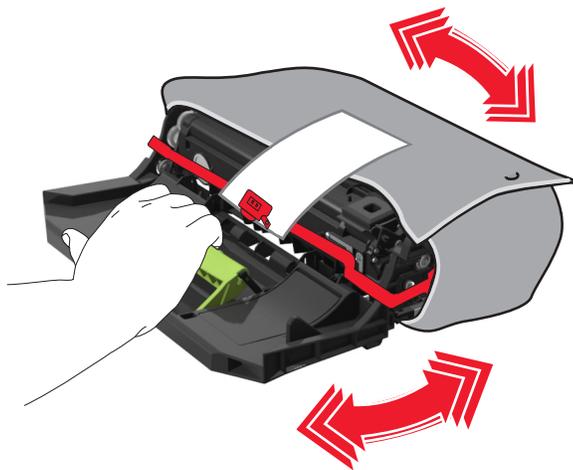
2 ハンドルを使用して、プリンタからトナーカートリッジを引き出します。



3 緑色のハンドルを持ち上げ、イメージングユニットをプリンタから引き出します。



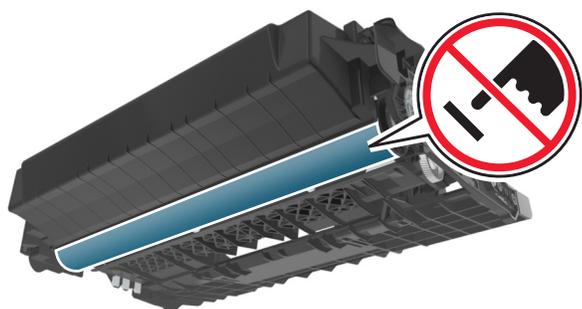
4 新しいイメージングユニットを開梱し、振ります。



5 すべての梱包材をイメージングユニットから取り外します。

**警告！破損の恐れあり：** イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

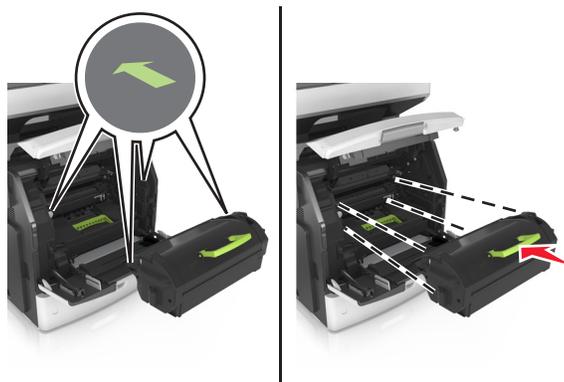
**警告！破損の恐れあり：** 感光体ドラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



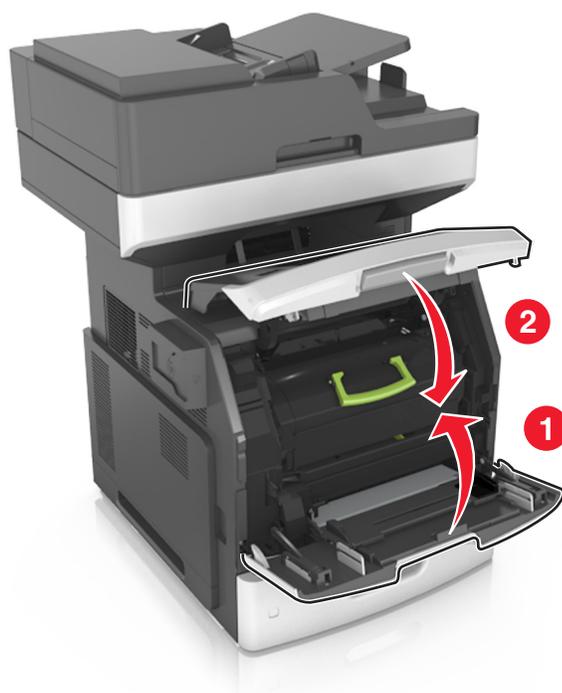
6 イメージングユニットの側面のレールの矢印をプリンタ内部の側面のレールにある矢印に合わせ、イメージングユニットをプリンタに挿入します。



7 カートリッジの側面のレールをプリンタ内部の側面のレールにある矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。



8 多目的フィーダードアと正面カバーを閉じます。



## プリンタを移動する

**⚠ 危険！ケガの恐れあり：**プリンタの重量は 18 kg (40 ポンド) 以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

### プリンタを移動する前に

**⚠ 危険！ケガの恐れあり：**プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。
- オプションのトレイが取り付けられている場合、プリンタからトレイを取り外します。オプションのトレイを取り外すには、トレイの右側面のラッチをトレイの正面に向けてカチッと音がするまでスライドさせます。



- 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。
- また、プリンタを下ろすときは指がプリンタの下に挟まれないように注意してください。
- プリンタをセットアップする前に、プリンタの周囲に隙間が十分あることを確認します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

**警告！破損の恐れあり：**不適切な移動によるプリンタへの損傷は保証の対象外です。

## プリンタを別の場所に移動する

プリンタやハードウェアオプションを別の場所に安全に移動するため、次の点に注意してください。

- プリンタの移動には、プリンタの底がはみ出さない大きさの台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、ハードウェアオプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。

## プリンタの輸送

プリンタを輸送する場合は、元の梱包材を使用するか、販売店に連絡して移動用キットをお求めください。

# プリンタを管理する

## ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手

この章では、内蔵 Web サーバーを使用した基本的な管理サポートタスクについて説明します。より詳細なシステムサポートタスクについては、Software Documentation CD (ソフトウェアおよび説明書類 CD) に収録されている『Networking Guide (ネットワークガイド)』および Lexmark の ホームページ (<http://support.lexmark.com>) に掲載されている『Embedded Web Server Administrator's Guide (内蔵 Web サーバー (EWS) 管理者ガイド)』を参照してください。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) をご覧ください。

## 仮想ディスプレイを確認する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

### メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 画面の左上隅に表示される仮想ディスプレイを確認します。

仮想ディスプレイは、プリンタのコントロールパネルで動作する実際のディスプレイと同様に動作し、プリンタのメッセージを表示します。

## E メールアラートをセットアップする

消耗品が低下したとき、用紙を交換または追加する必要があるとき、または紙詰まりが発生したときに、E メールアラートを送信するように、プリンタを設定します。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

### メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] をクリックします。

- 3 [その他の設定] メニューから、[E メールアラートセットアップ] をクリックします。

- 4 通知をオンにする項目を選択し、E メールアドレスを入力します。

- 5 [送信] をクリックします。

メモ: E メールサーバーの設定については、システムサポート担当者にお問い合わせください。

## レポートを表示する

内蔵 Web サーバーから一部のレポートを表示できます。これらのレポートは、プリンタ、ネットワーク、および消耗品の状態を評価する際に便利です。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [レポート]をクリックしてから、表示するレポートのタイプをクリックします。

## 内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する

選択可能アラートを設定することで、消耗品がほぼ残り僅か、残り僅か、ほぼ寿命切れ、寿命切れになったときに、通知する方法を指定できます。

メモ:

- 選択可能アラートは、トナーカートリッジ、イメージングユニット、および保守キットについて設定できます。
- すべての選択可能アラートは、ほぼ残り僅か、残り僅か、ほぼ寿命切れ状態に対して設定できます。消耗品の寿命切れ状態については、設定できないアラームがあります。E メール選択可能アラームは、すべての消耗品の状態で使用できます。
- アラートを表示する消耗品残り推定量の割合は、一部の消耗品の状態に対して設定できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [印刷設定] > [消耗品通知]をクリックします。

3 各消耗品のドロップダウンメニューから、次の通知オプションのいずれかを選択します。

通知	説明
オフ	すべての消耗品で通常のプリンタ動作が発生します。
E メール	消耗品の状態に達すると、E メールが送信されます。消耗品の状態は、メニューページと状況ページに表示されます。
警告	警告メッセージが表示され、消耗品の状態に関する E メールが送信されます。消耗品の状態に達しても、プリンタは停止しません。
継続可能な停止 <sup>1</sup>	消耗品の状態に達すると、ジョブの処理が停止します。印刷を続行するには、ユーザーがボタンを押す必要があります。
継続不能な停止 <sup>1,2</sup>	消耗品の状態に達すると、プリンタはジョブの処理を停止します。印刷を続行するには、消耗品を交換する必要があります。

通知	説明
	1 消耗品通知が有効な場合、消耗品の状態に関する E メールが送信されます。 2 一部の消耗品が空になると、損傷を防止するために、プリンタが停止します。

4 [送信]をクリックします。

## 初期状態のデフォルト設定を復元する

参照のために現在のメニュー設定の一覧を保持する場合は、出荷時標準設定を復元する前にメニュー設定ページを印刷します。詳細については、[57 ページの「メニュー設定ページを印刷する」](#)を参照してください。

プリンタの出荷時のデフォルト設定を復元するためのより包括的な方法が必要な場合は、[すべての設定を消去]オプションを実行します。詳細については、[226 ページの「不揮発性メモリを消去する」](#)を参照してください。

**警告！破損の恐れあり：** 出荷時標準設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が元の出荷時の標準設定に戻ります。例外は、表示言語、カスタムサイズ、メッセージおよびネットワーク/ポート設定です。RAM に保存されているダウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているダウンロード物には影響しません。

ホーム画面から、次のメニューを選択します。

 > [設定] > [一般設定] > [出荷時標準設定] > [復元] > [送信]

## 紙詰まりを取り除く

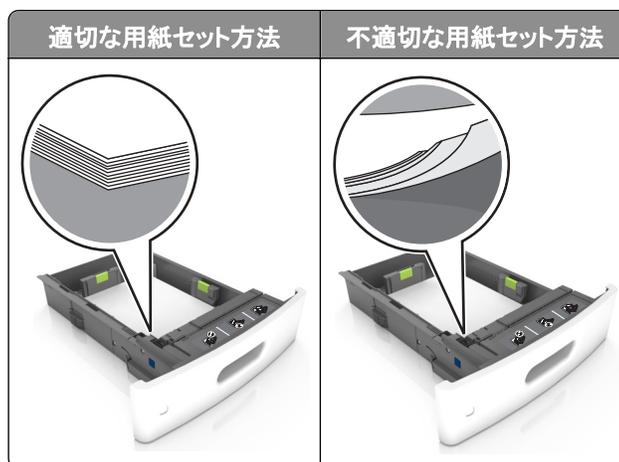
注意して用紙および特殊用紙を選択し、正しくセットすることで、ほとんどの紙詰まりを防止できます。紙詰まりが発生した場合、本章で概説する手順に従ってください。

**警告！破損の恐れあり：** 工具を使って、紙詰まりを取り除かないでください。フューザーが恒久的に損傷するおそれがあります。

## 紙づまりを防ぐ

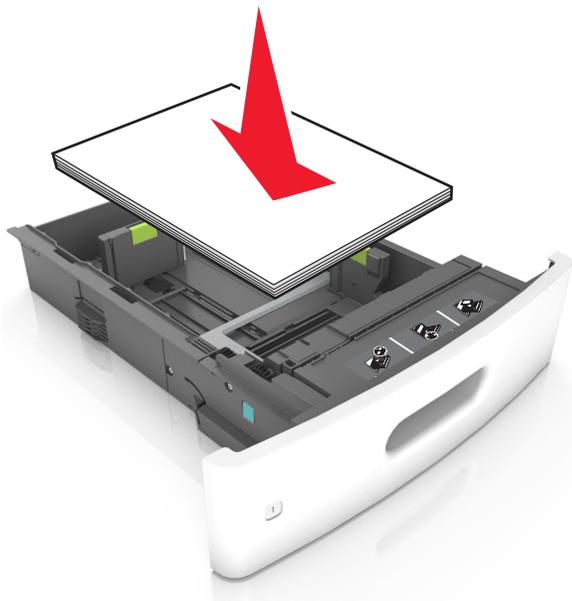
### 用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置く。



- 印刷中はトレイを取り外さない。
- 印刷中はトレイをセットしない。印刷前にトレイをセットするか、セットするよう指示が表示されるまで待ちます。
- セットする用紙の量が多すぎないようにする。用紙の高さが給紙上限マークを超えないようにしてください。

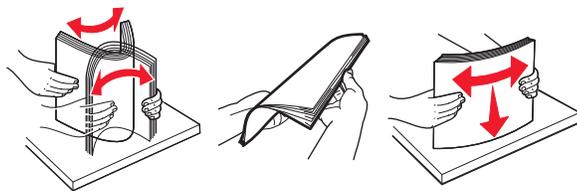
- 用紙をトレイに滑り込ませない。図のようにして用紙をセットしてください。



- トレイまたは多目的フィーダーのガイドが正しい位置にあり、用紙または封筒をきつく固定していないことを確認する。
- 用紙をセットしたらトレイをプリンタにしっかりと押し込む。

### 推奨された用紙を使用する

- 推奨用紙または専用紙のみを使用する。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙はセットしない。
- ほぐしたり、パラパラめくったり、端を揃えたりしてから用紙をセットする。



- 手で切った用紙は使用しない。
- 用紙の大きさ、重さ、種類が異なる用紙を1つのトレイにセットしない。
- コンピュータまたはプリンタの操作パネルで、用紙の大きさと種類が正しく設定されていることを確認する。
- 製造元が推奨する方法で用紙を保管する。

## 紙づまりメッセージと場所を理解する

紙づまりが発生すると、プリンタのディスプレイに、紙づまりが発生した場所を示すメッセージと紙づまりを取り除く手順が表示されます。ディスプレイに示されたドア、カバー、およびトレイを開き、紙づまりを取り除きます。

## メモ:

- [紙詰まりアシスト]が[オン]に設定されている場合、紙詰まりのページが取り除かれた後、プリンタは空白ページまたは一部分のみ印刷されているページを標準排紙トレイに排出します。空白ページがあるかどうか、印刷済み出力用紙を確認します。
- [紙づまり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙づまりが発生したページを再印刷します。ただし、適切なプリンタメモリがある場合に、[自動]によって紙詰まりが発生したページを再印刷します。

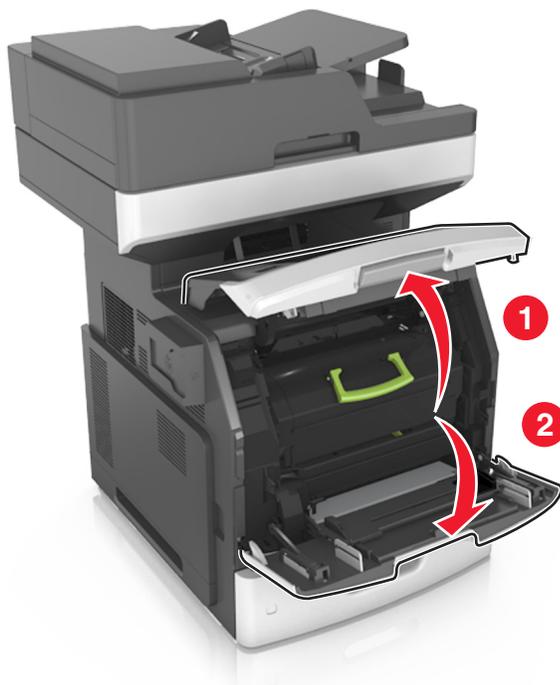


エリア	エリア名	プリンタコントロールパネルメッセージ	対処
1	上部背面ドア	[x] ページ紙詰まり、上部背面ドアを開いてください。[202]	プリンタの背面ドアを開き、詰まっている用紙を取り除きます。
2	上部ドアおよび両面印刷エリアの背面	[x] ページ紙詰まり、上部および下部背面ドアを開いてください。[231-234]	プリンタの背面ドアと両面印刷エリアの背面を開き、詰まっている用紙を取り除きます。
3	トレイ	[x] ページ紙詰まり、トレイ [x] を開いてください。[24x]	指示されたトレイを引き出し、詰まっている用紙を取り除きます。
4	両面印刷エリア	[x]-紙詰まり、トレイ 1 を取り外し、両面印刷エリアから用紙を取り除いてください。[235-239]	トレイ 1 を完全に引き出してから、正面の両面印刷フラップ面を下に押し、詰まった用紙を取り除きます。
5	多目的フィーダー	[x] ページ紙詰まり、手差しフィーダーから用紙を取り除いてください。[250]	すべての用紙を多目的フィーダーから取り外し、詰まった用紙を取り除きます。
6	プリンタ内部	[x] ページ紙詰まり、正面カバーを持ち上げ、カートリッジを取り外してください。[200-201]	正面カバーと多目的フィーダーを開いてから、トナーカートリッジとイメージングユニットを取り外し、詰まった用紙を取り除きます。
7	標準排紙トレイ	[x] ページ紙詰まり、標準排紙トレイから詰まった用紙を取り除いてください。[203]	すべての用紙を標準排紙トレイから取り外し、詰まった用紙を取り除きます。
8	自動原稿フィーダー(ADF)	[x] ページ紙詰まり、自動フィーダー上部カバーを開いてください [28y.xx]	ADFトレイからすべての用紙を取り除き、詰まっている用紙を取り除きます。

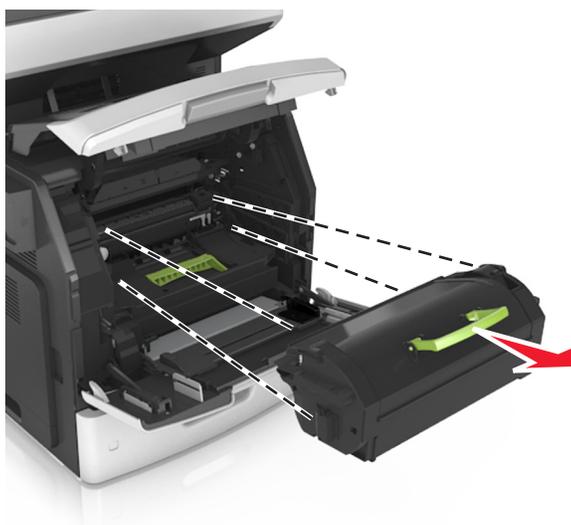
## [x]-ページ紙づまり、前面カバーを持ち上げ、カートリッジを取り外します。[200-201]

**⚠ 危険！表面は高温です：**プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

- 1 前面カバーを持ち上げ、多目的フィーダのドアを引き下げます。



- 2 緑色のハンドルを持ち上げ、トナーカートリッジをプリンタから引き出します。



- 3 トナーカートリッジを横に置きます。

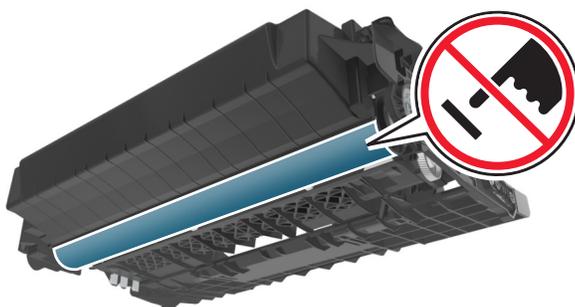
- 4 緑色のハンドルを持ち上げ、イメージングユニットをプリンタから引き出します。



- 5 イメージングユニットを平らで滑らかな場所に置きます。

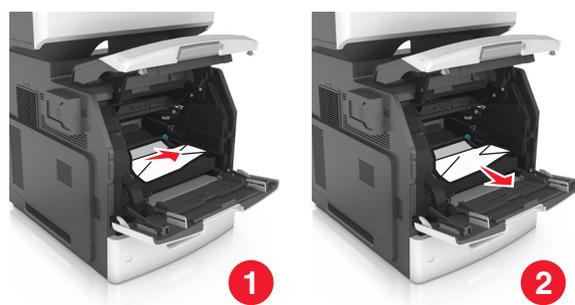
**警告！破損の恐れあり：**イメージングユニットを10分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。

**警告！破損の恐れあり：**フォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響を与えることがあります。



- 6 つまった用紙をゆっくりと右に引いてから、プリンタから取り除きます。

**メモ：**すべての紙片を取り除きます。



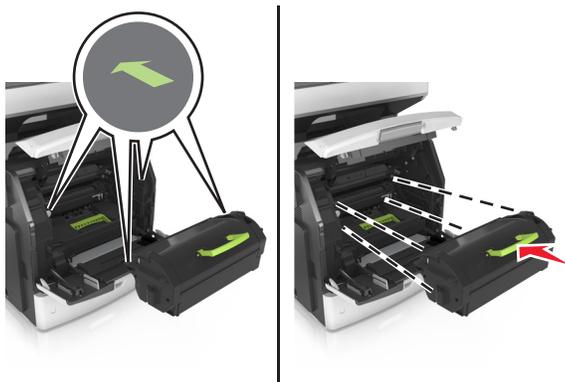
**警告！破損の恐れあり：**つまった用紙に付いているトナーにより、衣服が汚れることがあります。

7 イメージングユニットを取り付けます。



メモ: プリンタの脇に示されている矢印をガイドとして使用します。

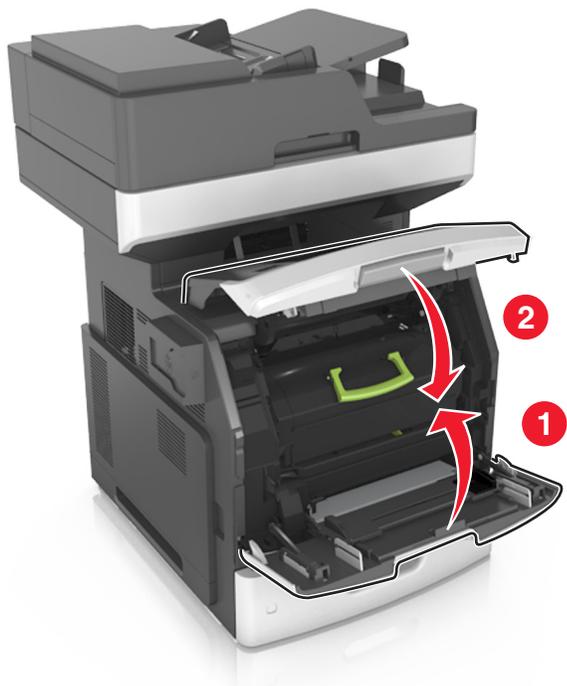
8 トナーカートリッジをプリンタにセットし、緑色のハンドルを押して元に戻します。



メモ:

- トナーカートリッジのガイドの矢印とプリンタの矢印を合わせます。
- カートリッジが完全に押し込まれていることを確認します。

9 多目的フィーダのドアと前面カバーを閉じます。

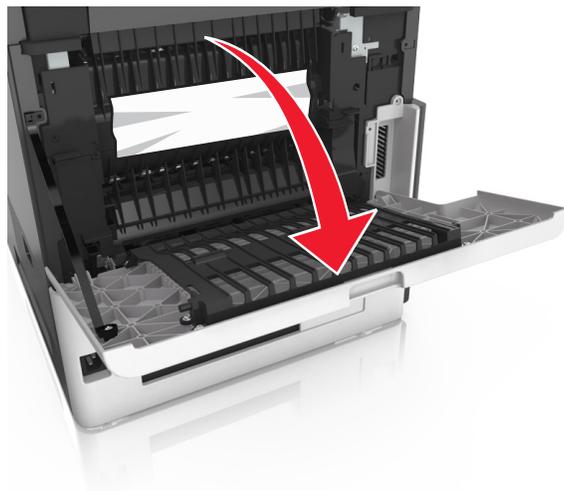


10 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

## [x]-ページ紙づまり、上部の背面ドアを開きます。[202]

**⚠ 危険！表面は高温です：**プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

1 背面ドアを引き下げます。



2 つまった用紙の両側をしっかりと持って、ゆっくり引き出します。

メモ：すべての紙片を取り除きます。



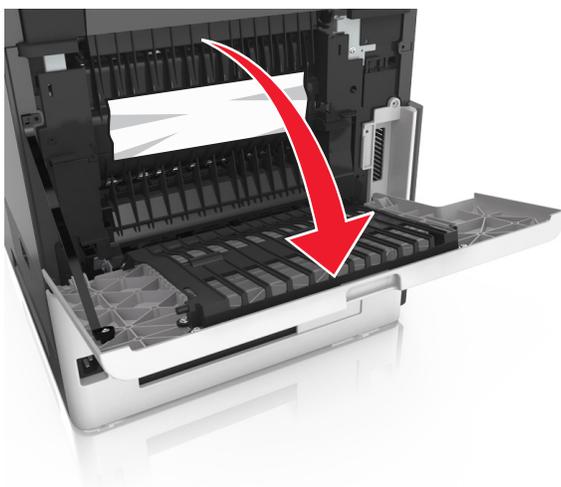
3 背面ドアを閉じます。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

## [x]-紙づまり、上部および下部の背面ドアを開きます。[231-234]

 **危険！表面は高温です：**プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

1 背面ドアを引き下げます。

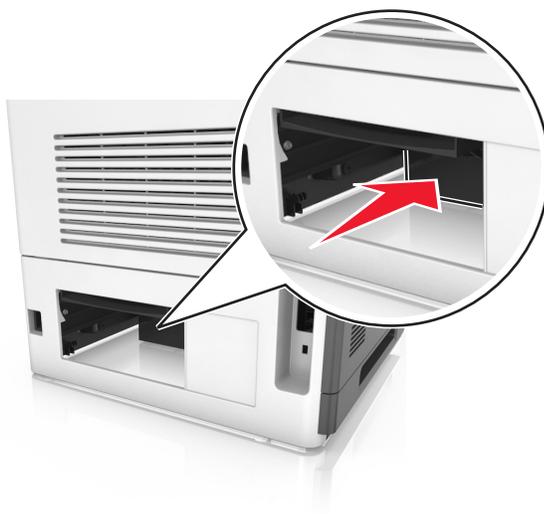


2 つまった用紙の両側をしっかりと持って、ゆっくり引き出します。

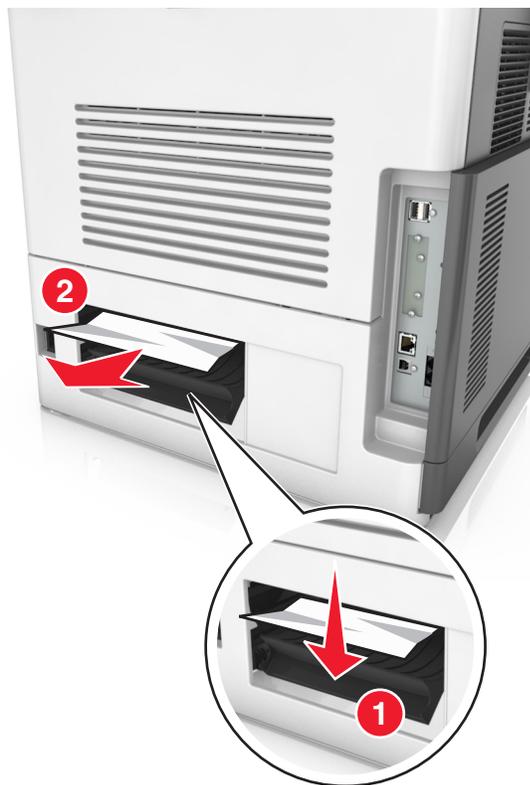
**メモ：**すべての紙片を取り除きます。



- 3 背面ドアを閉じます。
- 4 標準トレイの背面を押します。



- 5 両面印刷ユニット背面の垂れ蓋を押し下げ、つまった用紙をしっかり持って、ゆっくり引き出します。  
メモ: すべての紙片を取り除きます。



6 標準トレイをセットします。

7 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

## [x]-ページ紙づまり、標準排紙トレイのつまりを取り除きます。[203]

1 つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: すべての紙片を取り除きます。

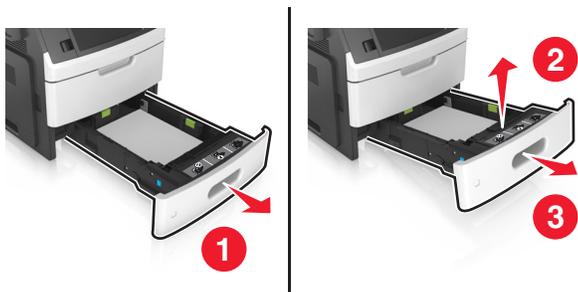


2 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

## [x]-ページ紙づまり、トレイ 1 を取り外し、両面印刷ユニットのつ まりを除去します。[235-239]

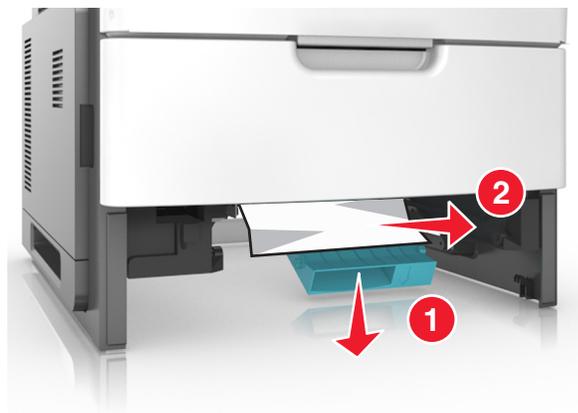
1 トレイを完全に引き出します。

メモ: トレイを少し引き上げて引き出します。



2 両面印刷ユニット前面の垂れ蓋を押し下げ、つまった用紙をしっかり持ってゆっくり右に引いてプリンタから取り除きます。

メモ: すべての紙片を取り除きます。



3 トレイを挿入します。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

## [x]-ページ紙づまり、トレイ [x]を開きます。 [24x]

1 プリンタのディスプレイに表示されているトレイを確認し、そのトレイを引き出します。



2 つまった用紙の両側をしっかりと持って、ゆっくり引き出します。

メモ: すべての紙片を取り除きます。



3 トレイを挿入します。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

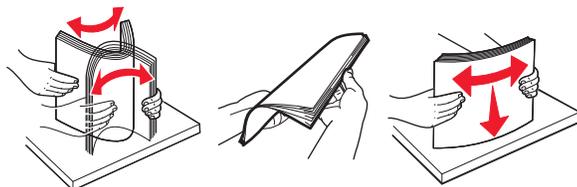
## [x]-ページ紙づまり、手差しフィーダーのつまりを取り除きます。 [250]

1 多目的フィーダで、つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: すべての紙片を取り除きます。



- 2 用紙を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端を揃えます。



- 3 多目的フィーダに用紙を再度セットします。  
4 用紙ガイドを、用紙の端に軽く触れるようにスライドさせます。



- 5 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[終了]を押します。

## [x] ページ紙づまり、自動フィーダー上部カバーを開いてください [28y.xx]

1 ADFトレイからすべての原稿を取り除いてください。

メモ: 用紙が ADFトレイから取り除かれると、メッセージがクリアされます。

2 ADF カバーを開きます。



3 詰まっている用紙の両側をしっかりと握り、ゆっくりと引きます。

メモ: 必ずすべての紙切れを取り除いてください。

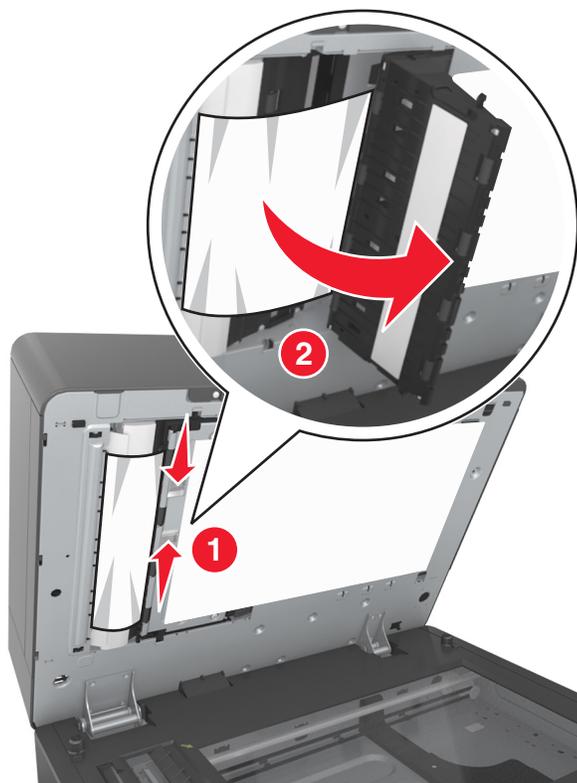
4 ADF カバーを閉じます。

5 スキャナカバーを開きます。



6 下部 ADF ドアまたは ADF 排紙トレイで紙詰まりが発生している場合、下部 ADF ドアを開き、各側の詰まった用紙をしっかりとつかみます。

メモ: 必ずすべての紙切れを取り除いてください。



- 7 下の ADF ドアを閉じます。
- 8 原稿の端を真っ直ぐにし、原稿を ADF にセットしてから、用紙ガイドを調整します。
- 9 プリンタコントロールパネルから、[終了] にタッチしてメッセージを消し、印刷を続けてください。

## 問題に対処する

### プリンタメッセージを理解する

#### カートリッジ残り僅か [88.xx]

交換用のトナーカートリッジを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルで[続行]を押し、メッセージを消去して印刷を続けます。

#### カートリッジほぼ残り僅か [88.xy]

必要に応じて、プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを消去して印刷を続けます。

#### カートリッジがほとんどありません[x]概算残りページ [88.xy]

次のような場合は、該当するトナーカートリッジをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルで[続行]を押し、メッセージを消去して印刷を続けます。

#### [給紙源]を[カスタム文字列]に変更 [用紙の向き]にセット

次の手順を1つ以上実行します。

- 正しいサイズとタイプ用の紙をトレイまたはフィーダーにセットし、プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを指定してから、[用紙交換完了]をタッチします。
- 次に、[アクティブな排紙トレイをリセット]をタッチし、リンクされた排紙トレイのアクティブな排紙トレイをリセットします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

#### [給紙源]を[カスタムタイプ名]に変更 [用紙の向き]にセット

次の手順を1つ以上実行します。

- 正しいサイズとタイプ用の紙をトレイまたはフィーダーにセットし、プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを指定してから、[用紙交換完了]をタッチします。
- 次に、[アクティブな排紙トレイをリセット]をタッチし、リンクされた排紙トレイのアクティブな排紙トレイをリセットします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

## [ 給紙源 ] を [ 用紙サイズ ] に変更 [ 用紙の向き ] にセット

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 正しいサイズとタイプ of 用紙をトレイまたはフィーダーにセットし、プリンタコントロールパネルの [ 用紙 ] メニューで用紙サイズとタイプを指定してから、[ 用紙交換完了 ] をタッチします。
- 次に、[ アクティブな排紙トレイをリセット ] をタッチし、リンクされた排紙トレイのアクティブな排紙トレイをリセットします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

## [ 給紙源 ] を [ 用紙タイプ ] [ 用紙サイズ ] に変更 [ 用紙の向き ] にセット

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 正しいサイズとタイプ of 用紙をトレイまたはフィーダーにセットし、プリンタコントロールパネルの [ 用紙 ] メニューで用紙サイズとタイプを指定してから、[ 用紙交換完了 ] をタッチします。
- 次に、[ アクティブな排紙トレイをリセット ] をタッチし、リンクされた排紙トレイのアクティブな排紙トレイをリセットします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

## トレイ [x] の接続を確認します

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの電源を切ってから、再度入れます。  
エラーが 2 回発生した場合は、以下の手順に従います。
  - 1 プリンタの電源を切ります。
  - 2 コンセントから電源コードを抜きます。
  - 3 指示されたトレイを取り外します。
  - 4 トレイを再度取り付けます。
  - 5 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
  - 6 プリンタの電源を入れます。

エラーが再び発生した場合は、以下の手順に従います。

- 1 プリンタの電源を切ります。
  - 2 コンセントから電源コードを抜きます。
  - 3 トレイを取り外します。
  - 4 カスタマサポートに連絡します。
- メッセージを無視してジョブを再開するには、プリンタの操作パネルで [ 継続 ] を押します。

## ドアを閉じるかカートリッジを挿入してください

トナーカートリッジがないか、または正しく取り付けられていません。カートリッジを挿入してから、すべてのドアとカバーを閉じます。

## ジョブを再開する場合は原稿台のカバーを閉じ、原稿をセットしてください[2yy.xx]

次の手順を1つ以上実行します。

- [ADF からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、ADF からすぐにスキャンを続行します。
- [原稿台からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、原稿台からすぐにスキャンを続行します。
- [ジョブを仕上げる]をタッチし、最後に正常終了したスキャンジョブを終了します。  
メモ: スキャンジョブはキャンセルされます。成功したスキャンページが、コピー、FAX、E メール用に処理されます。
- [キャンセル]をタッチして、メッセージを消し、スキャンジョブをキャンセルします。

## 前面ドアを閉じてください

プリンタの前面ドアを閉じます。

## 上部アクセスカバーを閉じてください。

プリンタの上部アクセスカバーを閉じて、メッセージを消去します。

## 複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります [39]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを無視して印刷を続けます。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。
- プリンタメモリを増設します。

## 構成設定変更。保持されたジョブがいくつか復元されませんでした[57]

以下のいずれかが変更された可能性があるため、保持されたジョブは無効になっています。

- プリンタファームウェアがアップデートされた。
- 印刷ジョブのトレイが取り外されている。
- USB ポートに接続されていないフラッシュドライブから印刷ジョブが送信された。
- プリンタのハードディスクが別のプリンタ機種に取り付けられているときに保存された印刷ジョブが、プリンタのハードディスクに残っている。

プリンタの操作パネルで[続行]をタッチしてメッセージを消去します。

## フラッシュメモリ不良 [51]

以下の方法をいくつか試してください。

- 不良のフラッシュメモリカードを交換します。
- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを無視して印刷を続けます。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

## ディスク満杯[62]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを無視して処理を続けます。
- プリンタのハードディスクに保存されているフォントやマクロなどのデータを削除します。
- もっと容量が大きいプリンタハードディスクを取り付けます。

## ディスクが満杯です。スキャンジョブがキャンセルされました

次の手順を1つ以上実行します。

- [継続]にタッチしてメッセージを消し、スキャンを続けてください。
- フォント、マクロ、およびプリンタハードディスクに保存されているその他のデータを削除します。
- 容量の大きいハードディスクを取り付けます。

## このデバイスで使用するには、ディスクをフォーマットする必要があります。

プリンタの操作パネルで[ディスクを初期化]をタッチし、プリンタのハードディスクをフォーマットしてメッセージを消去します。

**メモ:** プリンタのハードディスクに保存されているファイルは、フォーマットによりすべて削除されます。

## ディスクの空きがほとんどありません。安全にディスク領域をあけてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- [続行]をタッチし、メッセージを消去して印刷を続行します。
- プリンタハードディスクに保存されているフォントやマクロなどのデータを削除します。
- もっと容量が大きいハードディスクを取り付けます。

## USBドライブ読取りエラーです。USBを取り外してください。

サポートされていないUSBデバイスが取り付けられています。USBデバイスを取り外し、サポートされているデバイスを取り付けてください。

## USBハブの読取りエラーが発生しました。ハブを取り外します。

サポートされていないUSBハブが取り付けられています。USBハブを取り外し、サポートされているハブを取り付けてください。

## FAXメモリ満杯

プリンタコントロールパネルから[継続]をタッチし、メッセージを消去します。

## **FAX パーティションが動作しません。システム管理者に連絡してください。**

次の手順を1つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから[**継続**]をタッチし、メッセージを消去します。
- プリンタの電源を切り、再度電源を入れます。メッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に連絡してください。

## **FAX サーバーの[送信先形式]が設定されていません。システム管理者に連絡してください。**

次の手順を1つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから[**継続**]をタッチし、メッセージを消去します。
- FAX サーバー設定を完了します。メッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に連絡してください。

## **FAX ステーション名が設定されていません。システム管理者に連絡してください。**

次のいずれかを実行します。

- プリンタコントロールパネルから[**継続**]をタッチし、メッセージを消去します。
- アナログ FAX 設定を完了します。セットアップ完了後にメッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に連絡してください。

## **FAX ステーション番号が設定されていません。システム管理者に連絡してください。**

次の手順を1つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから[**継続**]をタッチし、メッセージを消去します。
- アナログ FAX 設定を完了します。セットアップ完了後にメッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に連絡してください。

## **イメージユニット残り僅か [84.xy]**

交換用のイメージユニットを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの[**続行**]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。

## **イメージユニット残りほぼ僅か [84.xy]**

必要に応じて、プリンタの操作パネルで[**続行**]をタッチし、メッセージを消去して印刷を続けます。

## **イメージユニットがほとんどありません[x]概算残りページ [84.xy]**

次のような場合は、イメージユニットをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルで[**続行**]を押し、メッセージを消去して印刷を続けます。

## トレイ [x] に互換性なし [59]

以下の方法をいくつか試してください。

- 指示されたトレイを取り外します。
- メッセージを消去して、指定されたトレイを使用せずに印刷するには、プリンタの操作パネルで[続行]に触れます。

## 誤った用紙サイズです。[給紙源]を開いてください [34]

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイに適切なサイズとタイプの用紙をセットし、該当するサイズとタイプをプリンタの操作パネルの[用紙]メニューで指定します。
- [印刷プロパティ]または[印刷]ダイアログボックスの設定で適切なサイズとタイプの用紙が指定されていることを確認します。
- 用紙のサイズが正しく設定されていることを確認します。たとえば、[多目的フィーダサイズ]が[ユニバーサル]に設定されている場合は、印刷するデータに対して用紙のサイズが十分であることを確認してください。
- 長さガイドおよび幅ガイドを確認して、用紙がトレイに正しくセットされていることを確認します。
- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチしてメッセージを消去し、別のトレイを使用して印刷します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

## トレイ[x]を挿入

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタに指定されたトレイを挿入します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。
- プリンタの操作パネルで[有効トレイをリセット]を選択し、リンクされた一連のトレイで、有効なトレイをリセットします。

## 両面ユニットの取り付け

次の手順を1つ以上実行します。

- 両面ユニットを取り付ける
  - 1 プリンタの電源を切ります。
  - 2 電源コードをコンセントから外します。
  - 3 両面ユニットを取り付けます。
  - 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
  - 5 プリンタを再起動します。
- 現在のジョブをキャンセルします。
- アクティブな排紙トレイをリセットします。

## トレイ[x]を取付け

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたトレイを取り付けます。
  - 1 プリンタの電源を切ります。
  - 2 コンセントから電源コードを抜きます。
  - 3 指定されたトレイを取り付けます。
  - 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
  - 5 プリンタの電源を入れます。
- 印刷ジョブをキャンセルします。
- 有効な排紙トレイをリセットします。

## フラッシュメモリのデフラグにはメモリ不足です [37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、デフラグを停止して印刷を続けます。
- プリンタメモリにあるフォントやマクロなどのデータを削除します。
- プリンタメモリを増設します。

## 部単位印刷にはメモリ不足です [37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、保存済みのジョブの一部を印刷してから、残りの印刷ジョブの部単位を開始します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

## リソース保存機能を使うにはメモリ不足です [35]

プリンタメモリを増設するか、[続行]をタッチしてリソース保存機能を無効にし、メッセージを消去して印刷を続行します。

## メモリ不足、保留中のジョブは幾つか削除されました [37]

プリンタの操作パネルで[続行]をタッチしてメッセージを消去します。

## メモリ不足。保持されたジョブが幾つか復元されません [37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを消去します。
- その他の保持ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。

## [給紙源] に [カスタム文字列] [用紙の向き] をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたトレイまたはフィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- 適切なサイズまたはタイプの用紙がセットされたトレイを使用するには、プリンタの操作パネルで[用紙のセットが完了しました]に触れます。

**メモ:** 正しいサイズおよびタイプの用紙がセットされたトレイを検出すると、プリンタはそのトレイから給紙します。正しいタイプおよびサイズの用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。

- 現在のジョブをキャンセルします。

## [給紙源] に [カスタムタイプ名] [用紙の向き] をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- 適切なサイズまたはタイプの用紙がセットされたトレイを使用するには、プリンタの操作パネルで[用紙のセットが完了しました]に触れます。

**メモ:** 適切なサイズおよびタイプの用紙がセットされたトレイが見つかると、そのトレイから給紙されます。適切なサイズおよびタイプの用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。

- 現在のジョブをキャンセルします。

## [給紙源] に [用紙サイズ] [用紙の向き] をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたトレイまたはフィーダに、適切なサイズの用紙をセットします。
- 適切なサイズの用紙がセットされたトレイまたはフィーダを使用するには、プリンタの操作パネルで[用紙のセットが完了しました]に触れます。

**メモ:** 適切なサイズの用紙がセットされたトレイまたはフィーダが見つかると、プリンタはそのトレイまたはフィーダから給紙します。適切なサイズの用紙がセットされたトレイまたはフィーダが見つからない場合は、標準設定の給紙源から印刷されます。

- 現在のジョブをキャンセルします。

## [給紙源] に [用紙のタイプ] [用紙サイズ] [用紙の向き] をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたカセットまたはフィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- 適切なサイズとタイプの用紙がセットされたトレイまたはフィーダを使用するには、プリンタの操作パネルで[用紙のセットが完了しました]に触れます。

**メモ:** 適切なサイズとタイプの用紙がセットされたトレイまたはフィーダが見つかると、そのトレイまたはフィーダから印刷されます。適切なサイズとタイプの用紙がセットされたトレイまたはフィーダが見つからない場合は、標準設定の給紙源から印刷されます。

- 現在のジョブをキャンセルします。

## 手差しフィーダに[カスタム文字列][用紙の向き]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- プリンタの操作パネルで[各ページ、用紙のセット要求]または[用紙のセットを要求しない]をタッチして、メッセージを消去し、印刷を続行します。
- トレイにセットした用紙を使用するには、プリンタの操作パネルで[自動で用紙を選択する]をタッチします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

## 手差しフィーダに [カスタムタイプ名] [用紙の向き]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- プリンタの操作パネルで[各ページ、用紙のセット要求]または[用紙のセットを要求しない]をタッチして、メッセージを消去し、印刷を続行します。
- トレイにセットした用紙を使用するには、プリンタの操作パネルで[自動で用紙を選択する]をタッチします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

## 手差しフィーダに [用紙サイズ] [用紙の向き]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダに適切なサイズの用紙をセットします。
- プリンタの操作パネルで[各ページ、用紙のセット要求]または[用紙のセットを要求しない]をタッチして、メッセージを消去し、印刷を続行します。
- トレイにセットした用紙を使用するには、プリンタの操作パネルで[自動で用紙を選択する]をタッチします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

## 手差しフィーダに[用紙のタイプ][用紙サイズ][用紙の向き]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- プリンタの操作パネルで[各ページ、用紙のセット要求]または[用紙のセットを要求しない]をタッチして、メッセージを消去し、印刷を続行します。
- カセットにセットした用紙を使用するには、プリンタの操作パネルで[自動で用紙を選択する]をタッチします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

## 保守キットが残り僅かです [80.xy]

保守キットを注文しなければならない場合があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

必要に応じて、[続行]にタッチしてメッセージを消し、印刷を続けてください。

## 保守キットがほぼ残り僅かです [80.xy]

詳細については、Lexmark サポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

必要に応じて、[続行] にタッチしてメッセージを消し、印刷を続けてください。

## 保守キットがほぼ寿命切れです、推定残りページ [x] [80.xy]

保守キットを速やかに交換しなければならない可能性があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

必要に応じて、[継続] にタッチしてメッセージを消し、印刷を続けてください。

## メモリ満杯 [38]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで [ジョブをキャンセル] をタッチし、メッセージを消去します。
- プリンタメモリを増設します。

## メモリ満杯、FAX を印刷できません

プリンタコントロールパネルから [続行] をタッチして、印刷せずにメッセージを消してください。保留 Fax はプリンタの再起動後に印刷を試行します。

## メモリ満杯、FAX を送信できません

- 1 プリンタコントロールパネルから [続行] をタッチして、メッセージを消し、Fax ジョブをキャンセルします。
- 2 次の手順を 1 つ以上実行します。
  - Fax の解像度を低くし、Fax ジョブを再送信します。
  - Fax のページ数を減らしてから、Fax ジョブを再送信します。

## ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから、[継続] をクリックし、印刷を続行します。
- プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) をご覧ください。

## アナログ電話回線がモデムに接続されていません。Fax が無効です。

プリンタをアナログ電話回線に接続します。

## 他社製 [消耗品タイプ]、ユーザズガイドを参照 [33.xy]

**メモ:** 消耗品タイプは、トナーカートリッジやイメージングユニットなどです。

プリンタに他社製の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark 純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、純正の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

**警告！破損の恐れあり:** サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用を続行するには、プリンタの操作パネルの  と # ボタンを同時に 15 秒間押し続け、メッセージを消去して印刷を続行します。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark の純正の消耗品や部品を取り付けます。

**メモ:** サポートされている消耗品の一覧については、『ユーザズガイド』の「消耗品の注文」セクションを参照するか、[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) にアクセスしてください。

## リソースのためのフラッシュメモリの空き領域が不足 [52]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの [続行] に触れます。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- さらに容量が大きいフラッシュメモリカードを取り付けます。

**メモ:** フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

## 用紙変更が必要です

以下の方法をいくつか試してください。

- [現在の消耗品を使用] をタッチし、メッセージを消去して印刷を続行します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

## パラレルポート [x] が無効です [56]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで [続行] をタッチし、メッセージを消去します。
- パラレルポートを有効にします。プリンタの操作パネルで、次の順序で選択します。  
[ネットワークポート] > [パラレル [x]] > [パラレルバッファ] > [自動]

**メモ:** プリンタがパラレルポートから受信したデータは破棄されます。

## プリンタを再起動する必要があります。最後のジョブが完了していない可能性があります。

プリンタコントロールパネルから、[続行] にタッチしてメッセージを消し、印刷を続けてください。

詳細については、<http://support.lexmark.com> を参照していただくか、カスタマサポートにお問い合わせください。

## 不明、または応答しないカートリッジを取り付け直してください。[31.xy]

以下の方法をいくつか試してください。

- トナーカートリッジがなくなっていないかを確認します。なくなっている場合は、トナーカートリッジを取り付けます。カートリッジの取り付け方法の詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。
- トナーカートリッジが取り付けられている場合は、応答しないトナーカートリッジを取り外してから、取り付け直します。

**メモ:** カートリッジの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのカートリッジは不良です。トナーカートリッジを取り付けます。

## 不明または応答しないイメージングユニットを取り付け直してください。[31.xy]

以下の方法をいくつか試してください。

- イメージングユニットがなくなっていないか確認します。なくなっている場合は、イメージングユニットを取り付けます。イメージングユニット取り付けの詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。
- イメージングユニットが取り付けられている場合は、応答しないイメージングユニットを取り外し、再び取り付けます。

**メモ:** イメージングユニットの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのイメージングユニットは不良です。イメージングユニットを交換します。

## 故障したハードディスクを取外してください[61]

故障したプリンタハードディスクを取り外して交換します。

## [場所の名前]の梱包材を取り除いてください

指定された場所に残っている梱包材をすべて取り除きます。

## 標準排紙トレイから用紙を取り除いてください。

標準排紙トレイにたまった用紙を取り除きます。

## ジョブを再開する場合は、すべての原稿をセットし直してください。

次の手順を1つ以上実行します。

- [ジョブをキャンセル] をタッチして、メッセージを消し、スキャンジョブをキャンセルします。
- [ADF からスキャン] をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、ADF からすぐにスキャンを続行します。

- [原稿台からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、原稿台からすぐにスキャンを続行します。
- [ジョブを仕上げる]をタッチし、最後に正常終了したスキャンジョブを終了します。
- [ジョブの再開]をタッチし、前のスキャンジョブと同じ設定で、スキャンジョブを再開します。

## カートリッジを交換、推定残りページ 0 [88.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、トナーカートリッジを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

**メモ:** 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) にアクセスしてください。

## カートリッジを交換、プリンタのリージョンの不一致 [42.xy]

プリンタのリージョン番号に一致するトナーカートリッジを取り付けます。「x」はプリンタのリージョン番号です。「y」はカートリッジのリージョン番号です。「x」と「y」の取り得る値は以下のとおりです。

### プリンタおよびトナーカートリッジのリージョン

リージョン番号	リージョン
0	グローバル
1	米国、カナダ
2	欧州経済領域 (EEA)、スイス
3	アジア太平洋、オーストラリア、ニュージーランド
4	中南米
5	アフリカ、中東、その他の欧州諸国
9	使用できません

### メモ:

- x および y の値は、プリンタ操作パネルに表示されるコードの .xy を表します。
- 印刷を続行するには、x および y の値が同じでなければなりません。

## イメージユニットを交換、推定残りページ 0 [84.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、イメージングユニットを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

**メモ:** 交換用のイメージングユニットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) にアクセスしてください。

## ジョブを再開する場合は、詰まっている原稿をセットし直してください。

次の手順を1つ以上実行します。

- [ジョブをキャンセル]をタッチして、メッセージを消し、スキャンジョブをキャンセルします。
- [ADF からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、ADF からすぐにスキャンを続行します。
- [原稿台からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、原稿台からすぐにスキャンを続行します。
- [ジョブを仕上げる]をタッチし、最後に正常終了したスキャンジョブを終了します。
- [ジョブの再開]をタッチし、前のスキャンジョブと同じ設定で、スキャンジョブを再開します。

## ジョブを再開する場合は、最後にスキャンされたページと紙詰まりの原稿をセットし直してください。

次の手順を1つ以上実行します。

- [ジョブをキャンセル]をタッチして、メッセージを消し、スキャンジョブをキャンセルします。
- [ADF からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、ADF からすぐにスキャンを続行します。
- [原稿台からスキャン]をタッチし、最後に正常にスキャンされたページの直後に、原稿台からすぐにスキャンを続行します。
- [ジョブを仕上げる]をタッチし、最後に正常終了したスキャンジョブを終了します。
- [ジョブの再開]をタッチし、前のスキャンジョブと同じ設定で、スキャンジョブを再開します。

## 保守キットをセットし直してください、推定残りページ 0 [80.xy]

プリンタはメンテナンスの予定があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) にアクセスするか、サービス担当者にお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

## 不足しているフューザを交換 [80.xy]

- 1 不足しているフューザを取り付けます。詳細については、交換部品に付属の説明書を参照してください。
- 2 プリンタの操作パネルで[続行]を押し、メッセージを消去します。

## ローラーキットを交換してください [81.xx]

次の手順を1つ以上実行します。

- ローラーキットを交換します。詳細については、パーツと同梱されている手順シートを参照してください。
- プリンタコントロールパネルから、[継続]を選択してメッセージを消し、印刷を続けてください。

## セパレータパッドを交換

以下の方法をいくつか試してください。

- セパレータパッドを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。
- プリンタの操作パネルで[無視]をタッチし、メッセージを消去します。

## サポートされていないカートリッジを交換してください [32.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、トナーカートリッジを取り外してから、サポートされているトナーカートリッジを取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

**メモ:** 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) にアクセスしてください。

## サポートされていないイメージングユニットを交換 [32.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、イメージングユニットを取り外してから、サポートされているイメージングユニットを取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

**メモ:** 交換用のイメージングユニットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) にアクセスしてください。

## ワイパの交換

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタのフューザワイパを交換します。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、**[続行]**を押します。

## 保持されたジョブを復元

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで**[復元]**をタッチし、プリンタのハードディスクに保持されているジョブをすべて復元します。
- 印刷ジョブをまったく復元しない場合は、プリンタの操作パネルで**[復元しない]**をタッチします。

## 文書のスキヤンが長すぎます

スキヤンジョブがページ最大数を超えています。**[ジョブをキャンセル]**をタッチして、メッセージを消し、スキヤンジョブをキャンセルします。

## スキヤナの ADF のカバーが開いています

ADF カバーを閉じます。

## 管理者によってスキヤナが無効にされています [840.01]

スキヤナを使用せずに印刷するか、システムサポート担当者までお問い合わせください。

## スキャナが無効です問題が解決しない場合は、システム管理者に連絡してください。 [840.02]

次の手順を1つ以上実行します。

- [スキャナを無効にして継続]をタッチし、ホーム画面に戻り、システムサポート担当者に連絡します。
- [スキャナを再起動して自動的に有効化]をタッチし、ジョブをキャンセルします。

メモ: これにより、スキャナが有効になります。

## スキャナ紙詰まり、原稿をすべてスキャナから取り除いてください [2yy.xx]

スキャナから詰まっている用紙を取り除きます。

## スキャナ紙詰まり、原稿をスキャナから取り除いてください [2yy.xx]

スキャナから詰まっている用紙を取り除きます。

## まもなくスキャナのメンテナンスが必要、ADF キットを使用 [80]

カスタマサポートに問い合わせ、メッセージを報告してください。プリンタの定期保守の時期です。

## シリアルオプション [x]エラー [54]

以下の方法をいくつか試してください。

- 印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの[続行]を押します
- シリアルケーブルが正しく接続されていることと、シリアルポート用の正しいケーブルであることを確認します。
- プリンタとコンピュータで、シリアルインターフェイスのパラメータ(プロトコル、ボーレート、パリティ、データビット)が正しく設定されていることを確認します。
- プリンタの電源を切ってから、再度入れます。

## シリアルポート [x]が無効です [56]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを消去します。  
指定したシリアルポートからプリンタが受信したデータは破棄されます。
- [シリアルバッファ]が[無効]に設定されていないことを確認します。
- プリンタの操作パネルの[シリアル [x]]メニューで、[シリアルバッファ]を[自動]に設定します。

## 保持されたジョブが幾つか復元されません

プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、表示されたジョブを削除します。

メモ: 復元されなかった保持されたジョブはプリンタのハードディスクに残りますが、アクセスできなくなります。

## 標準ネットワークソフトウェアエラー [54]

次の手順を1つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから、[継続]をクリックし、印刷を続行します。
- プリンタの電源を切り、再度電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark サポート Web サイト(<http://support.lexmark.com>)にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

## 標準 USB ポートが無効です [56]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを消去します。
- USB ポートを有効にします。プリンタの操作パネルで、次の順序で選択します。  
[ネットワーク/ポート] > [USB パッファ] > [自動]

メモ: プリンタが USB ポートから受信したデータは破棄されます。

## ジョブを完了するには消耗品が必要です

以下のいずれかを実行します。

- 不足している消耗品を取り付けてジョブを完了します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

## 取付けられたディスクが多過ぎます [58]

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 プリンタの余分なハードディスクを取り外します。
- 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 5 プリンタの電源を入れます。

## 取付けられたフラッシュオプションが多過ぎます [58]

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 不要なフラッシュメモリを取り外します。
- 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 5 プリンタの電源を入れます。

## 取付けられたトレイが多過ぎます [58]

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 不要なトレイを取り外します。
- 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 5 プリンタの電源を入れます。

## トレイ[x]の用紙のサイズはサポートされていません

サポートされている用紙サイズに交換してください。

## フラッシュメモリが初期化されていません [53]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、デフラグを停止して印刷を続けます。
- フラッシュメモリをフォーマットします。

**メモ:** エラーメッセージがまだ表示される場合は、フラッシュメモリが不良の可能性があるため交換する必要があります。

## このカメラモードはサポートされていません。カメラを取り外してモードを変更してください

このカメラモードは PictBridge に対応していません。

カメラを取り外してモードを変更してから、もう一度プリンタに接続してください。

## サポートされていないディスク

サポートされていないプリンタハードディスクを取り外し、サポートされているプリンタハードディスクを挿入します。

## スロット[x]に非サポートのオプション [55]

- 1 プリンタの電源をオフにします。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 プリンタのコントローラボードから、サポートされていないオプションのカードを取り外し、サポートされているカードと交換します。
- 4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。
- 5 もう一度プリンタの電源を入れます。

## USB ポート [x]が無効です [56]

プリンタの操作パネルで[続行]をタッチし、メッセージを消去します。

## メモ:

- プリンタが USB ポートから受信したデータは破棄されます。
- [USB バッファ]メニュー項目が[無効]に設定されていないことを確認します。

**Weblink サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。**

プリンタコントロールパネルから[続行]をタッチし、メッセージを消去します。

メモ: メッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に連絡してください。

## プリンタの問題を解決する

- 281 ページの「基本的なプリンタの問題」
- 283 ページの「ハードウェアと内部オプションの問題」
- 286 ページの「給紙の問題」

### 基本的なプリンタの問題

#### プリンタが応答していない

対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> プリンタの電源が入っていることを確認します。  プリンタの電源は入っていますか？	手順 2 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
<b>手順 2</b> プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていないか確認します。  プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていませんか？	スリープボタンを押して、プリンタをスリープモードまたはハイバネートモードから復帰します。	手順 3 に進みます。
<b>手順 3</b> 電源コードの一方がプリンタに接続されており、もう一方が正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続されていることを確認します。  電源コードはプリンタおよび正しくアースしたコンセントに接続されていますか？	手順 4 に進みます。	電源コードの一方をプリンタに、もう一方を正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続します。
<b>手順 4</b> コンセントに接続されている他の電気製品を確認します。  他の電気製品は動作していますか？	他の電気製品をコンセントから抜き、プリンタの電源をオンにします。プリンタが動作しない場合は、他の電気製品をコンセントに接続しなおします。	手順 5 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
<p><b>手順 5</b> プリンタとコンピュータをつないでいるケーブルが正しいポートに接続されていることを確認します。</p> <p>ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>以下が一致するようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク</li> <li>• Ethernet ポートとそれに対応するイーサネットケーブル</li> </ul>
<p><b>手順 6</b> コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。</p> <p>コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていませんか？</p>	<p>スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>
<p><b>手順 7</b> プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていないかどうか確認します。</p> <p>プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていませんか？</p>	<p>プリンタの電源コードを正しく接地されたコンセントに直接接続します。</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>
<p><b>手順 8</b> プリンタケーブルの一方がプリンタのポートに、もう一方がコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスに接続されていることを確認します。</p> <p>プリンタケーブルはプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていますか？</p>	<p>手順 9 に進みます。</p>	<p>プリンタケーブルをプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続します。</p>
<p><b>手順 9</b> すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていることを確認してください。</p> <p>すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていますか？</p>	<p>手順 10 に進みます。</p>	<p>プリンタの電源をオフにし、すべての梱包材を取り除いてハードウェアオプションを再度インストールしてから、プリンタの電源を入れます。</p>
<p><b>手順 10</b> プリンタドライバで正しいポート設定が選択されていることを確認します。</p> <p>ポート設定は間違っていないですか？</p>	<p>手順 11 に進みます。</p>	<p>正しいプリンタドライバ設定を使用します。</p>
<p><b>手順 11</b> インストールされているプリンタドライバを確認します。</p> <p>正しいプリンタドライバがインストールされていますか？</p>	<p>手順 12 に進みます。</p>	<p>正しいプリンタドライバをインストールします。</p>
<p><b>手順 12</b> プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>プリンタは動作していますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>以下にお問い合わせください：<a href="#">カスタマサポート</a>。</p>

## プリンタディスプレイに何も表示されない

対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> プリンタ操作パネルの[スリープ]ボタンを押します。  プリンタディスプレイに[準備完了]と表示されていますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。  プリンタディスプレイに[お待ちください]と[準備完了]が表示されていますか？	問題は解決しました。	プリンタの電源を切り、以下にお問い合わせください: <a href="#">カスタマサポート</a> 。

## ハードウェアと内部オプションの問題

### 内蔵オプションが検出されない

対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。  内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。 <b>a</b> 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。 <b>b</b> 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。 <b>c</b> 電源コードをプリンタに接続し、正しくアースしたコンセントに接続してから、プリンタの電源をオンにします。  内蔵オプションはコントローラボードに正しく取り付けられていますか？	手順 3 に進みます。	内蔵オプションをコントローラボードに取り付けます。
<b>手順 3</b> メニュー設定ページを印刷して、内蔵オプションが機能一覧に含まれているか確認します。  内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？	手順 4 に進みます。	内蔵オプションを取り付けなおします。
<b>手順 4</b> <b>a</b> 内蔵オプションが選択されているかどうかチェックします。 印刷ジョブを有効にするために、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加することが必要になる場合があります。(⇒ <a href="#">52 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」</a> ) <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: <a href="#">カスタマサポート</a> 。

## 内蔵プリント サーバーが正しく動作しない

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b> 内蔵プリント サーバーを再インストールします。</p> <p><b>a</b> 内蔵プリント サーバーを削除してから、インストールします。詳細については、<a href="#">34 ページの「内蔵ソリューションポートを取り付ける」</a>を参照してください。</p> <p><b>b</b> メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵プリント サーバーがあるかどうかを確認します。</p> <p>[インストール済みの機能]リストに内蔵プリント サーバーが表示されますか。</p>	手順 2 に進みます。	<p>内蔵プリントサーバーがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 別のプリンタの内蔵プリント サーバーはこのプリンタで動作しない可能性があります。</p>
<p><b>手順 2</b> ケーブルと内蔵プリント サーバーの接続を確認します。 正しいケーブルを使用し、内蔵プリント サーバーにしっかりと接続しているかどうかを確認します。</p> <p>内蔵プリント サーバーは正しく動作しますか。</p>	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## 内部ソリューションポートが正しく動作しない

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b> 内部ソリューションポート(ISP)が取り付けられていることを確認します。</p> <p><b>a</b> ISP を取り付けます。詳細については、<a href="#">34 ページの「内蔵ソリューションポートを取り付ける」</a>を参照してください。</p> <p><b>b</b> メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに ISP があるかどうかを確認します。</p> <p>[インストール済みの機能]リストに ISP が表示されますか。</p>	手順 2 に進みます。	<p>ISP がサポートされているかどうかを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 別のプリンタの ISP はこのプリンタで動作しない可能性があります。</p>
<p><b>手順 2</b> ケーブルと ISP の接続を確認します。</p> <p><b>a</b> 正しいケーブルを使用し、ISP にしっかりと接続していることを確認します。</p> <p><b>b</b> ISP ソリューションインターフェイスケーブルが、コントローラボードのレセプタクルにしっかりと接続しているかどうかを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> ISP ソリューションインターフェイスケーブルとコントローラボードのレセプタクルは色分け表示されています。</p> <p>内部ソリューションポートは正しく動作しますか。</p>	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## トレイの問題

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> トレイを引き出し、次の 1 つ以上の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 紙詰まりまたは給紙エラーを確認する。</li> <li>• 用紙ガイドの用紙サイズインジケータが、トレイの用紙サイズインジケータと合っているかどうかを確認します。</li> <li>• カスタムサイズの用紙に印刷する場合は、用紙ガイドが用紙の端に触れていることを確認する。</li> <li>• 用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。</li> <li>• 用紙がトレイに平らにセットされていることを確認する</li> </ul> <p><b>b</b> トレイが正しく閉じているかどうか確認する。</p> <p>トレイは動作していますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>トレイは動作していますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p><b>手順 3</b></p> <p>トレイが取り付けられ、プリンタによって認識されているかどうかを確認します。</p> <p>メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストにトレイがあるかどうかを確認する。</p> <p>トレイはメニュー設定ページに表示されますか。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>トレイを再取り付けします。詳細については、同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。</p>
<p><b>手順 4</b></p> <p>プリンタドライバでトレイが使用可能かどうかを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 必要に応じて、プリンタドライバでトレイを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、<a href="#">52 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」</a>を参照してください。</p> <p>プリンタドライバでトレイが使用可能ですか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>に問い合わせてください。</p>

## USB/パラレルインターフェイスカードが正しく動作しない

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b> USB またはパラレルインターフェイスカードが取り付けられていることを確認します。</p> <p><b>a</b> USB またはパラレルインターフェイスカードを取り付けます。詳細については、<a href="#">34 ページの「内蔵ソリューションポートを取り付ける」</a>を参照してください。</p> <p><b>b</b> メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに USB またはパラレルインターフェイスカードがあるかどうかを確認します。</p> <p>USB またはパラレルインターフェイスカードは[インストール済みの機能]リストに表示されますか。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>USB またはパラレルインターフェイスカードがサポートされているかどうかを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 別のプリンタの USB またはパラレルインターフェイスカードはこのプリンタで動作しない可能性があります。</p>
<p><b>手順 2</b> ケーブルと USB またはパラレルインターフェイスカードの接続を確認します。 正しいケーブルを使用し、USB またはパラレルインターフェイスカードにしっかりと接続していることを確認します。</p> <p>USB またはパラレルインターフェイスカードは正しく動作しますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>に問い合わせてください。</p>

## 給紙の問題

### 紙詰まりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>[紙詰まり回復]をオンにします。</p> <p><b>a</b> ホーム画面から、次のメニューを選択します。</p> <p> &gt; [設定] &gt;&gt; [一般設定] &gt; [印刷回復]</p> <p><b>b</b> [紙詰まり回復]メニューから、矢印をタッチし、[オン]または[自動]にスクロールします。</p> <p><b>c</b> [送信]をタッチします。</p> <p>紙詰まり後にページが再印刷されますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>に問い合わせてください。</p>

## 紙づまりが頻繁に発生する

対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> トレイを引き出し、以下のうち 1 つ以上を実行します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>用紙はトレイに平らに置きます。</li> <li>用紙ガイドの用紙サイズインジケータとトレイの用紙サイズインジケータの位置が合っているかどうか確認します。</li> <li>用紙ガイドが用紙の両端に揃っているかどうかを確認します。</li> <li>用紙が給紙上限マークを超えないようにします。</li> <li>推奨の用紙サイズと種類に印刷しているかどうかを確認します。</li> </ul> <b>b</b> トレイを適切にセットします。 紙づまりリカバリが有効な場合、印刷ジョブは自動的に再印刷されます。 <p>紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 <b>メモ:</b> 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。 <p>紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 3</b> <b>a</b> 紙づまりを防止するヒントを参照します。(⇒ <a href="#">247 ページの「紙づまりを防ぐ」</a> ) <b>b</b> 推奨事項を試してから、印刷ジョブを再送信します。 <p>紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？</p>	以下にお問い合わせください: <a href="#">カスタマサポート</a> 。	問題は解決しました。

## 紙詰まりを取り除いても紙詰まりのメッセージが消えない

対応	はい	いいえ
詰まった用紙の用紙経路全体を確認します。 <b>a</b> 詰まっている用紙を取り除きます。 <b>b</b> プリントコントロールパネルから[続行]をタッチし、メッセージを消去します。 <p>紙詰まりメッセージが消えましたか。</p>	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。

# プリンタの問題を解決する

## 印刷の問題

### コンフィデンシャルジョブとその他の保留ジョブが印刷されない

**メモ:** プリンタが他の保留ジョブを処理するために追加のメモリが必要な場合、コンフィデンシャル印刷ジョブ、確認印刷ジョブ、繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは削除される場合があります。

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b> プリンタのディスプレイで保留ジョブフォルダを開き、印刷ジョブが一覧にあることを確認します。</p> <p>印刷ジョブは保留ジョブフォルダに表示されていますか。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>[印刷後保持]オプションのいずれかを選択し、印刷ジョブを再送信します。詳細については、<a href="#">90 ページの「コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する」</a>を参照してください。</p>
<p><b>手順 2</b> 印刷ジョブには、フォーマットエラーまたは無効なデータが含まれている場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>印刷ジョブを削除し、再送信します。</li> <li>PDF ファイルの場合、新しい PDF ファイルを生成し、再度印刷します。</li> </ul> <p>インターネットから印刷している場合は、プリンタが複数のジョブタイトルを重複として読み取り、最初のジョブ以外のすべてのジョブが削除される場合があります。</p> <p><b>Windows の場合</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>[印刷プロパティ]フォルダを開きます。</li> <li>[印刷後保持]ダイアログから、[重複文書を保持]チェックボックスを選択します。</li> <li>PIN 番号を入力します。</li> </ol> <p><b>Macintosh の場合</b> 印刷ジョブをそれぞれ別名で保存し、各ジョブをプリンタに送信します。</p> <p>ジョブは印刷されますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p><b>手順 3</b> 一部の保留ジョブを削除し、追加のプリンタメモリを解放します。</p> <p>ジョブは印刷されますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>プリンタメモリを追加します。</p>

## 印刷時に封筒の封が閉じられる

対応	はい	いいえ
<p><b>a</b> 乾燥した場所で保管されている封筒を使用します。</p> <p><b>メモ:</b> 含水率の高い封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか。</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>に問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

## フラッシュドライブの読み取りエラーが表示される

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p>フラッシュドライブが正面の USB ポートに挿入されているかどうかを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 背面の USB ポートに挿入されている場合、フラッシュドライブは動作しません。</p> <p>フラッシュドライブが正面の USB ポートに挿入されていますか。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>フラッシュドライブを正面の USB ポートに挿入します。</p>
<p><b>手順 2</b></p> <p>プリンタコントロールパネルのインジケータランプが緑色で点滅しているかどうかを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 緑色の点滅はプリンタがビジー状態であることを示します。</p> <p>インジケータランプが緑色で点滅していますか。</p>	<p>プリンタがレディになるまで待機してから、保留ジョブリストを表示し、文書を印刷します。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> ディスプレイにエラーメッセージが表示されているかどうかを確認します。</p> <p><b>b</b> メッセージを消してください。</p> <p>エラーメッセージはまだ表示されますか。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 4</b></p> <p>フラッシュドライブがサポートされているかどうかを確認します。</p> <p>テストおよび承認済み USB フラッシュドライブの詳細については、<a href="#">88 ページの「サポートされているフラッシュドライブとファイルタイプ」</a>を参照してください。</p> <p>エラーメッセージはまだ表示されますか。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 5</b></p> <p>システムサポート担当者が USB ポートを無効にしているかどうかを確認します。</p> <p>エラーメッセージはまだ表示されますか。</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>に問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

## 不適切な文字が印刷される

対処方法	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b> プリンタが[16 進数トレース(HEX trace)]モードでないことを確認します。 <b>メモ:</b> プリンタディスプレイに[HEX trace 準備完了]と表示されている場合、プリンタの電源を切ってから再び入れて、16 進数トレースモードを無効にします。</p> <p>プリンタが 16 進数トレースモードになっていますか？</p>	16 進数トレースモードを無効にします。	手順 2 に進みます。
<p><b>手順 2</b> <b>a</b> プリンタの操作パネルで、[標準ネットワーク]または[ネットワーク [x]]を選択し、[SmartSwitch]をオンにします。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>不適切な文字が印刷されますか？</p>	以下にお問い合わせください: <a href="#">カスタマサポート</a> .	問題は解決しました。

## 違うトレイからまたは違う用紙に印刷される

対処方法	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b> <b>a</b> トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p><b>手順 2</b> <b>a</b> プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<p><b>手順 3</b> <b>a</b> お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログを開き、用紙の種類を指定します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<p><b>手順 4</b> <b>a</b> トレイがリンクされていないことを確認します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？</p>	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: <a href="#">カスタマサポート</a> .

## 大きなジョブで部単位印刷(丁合)ができない

対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> プリンタ操作パネルの[仕上げ]メニューで、[丁合印刷]を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> <b>a</b> プリンタソフトウェアで、[丁合印刷]を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 <b>メモ:</b> ソフトウェアで[丁合印刷]を「(1,1,1) (2,2,2)」に設定すると、[仕上げ]メニューの設定が変更されます。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<b>手順 3</b> フォントの数とサイズ、イメージの数と複雑性、ジョブのページ数を減らして、印刷ジョブを簡素化します。  正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: <a href="#">カスタマサポート</a> 。

## 多言語 PDF ファイルが印刷されない

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> PDF 出力の印刷オプションがすべてのフォントを組み込むように設定されているかどうかを確認します。 詳細については、Adobe Acrobat に同梱されているマニュアルを参照してください。 <b>b</b> 新しい PDF ファイルを作成してから、印刷ジョブを再送信します。  ファイルは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> <b>a</b> Adobe Acrobat で印刷する文書を開きます。 <b>b</b> [ファイル] > [印刷] > [詳細設定] > [イメージとして印刷] > [OK] > [OK]をクリックします。  ファイルは印刷されますか。	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> までお問い合わせください。

## 印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> 印刷しようとするドキュメントから、[印刷]ダイアログを開き、正しいプリンタを選択しているかどうかを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> プリンタがデフォルトプリンタではない場合、印刷するドキュメントごとにプリンタを選択する必要があります。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されますか。</p>	問題が解決しました。	手順 2 に進みます。
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> プリンタが接続され、電源が入っているかどうか、<b>準備完了</b>がプリンタディスプレイに表示されているかどうかを確認します。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されますか。</p>	問題が解決しました。	手順 3 に進みます。
<p><b>手順 3</b></p> <p>エラーメッセージがプリンタディスプレイに表示される場合は、メッセージを消去します。</p> <p><b>メモ:</b> メッセージの消去後、プリンタは印刷を続行します。</p> <p>ジョブは印刷されますか。</p>	問題が解決しました。	手順 4 に進みます。
<p><b>手順 4</b></p> <p><b>a</b> ポート(USB、シリアル、イーサネット)が動作しているかどうか、ケーブルがしっかりとコンピュータとプリンタに接続しているかどうかを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されますか。</p>	問題が解決しました。	手順 5 に進みます。
<p><b>手順 5</b></p> <p><b>a</b> プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されますか。</p>	問題が解決しました。	手順 6 に進みます。
<p><b>手順 6</b></p> <p><b>a</b> プリンタソフトウェアを削除して、再インストールします。詳細については、<a href="#">51 ページの「プリンタを取り付ける」</a>を参照してください。</p> <p><b>メモ:</b> プリンタソフトウェアは、<a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a> からダウンロードできます。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されますか。</p>	問題が解決しました。	<b>カスタマサポート</b> までお問い合わせください。

## 想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b> プリンタの環境設定を変更します。</p> <p><b>a</b> プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。 [設定] &gt; [一般設定]</p> <p><b>b</b> [エコモード]または[静音モード]を選択し、[オフ]を選択します。 メモ: エコモードまたは静音モードを無効にすると、電力または消耗品、あるいはその両方の消費が多くなる場合があります。</p> <p>ジョブは印刷されましたか。</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p><b>手順 2</b> ジョブ中のフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、およびページ数を減らし、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されましたか。</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<p><b>手順 3</b> <b>a</b> プリンタメモリに保存された保留ジョブを削除します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されましたか。</p>	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
<p><b>手順 4</b> <b>a</b> [ページ保護]機能を無効にします。 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。 [設定] &gt; [一般設定] &gt; [印刷回復] &gt; [ページ保護] &gt; [オフ] <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されましたか。</p>	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
<p><b>手順 5</b> <b>a</b> プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されましたか。</p>	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。
<p><b>手順 6</b> 追加のプリンタメモリを取り付け、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されましたか。</p>	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## 印刷速度が低下する

### メモ:

- 狭い用紙を使用して印刷すると、フューザーの損傷を防止するために、低速で印刷します。
- 長時間印刷したり、高温で印刷したりすると、印刷速度が低下する場合があります。

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> トレイに設定された用紙のサイズがフューザータイプと一致することを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> レターサイズの用紙では 110 ボルトフューザー、A4 サイズの用紙では 220 ボルトフューザーを使用します。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷速度は上がりましたか。</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> フューザーを交換します。フューザーの取り付けの詳細については、パーツと同梱されている手順シートを参照してください。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷速度は上がりましたか。</p>	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## トレイのリンクが動作しない

### メモ:

- トレイは用紙の長さを検出できます。
- 多目的フィーダーは用紙サイズを自動的に検出しません。[用紙サイズ/タイプ]メニューから、サイズを設定する必要があります。

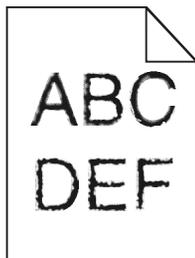
対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> トレイを開いてから、同じサイズとタイプの用紙がセットされているかどうかを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 各トレイにセットされた用紙のサイズに合った正しい位置に用紙ガイドがあるかどうかを確認します。</li> <li>• 用紙ガイドの用紙サイズインジケータが、トレイの用紙サイズインジケータと合っているかどうかを確認します。</li> </ul> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか。</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、リンクするトレイにセットされた用紙に一致させます。</p> <p><b>メモ:</b> 用紙サイズとタイプは、リンクされるトレイと一致していなければなりません。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか。</p>	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## 予期しない改ページが発生する

対応	はい	いいえ
<p>[印刷タイムアウト]の値を大きくする</p> <p><b>a</b> ホーム画面から、次のメニューを選択します。</p> <p> &gt; [設定] &gt; [一般設定] &gt; [時間切れ]</p> <p><b>b</b> [印刷タイムアウト]設定を大きくし、[送信]をタッチします。</p> <p><b>c</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ファイルは正しく印刷されますか。</p>	問題は解決しました。	原稿ファイルの手動改ページを確認します。

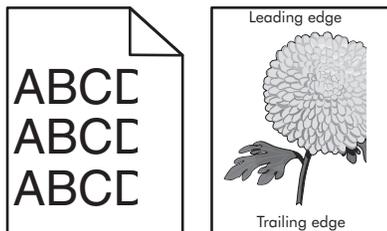
## 印刷品質の問題

文字がぎざぎざになっている、または縁が不ぞろいである



対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> フォントサンプルリストを印刷し、使用しているフォントがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。</p> <p><b>1</b> プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。</p> <p> &gt; [レポート] &gt; [フォント一覧を印刷]</p> <p><b>2</b> [PCL フォント]または[PostScript フォント]をタッチします。</p> <p><b>b</b> プリンタでサポートされているフォントを使用するか、使用するフォントをインストールします。詳細については、システムサポート担当者にお問い合わせください。</p> <p><b>c</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷文字のがざざざになっているか、縁が不ぞろいですか。</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> プリンタでサポートされているフォントを使用するか、使用するフォントをコンピュータにインストールします。詳細については、システムサポート担当者にお問い合わせください。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷文字のがざざざになっているか、縁が不ぞろいですか。</p>	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。

## ページまたはイメージがクリッピングされる



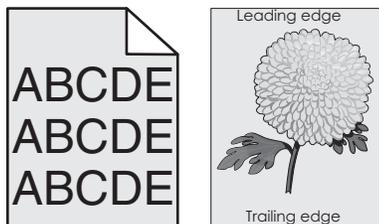
対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> セットした用紙に合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  ページまたはイメージがクリッピングされますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> プリンタの操作パネルの [用紙メニュー] で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。  用紙のサイズと種類がトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙サイズを指定します。</li> <li>• トレイの設定で指定した用紙サイズと一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。</li> </ul>
<b>手順 3</b> <b>a</b> お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定] または [プリント] ダイアログで用紙のサイズを指定します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  ページまたはイメージがクリッピングされますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 4</b> <b>a</b> イメージングユニットを再び取り付けます。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1 トナーカートリッジを取り外します。</li> <li>2 イメージングユニットを交換します。</li> </ol> <b>警告！破損の恐れあり：</b> イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 <ol style="list-style-type: none"> <li>3 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。</li> </ol> <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  ページまたはイメージがクリッピングされますか？	以下にお問い合わせください: <a href="#">カスタマサポート</a> .	問題は解決しました。

## 印刷に圧縮された画像が表示される

メモ: 220 ボルトフューザーを使用してレターサイズ用の紙を印刷すると、画像が圧縮されます。

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> トレイに設定された用紙のサイズがフューザータイプと一致することを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> レターサイズの用紙では 110 ボルトフューザー、A4 サイズの用紙では 220 ボルトフューザーを使用します。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ画像が圧縮されますか。</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> フューザーを交換します。フューザーの取り付けの詳細については、パーツと同梱されている手順シートを参照してください。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ画像が圧縮されますか。</p>	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## ページの背景が薄いグレーになる



対処方法	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> プリンタ操作パネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃度を下げます。</p> <p><b>メモ:</b> 出荷時標準設定は[8]です。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>グレーの背景が印刷されなくなりましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p><b>手順 2</b></p> <p>イメージングユニットを再度取り付けてから、トナーカートリッジを取り付けます。</p> <p><b>a</b> トナーカートリッジを取り外します。</p> <p><b>b</b> イメージングユニットを交換します。</p> <p><b>警告！ 破損の恐れあり:</b> イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。</p> <p><b>c</b> イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。</p> <p><b>d</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>グレーの背景が印刷されなくなりましたか？</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。

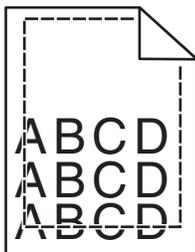
対処方法	はい	いいえ
<b>手順 3</b> イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。  グレーの背景が印刷されなくなりましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください： <a href="#">カスタマサポート</a> 。

## 印刷に横方向の空白が現れる



対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> お使いのソフトウェアが正しい塗りのパターンを使用していることを確認します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> 指定したトレイまたはフィーダーに、推奨される種類の用紙をセットします。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 3</b> <b>a</b> イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 <b>1</b> トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 <b>2</b> イメージングユニットをしっかりと振ります。 <b>警告！破損の恐れあり：</b> イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 <b>3</b> イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 4</b> イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。  印刷に横方向の空白が現れますか？	以下にお問い合わせください： <a href="#">カスタマサポート</a> 。	問題は解決しました。

## 印刷の余白が正しくない



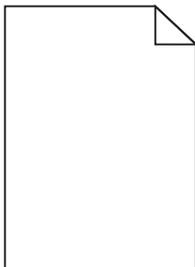
対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  余白は正常ですか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙サイズを設定します。  用紙のサイズはトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙サイズを指定します。</li> <li>• トレイの設定で指定した用紙サイズと一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。</li> </ul>
<b>手順 3</b> <b>a</b> お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙のサイズを指定します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  余白は正常ですか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: <a href="#">カスタマサポート</a> 。

## 用紙が丸くなる

対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。  幅ガイドと長さガイドは正しい位置にありますか？	手順 2 に進みます。	幅ガイドと長さガイドを調節します。
<b>手順 2</b> プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。  用紙の種類と重さがトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類と重さを指定します。

対処方法	はい	いいえ
<b>手順 3</b> <b>a</b> お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  まだ用紙が丸くなっていますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 4</b> <b>a</b> トレイから用紙を取り除き、裏返します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  まだ用紙が丸くなっていますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 5</b> <b>a</b> 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 <b>メモ:</b> 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  まだ用紙が丸くなっていますか？	以下にお問い合わせください: <a href="#">カスタマサポート</a> 。	問題は解決しました。

## 何も印刷されない



対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> イメージングユニットに梱包材が残っていないことを確認します。 <b>1</b> トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 <b>2</b> イメージングユニットから梱包材が適切に取り外されたことを確認します。 <b>警告！破損の恐れあり:</b> イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 <b>3</b> イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  何も印刷されないままですか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

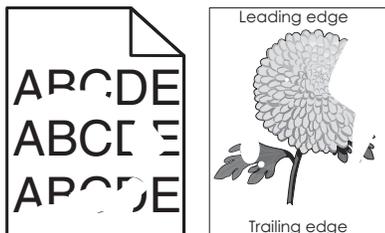
対処方法	はい	いいえ
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。</li> <li>イメージングユニットをしっかりと振ります。 <b>警告！破損の恐れあり：</b>イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。</li> <li>イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。</li> </ol> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>何も印刷されないままですか？</p>	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
<p><b>手順 3</b></p> <p>イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>何も印刷されないままですか？</p>	以下にお問い合わせください： <a href="#">カスタマサポート</a> 。	問題は解決しました。

## ページが黒く印刷される



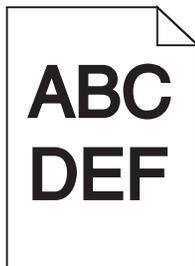
対処方法	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> イメージユニットを再び取り付けます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 <b>警告！破損の恐れあり：</b>イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。</li> <li>イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。</li> </ol> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページが黒く印刷されますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p><b>手順 2</b></p> <p>イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページが黒く印刷されますか？</p>	以下にお問い合わせください： <a href="#">カスタマサポート</a> 。	問題は解決しました。

## 印刷の抜け



対処方法	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> トレイにセットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷の抜けが発生しますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p><b>手順 2</b></p> <p>プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。</p> <p>プリンタの設定は、トレイにセットされている用紙のサイズと種類に一致していますか？</p>	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙のサイズと種類を指定します。
<p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷の抜けが発生しますか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<p><b>手順 4</b></p> <p>トレイにセットした用紙の表面に粗さがあるかどうかを確認します。</p> <p>表面に粗さがある用紙に印刷していますか？</p>	プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙表面粗さを設定します。	手順 5 に進みます。
<p><b>手順 5</b></p> <p><b>a</b> 開封直後のパッケージから用紙をセットします。</p> <p><b>メモ:</b> 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷の抜けが発生しますか？</p>	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
<p><b>手順 6</b></p> <p>イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷の抜けが発生しますか？</p>	以下にお問い合わせください: <a href="http://support.lexmark.com">カスタマサポート (http://support.lexmark.com)</a> またはサービス担当者	問題は解決しました。

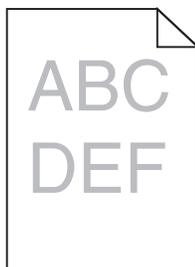
## 印刷が濃すぎる



対処方法	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> プリンタ操作パネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃度を下げます。  <b>メモ:</b> 出荷時標準設定は[8]です。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が濃すぎますか？</p>	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類、粗さ、重さを設定します。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>セットされている用紙の種類、粗さ、重さがトレイに設定されていますか？</p>	手順 3 に進みます。	<p>以下の方法をいくつか実行してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類、粗さ、重さを指定します。</li> <li>• トレイの設定で指定した用紙の種類、粗さ、重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。</li> </ul>
<p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が濃すぎますか？</p>	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<p><b>手順 4</b></p> <p>トレイにセットした用紙の表面に粗さがあるかどうかを確認します。</p> <p>表面に粗さがある用紙に印刷していますか？</p>	プリンタ操作パネルの[用紙表面粗さ]メニューで、印刷する用紙と一致するように粗さの設定を変更します。	手順 5 に進みます。
<p><b>手順 5</b></p> <p><b>a</b> 開封直後のパッケージから用紙をセットします。  <b>メモ:</b> 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が濃すぎますか？</p>	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
<b>手順 6</b> イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。  まだ印刷が濃すぎますか？	以下にお問い合わせください： <a href="#">カスタマサポート</a>	問題は解決しました。

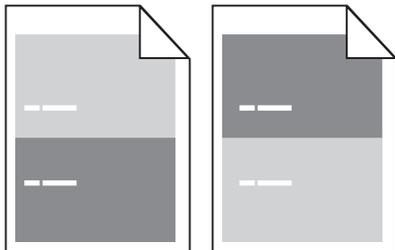
## 印刷が薄すぎる



対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> プリンタ操作パネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃度を上げます。 <b>メモ:</b> 出荷時標準設定は[8]です。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  まだ印刷が薄すぎますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類、粗さ、重さを設定します。  セットされている用紙の種類、粗さ、重さがトレイに設定されていますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、用紙の種類、粗さ、重さを変更します。
<b>手順 3</b> <b>a</b> お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  まだ印刷が薄すぎますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 4</b> 表面に粗さがある用紙を使用していないことを確認します。  表面に粗さがある用紙に印刷していますか？	プリンタ操作パネルの[用紙表面粗さ]メニューで、印刷する用紙と一致するように粗さの設定を変更します。	手順 5 に進みます。
<b>手順 5</b> <b>a</b> 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 <b>メモ:</b> 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用する時まで元の包装に入れて保管してください。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  まだ印刷が薄すぎますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。

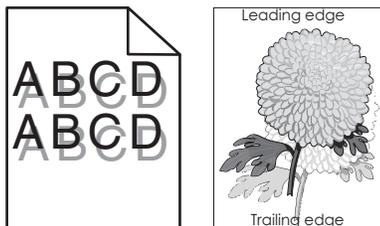
対処方法	はい	いいえ
<b>手順 6</b> <b>a</b> イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 <b>1</b> トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 <b>2</b> イメージングユニットをしっかりと振ります。 <b>警告！破損の恐れあり：</b> イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 <b>3</b> イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  まだ印刷が薄すぎますか？	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 7</b> イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。  まだ印刷が薄すぎますか？	以下にお問い合わせください： <a href="#">カスタマサポート</a> 。	問題は解決しました。

## ページで異常を繰り返す



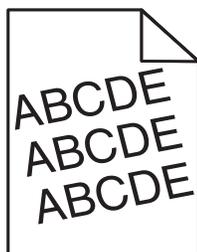
対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> 異常の間隔が次の値のいずれかと等しい場合は、イメージングユニットを交換します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 47.8 mm (1.88 インチ)</li> <li>• 96.8 mm (3.81 インチ)</li> <li>• 28.5 mm (1.12 インチ)</li> </ul> <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  異常の繰り返しはまだ印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> <b>a</b> 異常の間隔が次の値のいずれかと等しい場合は、フューザーを交換します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 94.25 mm (3.71 インチ)</li> <li>• 95.2 mm (3.75 インチ)</li> </ul> <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  異常の繰り返しはまだ印刷に表示されますか。	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。	問題は解決しました。

## ページに影が現れる



対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> 正しい種類と重さの用紙をトレイにセットします。  正しい種類と重さの用紙がトレイにセットされていますか？	手順 2 に進みます。	正しい種類と重さの用紙をトレイにセットします。
<b>手順 2</b> プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。  セットされている用紙の種類と重さがトレイに設定されていますか？	手順 3 に進みます。	トレイの設定で指定した用紙の種類と重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
<b>手順 3</b> <b>a</b> お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  まだページに影が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 4</b> イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。  まだページに影が現れますか？	以下にお問い合わせください： <a href="#">カスタマサポート</a> 。	問題は解決しました。

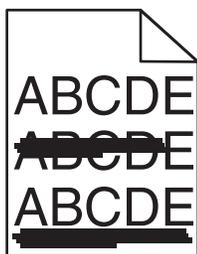
## 印刷が傾く



対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  まだ印刷が傾いていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
<b>手順 2</b> <b>a</b> トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  まだ印刷が傾いていますか？	以下にお問い合わせください： <a href="#">カスタマサポート</a>	問題は解決しました。

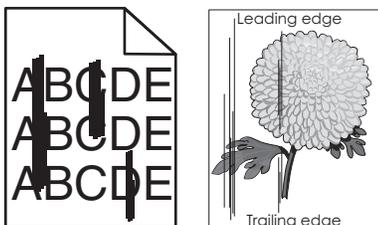
## ページに横線が現れる



対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> <b>a</b> お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログでトレイまたはフィーダーを指定します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  ページに横線が現れますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。  用紙の種類と重さがトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、用紙の種類と重さを変更します。
<b>手順 3</b> <b>a</b> 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 <b>メモ:</b> 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  ページに横線が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 4</b> <b>a</b> イメージングユニットを再び取り付けます。 <b>1</b> トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 <b>警告！破損の恐れあり:</b> イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 <b>2</b> イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  ページに横線が現れますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
<p><b>手順 5</b> イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページに横線が現れますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください：<a href="#">カスタマサポート</a>。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

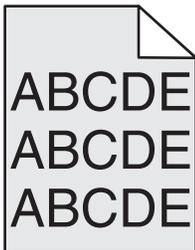
## ページに縦線が現れる



対処方法	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷に縦線が現れますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 2</b></p> <p>プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の表面粗さ、種類、重さを設定します。</p> <p>用紙の表面粗さ、種類、重さはトレイにセットされている用紙と一致していますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>以下の方法をいくつか実行してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の表面粗さ、種類、重さを指定します。</li> <li>• トレイの設定で指定した用紙の表面粗さ、種類、重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。</li> </ul>
<p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> 開封直後のパッケージから用紙をセットします。</p> <p><b>メモ:</b> 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷に縦線が現れますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

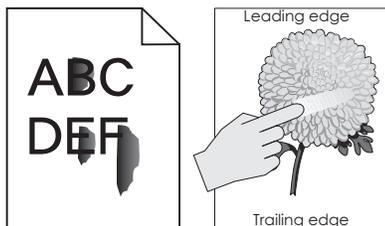
対処方法	はい	いいえ
<b>手順 4</b> <b>a</b> イメージングユニットを再び取り付けます。 <b>1</b> トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 <b>警告！破損の恐れあり：</b> イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 <b>2</b> イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  印刷に縦線が現れますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 5</b> イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。  印刷に縦線が現れますか？	以下にお問い合わせください： <b>カスタマサポート</b> <a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a> またはサービス担当者	問題は解決しました。

## トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示される



対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> イメージングユニットを設置し直します。 <b>a</b> イメージングユニットを取り外して、設置し直します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  フォグまたは網掛けが印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。  フォグまたは網掛けが印刷に表示されますか。	<b>カスタマサポート</b> までお問い合わせください <a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a> 。あるいは、サービス担当者までお問い合わせください。	問題は解決しました。

## トナーが摩擦ではがれ落ちる



対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> プリンタコントロールパネルの[用紙メニュー]から、用紙タイプと重さを確認します。  用紙タイプと重さの設定がトレイにセットされた用紙と合っていますか。	手順 2 に進みます。	トレイ設定の用紙タイプおよび重さがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。
<b>手順 2</b> 重い用紙または仕上げにテクスチャや粗さがある用紙に印刷しているかどうかを確認します。  テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。	プリンタコントロールパネルの[用紙メニュー]から、用紙の粗さを設定します。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

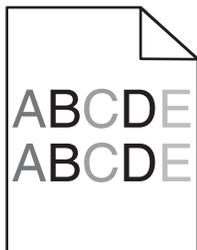
## 印刷にトナーのしみが現れる

対処方法	はい	いいえ
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。  印刷にトナーのしみが現れますか？	以下にお問い合わせください: <a href="#">カスタマサポート</a> .	問題は解決しました。

## OHP 用紙への印刷品質が悪い

対処方法	はい	いいえ
<b>手順 1</b> プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類を設定します。  トレイの用紙の種類が[OHP 用紙]に設定されていますか？	手順 2 に進みます。	用紙の種類を[OHP 用紙]に設定します。
<b>手順 2</b> <b>a</b> 推奨される種類の OHP 用紙を使用しているかどうかを確認します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  まだ印刷品質に問題がありますか？	以下にお問い合わせください: <a href="#">カスタマサポート</a> .	問題は解決しました。

## 印刷濃度が一定でない



対処方法	はい	いいえ
<p>イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷濃度が一定ではありませんか？</p>	<p>以下にお問い合わせください: <a href="#">カスタマサポート</a>.</p>	<p>問題は解決しました。</p>

## 縦の線が印刷に表示される



対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> プログラムが正しいファイルパターンを使用していることを確認します。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ縦の線が印刷に表示されますか。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙タイプと重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ縦の線が印刷に表示されますか。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 3</b></p> <p>推奨された用紙を使用しているかどうかを確認します。</p> <p><b>a</b> 指定したトレイまたはフィーダーに推奨された用紙をセットします。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ縦の線が印刷に表示されますか。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 4</b></p> <p><b>a</b> イメージングユニットのトナーを振ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 トナーカートリッジ、イメージングユニットの順に取り外します。</li> <li>2 イメージングユニットをしっかりと振ります。</li> </ol> <p><b>警告！破損の恐れあり：</b> イメージングユニットは、10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>3 イメージングユニット、トナーカートリッジの順に再設置します。</li> </ol> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ縦の線が印刷に表示されますか。</p>	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
<p><b>手順 5</b></p> <p>イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ縦の線が印刷に表示されますか。</p>	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。	問題は解決しました。

## コピーの問題を解決する

- 312 ページの「コピー機が反応しない」
- 313 ページの「文書または写真の一部しかコピーされない」
- 313 ページの「コピー品質が悪い」
- 315 ページの「スキャナユニットが閉じない」

### コピー機が反応しない

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p>ディスプレイにエラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されていないかチェックします。</p> <p>エラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されますか。</p>	エラーメッセージまたはステータスメッセージをクリアします。	手順 2 に進みます。
<p><b>手順 2</b></p> <p>プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されているかを確認します。</p> <p>プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されていますか。</p>	手順 3 に進みます。	プリンタを適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続します。
<p><b>手順 3</b></p> <p>プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。</p> <p>[Performing Self Test(自己テストを実行しています)]および[レディ]が表示されましたか。</p>	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## 文書または写真の一部しかコピーされない

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> 文書または写真の位置を確認します。 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。  文書または写真が正しくセットされていますか。	手順 2 に進みます。	コピーする面を下にして文書または写真を原稿台ガラスの左上端にセットします。
<b>手順 2</b> 用紙サイズの設定がトレイにセットした用紙のサイズと合っているかどうかを確認します。 プリンタコントロールパネルの[用紙メニュー]から、[用紙サイズ]設定を確認します。  用紙サイズの設定がトレイにセットした用紙のサイズと合っていますか。	手順 3 に進みます。	用紙サイズ設定を変更し、トレイにセットされた用紙と合わせるか、用紙サイズ設定と合った用紙をトレイにセットします。
<b>手順 3</b> <b>a</b> 用紙サイズを設定します。オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。 <b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。  コピーは正しく印刷されますか。	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## コピー品質が悪い

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> ディスプレイにエラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されていないかチェックします。  エラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されますか。	エラーメッセージまたはステータスメッセージをクリアします。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> 原稿の質をチェックしてください。  原稿の質は良好ですか。	手順 3 に進みます。	出力品質を上げるには、スキャン解像度設定を高くします。
<b>手順 3</b> 暗いマークが印刷に表示される場合、糸くずの出ないきれいな布を水で湿らせて、スキャナ原稿台ガラスと ADF 原稿台ガラスを清掃してください。  スキャナ原稿台ガラスはきれいですか。	手順 4 に進みます。	<a href="#">230 ページの「原稿台ガラスを清掃する」</a> を参照してください。
<b>手順 4</b> 印刷ジョブを送信し、印刷品質の問題を確認します。 <b>a</b> [一般設定]メニューで、[エコモード]設定を調整します。 <b>b</b> [コピー]メニューで[濃さ]を調整してください。 <b>c</b> 印刷がかすれたままである場合は、トナーカートリッジを交換してください。  印刷品質は良好ですか。	手順 5 に進みます。	<a href="#">295 ページの「印刷品質の問題」</a> を参照してください。

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 5</b>            文書または写真の位置を確認します。            文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。</p> <p>文書または写真が正しくセットされていますか。</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>コピーする面を下にして文書または写真を原稿台ガラスの左上端にセットします。</p>
<p><b>手順 6</b>            コピーの設定を確認します。            [コピー]画面で、[内容の種類]および[内容のソース]の設定がスキャンされている文書に適しているか確認してください。</p> <p>[内容の種類]および[内容のソース]の設定がスキャンされている文書に適していますか。</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>[内容の種類]および[内容のソース]の設定を変更し、スキャンされている文書に合わせます。</p>
<p><b>手順 7</b>            印刷のパターンを確認します。</p> <p><b>a</b> [コピー]画面から以下の順に進んでください。            [詳細オプション] &gt; [イメージ詳細設定] &gt; [シャープネス] &gt; さらに小さい設定を選択します。</p> <p><b>メモ:</b> 拡大縮小が選択されていないことを確認します。</p> <p><b>b</b> コピージョブを再送信します。</p> <p>まだパターンが印刷に表示されますか。</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 8</b>            印刷で見つからない文字やかすれた文字があるかどうかを確認します。</p> <p><b>a</b> [コピー]画面から以下の順に進んでください。            [詳細オプション] &gt; [イメージ詳細設定]</p> <p><b>b</b> 設定を調整します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [シャープネス]—現在の設定を大きくします。</li> <li>• [コントラスト]—現在の設定を大きくします。</li> </ul> <p><b>c</b> コピージョブを再送信します。</p> <p>印刷で見つからない文字やかすれた文字がありますか。</p>	<p>手順 9 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p><b>手順 9</b>            色が薄い出力や露出しすぎた出力があるかどうかを確認します。</p> <p><b>a</b> [コピー]画面から以下の順に進んでください。            [詳細オプション] &gt; [イメージ詳細設定]</p> <p><b>b</b> 次の設定を調整します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [背景削除]—現在の設定を小さくします。</li> <li>• [シャドウ描写]—現在の設定を小さくします。</li> </ul> <p><b>c</b> コピージョブを再送信します。</p> <p>ページには薄い色や露出しすぎた色が印刷されていますか。</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>に問い合わせてください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

## スキャナユニットが閉じない

対応	はい	いいえ
スキャナユニットとプリンタとの間に障害物がないか確認します。 <b>a</b> スキャナユニットを持ち上げます。 <b>b</b> スキャナユニットが開く原因となる障害物を取り除きます。 <b>c</b> スキャナユニットを下げます。  スキャナユニットが正しく閉じましたか。	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## Fax の問題を解決する

- 315 ページの「発信者 ID が表示されない」
- 316 ページの「FAX を送受信できない」
- 318 ページの「FAX を受信できるが送信できない」
- 319 ページの「FAX を送信できるが受信できない」
- 319 ページの「FAX および E メール機能がセットアップされていない」
- 320 ページの「受信した FAX の印刷品質が悪い」

## 発信者 ID が表示されない

対応	はい	いいえ
カスタマの電話会社に連絡し、ご使用の電話回線が発信者 ID サービスに加入しているか確認してください。  <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• お住まいの地域が複数の発信者 ID パターンに対応している場合は、標準設定を変更する必要がある場合があります。FSK(パターン 1)および DTMF(パターン 2)の 2 種類を設定できます。</li> <li>• FAX メニューでこれらの設定を利用できるかどうかは、お住まいの国または地域が複数の発信者 ID パターンに対応しているかどうかにより異なります。</li> <li>• カスタマの電話会社に連絡し、どちらのパターンまたは切り替え設定を使用するか決定してください。</li> </ul> 発信者 ID が表示されますか。	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## FAX を送受信できない

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b> ディスプレイにエラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されていないかチェックします。</p> <p>ディスプレイにエラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されていますか。</p>	エラーメッセージまたはステータスメッセージをクリアします。	手順 2 に進みます。
<p><b>手順 2</b> プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されているかを確認します。</p> <p>プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されていますか。</p>	手順 3 に進みます。	プリンタを適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続します。
<p><b>手順 3</b> 電源をチェックします。 プリンタが接続され、電源が入っているかどうか、<b>準備完了</b>がディスプレイに表示されているかどうかを確認します。</p> <p>プリンタの電源が入っていて、<b>準備完了</b>がディスプレイに表示されていますか。</p>	手順 4 に進みます。	プリンタの電源を入れてから、 <b>準備完了</b> がディスプレイに表示されるまで待機します。
<p><b>手順 4</b> プリンタ接続をチェックします。 以下の機器にケーブルが確実に接続されているか確認してください(該当する場合)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 電話</li> <li>• ハンドセット</li> <li>• 留守番電話</li> </ul> <p>ケーブルが確実に接続されていますか。</p>	手順 5 に進みます。	ケーブルを確実に接続します。
<p><b>手順 5</b></p> <p><b>a</b> 電話の差し込み口をチェックします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 電話線を差し込み口に差し込んでください。</li> <li>2 発信音を聞いてください。</li> <li>3 発信音が聞こえない場合は、別の電話線を差し込み口に差し込んでください。</li> <li>4 やはり発信音が聞こえない場合は、電話線を別の差し込み口に差し込んでください。</li> <li>5 発信音が聞こえたら、その差し込み口にプリンタを接続してください。</li> </ol> <p><b>b</b> FAX を送受信してみます。</p> <p>FAX を送受信できますか。</p>	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 6</b> プリンタがアナログ電話サービスまたは正しいデジタルコネクタに接続されているかどうかを確認します。</p> <p>FAX のモデムはアナログ装置です。一部の装置はプリンタに接続することができ、デジタル電話サービスを使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ISDN 電話サービスをご使用の場合は、プリンタを ISDN ターミナルアダプタのアナログ電話ポート(R インターフェイスポート)に接続してください。詳細について、また R インターフェイスポートの依頼については、ISDN プロバイダにお問い合わせください。</li> <li>• DSL をご使用の場合は、DSL フィルタまたはアナログ対応のルーターに接続してください。詳細については、DSL プロバイダにお問い合わせください。</li> <li>• PBX 電話サービスをご使用の場合は、PBX のアナログ接続部に接続しているか確認してください。アナログ接続部がない場合は、FAX 機用アナログ電話回線の設置をご検討ください。</li> </ul> <p>プリンタがアナログ電話サービスまたは正しいデジタルコネクタに接続されていますか。</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>プリンタをアナログ電話サービスまたは正しいデジタルコネクタに接続します。</p>
<p><b>手順 7</b> 発信音をチェックします。</p> <p>発信音が聞こえましたか。</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Fax 番号に発信し、正しく動作していることを確認します。</li> <li>• 別の装置が電話回線を使用している場合は、使用が終わるのを待ってから FAX を送信してください。</li> <li>• オンフックダイヤル機能をご使用の場合は、ボリュームを上げて発信音が聞こえるかどうかを確認してください。</li> </ul>
<p><b>手順 8</b> プリンタと電話回線間で、他の装置(留守番電話、モデム付きコンピュータ、または電話回線スプリッターなど)を一時的に切断し、Fax の送受信を試行します。</p> <p>FAX を送受信できますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 9 に進みます。</p>
<p><b>手順 9</b></p> <p><b>a</b> 一時的に割込通話をオフにする電話会社に、割込通話を一時的にオフにするキーパッドシーケンスをお問い合わせください。</p> <p><b>b</b> FAX を送受信してみます。</p> <p>FAX を送受信できますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 10 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
<b>手順 10</b> a 一時的にボイスメールサービスを無効にします。詳細については、電話会社にお問い合わせください。 <b>メモ:</b> ボイスメールとプリンタの両方を使用する場合は、プリンタ用にもう 1 本電話回線を追加するとよいでしょう。 b FAX を送受信してみます。  FAX を送受信できますか。	問題は解決しました。	手順 11 に進みます。
<b>手順 11</b> 原稿を一度に 1 ページスキャンしてください。 a FAX 番号にダイヤルしてください。 b 原稿を一度に 1 ページスキャンしてください。  FAX を送受信できますか。	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。

## FAX を受信できるが送信できない

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> プリンタが FAX モードであるかどうかを確認します。 ホーム画面で[FAX]にタッチし、プリンタを FAX モードにしてから、FAX を送信します。 <b>メモ:</b> マルチ送信アプリケーションは XPS 出力タイプに対応していません。XPS を使用するには、通常の FAX 方法を使用してください。  FAX を送信できますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<b>手順 2</b> 原稿を正しくセットします。 原稿を、表を上にして短辺から先に ADFトレイにセットしてください。もしくは原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットしてください。 <b>メモ:</b> はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADFトレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。  FAX を送信できますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<b>手順 3</b> ショートカット番号を正しく設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ショートカット番号がダイヤルしたい電話番号に設定されているかどうかを確認してください。</li> <li>電話番号に手動でダイヤルします。</li> </ul> FAX を送信できますか。	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。

## FAX を送信できるが受信できない

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b> トレイまたはフィーダーを確認します。 空の場合、トレイまたはフィーダーに用紙をセットしてください。</p> <p>Fax を受信できますか。</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p><b>手順 2</b> 着信音待機回数の設定をチェックします。</p> <p><b>a</b> Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。</li> <li>プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。</li> </ul> <p><b>b</b> [設定] &gt; [FAX 設定] &gt; [アナログ FAX 設定] の順にクリックします。</p> <p><b>c</b> [呼び出し回数] 欄にプリンタが応答するまでの呼び出し音の回数を入力してください。</p> <p><b>d</b> [送信] をクリックします。</p> <p>Fax を受信できますか。</p>	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
<p><b>手順 3</b> トナーカートリッジを交換してください。詳細については、同梱されている手順シートを参照してください。</p> <p>Fax を受信できますか。</p>	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## FAX および E メール機能がセットアップされていない

### メモ:

- 問題に対処する前に、Fax ケーブルが接続されているかどうかを確認してください。
- FAX および E メールを設定するまで赤のインジケータライトが点滅します。

対応	はい	いいえ
<p><b>a</b> ホーム画面から、次のメニューを選択します。</p> <p> &gt; [設定] &gt; [一般設定] &gt; [初期設定を実行] &gt; [はい] &gt; [送信]</p> <p><b>b</b> プリンタの電源を切り、再度電源を入れます。 プリンタディスプレイに[言語の選択]画面が表示されます。</p> <p><b>c</b> 言語を選択し、 を押します。</p> <p><b>d</b> お住まいの国または地域を選択し、次に[次へ]にタッチします。</p> <p><b>e</b> 時間帯を選択し、次に[次へ]にタッチします。</p> <p><b>f</b> [FAX]および[Eメール]を選択し、次に[次へ]にタッチします。</p> <p>FAX および E メール機能がセットアップされていますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>に問い合わせてください。</p>

## 受信した FAX の印刷品質が悪い

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b></p> <p>FAX を送信してきた人に以下をご依頼ください。</p> <p><b>a</b> 原稿の質に問題がないかどうかをチェックします。</p> <p><b>b</b> 可能であれば、FAX のスキャン解像度を高くすること。</p> <p><b>c</b> FAX の再送信。</p> <p>Fax 印刷品質は良好ですか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p><b>手順 2</b></p> <p>FAX の受信速度を下げてください。</p> <p><b>a</b> Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。</li> <li>• プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。</li> <li>• ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。</li> </ul> <p><b>b</b> [設定] &gt; [FAX 設定] &gt; [アナログ FAX 設定]の順にクリックします。</p> <p><b>c</b> [速度優先]メニューで、以下のいずれかをクリックしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 2400</li> <li>• 4800</li> <li>• 9600</li> <li>• 14400</li> <li>• 33600</li> </ul> <p><b>d</b> [送信]をクリックして、Fax を再送信します。</p> <p>Fax 印刷品質は良好ですか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 3</b> トナーカートリッジを交換してください。 [カートリッジ残り僅か [88.xy]]が表示された場合、カートリッジを交換し、Fax を再送信してください。</p> <p>Fax 印刷品質は良好ですか。</p>	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## スキャナの問題を解決する

- 321 ページの「コンピュータからスキャンできない」
- 322 ページの「文書または写真の一部しかスキャンされない」
- 322 ページの「スキャンされたイメージの質が悪い」
- 323 ページの「スキャンジョブが失敗しました」
- 323 ページの「スキャナユニットが閉じない」
- 324 ページの「スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする」
- 324 ページの「スキャナが応答しない」

### コンピュータからスキャンできない

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b> ジョブをスキャンする前に、プリンタの電源が入り、プリンタディスプレイに[準備完了]が表示されていることを確認します。</p> <p>ジョブをスキャンする前に、[準備完了]が表示されますか。</p>	手順 3 に進みます。	手順 2 に進みます。
<p><b>手順 2</b> プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。</p> <p>プリンタディスプレイにエラーメッセージが表示されますか。</p>	エラーメッセージを消してください。	手順 3 に進みます。
<p><b>手順 3</b> プリンタとプリントサーバー間のケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認してください。 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。</p> <p>プリンタとプリントサーバー間はケーブルで確実に接続されていますか。</p>	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。	ケーブルを確実に接続します。

## 文書または写真の一部しかスキャンされない

対応	はい	いいえ
<p>文書または写真の位置を確認します。 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。</p> <p>文書または写真が正しくセットされていますか。</p>	<p><a href="#">カスタマサポート</a>に問い合わせてください。</p>	<p>コピーする面を下にして文書または写真を原稿台ガラスの左上端にセットします。</p>

## スキャンされたイメージの質が悪い

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b> ディスプレイにエラーメッセージが表示されているかをチェックします。</p> <p>プリンタディスプレイにエラーメッセージが表示されますか。</p>	<p>エラーメッセージを消してください。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p><b>手順 2</b> 原稿の質をチェックしてください。</p> <p>原稿の質は良好ですか。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>出力品質を上げるには、スキャン解像度設定を高くします。</p>
<p><b>手順 3</b> 糸くずの出ないきれいな布を水で湿らせて、スキャナ原稿台ガラスと ADF 原稿台ガラスを清掃してください。</p> <p>スキャナ原稿台ガラスはきれいですか。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p><a href="#">230 ページの「原稿台ガラスを清掃する」</a>を参照してください。</p>
<p><b>手順 4</b> 文書または写真の位置を確認します。 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。</p> <p>文書または写真が正しくセットされていますか。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>コピーする面を下にして文書または写真を原稿台ガラスの左上端にセットします。</p>
<p><b>手順 5</b> 印刷ジョブを送信し、印刷品質の問題を確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [一般設定]メニューで、[エコモード]設定を調整します。</li> <li>• [コピー]メニューで[濃さ]を調整してください。</li> <li>• 印刷がかすれたままである場合は、トナーカートリッジを交換してください。</li> </ul> <p>印刷品質は良好ですか。</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p><a href="#">295 ページの「印刷品質の問題」</a>を参照してください。</p>
<p><b>手順 6</b> スキャンの設定を確認します。 [スキャン]画面で、[内容タイプ]および[内容のソース]の設定がスキャンされている文書に適しているか確認してください。</p> <p>[内容タイプ]および[内容のソース]の設定がスキャンされている文書に適していますか。</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>[内容タイプ]および[内容のソース]の設定を変更し、スキャンされている文書に合わせます。</p>

対応	はい	いいえ
<b>手順 7</b> 出力品質を上げるには、スキャン解像度設定を高くします。  解像度を上げることで、出力品質が上がりましたか。	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## スキャンジョブが失敗しました

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> ケーブル接続をチェックします。 イーサネットまたは USB ケーブルがコンピュータおよびプリンタにしっかりと接続されているか確認してください。  ケーブルはしっかりと接続されていますか。	手順 2 に進みます。	ケーブルを正しく接続します。
<b>手順 2</b> ファイル名が既に使用中かどうかを確認します。  ファイル名が既に使用中ですか。	ファイル名を変更します。	手順 3 に進みます。
<b>手順 3</b> スキャンする文書または写真が別のアプリケーションで開いていたり、別のユーザーが使用しているかどうかを確認します。  スキャンしたいファイルを別のアプリケーションまたはユーザーが開いていますか。	スキャンするファイルを閉じます。	手順 4 に進みます。
<b>手順 4</b> 送信先構成で[タイムスタンプを追加]または[既存のファイルを上書き]が選択されているかどうかを確認してください。  送信先構成で[タイムスタンプを追加]または[既存のファイルを上書き]が選択されていますか。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。	送信先構成で[タイムスタンプを追加]または[既存のファイルを上書き]を選択します。

## スキャナユニットが閉じない

対応	はい	いいえ
スキャナユニットに障害物があるかどうかを確認します。 <b>a</b> スキャナユニットを持ち上げます。 <b>b</b> スキャナユニットが開く原因となる障害物を取り除きます。 <b>c</b> スキャナユニットを下げます。  スキャナユニットが正しく閉じましたか。	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> 他のアプリケーションがスキャンに干渉しているかどうかを確認します。 使用していないアプリケーションをすべて終了させてください。  まだスキャンに時間がかかり過ぎるか、コンピュータがフリーズしますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
<b>手順 2</b> スキャンの解像度を下げてください。  まだスキャンに時間がかかり過ぎるか、コンピュータがフリーズしますか。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。	問題は解決しました。

## スキャナが応答しない

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。  プリンタの電源が入っていますか。	手順 2 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
<b>手順 2</b> プリンタのケーブルがしっかりプリンタとコンピュータ、プリントサーバー、オプション、その他のネットワーク機器に取り付けられているかどうかを確認します。  プリンタのケーブルがしっかりプリンタとコンピュータ、プリントサーバー、オプション、その他のネットワーク機器に取り付けられていますか。	手順 3 に進みます。	プリンタのケーブルをしっかりとプリンタとコンピュータ、プリントサーバー、オプション、その他のネットワーク機器に取り付けます。
<b>手順 3</b> プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されているかどうかを確認します。  プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されていますか。	手順 4 に進みます。	プリンタを適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続します。
<b>手順 4</b> 電気コンセントがスイッチやブレーカーで遮断されているかどうかを確認します。  電気コンセントがスイッチやブレーカーで遮断されていますか。	スイッチを入れるかブレーカーをリセットします。	手順 5 に進みます。
<b>手順 5</b> プリンタがサージ保護装置、無停電電源装置、または延長コードに接続されているかどうかを確認します。  プリンタがサージ保護装置、無停電電源装置、または延長コードに接続されていますか。	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。	手順 6 に進みます。

対応	はい	いいえ
<b>手順 6</b> コンセントに接続した他の電気機器を確認します。  他の電源機器は動作していますか。	他の電源機器をコンセントから取り外し、プリンタの電源を入れます。プリンタが動作しない場合、他の電源機器を再度接続し、手順 6 に進みます。	手順 7 に進みます。
<b>手順 7</b> プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。  プリンタとスキャナは動作していますか。	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## ホーム画面のアプリケーションの問題を解決する

### アプリケーションエラーが発生した場合

対応	はい	いいえ
<b>手順 1</b> システムログの関連する詳細情報をチェックします。 <b>a</b> Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。 プリンタの IP アドレスまたはホスト名が分からない場合: <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。</li> <li>ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP] セクションで IP アドレスを確認します。</li> </ul> <b>メモ:</b> IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。 <b>b</b> [設定] > [アプリ] > [アプリ管理] > [システム] タブ > [ログ] の順にクリックします。 <b>c</b> [フィルタ] メニューでアプリケーションの状態を選択します。 <b>d</b> [アプリケーション] メニューでアプリケーションを選択し、[送信] をクリックします。 エラーメッセージがログに表示されますか。	手順 2 に進みます。	<a href="#">カスタマサポート</a> までお問い合わせください。
<b>手順 2</b> エラーを解決します。 アプリケーションは動作しますか。	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> までお問い合わせください。

## 内蔵 WEB サーバーが開かない場合

対応	はい	いいえ
<p><b>手順 1</b> プリンタ IP アドレスが正しいか確認してください。 プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタのホーム画面</li> <li>[ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクション</li> <li>ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションを確認</li> </ul> <p><b>メモ:</b> IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。</p> <p>プリンタの IP アドレスは正しいですか。</p>	手順 2 に進みます。	正しいプリンタの IP アドレスを Web ブラウザのアドレスフィールドに入力します。 <b>メモ:</b> ネットワーク設定によっては、プリンタ IP アドレスが内蔵 Web サーバーにアクセスする前に、「https://」と入力しなければならない場合があります。この場合、「http://」は使用しません。
<p><b>手順 2</b> プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>プリンタの電源が入っていますか。</p>	手順 3 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
<p><b>手順 3</b> ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。</p> <p>ネットワーク接続は動作していますか。</p>	手順 4 に進みます。	システムサポート担当者に問い合わせてください。
<p><b>手順 4</b> プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。</p> <p>プリンタとプリントサーバー間はケーブルで確実に接続されていますか。</p>	手順 5 に進みます。	ケーブルを確実に接続します。
<p><b>手順 5</b> 一時的にウェブプロキシサーバーをオフにする <b>メモ:</b> プロキシサーバーが内蔵 WEB サーバーなど特定のウェブサイトへのアクセスをブロックまたは制限する場合があります。</p> <p>Web プロキシサーバーは無効ですか。</p>	手順 6 に進みます。	システムサポート担当者に問い合わせてください。
<p><b>手順 6</b> アドレスフィールドに正しい IP アドレスを入力し、内蔵 Web サーバーに再度アクセスします。</p> <p>内蔵 Web サーバーを開きましたか。</p>	問題は解決しました。	<a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。

## カスタマサポートに問い合わせる

カスタマサポートに問い合わせるときには、発生している問題、プリンタディスプレイのメッセージ、解決策を見つけるために実施したトラブルシューティング手順を説明してください。

プリンタモデルタイプとシリアル番号が必要です。詳細については、プリンタの背面にあるラベルを確認してください。シリアル番号は、メニュー設定ページにも表示されます。

Lexmark はさまざまな方法で、お客様の印刷の問題を解決できるように支援いたします。Lexmark Web サイト (<http://support.lexmark.com>) にアクセスし、次のいずれかを選択してください。

<b>技術ライブラリ (Tech Library)</b>	マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照し、一般的な問題を解決できます。
<b>E メール</b>	Lexmark チームに E メールを送信し、問題を説明できます。サービス担当者が対応し、問題を解決するための情報を提供します。
<b>ライブチャット (Live chat)</b>	サービス担当者と直接チャットができます。担当者がプリンタの問題の解決を行い、Assisted Service を通じてサポートを提供します。Assisted Service では、担当者がインターネット経由でモートでお客様のコンピュータに接続し、問題の解決、更新のインストール、または他のタスクの完了を実施し、お客様の Lexmark 製品が正しく動作するように支援できます。

電話によるサポートもご利用いただけます。米国またはカナダの場合、1-800-539-6275 までお電話ください。その他の国または地域については、<http://support.lexmark.com> をご覧ください。

# 通知

## 製品情報

製品名:

Lexmark MX710、MX711

機種番号:

7463

機種:

032、036、037、232、236、237

## 版通知

2014年8月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があります、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> を参照してください。

消耗品とダウンロードについては、<http://www.lexmark.com> を参照してください。

© 2014 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

## 商標

Lexmark、Lexmark とダイヤモンドのデザイン、MarkNet、および MarkVision は、米国およびその他の国において登録された Lexmark International, Inc. の商標です。

ScanBack は Lexmark International, Inc. の商標です。

Mac および Mac ロゴは、米国およびその他の国において登録された Apple Inc. の商標です。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

次の用語は、各企業の商標または登録商標です。

Albertus	The Monotype Corporation plc
Antique Olive	Monsieur Marcel OLIVE
Apple-Chancery	Apple Computer, Inc.
Arial	The Monotype Corporation plc
CG Times	The Monotype Corporation plc のライセンスによる Times New Roman に基づき、Agfa Corporation の製品です。
Chicago	Apple Computer, Inc.
Clarendon	Linotype-Hell AG およびその子会社
Eurostile	Nebiolo
Geneva	Apple Computer, Inc.
GillSans	The Monotype Corporation plc
Helvetica	Linotype-Hell AG およびその子会社
Hoefler	Jonathan Hoefler Type Foundry
ITC Avant Garde Gothic	International Typeface Corporation
ITC Bookman	International Typeface Corporation
ITC Mona Lisa	International Typeface Corporation
ITC Zapf Chancery	International Typeface Corporation
Joanna	The Monotype Corporation plc
Marigold	Arthur Baker
Monaco	Apple Computer, Inc.
New York	Apple Computer, Inc.
Oxford	Arthur Baker
Palatino	Linotype-Hell AG およびその子会社
Stempel Garamond	Linotype-Hell AG およびその子会社
Taffy	Agfa Corporation
Times New Roman	The Monotype Corporation plc
Univers	Linotype-Hell AG およびその子会社

その他のすべての商標は各所有者に帰属します。

AirPrint および AirPrint のロゴは Apple, Inc. の商標です。

## モジュラーコンポーネントに関する通知

この製品には、以下のモジュラーコンポーネントが含まれている場合があります。

Lexmark 規制タイプ/モデル LEX-M01-005、FCC ID: IYLLEXM01005、カナダ産業省 (IC) 規則: 2376A-M01005

## ライセンスに関する通知

この製品に関するすべてのライセンス通知は、インストールソフトウェア CD のルートディレクトリから表示することができます。

## 騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。

**メモ:** 製品によっては適用されないモードがあります。

1メートルの平均音圧 (dBA)	
印刷中	58
スキャン中	57
コピー中	58
レディ状態	33

値は変更される場合があります。最新の値については、[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) をご覧ください。

## 廃電気電子機器 (WEEE) 指令



WEEE のロゴは、ヨーロッパ連合諸国内での電気製品に関する特定のリサイクルプログラムおよび手順を示します。弊社は、製品のリサイクルを奨励しています。

リサイクルに関するお問い合わせの場合は、[www.lexmark.co.jp](http://www.lexmark.co.jp) から Lexmark ホームページにアクセスし、お近くの販売店の連絡先をお調べください。

## 製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

## 静電気の発生について



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、プリンタの金属フレームに触れてください。

## Energy Star (国際エネルギースター) プログラム

起動画面に「ENERGY STAR」マークが表示される Lexmark 製品は、出荷時に EPA (Environmental Protection Agency) ENERGY STAR 要件に準拠するよう構成されていることが、Lexmark によって認定されています。



## 温度に関する情報

動作環境温度	15.6 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F)
輸送時の温度	-40 ~ 43.3°C (-40 ~ 110°F)
保管時の温度と相対湿度	1 ~ 35°C (34 ~ 95°F) 8 ~ 80% RH

## レーザーについて

本機は、米国においてクラス I (1) レーザー製品に対する DHHS 21 CFR Chapter I, Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。本機には、クラス IIIb (3b) レーザーが内蔵されています。これは、787 ~ 800 ナノメートルの波長で動作する定格 10 ミリワットのガリウムヒ素レーザーです。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。

## レーザー注意ラベル

本機には、図のようなレーザーに関する注意ラベルが貼られていることがあります。

DANGER - Invisible laser radiation when cartridges are removed and interlock defeated. Avoid exposure to laser beam.  
 PERIGO - Radiação a laser invisível será liberada se os cartuchos forem removidos e o lacre rompido. Evite a exposição aos feixes de laser.  
 Opasnost - Nevidljivo lasersko zračenje kada su kasete uklonjene i poništena sigurnosna veza. Izbjegavati izlaganje zracima.  
 NEBEZPEČÍ - Když jsou vyjmuty kazety a je odblokována pojistka, ze zařízení je vysíláno neviditelné laserové záření. Nevystavujte se působení laserového paprsku.  
 FARE - Usynlig laserstråling, når patroner fjernes, og spærreanordningen er slået fra. Undgå at blive udsat for laserstrålen.  
 GEVAAR - Onzichtbare laserstraling wanneer cartridges worden verwijderd en een vergrendeling wordt genegeerd. Voorkom blootstelling aan de laser.  
 DANGER - Rayonnements laser invisibles lors du retrait des cartouches et du déverrouillage des loquets. Éviter toute exposition au rayon laser.  
 VAARA - Näkymätöntä lasersäteilyä on varottava, kun värikasetit on poistettu ja lukitus on auki. Vältä lasersäteelle altistumista.  
 GEFAHR - Unsichtbare Laserstrahlung beim Herausnehmen von Druckkassetten und offener Sicherheitssperre. Laserstrahl meiden.  
 ΚΙΝΔΥΝΟΣ - Εκκλυση άορατης ακτινοβολίας laser κατά την αφαίρεση των κασετών και την απασφάλιση της μανδάλωσης. Αποφεύγετε την έκθεση στην ακτινοβολία laser.  
 VESZÉLY - Nem látható lézersugárzás fordulhat elő a patronok eltávolításakor és a zárószervezet felbontásakor. Kerülje a lézersugárnak való kitettséget.  
 PERICOLO - Emissione di radiazioni laser invisibili durante la rimozione delle cartucce e del blocco. Evitare l'esposizione al raggio laser.  
 FARE - Usynlig laserstråling når kassetene tas ut og sperren er satt ut av spill. Unngå eksponering for laserstrålen.  
 NIEBEZPIECZENSTWO - niewidzialne promieniowanie laserowe podczas usuwania kaset i blokady. Należy unikać nasświetlenia promieniem lasera.  
 ОПАСНО! Невидимое лазерное излучение при извлеченных картриджах и снятии блокировки. Избегайте воздействия лазерных лучей.  
 Pozor - Nebezpečnostvo neviditeľného laserového žiarenia pri odobratých kazetách a odblokovanej poistke. Nevystavujte sa lúčom.  
 PELIGRO: Se producen radiaciones láser invisibles al extraer los cartuchos con el interbloqueo desactivado. Evite la exposición al haz de láser.  
 FARA - Osynlig laserstrålning när patroner tas ur och spärrmekanismen är upphävd. Undvik exponering för laserstrålen.  
 危険 - 当移除碳粉盒及互锁失效时会产生看不见的激光辐射, 请避免暴露在激光光束下。  
 危険 - 移除碳粉匣与安全連續開關失效時會產生看不見的雷射辐射。請避免暴露在雷射光束下。  
 危険 - カートリッジが取り外され、内部ロックが無効になると、見えないレーザー光が放射されます。このレーザー光に当たらないようにしてください。

## 電力消費量

### 製品の消費電力

次の表は、本製品の消費電力を記したものです。

メモ：一部のモードが本製品に適用されない場合があります。

モード	説明	消費電力 (W)
印刷	製品が電子入力からハードコピーの出力を生成している状態	825 (MX710)、925 (MX711)
コピー	製品がハードコピーの原稿からハードコピーの出力を生成している状態	860 (MX710)、960 (MX711)
スキャン	製品がハードコピーの文書をスキャンしている状態	130
準備完了	製品が印刷ジョブを待機している状態	110(準備完了 1)、55(準備完了 2)
スリープ モード	製品が高レベルの省エネモードにある状態	14 (MX710)、15 (MX711)
ハイバネート	製品が低レベルの省エネモードにある状態	0.7
オフ時	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチがオフになっている状態	0

上記の消費電力は、時間平均で測定したものです。瞬間的な消費電力は、時間平均の値を大幅に上回る場合があります。

これらの数値は変更される場合があります。最新の値については、[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) を参照してください。

## スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分):	20
-----------------------------------	----

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を1～120分の間に変更できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

## ハイバネートモード

この製品には、ハイバネートモードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。ハイバネートモードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる上体です。

次のすべての方法で、ハイバネートモードに入ることができます。

- ハイバネートタイムアウトを使用する。
- 電力モードの定期実行を使用する
- スリープ/ハイバネートボタンを使用する

すべての国または地域における本機の工場出荷時のデフォルト ハイバネート タイムアウト	3 日
--	-----

ジョブが印刷された後、ハイバネートモードに入る前にプリンタが待機する時間は、1時間から1ヶ月の範囲で変更できます。

## オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

## 合計の消費電力量

合計の消費電力量を計算することも、役に立つ場合があります。消費電力の単位はワットで表されているため、実際の消費電力量を計算するには、それぞれの運転モードにおける動作時間をかける必要があります。合計の消費電力量は、それぞれの運転モードにおける消費電力量を合計したものとなります。

## 日本の VCCI 規定

製品にこのラベルが表示されている場合、次の要件を満たしています。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A
---

## 通信端末機器の規制に関する通知

このセクションでは、ファクシミリなどの通信端末機器を含む製品の規制に関する情報を提供しています。

### 日本における通信に関する通知

内蔵のオプションモデムは日本の電気通信法に準拠し、証明書番号 A11-0160001 によって電気通信端末機器審査協会による認証を受けています。

	Lexmark International, Inc.
	LEX-M03-002
	A11-0160001JP

## ワイヤレス製品の規制に関する通知

このセクションでは、(たとえばワイヤレスネットワークカードまたは非接触カードリーダーなどの)トランスミッターを含むワイヤレス製品の規制に関する情報を提供しています。

### 高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはるかに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm (8 インチ) 確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

# 索引

## 数値

- 2100 枚トレイ
  - 設置 46
  - 用紙をセットする 65
- 250 枚トレイ
  - 設置 46
  - 用紙をセット 58
- 550 枚トレイ
  - 設置 46
  - 用紙をセット 58

## 記号

- [x] ページ紙詰まり、上部背面ドアを開いてください。[202] 253
- [x] ページ紙詰まり、手差しフィーダーから用紙を取り除いてください。[250] 259
- [x]-page jam, lift front cover to remove cartridge. ([x] ページ紙詰まり、正面カバーを持ち上げ、カートリッジを取り外してください。)[200-201] 250
- [x] ページ紙詰まり、自動フィーダー上部カバーを開いてください [28y.xx] 261
- [x] ページ紙詰まり、トレイ [x] を開いてください。[24x] 258
- [x] ページ紙詰まり、上部および下部背面ドアを開いてください。[231-234] 254
- [x]-page jam, remove standard bin jam. ([x] ページ紙詰まり、標準排紙トレイから詰まった用紙を取り除いてください。)[203] 256
- [x]-紙詰まり、トレイ 1 を取り外し、両面印刷エリアから用紙を取り除いてください。[235-239] 257

## A

- 内蔵 Web サーバーにアクセスする 20
- NIC メニューを有効にする 158
- アダプタプラグ 123
- ハードウェアオプションを追加する
  - プリントドライバ 52
- ADF
  - 使用してコピー 93

- 明るさの調整
  - 内蔵 Web サーバー 223
  - プリンタディスプレイ 223
- コピー品質の調整 98
- ディスプレイの明るさの調整 223
- スリープモードを調整する 222
- トナーの濃さを調整する 86
- 管理者設定
  - 内蔵 Web サーバー 244
- 詳細オプション
  - コピーオプション 104
  - E メールオプション 112
  - FAX オプション 136
  - FTP オプション 143
- 留守番電話
  - セットアップ 115
- AppleTalk メニュー 163
- アプリケーション
  - ホーム画面 22
  - 理解 21
- ケーブルを接続する 49
- 使用可能な内蔵オプション 27
- 紙詰まりを防止する 83
- 紙詰まりを防止する 247

## B

- 迷惑 FAX のブロック 133
- ボタン、プリンタコントロールパネル 15
- ボタン、タッチスクリーン
  - 使用 18

## C

- ケーブル
  - イーサネット 49
  - USB 49
- 印刷ジョブをキャンセルする
  - コンピュータから 92
  - プリンタコントロールパネルから 91
- E メールをキャンセルする 110
- 内蔵 Web サーバーを開けない 326
- カードコピー
  - セットアップ 23
- 厚紙
  - 用紙をセット 71
  - ヒント 78

- カートリッジ残り僅か [88.xy] 263
- カートリッジほぼ残り僅か [88.xy] 263
- カートリッジが非常に低下していません、推定残りページ [x] [88.xy] 263
- [給紙源] を [カスタム文字列] に変更 [用紙の向き] にセット 263
- [給紙源] を [カスタム紙種名] に変更 [用紙の向き] にセット 263
- [給紙源] を [用紙サイズ] に変更 [用紙の向き] にセット 264
- [給紙源] を [用紙タイプ] [用紙サイズ] に変更 [用紙の向き] にセット 264
- Check tray [x] connection (トレイ [x] の接続を確認してください) 264
- 応答しないプリンタを確認する 281
- 部品と消耗品の状況を確認する 232
- 部品と消耗品の状況を確認する 232
- 仮想ディスプレイを確認する
  - 内蔵 Web サーバーを使用する 244
- 仮想ディスプレイを確認する
  - 内蔵 Web サーバーを使用する 244
- 清掃
  - プリンタの外観 229
  - 原稿台ガラス 230
  - プリンタの清掃 229
- Close door or insert cartridge (ドアを閉じるか、カートリッジを挿入してください) 264
- ジョブを再開する場合は原稿台のカバーを閉じ、原稿をセットしてください [2yy.xx] 265
- 正面ドアを閉じてください 265
- 上部アクセスカバーを閉じてください 265
- 丁合印刷
  - コピーオプション 103
- 丁合印刷する 99

- 複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります [39] 265
  - 印刷に圧縮された画像が表示される 296
  - コンフィデンシャルデータ
    - セキュリティ情報 228
  - コンフィデンシャルジョブ
    - 印刷設定を修正する 91
  - コンフィデンシャル印刷ジョブ 89
    - Macintosh コンピュータから印刷 90
    - Windows から印刷 90
  - コンフィデンシャル印刷メニュー 172
  - 構成変更、一部の保持されたジョブが復元されませんでした [57] 265
  - 構成情報
    - ワイヤレスネットワーク 53
  - MP メニューを構成する 146
  - 設定
    - 消耗品通知、イメージングユニット 245
    - 消耗品通知、メンテナンスキット 245
    - 消耗品通知、トナーカートリッジ 245
  - E メール設定を構成する 106
  - ポート設定を構成する 56
  - 消耗品通知を設定する 245
  - 着信識別サービスへの接続 127
  - ワイヤレスネットワークに接続する
    - 暗証番号方式を使用する 54
    - プッシュボタン設定方式を使用する 54
  - 内蔵 Web サーバーを使用する 55
  - ワイヤレスセットアップウィザードを使用する 54
  - 節約設定
    - 明るさ、調整 223
    - エコモード 221
    - 静音モード 221
    - スリープモード 222
  - カスタマサポートに問い合わせる 326
  - 内容
    - E メール設定 111
  - 内容のソース
    - E メール設定 111
    - FAX オプション 134
  - 内容の種類
    - E メール設定 111
    - FAX オプション 134
  - コントロールパネル、プリンタ 15
    - インジケータランプ 15
    - スリープボタンランプ 15
  - コントローラボード
    - アクセス 27
  - 部数
    - コピーオプション 104
  - コピージョブ、キャンセル
    - ADF を使用 102
    - 原稿台ガラスを使用 102
  - コピーオプション
    - 詳細オプション 104
    - 丁合印刷 103
  - 部数 104
  - 濃さ 103
  - ショートカットとして保存 104
  - 印刷面 (両面印刷) 103
  - コピー品質
    - 調整 98
  - コピー画面
    - 内容のソース 104
    - 内容の種類 104
    - オプション 103
  - コピー設定メニュー 183
  - コピーの問題に対処する
    - コピー機が応答しない 312
    - 文書または写真の一部しかコピーされない 313
    - コピー品質が悪い 313
    - スキャンされたイメージの質が悪い 322
    - スキャナユニットが閉じない 315, 323
  - コピー
    - オーバーレイメッセージを追加 102
    - 品質の調整 98
    - コピージョブをキャンセルする 102
    - 丁合印刷する 99
    - プリンタコントロールパネルを使用してショートカットを作成する 95
    - カスタムジョブ 101
    - サイズの異なる用紙 97
    - 拡大 98
    - ヘッダーまたはフッターを挿入する 101
  - 1 枚の用紙に複数ページをコピーする 100
  - 用紙の両面 (両面) 97
  - レターヘッド紙 95
  - OHP フィルム 94
  - 写真 94
  - コピーの区切りとしてセパレータ紙を挿入する 100
  - クイックコピー 93
  - 縮小 98
  - トレイを選択する 96
  - 異なるサイズ 96
  - ADF を使用 93
  - 原稿台ガラスを使用 94
  - サイズの異なる用紙をコピーする 97
  - 1 枚の用紙に複数ページをコピーする 100
  - 用紙の両面にコピーする (両面コピー) 97
  - OHP フィルムにコピーする 94
  - Fax 宛先ショートカットを作成
    - 内蔵 Web サーバーを使用する 131
  - FTP ショートカットを作成する
    - 内蔵 Web サーバーを使用する 137
  - カスタム名メニュー 155
  - カスタム用紙タイプ
    - 割り当て 76
  - カスタム用紙タイプ名
    - 作成 76
  - カスタムスキャンサイズメニュー 156
  - カスタム紙種[x]
    - 名前を変更する 76
  - カスタム紙種メニュー 154
  - カスタマサポート
    - 問い合わせ 326
- D**
- 濃さ
    - コピーオプション 103
    - E メールオプション 111
    - FAX オプション 135
    - スキャンオプション 142
  - 日時、FAX
    - 設定 128
  - 夏時間、設定 128
  - 標準設定給紙源メニュー 146
  - 不良フラッシュが検出されました [51] 265

## 遅延送信

- FAX オプション 136
- デバイスおよびネットワーク設定情報
  - 消去 226
- サイズの異なる用紙、コピー 97
- デジタル加入者回線(DSL)
  - FAX の初期設定 119
- デジタル電話サービス
  - FAX の初期設定 121
- ディレクトリリスト
  - 印刷 91
- Disk full 62(ディスクが満杯です 62) 266
- ディスクが満杯です。スキャンジョブがキャンセルされました 266
- Disk must be formatted for use in this device(このデバイスで使用するにはディスクをフォーマットする必要があります) 266
- ディスクのワイプ 226
- 問題解決策の表示
  - プリンタディスプレイがブランク 283
- 表示、プリンタコントロールパネル 15
  - 明るさの調整 223
- プリンタハードディスクの廃棄 225
- 着信識別サービス、FAX 接続 127
- ドキュメント、印刷
  - Macintosh から 86
  - Windows から 86
- DSL フィルタ 119
- 両面コピー 97

## E

- エコモード設定 221
- セキュリティ設定の編集メニュー 170
- 内蔵ソリューション情報
  - 消去 226
- 内蔵 Web サーバー
  - アクセス 20
  - 管理者設定 244
  - 部品の状況を確認する 232
  - 消耗品の状況を確認する 232
- Fax 宛先ショートカットを作成 131
- FTP ショートカットを作成する 137
- E メールショートカットを作成する 107
- FAX の初期設定 114
- コンフィデンシャル印刷設定を修正する 91
- ネットワーク設定 244
- アクセスの問題 326
- コンピュータにスキャン 140
- E メールアラートをセットアップする 244
- 内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド
  - 入手先 244
- 内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド
  - 入手先 228
- 二酸化炭素排出量に関する通知 330, 333, 334
- プリンタハードディスクの暗号化を設定する 227
- コピーの拡大 98
- 封筒
  - 用紙をセット 71
  - 使用する際のヒント 78
- 環境設定
  - ディスプレイの明るさ、調整 223
  - エコモード 221
  - 静音モード 221
  - スリープモード 222
- 一時データファイルを消去メニュー 172
- ハードディスクメモリを消去する 226
- 不揮発性メモリを消去する 226
- 揮発性メモリを消去する 225
- USB ドライブ読み取りエラー USB を取り外してください 266
- USB ハブ読み取りエラーハブを取り外してください 266
- イーサネットネットワーク
  - イーサネット印刷の設定を準備する 52
- イーサネットポート 49
- イーサネットネットワーク設定 準備 52
- 構成をエクスポートする
  - 内蔵 Web サーバーを使用する 26
- EXT ポート 49
- プリンタの外観 清掃 229

## E メール

- キャンセル 110
- E メールアラート
  - 消耗品低下レベル 244
  - 紙詰まり 244
  - セットアップ 244
- E メール機能
  - セットアップ 106
- E メールオプション
  - 詳細オプション 112
  - 濃さ 111
  - メッセージ 110
  - 原稿サイズ 111
  - ページ設定 112
  - 受信者 110
  - 解像度 111
  - ショートカットとして保存 111
  - 送信形式 111
  - 件名 110
- E メール画面
  - オプション 110, 112
- E メール設定メニュー 195
- E メールショートカット、作成
  - 内蔵 Web サーバーを使用する 107
- E メール、送信
  - ショートカット番号を使用 108
  - アドレス帳を使用する 109
- E メール
  - E メール本文を追加 109
  - 件名を追加 109
  - 出力ファイルタイプ変更 109
  - E メール設定を構成する 106
  - 内蔵 Web サーバーを使用してショートカットを作成 107
  - プリンタコントロールパネルを使用してショートカットを作成する 107
  - E メール機能をセットアップする 106
  - ショートカット番号を使用 108
  - アドレス帳を使用する 109
  - プリンタコントロールパネルを使用する 108
- F
- 出荷時標準設定
  - 復元 246
- Fax
  - 送信 129, 130
  - 予定時刻に送信する 130

- FAX および E メール機能
    - セットアップ 319
  - FAX および E メール機能がセットアップされていない 319
  - FAX ログ
    - 表示 132
  - FAX メモリフル 266
  - FAX モード(アナログ FAX 設定)メニュー 186
  - FAX 名、設定 127
  - FAX 番号、設定 127
  - FAX オプション
    - 詳細オプション 136
    - 内容のソース 134
    - 内容の種類 134
    - 濃さ 135
    - 遅延送信 136
    - ページ設定 135
    - 解像度 135
    - スキャンプレビュー 135
  - FAX パーティションが動作しません。システム管理者に連絡してください。 267
  - FAX ポート 49
  - FAX サーバーの[送信先形式]が設定されていません。システム管理者に連絡してください。 267
  - FAX の初期設定
    - 国または地域固有 123
    - デジタル電話サービス 121
    - DSL 接続 119
    - 標準電話回線接続 115
    - VoIP 120
  - FAX ステーション名が設定されていません。システム管理者に連絡してください。 267
  - FAX ステーション番号が設定されていません。システム管理者に連絡してください。 267
  - FAX の問題に対処する
    - 発信者 ID が表示されない 315
    - FAX を受信できるが送信できない 318
    - FAX を送信できるが受信できない 319
    - FAX を送受信できない 316
    - 受信した FAX の印刷品質が悪い 320
  - Fax
    - 迷惑 FAX のブロック 133
    - FAX ジョブをキャンセルする 133
  - 解像度を変更する 132
  - 夏時間を使用するようにプリンタを設定する 128
  - 内蔵 Web サーバーを使用してショートカットを作成 131
  - プリンタコントロールパネルを使用してショートカットを作成する 131
  - 着信識別サービス 127
  - FAX の初期設定 114
  - FAX の転送 134
  - FAX の保留 133
  - FAX の濃さ調整 132
  - Fax を予定時刻に送信する 130
  - プリンタコントロールパネルを使用して送信する 128
  - 日付および時刻の設定 128
  - FAX 番号の設定 127
  - 送信 FAX 名の設定 127
  - FAX ログの閲覧 132
  - FCC 通知 334
  - ファイル名
    - スキャンオプション 142
  - プリンタに関する詳細情報を見つける 9
  - プリンタの IP アドレスを確認する 20
  - 仕上げメニュー 209
  - ファームウェアカード 27
  - フラッシュドライブ
    - 印刷 87
  - フラッシュドライブメニュー 203
  - フラッシュドライブ
    - サポートされているファイルタイプ 88
  - フォントサンプルリスト
    - 印刷 91
  - 用紙とお気に入り
    - セットアップ 22
  - FAX の転送 134
  - FTP
    - FTP オプション 142
  - FTP アドレス
    - プリンタコントロールパネルを使用してショートカットを作成する 138
  - FTP アドレス、スキャン
    - ショートカット番号を使用 139
    - プリンタコントロールパネルを使用する 138
  - FTP オプション
    - 詳細オプション 143
  - FTP 142
  - FTP 設定メニュー 200
- ## G
- グリーン設定
    - エコモード 221
    - 静音モード 221
- ## H
- ハードウェアオプション、追加
    - プリントドライバ 52
  - 保持されたジョブ 89
    - Macintosh コンピュータから印刷 90
    - Windows から印刷 90
  - ヘルプメニュー 218
  - ホーム画面のアイコンの非表示 21
  - FAX の保留 133
  - ホーム画面
    - カスタマイズ 21
    - アイコンの非表示 21
    - アイコンの表示 21
  - ホーム画面のアプリケーション
    - 設定 22
    - 情報を見つける 22
  - ホーム画面のボタンおよびアイコン
    - 説明 16
  - HTML メニュー 217
- ## I
- ホーム画面のアイコン
    - 非表示 21
    - 表示 21
  - 画像メニュー 218
  - イメージングユニット
    - 注文 234
  - イメージングユニットが低下しています [84.xy] 267
  - イメージングユニットがほぼ低下しています [84.xy] 267
  - イメージングユニットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [84.xy] 267
  - 構成をインポートする
    - 内蔵 Web サーバーを使用する 26
  - Incompatible tray [x] [59](互換性のないトレイ [x] [59]) 268

正しくない用紙サイズ、[給紙源] を開いてください [34] 268

個別の設定情報

消去 226

FAX の初期設定 114

内蔵 Web サーバーを使用する 114

トレイ [x] を挿入 268

ヘッダーまたはフッターを挿入する 101

両面ユニットの取り付け 268

トレイ [x] を挿入 269

内蔵ソリューションポートを取り付ける 34

オプションカードを取り付ける 32

オプションを取り付ける

取り付け順序 46

プリンタを取り付ける 51

プリンタハードディスクを取り付ける 39

2100 枚トレイを取り付ける 46

250 枚トレイを取り付ける 46

550 枚トレイを取り付ける 46

メモリ不足のためフラッシュメモリで

フラグ処理ができません [37] 269

メモリ不足のためジョブを照合できません [37] 269

メモリ不足のためリソース保存機能をサポートできません [35] 269

メモリ不足、一部の保持されたジョブが削除されました [37] 269

メモリ不足、一部の保持されたジョブが復元されません [37] 269

内蔵オプション 27

内蔵プリントサーバー

問題に対処する 284

内蔵ソリューションポート

ポート設定を変更する 56

設置 34

問題に対処する 284

コンピュータの IP アドレス

確認 20

IP アドレス、プリンタ

確認 20

IPv6 メニュー 161

## J

紙詰まり

アクセス 248

防止 247

メッセージ 248

紙詰まり、取り除く

背面ドアの後ろ 254

両面 257

自動原稿フィーダーの上部カバー 261

手差しフィーダー 259

トレイ [x] 258

プリンタ内部 250

背面ドア 253

標準排紙トレイの紙詰まり 256

ジョブアカウントメニュー 211

## L

ラベル、用紙

ヒント 79

レターヘッド

コピー 95

用紙をセット、2100 枚トレイ 65

用紙をセット、多目的フィーダ

— 71, 79

用紙をセットする、トレイ 58, 79

ランプ、インジケータ 15

ラインフィルタ 119

LINE ポート 49

トレイのリンク 75, 76

[給紙源] を [カスタム文字列] [用紙の向き] にセット 270

[給紙源] を [カスタム紙種名] [用紙の向き] にセット 270

[給紙源] を [用紙サイズ] [用紙の向き] にセット 270

[給紙源] を [用紙タイプ] [用紙サイズ] [用紙の向き] にセット 270

手差しフィーダーを [カスタム文字列] [用紙の向き] にセット 271

手差しフィーダーを [カスタム紙種名] [用紙の向き] にセット 271

手差しフィーダーを [用紙サイズ] [用紙の向き] にセット 271

手差しフィーダーを [用紙タイプ]

[用紙サイズ] [用紙の向き] にセット 271

用紙をセット

厚紙 71

封筒 71

2100 枚トレイのレターヘッド

紙 65

多目的フィーダーのレターヘッド

紙 71

トレイのレターヘッド紙 58

多目的フィーダー 71

OHP フィルム 71

レターヘッド紙をセットする

用紙の向き 79

用紙をセットする

2100 枚トレイ 65

250 枚トレイ 58

550 枚トレイ 58

## M

メンテナンスキット

注文 234

メンテナンスキットが低下していません [80.xy] 271

メンテナンスキットがほぼ低下していません [80.xy] 272

メンテナンスキットが非常に低下していません、推定残りページ [x]

[80.xy] 272

選択したトレイの用紙でコピーする 96

メモリ

プリンタに取り付けられたタイ

プ 225

メモ리카ード 27

設置 31

メモリが満杯です [38] 272

メモリアル、FAX を印刷できません 272

メモリアル、FAX を送信できません 272

メニュー設定ページ

印刷 57

メニュー

アクティブ NIC 158

AppleTalk 163

コンフィデンシャル印刷 172

MP を構成する 146

コピー設定 183

カスタム名 155

カスタムスキャンサイズ 156

カスタム紙種 154

標準設定給紙源 146

図 145

セキュリティ設定の編集 170

一時データファイルの消去 172

E メール設定 195

FAX モード (アナログ FAX 設定) 186

仕上げ 209

フラッシュドライブ 203

FTP 設定 200

ヘルプ 218

HTML 217

画像 218  
 IPv6 161  
 ジョブアカウント 211  
 その他のセキュリティ設定 171  
 ネットワーク[x] 158  
 ネットワークカード 160  
 ネットワークレポート 159  
 用紙セット方法 153  
 用紙サイズ/タイプ 147  
 用紙の粗さ 150  
 用紙の重量 152  
 パラレル[x] 164  
 PCL Emul 214  
 PDF 214  
 PostScript 214  
 印刷品質 211  
 レポート 157  
 セキュリティ監査ログ 173  
 シリアル[x] 166  
 日付と時間を設定 173  
 設定 208  
 SMTP セットアップ 169  
 標準ネットワーク 158  
 標準 USB 163  
 代替サイズ 150  
 TCP/IP 160  
 ユニバーサル設定 156  
 ユーティリティ 213  
 ワイヤレス 162  
 XPS 213  
 メニュー図 145  
 メッセージ  
   E メールオプション 110  
   その他のセキュリティ設定メニュー 171  
 モバイルデバイス  
   印刷 89  
 プリンタを移動する 10, 242, 243  
 マルチ転送  
   プロファイルを追加する 24  
   セットアップ 24  
 多目的フィーダー  
   用紙をセット 71  
 個人ショートカット  
   概要 23

## N

ネットワーク[x] メニュー 158  
 ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54] 272  
 ネットワークカードメニュー 160  
 ネットワークレポートメニュー 159

ネットワーク設定  
   内蔵 Web サーバー 244  
 ネットワーク設定ページ  
   印刷 57  
 ネットワークガイド  
   入手先 244  
 No analog phone line connected to modem, fax is disabled. (アナログ電話回線がモデムに接続されていません。Fax が無効です。) 272  
 騒音レベル 330  
 Lexmark の [消耗品タイプ] ではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy] 273  
 不揮発性メモリ 225  
   消去 226  
 リソースのためにフラッシュメモリに十分な領域がありません [52] 273  
 通知 328, 330, 331, 332, 333, 334  
 残りページ数  
   推定 233

## O

オプションカード  
   設置 32  
 オプション  
   2100 枚トレイ、取り付け 46  
   250 枚トレイ、取り付け 46  
   550 枚トレイ、取り付け 46  
   ファームウェアカード 27  
   内蔵ソリューションポート、取り付け 34  
   メモリカード 27, 31  
   プリンタハードディスク、設置 39  
   プリンタハードディスク、取り外し 43  
 オプション、コピー画面  
   コピー元 103  
   拡大縮小 103  
 オプション、タッチスクリーン  
   コピー 103  
   E メール 110, 112  
 注文  
   イメージングユニット 234  
   メンテナンスキット 234  
 消耗品を注文する  
   トナーカートリッジ 233  
 ケーブルの整理 49  
 原稿サイズ  
   E メールオプション 111

スキャンオプション 142  
 出力ファイルタイプ  
   変更 109

## P

ページ設定  
   E メールオプション 112  
   FAX オプション 135  
   スキャンオプション 143  
 用紙  
   特性 80  
   サイズの異なる、コピー 97  
   レターヘッド 81  
   プレプリント用紙 81  
   リサイクル 81  
   保存 100  
   選択 81  
   保存 80, 83  
   使用できない 81  
   ユニバーサルサイズ設定 58  
   再生紙を使用する 220  
 用紙の交換が必要 273  
 用紙特性 80  
 給紙の問題に対処  
   紙詰まりを取り除いてもメッセージが消えない 287  
 紙詰まり  
   防止 247  
 紙詰まり、取り除く  
   背面ドアの後ろ 254  
   両面 257  
   自動原稿フィーダーの上部カバー 261  
   手差しフィーダー 259  
   トレイ[x] 258  
   プリンタ内部 250  
   標準排紙トレイの紙詰まり 256  
   上部背面ドア 253  
 用紙セット方法メニュー 153  
 用紙サイズ  
   設定 58  
 用紙サイズ/タイプ 147  
 用紙サイズ  
   プリンタでサポート 83  
 用紙の粗さメニュー 150  
 用紙タイプ  
   設定 58  
 用紙タイプ  
   プリンタでサポート 84  
 用紙の重さメニュー 152  
 用紙の重量  
   プリンタでサポート 84

- パラレル [x] メニュー 164  
パラレルポート[x]が無効です [56] 273  
部品  
 状況を確認する 232  
 確認、プリンタコントロールパネルから 232  
 確認、内蔵 Web サーバーを使用する 232  
 純正 Lexmark を使用する 233  
PCL メニュー 214  
PDF メニュー 214  
個人 ID 番号方式  
 使用 54  
電話スプリッター 120  
写真  
 コピー 94  
コピーの区切りとしてセパレータ紙を挿入する 100  
ポート設定  
 設定 56  
PostScript メニュー 214  
電源コードソケット 49  
イーサネットネットワークでプリンタを設定する準備をする 52  
プリントドライバ  
 ハードウェアオプション、追加 52  
印刷が均一でない 302  
印刷ジョブ  
 キャンセル、コンピュータから 92  
印刷品質  
 原稿台ガラスを清掃する 230  
印刷品質の問題に対処する  
 空白ページ 300  
 文字の端が角になっている 295  
 切り取られたページと画像 296  
 印刷に圧縮された画像が表示される 296  
 印刷後の背景がグレーになる 297  
 水平の線が印刷に表示される 298  
 印刷が均一でない 302  
 印刷が暗すぎる 303  
 印刷が明るすぎる 304  
 プリンタが真っ黒のページを印刷する 301  
 ページで異常を繰り返す 305  
 印刷に影の画像が表示される 306  
 歪んだ印刷 306  
 横の線が印刷に表示される 307  
 縦の線 308  
 トナーフォグまたは背景の網掛け 309  
 トナーが摩擦ではがれ落ちる 310  
 印刷にトナーのしみが表示される 310  
 OHP フィルムの印刷品質が悪い 310  
 印刷の濃さが均一ではない 311  
 白の線 311  
印刷の問題に対処する  
 印刷時に封筒の封が閉じられる 289  
 フラッシュドライブ読み取りエラー 289  
 保持されたジョブが印刷されない 288  
 正しくない文字が印刷される 290  
 印刷の余白が正しくない 299  
 紙詰まりが発生したページが再印刷されない 286  
 ジョブが正しくないトレイから印刷される 290  
 ジョブが正しくない用紙で印刷される 290  
 ジョブが印刷されない 292  
 大きなジョブが丁合印刷されない 291  
 多言語 PDF ファイルが印刷されない 291  
 用紙が巻いてしまう 299  
 頻繁な紙詰まり 287  
 想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる 293  
 トレイのリンクが動作しない 294  
 予期しない改ページが発生する 295  
プリンタ 51  
 基本モデル 11  
 完全に設定 11  
 最小スペース 10  
 移動 10, 242, 243  
 設置場所を選択する 10  
 搬送 243  
プリンタ構成 11  
プリンタコントロールパネル 15  
 初期状態のデフォルト、復元 246  
インジケータランプ 15  
スリープボタンランプ 15  
プリンタを再起動する必要があります。最後のジョブが完了していない可能性があります。 274  
プリンタハードディスク  
 廃棄 225  
 暗号化 227  
 設置 39  
 取り外し 43  
 ワイプ 226  
プリンタハードディスクの暗号化 227  
プリンタハードディスクメモリ  
 消去 226  
プリンタ情報  
 入手先 9  
プリンタの IP アドレス  
 確認 20  
何も印刷されないページがある 300  
プリンタメッセージ  
 [x] ページ紙詰まり、上部背面ドアを開いてください。[202] 253  
 [x] ページ紙詰まり、手差しフィーダーから用紙を取り除いてください。[250] 259  
 [x]-page jam, lift front cover to remove cartridge. ([x] ページ紙詰まり、正面カバーを持ち上げ、カートリッジを取り外してください。)[200-201] 250  
 [x] ページ紙詰まり、自動フィーダー上部カバーを開いてください [28y.xx] 261  
 [x] ページ紙詰まり、トレイ [x] を開いてください。[24x] 258  
 [x] ページ紙詰まり、上部および下部背面ドアを開いてください。[231-234] 254  
 [x]-page jam, remove standard bin jam. ([x] ページ紙詰まり、標準排紙トレイから詰まった用紙を取り除いてください。)[203] 256  
 [x]-紙詰まり、トレイ 1 を取り外し、両面印刷エリアから用紙を取り除いてください。[235-239] 257  
 カートリッジ残り僅か [88.xy] 263  
 カートリッジほぼ残り僅か [88.xy] 263  
 カートリッジが非常に低下しています、推定残りページ [x] [88.xy] 263

- [ 給紙源 ] を [ カスタム文字列 ] に変更 [ 用紙の向き ] にセット 263
- [ 給紙源 ] を [ カスタム紙種名 ] に変更 [ 用紙の向き ] にセット 263
- [ 給紙源 ] を [ 用紙サイズ ] に変更 [ 用紙の向き ] にセット 264
- [ 給紙源 ] を [ 用紙タイプ ] [ 用紙サイズ ] に変更 [ 用紙の向き ] にセット 264
- Check tray [x] connection (トレイ [x] の接続を確認してください) 264
- Close door or insert cartridge (ドアを閉じるか、カートリッジを挿入してください) 264
- ジョブを再開する場合は原稿台のカバーを閉じ、原稿をセットしてください [2yy.xx] 265
- 正面ドアを閉じてください 265
- 上部アクセスカバーを閉じてください 265
- 複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります [39] 265
- 構成変更、一部の保持されたジョブが復元されませんでした [57] 265
- 不良フラッシュが検出されました [51] 265
- Disk full 62 (ディスクが満杯です 62) 266
- ディスクが満杯です。スキャンジョブがキャンセルされました 266
- Disk must be formatted for use in this device (このデバイスで使用するにはディスクをフォーマットする必要があります) 266
- ディスク殆ど満杯レベル。  
Securely clearing disk space. (ディスク領域を安全に消去してください。) 266
- USB ドライブ読み取りエラー  
USB を取り外してください 266
- USB ハブ読み取りエラーハブを取り外してください 266
- FAX メモリフル 266
- FAX パーティションが動作しません。システム管理者に連絡してください。 267
- FAX サーバーの [ 送信先形式 ] が設定されていません。システム管理者に連絡してください 267
- FAX ステーション名が設定されていません。システム管理者に連絡してください。 267
- FAX ステーション番号が設定されていません。システム管理者に連絡してください。 267
- イメージングユニットが低下しています [84.xy] 267
- イメージングユニットがほぼ低下しています [84.xy] 267
- イメージングユニットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [84.xy] 267
- Incompatible tray [x] [59] (互換性のないトレイ [x] [59]) 268
- 正しくない用紙サイズ、[ 給紙源 ] を開いてください [34] 268
- トレイ [x] を挿入 268
- 両面ユニットの取り付け 268
- トレイ [x] を挿入 269
- メモリ不足のためフラッシュメモリデフラグ処理ができません [37] 269
- メモリ不足のためジョブを照合できません [37] 269
- メモリ不足のためリソース保存機能をサポートできません [35] 269
- メモリ不足、一部の保持されたジョブが削除されました [37] 269
- メモリ不足、一部の保持されたジョブが復元されません [37] 269
- [ 給紙源 ] を [ カスタム文字列 ] [ 用紙の向き ] にセット 270
- [ 給紙源 ] を [ カスタム紙種名 ] [ 用紙の向き ] にセット 270
- [ 給紙源 ] を [ 用紙サイズ ] [ 用紙の向き ] にセット 270
- [ 給紙源 ] を [ 用紙タイプ ] [ 用紙サイズ ] [ 用紙の向き ] にセット 270
- 手差しフィーダーを [ カスタム文字列 ] [ 用紙の向き ] にセット 271
- 手差しフィーダーを [ カスタム紙種名 ] [ 用紙の向き ] にセット 271
- 手差しフィーダーを [ 用紙サイズ ] [ 用紙の向き ] にセット 271
- 手差しフィーダーを [ 用紙タイプ ] [ 用紙サイズ ] [ 用紙の向き ] にセット 271
- メンテナンスキットが低下していません [80.xy] 271
- メンテナンスキットがほぼ低下しています [80.xy] 272
- メンテナンスキットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [80.xy] 272
- メモリが満杯です [38] 272
- メモリフル、FAX を印刷できません 272
- メモリフル、FAX を送信できません 272
- ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54] 272
- No analog phone line connected to modem, fax is disabled. (アナログ電話回線がモデムに接続されていません。Fax が無効です。) 272
- Lexmark の [ 消耗品タイプ ] ではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy] 273
- リソースのためにフラッシュメモリに十分な領域がありません [52] 273
- 用紙の交換が必要 273
- パラレルポート [x] が無効です [56] 273
- プリンタを再起動する必要があります。最後のジョブが完了していません。可能性があります。 274
- 見つからないか応答しないカートリッジを取り付け直してください [31.xy] 274
- 見つからないか応答しないイメージングユニットを取り付け直してください [31.xy] 274
- 故障したハードディスクを取り外してください [61] 274
- 梱包材を取り除いてください、[ エリア名 ] 274
- 標準排紙トレイから用紙を取り除いてください 274
- ジョブを再開する場合は、すべての原稿を交換してください。 274
- カートリッジを交換してください、推定残りページ 0 [88.xy] 275

- カートリッジを交換してください、プリンタリージョンが一致しません [42.xy] 275
- イメージングユニットを交換してください、推定残りページ 0 [84.xy] 275
- ジョブを再開する場合は、詰まっている原稿を交換してください。 276
- ジョブを再開する場合は、最後にスキャンされたページと紙詰まりの原稿を交換してください。 276
- メンテナンスキットを交換してください、推定残りページ 0 [80.xy] 276
- 見つからないフューザーを交換してください [80.xx] 276
- ローラーキット交換してください [81.xx] 276
- Replace separator pad (セパレータパッドを交換してください) 276
- サポートされていないカートリッジを交換してください [32.xy] 277
- サポートされていないイメージングユニットを交換してください [32.xy] 277
- Replace wiper (ワイパーを交換してください) 277
- 保持されたジョブを復元しますか? 277
- Scan Document Too Long (文書のスキャンが長すぎます) 277
- Scanner automatic feeder cover open (スキャナ自動フィーダーのカバーが開いています) 277
- Scanner disabled by admin [840.01] (管理者によってスキャナが無効にされています [840.01]) 277
- スキャナが無効です問題が解決しない場合は、システム管理者に連絡してください。 [840.02] 278
- Scanner jam, remove all originals from the scanner [2yy.xx] (スキャナ紙詰まり、原稿をすべてスキャナから取り除いてください [2yy.xx]) 278
- Scanner jam, remove jammed originals from the scanner [2yy.xx] (スキャナ紙詰まり、原稿をスキャナから取り除いてください [2yy.xx]) 278
- Scanner maintenance required soon, use ADF Kit [80] (まもなくスキャナメンテナンスが必要です。ADF キットを使用してください [80]) 278
- シリアルオプション [x] エラー [54] 278
- シリアルポート[x]が無効です [56] 278
- 保持されたジョブが復元されませんでした 278
- 標準ネットワークソフトウェアエラー [54] 279
- 標準 USB ポートが無効です [56] 279
- Supply needed to complete job (ジョブを完了するには消耗品が必要です) 279
- 取付けられたディスクが多過ぎます [58] 279
- 取り付けられているフラッシュオプションが多すぎます [58] 279
- 挿入されているトレイが多過ぎます [58] 280
- サポートされていないトレイ [58] の用紙サイズ 280
- 未フォーマットのフラッシュが検出されました [53] 280
- Unsupported camera mode, unplug camera and change mode (サポートされていないカメラモードです。カメラを切断し、モードを変更してください) 280
- サポートされていないディスク 280
- スロット [x] のサポートされていないオプション [55] 280
- サポートされていない USB ハブ、取り外してください 266
- USB ポート[x]が無効です [56] 280
- Weblink サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。 281
- プリンタオプションの問題に対処する
- 内部オプションが検出されません 283
  - 内蔵プリントサーバー 284
  - 内蔵ソリューションポート 284
  - トレイの問題 285
  - USB またはパラレルインターフェイスカード 286
- プリンタの部品
- コントローラボード 27
- プリンタの問題、基本的な解決 281
- プリンタセキュリティ情報 228
- 印刷
- プリンタコントロールパネルから印刷ジョブをキャンセルする 91
  - ディレクトリリスト 91
  - フォントサンプルリスト 91
  - 用紙 86
  - モバイルデバイスから 89
  - フラッシュドライブから 87
  - Macintosh から 86
  - Windows から 86
  - メニュー設定ページ 57
  - ネットワーク設定ページ 57
  - ディレクトリリストを印刷する 91
  - ドキュメントを印刷する 86
  - フォントサンプルリストを印刷する 91
  - メニュー設定ページを印刷する 57
  - ネットワーク設定ページを印刷する 57
  - コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する
    - Macintosh コンピュータから印刷 90
    - Windows から 90
- 用紙を印刷する 86
- フラッシュドライブから印刷する 87
  - モバイルデバイスから印刷する 89
- 印刷速度が低下する 293
- マニュアル
- 入手先 9
- プッシュボタン設定方式使用 54
- Q**
- 印刷品質メニュー 211
  - 静音モード 221

**R**

受信者

E メールオプション 110

再生紙

使用 81, 220

リサイクル

Lexmark 梱包 224

Lexmark 製品 224

トナーカートリッジ 224

コピーの縮小 98

騒音を低減する 221

見つからないか応答しないカートリッジを取り付け直してください

[31.xy] 274

見つからないか応答しないイメージングユニットを取り付け直してください [31.xy] 274

遠隔操作パネル

セットアップ 25

故障したハードディスクを取り外してください [61] 274

梱包材を取り除いてください、[エリア名] 274

標準排紙トレイから用紙を取り除いてください 274

プリンタハードディスクを取り外す 43

印刷ジョブを繰り返し 89

Macintosh コンピュータから印刷 90

Windows から印刷 90

ページで異常を繰り返す 305

ジョブを再開する場合は、すべての原稿を交換してください。274

カートリッジを交換してください、推定残りページ 0 [88.xy] 275

カートリッジを交換してください、プリンタリビジョンが一致しません [42.xy] 275

イメージングユニットを交換してください、推定残りページ 0

[84.xy] 275

ジョブを再開する場合は、詰まっている原稿を交換してください。276

ジョブを再開する場合は、最後にスキャンされたページと紙詰まりの原稿を交換してください。276

メンテナンスキットを交換してください、推定残りページ 0 [80.xy] 276

見つからないフューザーを交換してください [80.xx] 276

ローラーキット交換してください

[81.xx] 276

Replace separator pad(セパレータパッドを交換してください) 276

サポートされていないカートリッジを交換してください [32.xy] 277

サポートされていないイメージングユニットを交換してください

[32.xy] 277

Replace wiper(ワイパーを交換してください) 277

トナーカートリッジの交換 236, 238

レポート

表示 245

レポートメニュー 157

印刷ジョブを戻す 89

Macintosh コンピュータから印刷 90

Windows から印刷 90

解像度

E メールオプション 111

FAX オプション 135

スキャンオプション 142

解像度、FAX

変更 132

保持されたジョブを復元しますか? 277

初期状態のデフォルトを復元する 246

RJ-11 アダプタ 123

**S**

安全情報 7, 8

ショートカットとして保存

コピーオプション 104

E メールオプション 111

スキャンオプション 142

用紙節約 100

Scan Document Too Long(文書のスキャンが長すぎます) 277

スキャンオプション

濃さ 142

ファイル名 142

原稿サイズ 142

ページ設定 143

解像度 142

ショートカットとして保存 142

スキャンプレビュー 143

送信形式 142

スキャンプレビュー

スキャンオプション 143

スキャンプレビュー

FAX オプション 135

スキャン画面

内容のソース 143

内容の種類 143

コンピュータへのスキャン

セットアップ 141

ネットワークへのスキャン

セットアップ 25

使用 137

スキャンの問題に対処する

コンピュータからスキャンできない 321

文書または写真の一部しかスキャンされない 322

スキャンジョブが失敗しました 323

スキャナユニットが閉じない 315, 323

スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする 324

スキャナ

自動原稿フィーダー(ADF) 14

機能 13

原稿台ガラス 14

Scanner automatic feeder cover open(スキャナ自動フィーダーのカバーが開いています) 277

Scanner disabled by

admin[840.01](管理者によってスキャナが無効にされています [840.01]) 277

スキャナが無効です問題が解決しない場合は、システム管理者に連絡してください。[840.02] 278

原稿台ガラス

清掃 230

使用してコピー 94

Scanner jam, remove all originals from the scanner

[2yy.xx](スキャナ紙詰まり、原稿をすべてスキャナから取り除いてください[2yy.xx]) 278

Scanner jam, remove jammed originals from the scanner

[2yy.xx](スキャナ紙詰まり、原稿をスキャナから取り除いてください [2yy.xx]) 278

Scanner maintenance required soon, use ADF Kit [80](まもなくスキャナメンテナンスが必要です。)

- ADF キットを使用してください [80]) 278
  - スキャン
    - フラッシュドライブから 141
    - クイックコピー 93
    - 内蔵 Web サーバーを使用してコンピュータに 140
    - FTP アドレス 138, 139
  - コンピュータへのスキャン 141
    - 内蔵 Web サーバーを使用する 140
  - フラッシュドライブにスキャンする 141
  - FTP アドレスにスキャンする
    - コンピュータを使用してショートカットの作成 137
    - ショートカット番号を使用 139
    - アドレス帳を使用する 139
    - プリンタコントロールパネルを使用する 138
  - ネットワーク上の保存場所にスキャンする 137
  - セキュリティ
    - コンフィデンシャル印刷設定を修正する 91
  - セキュリティ監査ログメニュー 173
  - セキュリティ設定情報
    - 消去 226
  - セキュリティ Web ページ
    - 入手先 228
  - プリンタの設置場所を選択する 10
  - 用紙を選択する 81
  - 送信形式
    - E メールオプション 111
    - スキャンオプション 142
  - Fax を送信する 129
  - プリンタコントロールパネルを使用して Fax を送信する 128
  - プリンタコントロールパネルを使用して E メールを送信する 108
  - Fax を送信
    - ショートカットを使用 129
    - アドレス帳を使用する 130
  - Fax を予定時刻に送信する 130
  - アドレス帳を使用して Fax を送信する 130
  - シリアル [x] メニュー 166
  - シリアルオプション [x] エラー [54] 278
  - シリアルポート[x]が無効です [56] 278
  - シリアル印刷
    - セットアップ 56
    - 日付と時間を設定メニュー 173
  - 設定
    - 用紙サイズ 58
    - 用紙タイプ 58
    - TCP/IP アドレス 160
  - FAX 番号の設定 127
  - 送信 FAX 名の設定 127
  - ユニバーサル用紙サイズを設定する 58
  - E メールアラートをセットアップする 244
  - Fax の設定
    - 国または地域固有 123
    - デジタル電話サービス 121
    - DSL 接続 119
    - 標準電話回線接続 115
    - VoIP 接続 120
  - FAX および E メール機能のセットアップ 319
  - シリアル印刷を設定する 56
  - 設定メニュー 208
  - プリンタを搬送する 243
  - ショートカット、作成
    - コピー画面 95
    - E メール 107
    - Fax 宛先 131
    - FTP アドレス 138
    - FTP 宛先 137
  - ホーム画面のアイコンの表示 21
  - 印刷面(両面印刷)
    - コピーオプション 103
  - スリープモード
    - 調整 222
  - SMTP セットアップメニュー 169
  - 保持されたジョブが復元されませんでした 278
  - 標準ネットワークメニュー 158
  - 標準ネットワークソフトウェアエラー [54] 279
  - 標準 USB メニュー 163
  - 標準 USB ポートが無効です [56] 279
  - 揮発性に関する記述 225
  - 部品の状況
    - 確認 232
  - 消耗品の状況
    - 確認 232
  - 保存
    - 用紙 83
    - 消耗品 235
  - 印刷ジョブの保存 89
  - 横の線が印刷に表示される 307
  - 縦の線が印刷に表示される 308
  - 線が表示される 311
  - 件名と本文情報
    - E メールへ追加 109
  - 代替サイズメニュー 150
  - 消耗品
    - 状況を確認する 232
    - 確認、プリンタコントロールパネルから 232
    - 確認、内蔵 Web サーバーを使用する 232
    - 保存 235
    - 純正 Lexmark を使用する 233
    - 再生紙を使用する 220
  - 消耗品、注文
    - イメージングユニット 234
    - メンテナンスキット 234
    - トナーカートリッジ 233
  - Supply needed to complete job (ジョブを完了するには消耗品が必要です) 279
  - 消耗品通知
    - 設定 245
  - サポートされているフラッシュドライブ 88
  - サポートされている用紙サイズ 83
  - サポートされている用紙タイプ 84
  - サポートされている用紙の重さ 84
- ## T
- TCP/IP メニュー 160
  - 通信に関する通知 334
  - スキャナが応答しない 324
  - ヒント
    - 厚紙 78
    - ラベル、用紙 79
    - 封筒を使用する 78
    - レターヘッド紙で使用する 79
    - OHP フィルム 79
  - 封筒を使用する場合のヒント 78
  - レターヘッド紙を使用する場合のヒント 79
  - トナーカートリッジ
    - 交換 236, 238
  - トナーカートリッジ
    - 注文 233
    - リサイクル 224
  - トナーの濃さ
    - 調整 86

- 取付けられたディスクが多過ぎます [58] 279
  - 取り付けられているフラッシュオプションが多過ぎます [58] 279
  - 挿入されているトレイが多過ぎます [58] 280
  - タッチスクリーン
    - ボタン 18
  - OHP フィルム
    - コピー 94
    - 用紙をセット 71
    - ヒント 79
  - トレイ
    - 用紙をセット 58
  - サポートされていないトレイ [58] の用紙サイズ 280
  - トレイ
    - リンク 75, 76
    - リンク解除 75, 76
  - 問題に対処する
    - アプリケーションエラーが発生した場合 325
    - 内蔵 Web サーバーを開けない 326
    - 応答しないプリンタを確認する 281
    - カスタマサポートに問い合わせる 326
    - FAX および E メール機能がセットアップされていない 319
    - 基本的なプリンタの問題を解決する 281
    - スキャナが応答しない 324
  - 問題に対処する、コピー
    - コピー機が応答しない 312
    - 文書または写真の一部しかコピーされない 313
    - コピー品質が悪い 313
    - スキャンされたイメージの質が悪い 322
    - スキャナユニットが閉じない 315, 323
  - 問題に対処する、表示
    - プリンタディスプレイがブランク 283
  - 問題に対処する、FAX
    - 発信者 ID が表示されない 315
    - FAX を受信できるが送信できない 318
    - FAX を送信できるが受信できない 319
    - FAX を送受信できない 316
  - 受信した FAX の印刷品質が悪い 320
  - 対処、給紙
    - 紙詰まりを取り除いてもメッセージが消えない 287
  - 問題に対処する、印刷
    - 印刷時に封筒の封が閉じられる 289
    - フラッシュドライブ読み取りエラー 289
    - 保持されたジョブが印刷されない 288
    - 正しくない文字が印刷される 290
    - 印刷の余白が正しくない 299
    - 紙詰まりが発生したページが再印刷されない 286
    - ジョブが正しくないトレイから印刷される 290
    - ジョブが正しくない用紙で印刷される 290
    - ジョブが印刷されない 292
    - 大きなジョブが丁合印刷されない 291
    - 多言語 PDF ファイルが印刷されない 291
    - 用紙が巻いてしまう 299
    - 頻繁な紙詰まり 287
    - 想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる 293
    - トレイのリンクが動作しない 294
    - 予期しない改ページが発生する 295
  - 対処、印刷品質
    - 空白ページ 300
    - 文字の端が角になっている 295
    - 切り取られたページと画像 296
    - 印刷に圧縮された画像が表示される 296
    - 印刷後の背景がグレーになる 297
    - 水平の線が印刷に表示される 298
    - 印刷が均一でない 302
    - 印刷が暗すぎる 303
    - 印刷が明るすぎる 304
    - プリンタが真っ黒のページを印刷する 301
    - ページで異常を繰り返す 305
    - 印刷に影の画像が表示される 306
    - 歪んだ印刷 306
    - 横の線が印刷に表示される 307
  - 縦の線 308
  - トナーフォグまたは背景の網掛け 309
  - トナーが摩擦ではがれ落ちる 310
  - 印刷にトナーのしみが表示される 310
  - OHP フィルムの印刷品質が悪い 310
  - 印刷の濃さが均一ではない 311
  - ページの白い線 311
  - 問題に対処する、プリンタオプション
    - 内部オプションが検出されません 283
    - 内蔵プリントサーバー 284
    - 内蔵ソリューションポート 284
    - トレイの問題 285
    - USB またはパラレルインターフェイスカード 286
  - 問題に対処する、印刷
    - 印刷速度が低下する 293
  - 問題に対処する、スキャン
    - コンピュータからスキャンできない 321
    - 文書または写真の一部しかスキャンされない 322
    - スキャンジョブが失敗しました 323
    - スキャナユニットが閉じない 315, 323
    - スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする 324
- ## U
- ホーム画面のボタンおよびアイコンを理解する 16
  - 印刷の濃さが均一ではない 311
  - 未フォーマットのフラッシュが検出されました [53] 280
  - ユニバーサル用紙サイズ
    - 設定 58
  - ユニバーサル設定メニュー 156
  - トレイのリンク解除 75, 76
  - Unsupported camera mode, unplug camera and change mode (サポートされていないカメラモードです。カメラを切断し、モードを変更してください) 280
  - スロット [x] のサポートされていないオプション [55] 280

サポートされていない USB ハブ、  
取り外してください 266  
USB ポート 49  
USB ポート[x]が無効です  
[56] 280  
USB またはパラレルインターフェイ  
スカード  
問題に対処する 286  
ショートカット番号を使用  
FTP アドレスにスキャンする 139  
用紙とお気に入りを使用する 86  
再生紙を使用する 220  
ショートカットを使用  
Fax を送信 129  
アドレス帳を使用する 109  
Fax を送信 130  
タッチスクリーンのボタンを使用す  
る 18  
ユーティリティメニュー 213

## V

印刷ジョブを確認 89  
Macintosh コンピュータから印  
刷 90  
Windows から印刷 90  
縦の隙間が表示される 311  
表示  
レポート 245  
FAX ログの閲覧 132  
仮想ディスプレイ  
確認、内蔵 Web サーバーを使用  
する 244  
ボイスメール  
セットアップ 115  
ボイスオーバーインターネットプロト  
コル (VoIP)  
FAX の初期設定 120  
隙間が表示される 311  
VoIP アダプタ 120  
揮発性メモリ 225  
消去 225  
揮発性  
記述 225

## W

Weblink サーバーが設定されてい  
ません。システム管理者に連絡し  
てください。 281  
プリンタハードディスクのワイ  
プ 226  
ワイヤレスメニュー 162

ワイヤレスネットワーク  
構成情報 53  
ワイヤレスネットワーク設定  
内蔵 Web サーバーを使用す  
る 55  
ワイヤレスセットアップウィザード  
使用 54

## X

XPS メニュー 213